

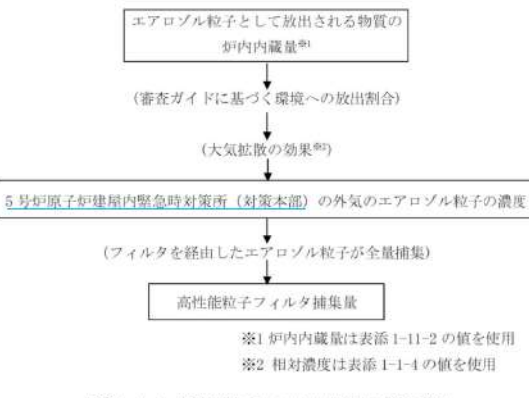
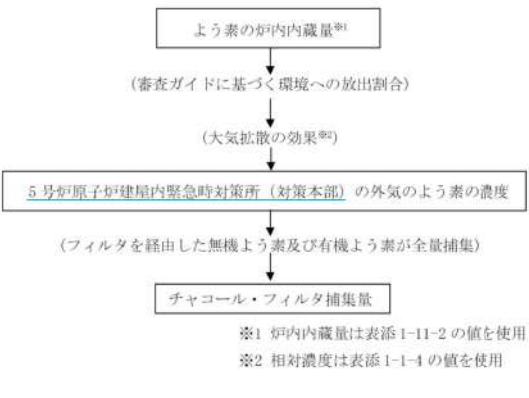
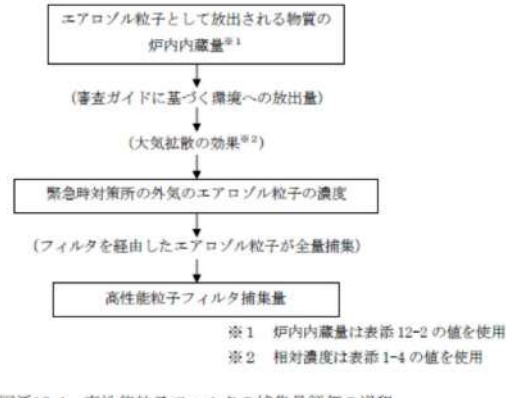
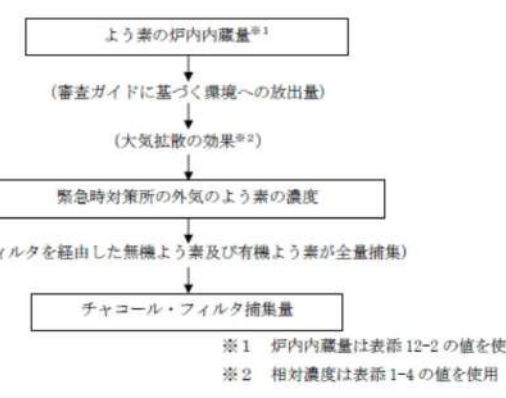
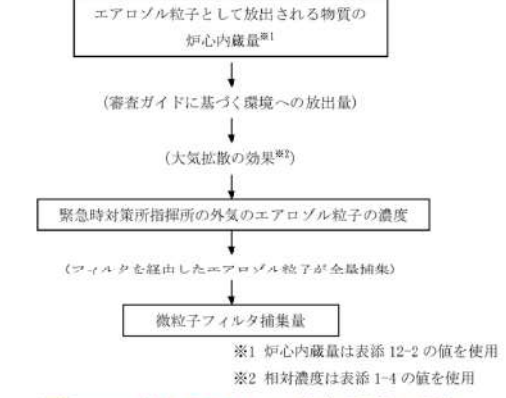
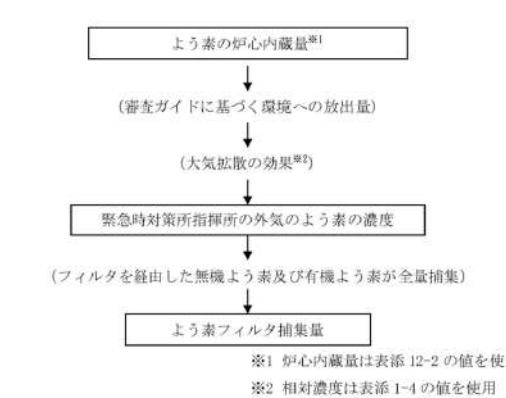
赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）  
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）  
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

第61条 緊急時対策所（補足説明資料）

大飯発電所3 / 4号炉	女川原子力発電所2号炉	泊発電所3号炉	相違理由
<p>添付資料12</p> <p>非常用フィルタ装置の除去効率の設定について</p> <p>非常用フィルタ装置は、エアロゾル粒子の捕集が可能な高性能粒子フィルタ及び無機よう素と有機よう素の捕集が可能なチャコール・フィルタを有している。</p> <p>緊急時対策所の居住性に係る被ばく評価においては、フィルタの除去効率を、設計値を基に高性能粒子フィルタは99.99%、チャコール・フィルタは99.75%としている。</p> <p>以下に、温度及び湿度条件並びにフィルタの保持容量の観点から、被ばく評価におけるフィルタ除去効率の設定の妥当性について示す。</p> <p>1. 温度及び湿度条件について</p> <p>緊急時対策所は、原子炉建屋から離れた建屋内に設置されているため、温度や湿度が通常時に比べて大きく変わることはなく、フィルタの性能が低下するような環境にはならない。したがって、温度及び湿度条件の観点において、フィルタの除去効率を高性能粒子フィルタは99.99%、チャコール・フィルタは99.75%と設定することは妥当である。</p> <p>2. 保持容量について</p> <p>各フィルタの保持容量と事故期間中でのフィルタの捕集量を比較し、フィルタの保持容量が捕集量に対し十分大きいことから、被ばく評価におけるフィルタ除去効率の設定が妥当であることを示す。</p> <p>(1) フィルタの捕集量の評価方法</p> <p>フィルタの捕集量は、安定核種を考慮した炉心内蔵量及び審査ガイドに定められる核種ごとの大気中への放出割合並びに大気拡散の効果、緊急時対策所非常用送風機の風量から算出した。</p> <p>なお、各フィルタが捕集可能な物質は全てフィルタ内に捕集されるものとした。</p> <p>また、評価に当たっては、放射性雲が通過する期間（事故発生24時間後から34時間後までの10時間）において、緊急時対策所非常用送風機が1000m<sup>3</sup>/hの風量で運転しているものと仮定した。</p> <p>図添12-1及び図添12-2に、フィルタの捕集量評価過程について示す。</p> <p>【柏崎刈羽6 / 7号炉まとめ資料より参考掲載】                      5号炉原子炉建屋内緊急時対策所（対策本部）の居住性に係る被ばく評価においては、可搬型陽圧化空調機の各フィルタの除去効率を、設計値を基に99.9%としている。</p> <p>【柏崎刈羽6 / 7号炉まとめ資料より参考掲載】                      5号炉原子炉建屋内緊急時対策所（対策本部）は、6号及び7号炉の原子炉建屋から離れた建屋内（5号炉原子炉建屋内）に設置されているため、温度や湿度が通常時に比べて大きく変わることはなく、フィルタの性能が低下するような環境にはならない。</p>	<p>添付資料12</p> <p>可搬型新設緊急時対策所空気浄化フィルタユニットの除去効率の設定について</p> <p>可搬型新設緊急時対策所空気浄化フィルタユニットは、エアロゾル粒子の捕集が可能な微粒子フィルタ及び無機よう素と有機よう素の捕集が可能なよう素フィルタを有している。</p> <p>緊急時対策所指揮所及び緊急時対策所待機所の居住性に係る被ばく評価においては、フィルタの除去効率を設計値を基に微粒子フィルタは99.99%、よう素フィルタは有機よう素及び無機よう素を99.75%、99.99%としている。</p> <p>以下に、温度及び湿度条件並びにフィルタの保持容量の観点から、被ばく評価におけるフィルタ除去効率の設定の妥当性について示す。</p> <p>1. 温度及び湿度条件について</p> <p>緊急時対策所指揮所及び緊急時対策所待機所は、原子炉建屋から離れた建屋内に設置されているため、温度や湿度が通常時に比べて大きく変わることはなく、フィルタの性能が低下するような環境にはならない。したがって、温度及び湿度条件の観点において、フィルタの除去効率を微粒子フィルタは99.99%、よう素フィルタは有機よう素及び無機よう素を99.75%、99.99%と設定することは妥当である。</p> <p>2. 保持容量について</p> <p>各フィルタの保持容量と事故期間中でのフィルタの捕集量を比較し、フィルタの保持容量が捕集量に対し十分大きいことから、被ばく評価におけるフィルタ除去効率の設定が妥当であることを示す。</p> <p>(1) フィルタの捕集量の評価方法</p> <p>フィルタの捕集量は、安定核種を考慮した炉心内蔵量及び審査ガイドに定められる核種ごとの大気中への放出割合並びに大気拡散の効果、可搬型新設緊急時対策所空気浄化ファンの風量から算出した。相対濃度はより保守的な捕集量となるよう緊急時対策所指揮所の値を用い、緊急時対策所指揮所を代表として評価した。</p> <p>なお、各フィルタが捕集可能な物質はすべてフィルタ内に捕集されるものとした。</p> <p>また、評価に当たっては、放射性雲が通過する期間（事故発生24時間後から34時間後までの10時間）において、可搬型新設緊急時対策所空気浄化ファンが25m<sup>3</sup>/minの風量で運転しているものと仮定した。</p> <p>図添12-1及び図添12-2に、フィルタの捕集量評価過程について示す。</p> <p>【柏崎】記載方針の相違（2-3③の相違）                      ①の相違</p> <p>【女川】評価条件の相違                      ・泊はよう素類の性状を考慮し、設計上期待できる値として、無機よう素の除去効率を99.99%としている。（大飯と同様）</p> <p>【柏崎】記載方針の相違（2-3③の相違）                      ①の相違</p> <p>【女川】評価条件の相違                      ・泊はよう素類の性状を考慮し、設計上期待できる値として、無機よう素の除去効率を99.99%としている。（大飯と同様）</p> <p>【女川】設計の相違                      ・ファン流量の相違</p>	<p>添付資料12</p> <p>可搬型新設緊急時対策所空気浄化フィルタユニットの除去効率の設定について</p> <p>可搬型新設緊急時対策所空気浄化フィルタユニットは、エアロゾル粒子の捕集が可能な微粒子フィルタ及び無機よう素と有機よう素の捕集が可能なよう素フィルタを有している。</p> <p>緊急時対策所指揮所及び緊急時対策所待機所の居住性に係る被ばく評価においては、フィルタの除去効率を設計値を基に微粒子フィルタは99.99%、よう素フィルタは有機よう素及び無機よう素を99.75%、99.99%としている。</p> <p>以下に、温度及び湿度条件並びにフィルタの保持容量の観点から、被ばく評価におけるフィルタ除去効率の設定の妥当性について示す。</p> <p>1. 温度及び湿度条件について</p> <p>緊急時対策所指揮所及び緊急時対策所待機所は、原子炉建屋から離れた建屋内に設置されているため、温度や湿度が通常時に比べて大きく変わることはなく、フィルタの性能が低下するような環境にはならない。したがって、温度及び湿度条件の観点において、フィルタの除去効率を微粒子フィルタは99.99%、よう素フィルタは有機よう素及び無機よう素を99.75%、99.99%と設定することは妥当である。</p> <p>2. 保持容量について</p> <p>各フィルタの保持容量と事故期間中でのフィルタの捕集量を比較し、フィルタの保持容量が捕集量に対し十分大きいことから、被ばく評価におけるフィルタ除去効率の設定が妥当であることを示す。</p> <p>(1) フィルタの捕集量の評価方法</p> <p>フィルタの捕集量は、安定核種を考慮した炉心内蔵量及び審査ガイドに定められる核種ごとの大気中への放出割合並びに大気拡散の効果、可搬型新設緊急時対策所空気浄化ファンの風量から算出した。相対濃度はより保守的な捕集量となるよう緊急時対策所指揮所の値を用い、緊急時対策所指揮所を代表として評価した。</p> <p>なお、各フィルタが捕集可能な物質はすべてフィルタ内に捕集されるものとした。</p> <p>また、評価に当たっては、放射性雲が通過する期間（事故発生24時間後から34時間後までの10時間）において、可搬型新設緊急時対策所空気浄化ファンが25m<sup>3</sup>/minの風量で運転しているものと仮定した。</p> <p>図添12-1及び図添12-2に、フィルタの捕集量評価過程について示す。</p> <p>【柏崎】記載方針の相違（2-3③の相違）                      ①の相違</p> <p>【女川】評価条件の相違                      ・泊はよう素類の性状を考慮し、設計上期待できる値として、無機よう素の除去効率を99.99%としている。（大飯と同様）</p> <p>【女川】設計の相違                      ・ファン流量の相違</p>	<p>相違理由</p> <p>【柏崎】記載方針の相違（2-3③の相違）                      ①の相違</p> <p>【女川】評価条件の相違                      ・泊はよう素類の性状を考慮し、設計上期待できる値として、無機よう素の除去効率を99.99%としている。（大飯と同様）</p> <p>【柏崎】記載方針の相違（2-3③の相違）                      ①の相違</p> <p>【女川】評価条件の相違                      ・泊はよう素類の性状を考慮し、設計上期待できる値として、無機よう素の除去効率を99.99%としている。（大飯と同様）</p> <p>【女川】設計の相違                      ・ファン流量の相違</p>

赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）  
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）  
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

第61条 緊急時対策所（補足説明資料）

大飯発電所3/4号炉	女川原子力発電所2号炉	泊発電所3号炉	相違理由																		
<p>【柏崎刈羽6/7号炉まとめ資料より参考掲載】</p>  <p>図添1-11-1 高性能粒子フィルタの捕集量評価の過程</p> <p>【柏崎刈羽6/7号炉まとめ資料より参考掲載】</p>  <p>図添1-11-2 チャコール・フィルタの捕集量評価の過程</p>	<p>(2) 評価結果</p> <p>表添12-1に、各フィルタの保持容量及び捕集量を示す。各フィルタの保持容量は捕集量に対し十分大きい。したがって、フィルタの保持容量の観点において、フィルタの除去効率を高性能粒子フィルタは99.99%、チャコール・フィルタは99.75%と設定することは妥当である。</p> <table border="1" data-bbox="694 351 1153 478"> <caption>表添12-1 非常用フィルタ装置の捕集量及び保持容量</caption> <thead> <tr> <th>フィルタ種類</th> <th>高性能粒子フィルタ</th> <th>チャコール・フィルタ</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>捕集量</td> <td>約0.1g</td> <td>約0.7mg</td> </tr> <tr> <td>保持容量</td> <td>約370g/台</td> <td>約1.7g/台</td> </tr> </tbody> </table>  <p>図添12-1 高性能粒子フィルタの捕集量評価の過程</p>  <p>図添12-2 チャコール・フィルタの捕集量評価の過程</p>	フィルタ種類	高性能粒子フィルタ	チャコール・フィルタ	捕集量	約0.1g	約0.7mg	保持容量	約370g/台	約1.7g/台	<p>(2) 評価結果</p> <p>表添12-1に、各フィルタの保持容量及び捕集量を示す。各フィルタの保持容量は捕集量に対し十分大きい。したがって、フィルタの保持容量の観点において、フィルタの除去効率を微粒子フィルタは99.99%、よう素フィルタは有機よう素及び無機よう素を99.75%、99.99%と設定することは妥当である。</p> <table border="1" data-bbox="1254 351 1814 478"> <caption>表添12-1 可搬型新設緊急時対策所空気浄化フィルタユニットの捕集量及び保持容量</caption> <thead> <tr> <th>種類</th> <th>微粒子フィルタ</th> <th>よう素フィルタ</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>捕集量</td> <td>約310mg</td> <td>約1.1mg</td> </tr> <tr> <td>保持容量</td> <td>約1400g/台</td> <td>約240g/台</td> </tr> </tbody> </table>  <p>図添12-1 微粒子フィルタの捕集量評価の過程</p>  <p>図添12-2 よう素フィルタの捕集量評価の過程</p>	種類	微粒子フィルタ	よう素フィルタ	捕集量	約310mg	約1.1mg	保持容量	約1400g/台	約240g/台	<p>【女川】評価条件の相違</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・泊はよう素類の性状を考慮し、設計上期待できる値として、無機よう素の除去効率を99.99%としている。（大飯と同様）</li> </ul> <p>【女川】個別解析の相違</p> <p>【柏崎】記載方針の相違（2-3③の相違）          ①の相違</p> <p>【柏崎】記載方針の相違（2-3③の相違）          ①の相違</p>
フィルタ種類	高性能粒子フィルタ	チャコール・フィルタ																			
捕集量	約0.1g	約0.7mg																			
保持容量	約370g/台	約1.7g/台																			
種類	微粒子フィルタ	よう素フィルタ																			
捕集量	約310mg	約1.1mg																			
保持容量	約1400g/台	約240g/台																			

赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）  
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）  
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

第61条 緊急時対策所（補足説明資料）

大飯発電所3 / 4号炉	女川原子力発電所2号炉	泊発電所3号炉	相違理由																																								
	<p>表添12-2 停止時炉内内蔵量（安定核種を含む）</p> <table border="1" data-bbox="689 162 1205 630"> <thead> <tr> <th>核種グループ</th> <th>核種類</th> <th>炉心内蓄積質量 (kg)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>CeI</td> <td>I類</td> <td rowspan="10"></td> </tr> <tr> <td>TeO<sub>2</sub>, Te<sub>2</sub></td> <td>Te類</td> </tr> <tr> <td>SrO</td> <td>Ba類</td> </tr> <tr> <td>MoO<sub>3</sub></td> <td>Ru類</td> </tr> <tr> <td>CsOH</td> <td>Cs類</td> </tr> <tr> <td>BaO</td> <td>Ba類</td> </tr> <tr> <td>La<sub>2</sub>O<sub>3</sub></td> <td>La類</td> </tr> <tr> <td>CeO<sub>2</sub></td> <td>Ce類</td> </tr> <tr> <td>Sb</td> <td>Te類</td> </tr> <tr> <td>UO<sub>2</sub></td> <td>Ce類</td> </tr> </tbody> </table> <p data-bbox="846 638 1146 657">*炉内での内蔵量は調査機材内蔵量から計算できません。</p>	核種グループ	核種類	炉心内蓄積質量 (kg)	CeI	I類		TeO <sub>2</sub> , Te <sub>2</sub>	Te類	SrO	Ba類	MoO <sub>3</sub>	Ru類	CsOH	Cs類	BaO	Ba類	La <sub>2</sub> O <sub>3</sub>	La類	CeO <sub>2</sub>	Ce類	Sb	Te類	UO <sub>2</sub>	Ce類	<p>表添12-2 炉心内蔵量（安定核種を含む）</p> <table border="1" data-bbox="1335 199 1675 386"> <thead> <tr> <th>核種</th> <th>炉心内蓄積質量 (kg)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>I</td> <td>2.0E+01</td> </tr> <tr> <td>Cs</td> <td>3.0E+02</td> </tr> <tr> <td>Te</td> <td>5.0E+01</td> </tr> <tr> <td>Ba</td> <td>2.1E+02</td> </tr> <tr> <td>Ru</td> <td>6.9E+02</td> </tr> <tr> <td>Ce</td> <td>9.4E+02</td> </tr> <tr> <td>La</td> <td>1.0E+03</td> </tr> </tbody> </table>	核種	炉心内蓄積質量 (kg)	I	2.0E+01	Cs	3.0E+02	Te	5.0E+01	Ba	2.1E+02	Ru	6.9E+02	Ce	9.4E+02	La	1.0E+03	<p>【女川】個別解析の相違</p>
核種グループ	核種類	炉心内蓄積質量 (kg)																																									
CeI	I類																																										
TeO <sub>2</sub> , Te <sub>2</sub>	Te類																																										
SrO	Ba類																																										
MoO <sub>3</sub>	Ru類																																										
CsOH	Cs類																																										
BaO	Ba類																																										
La <sub>2</sub> O <sub>3</sub>	La類																																										
CeO <sub>2</sub>	Ce類																																										
Sb	Te類																																										
UO <sub>2</sub>	Ce類																																										
核種	炉心内蓄積質量 (kg)																																										
I	2.0E+01																																										
Cs	3.0E+02																																										
Te	5.0E+01																																										
Ba	2.1E+02																																										
Ru	6.9E+02																																										
Ce	9.4E+02																																										
La	1.0E+03																																										

赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）  
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）  
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

第61条 緊急時対策所（補足説明資料）

大飯発電所3 / 4号炉	女川原子力発電所2号炉	泊発電所3号炉	相違理由
<p>添付資料13                      使用済燃料プール等の燃料等による影響について</p> <p>【柏崎刈羽6 / 7号炉まとめ資料より参考掲載】                      5号炉原子炉建屋内緊急時対策所（対策本部）の居住性に係る被ばく評価に当たっては、柏崎刈羽原子力発電所6号及び7号炉において「東京電力株式会社福島第一原子力発電所事故と同等」の事故が発生した場合を想定している。</p> <p>【柏崎刈羽6 / 7号炉まとめ資料より参考掲載】                      これらの燃料からの放射線については、SFP等の水位が十分確保されている場合は水の遮蔽効果により5号炉原子炉建屋緊急時対策所（対策本部）の居住性に与える影響は無視できると考えられるが、ここでは、仮に水位を十分確保できない場合を想定して、5号炉原子炉建屋内緊急時対策所（対策本部）の居住性について評価した。</p> <p>【柏崎刈羽6 / 7号炉まとめ資料より参考掲載】                      なお、5号炉原子炉建屋内緊急時対策所（対策本部）と5号炉原子炉建屋内緊急時対策所（待機場所）は同等の遮蔽性能を有しているため、5号炉原子炉建屋内緊急時対策所（対策本部）を代表として影響を評価した。</p> <p>【柏崎刈羽6 / 7号炉まとめ資料より参考掲載】                      このことから、SFP等の水位が十分確保されない場合を想定しても、5号炉原子炉建屋内緊急時対策所（対策本部）の対策要員の実効線量は7日間で100mSvを超えないと考えられる。</p>	<p>添付資料13                      使用済燃料ピットの燃料による影響について</p> <p>緊急時対策所の居住性に係る被ばく評価に当たっては、女川原子力発電所2号炉において「東京電力株式会社福島第一原子力発電所事故と同等」の事故が発生した場合を想定している。</p> <p>一方、1号炉及び3号炉については停止状態にあるものの、使用済燃料プール（以下「SFP」という。）には使用済燃料や制御棒等を貯蔵している。これらの燃料等からの放射線については、SFPの水位が十分確保されている場合は水の遮蔽効果により緊急時対策所の居住性に与える影響は無視できると考えられるが、ここでは、仮に水位を十分確保できない場合を想定して、緊急時対策所の居住性に与える影響について評価した。なお、2号炉については、SFPの重大事故時における注水手段を整備していることから、水位の低下による影響は考えないものとした。</p> <p>本評価の結果、1号炉及び3号炉のSFPの燃料等からのガンマ線による対策要員の実効線量は7日間で約<math>2.9 \times 10^{-2}</math>mSvとなり、2号炉の炉心内燃料からの寄与（7日間で約0.70mSv）に比べ、十分小さいことを確認した。</p> <p>このことから、SFPの水位が十分確保されない場合を想定しても、緊急時対策所の対策要員の実効線量は7日間で100mSvを超えないことを確認した。</p> <p>1. SFPについて                      SFP内の燃料等はプール水により遮蔽されているため、SFPの水位を十分確保できている場合は、燃料等に起因する放射線が緊急時対策所の居住性に与える影響は無視できると考えられる。また、SFPは耐震重要度Sクラスの設備でありSFP水の補給も可能であることから、スロッシング等の要因による水位低下は長期間にわたることは無いと考えられる。                      ここでは、SFPの水位が一時的に低下した場合を想定し、燃料等が緊急時対策所の居住性に与える影響を評価した。</p>	<p>添付資料13                      使用済燃料ピットの燃料による影響について</p> <p>緊急時対策所指揮所及び緊急時対策所待機所の居住性に係る被ばく評価に当たっては、泊発電所3号炉において「東京電力株式会社福島第一原子力発電所事故と同等」の事故が発生した場合を想定している。</p> <p>一方、泊1、2号炉使用済燃料ピット（以下「SFP」という。）には燃料が貯蔵されており、万一の場合には燃料の損傷等による緊急時対策所指揮所及び緊急時対策所待機所への悪影響が考えられる。泊1、2号炉では、保安規定において緊急安全対策として泊1、2号炉発災時の要員参集体制を整備しており、SFP冷却水の漏えい等の事故が発生した場合は、参集要員がSFPへの水の補給またはスプレーを行うこととしているが、泊1、2号炉SFP冷却水の大規模な漏えいという重大事故を上回る状況を想定した場合の緊急時対策所指揮所及び緊急時対策所待機所への影響について検討を行った。</p> <p>検討にあたっては、燃料の健全性が確保できる前提において、泊1、2号炉SFPの冷却水がすべて喪失した場合における緊急時対策所指揮所及び緊急時対策所待機所への参集時、緊急時対策所指揮所及び緊急時対策所待機所の居住性並びに緊急時対策所用発電機への給油作業に及ぼす影響について評価した。</p> <p>なお、緊急時対策所指揮所と緊急時対策所待機所は同等の遮蔽性能を有しているため、居住性の評価においては緊急時対策所指揮所を代表として影響を評価した。</p> <p>評価の結果、泊1、2号炉SFP周辺における泊3号炉の重大事故等発生時の屋外の対応作業や緊急時対策所指揮所及び緊急時対策所待機所内の活動が実施可能であることを確認した。</p>	<p>相違理由</p> <p>【大飯】                      ・女川審査実績の反映</p> <p>【柏崎】記載方針の相違（2-3③の相違）                      ①の相違</p> <p>【女川】記載方針の相違                      ・型式、配置の相違により想定する線源や評価モデルが異なるが、いずれも停止号炉からの影響について実施している。                      ・本資料については技術的1.0における添付資料「重大事故等の発生時における停止号炉の影響について」のうち緊急時対策所における影響の記載箇所と同様の資料構成としており、女川とは資料構成が異なる。</p> <p>【柏崎】記載方針の相違（2-3③の相違）</p> <p>【柏崎】記載方針の相違（2-3③の相違）</p>

赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）  
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）  
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

大飯発電所3/4号炉	女川原子力発電所2号炉	泊発電所3号炉	相違理由																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
<b>(1) 評価条件</b> <b>a. 線源</b> 線源としてSFP 内の使用済燃料、燃料上部構造物、制御棒を考慮する。なお、制御棒については原子炉出力運転時において高さ方向の照射条件及び構造材質が異なるため、高さ方向に3領域に分割してそれぞれについて線源強度を設定した。更に制御棒上部からの直接ガンマ線については、保守的に制御棒有効部と同じ照射条件で評価した。線源強度を表添13-1～表添13-4に、線源強度の主要な評価条件を表添13-5に示す。また、線源モデルを図添13-1～図添13-7に示す。		<b>a. 線源強度</b> 燃料集合体の線源強度は以下のとおり計算した。 (a) 現在、泊1、2号炉は停止中であり、また、泊1、2号炉SFPは3号炉と共用しておらず、3号炉用の燃料は貯蔵しないことから、泊1、2号炉SFPに新たに使用済燃料が追加されることはない。従って、平成28年1月1日時点の燃料貯蔵状況等を考慮することとし、燃料集合体を次のとおり分類する。 イ. 燃焼度（燃焼時間）については、使用サイクル数を踏まえて0～10,000時間、10,000～20,000時間、20,000～30,000時間、30,000～40,000時間に分類し、それぞれの上限値を使用する。 ロ. 冷却時間については、3年～4年、4年～5年、5年～7年、7年～10年、10年～に分類し、それぞれの下限値を使用する。 評価に用いた分類毎の燃料集合体の数量を表添13-1及び表添13-2に示す。 なお、燃料はすべてステップ2燃料とする。 (b) 計算にはORIGIN2コードを使用し、線源強度は表添13-3に示すとおり7群のガンマ線エネルギーに分類する。																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																									
表添13-1 線源強度 (1号炉・直接ガンマ線の線源強度) <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="3">下層</th> <th rowspan="3">上層</th> <th rowspan="3">平均</th> <th colspan="6">線源強度 (atoms · cm<sup>-3</sup> · s<sup>-1</sup>)</th> </tr> <tr> <th colspan="3">使用済燃料貯蔵シヤブ</th> <th colspan="3">制御棒貯蔵シヤブ</th> </tr> <tr> <th>1層上部～2層上部</th> <th>2層上部～3層上部</th> <th>3層上部～4層上部</th> <th>制御棒上層</th> <th>制御棒中層</th> <th>制御棒下層</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td>0.00E+00</td><td>2.00E+10</td><td>1.00E+10</td><td>0.05E+10</td><td>0.02E+10</td><td>0.01E+10</td><td>0.01E+10</td><td>0.01E+10</td><td>0.01E+10</td><td>0.01E+10</td></tr> <tr><td>2.00E+10</td><td>3.00E+10</td><td>2.50E+10</td><td>0.1E+10</td><td>0.05E+10</td><td>0.02E+10</td><td>0.01E+10</td><td>0.01E+10</td><td>0.01E+10</td><td>0.01E+10</td></tr> <tr><td>3.00E+10</td><td>4.00E+10</td><td>3.50E+10</td><td>0.15E+10</td><td>0.07E+10</td><td>0.03E+10</td><td>0.02E+10</td><td>0.01E+10</td><td>0.01E+10</td><td>0.01E+10</td></tr> <tr><td>4.00E+10</td><td>5.00E+10</td><td>4.50E+10</td><td>0.2E+10</td><td>0.1E+10</td><td>0.04E+10</td><td>0.02E+10</td><td>0.01E+10</td><td>0.01E+10</td><td>0.01E+10</td></tr> <tr><td>5.00E+10</td><td>6.00E+10</td><td>5.50E+10</td><td>0.25E+10</td><td>0.13E+10</td><td>0.05E+10</td><td>0.03E+10</td><td>0.02E+10</td><td>0.01E+10</td><td>0.01E+10</td></tr> <tr><td>6.00E+10</td><td>7.00E+10</td><td>6.50E+10</td><td>0.3E+10</td><td>0.16E+10</td><td>0.06E+10</td><td>0.04E+10</td><td>0.02E+10</td><td>0.01E+10</td><td>0.01E+10</td></tr> <tr><td>7.00E+10</td><td>8.00E+10</td><td>7.50E+10</td><td>0.35E+10</td><td>0.19E+10</td><td>0.07E+10</td><td>0.05E+10</td><td>0.03E+10</td><td>0.02E+10</td><td>0.01E+10</td></tr> <tr><td>8.00E+10</td><td>9.00E+10</td><td>8.50E+10</td><td>0.4E+10</td><td>0.22E+10</td><td>0.08E+10</td><td>0.06E+10</td><td>0.04E+10</td><td>0.03E+10</td><td>0.02E+10</td></tr> <tr><td>9.00E+10</td><td>1.00E+11</td><td>9.50E+10</td><td>0.45E+10</td><td>0.25E+10</td><td>0.09E+10</td><td>0.07E+10</td><td>0.05E+10</td><td>0.04E+10</td><td>0.03E+10</td></tr> <tr><td>1.00E+11</td><td>1.10E+11</td><td>1.05E+11</td><td>0.5E+10</td><td>0.28E+10</td><td>0.1E+10</td><td>0.08E+10</td><td>0.06E+10</td><td>0.05E+10</td><td>0.04E+10</td></tr> <tr><td>1.10E+11</td><td>1.20E+11</td><td>1.15E+11</td><td>0.55E+10</td><td>0.31E+10</td><td>0.11E+10</td><td>0.09E+10</td><td>0.07E+10</td><td>0.06E+10</td><td>0.05E+10</td></tr> <tr><td>1.20E+11</td><td>1.30E+11</td><td>1.25E+11</td><td>0.6E+10</td><td>0.34E+10</td><td>0.12E+10</td><td>0.1E+10</td><td>0.08E+10</td><td>0.07E+10</td><td>0.06E+10</td></tr> <tr><td>1.30E+11</td><td>1.40E+11</td><td>1.35E+11</td><td>0.65E+10</td><td>0.37E+10</td><td>0.13E+10</td><td>0.11E+10</td><td>0.09E+10</td><td>0.08E+10</td><td>0.07E+10</td></tr> <tr><td>1.40E+11</td><td>1.50E+11</td><td>1.45E+11</td><td>0.7E+10</td><td>0.4E+10</td><td>0.14E+10</td><td>0.12E+10</td><td>0.1E+10</td><td>0.09E+10</td><td>0.08E+10</td></tr> <tr><td>1.50E+11</td><td>1.60E+11</td><td>1.55E+11</td><td>0.75E+10</td><td>0.43E+10</td><td>0.15E+10</td><td>0.13E+10</td><td>0.11E+10</td><td>0.1E+10</td><td>0.09E+10</td></tr> <tr><td>1.60E+11</td><td>1.70E+11</td><td>1.65E+11</td><td>0.8E+10</td><td>0.46E+10</td><td>0.16E+10</td><td>0.14E+10</td><td>0.12E+10</td><td>0.11E+10</td><td>0.1E+10</td></tr> <tr><td>1.70E+11</td><td>1.80E+11</td><td>1.75E+11</td><td>0.85E+10</td><td>0.49E+10</td><td>0.17E+10</td><td>0.15E+10</td><td>0.13E+10</td><td>0.12E+10</td><td>0.11E+10</td></tr> <tr><td>1.80E+11</td><td>1.90E+11</td><td>1.85E+11</td><td>0.9E+10</td><td>0.52E+10</td><td>0.18E+10</td><td>0.16E+10</td><td>0.14E+10</td><td>0.13E+10</td><td>0.12E+10</td></tr> <tr><td>1.90E+11</td><td>2.00E+11</td><td>1.95E+11</td><td>0.95E+10</td><td>0.55E+10</td><td>0.19E+10</td><td>0.17E+10</td><td>0.15E+10</td><td>0.14E+10</td><td>0.13E+10</td></tr> <tr><td>2.00E+11</td><td>2.10E+11</td><td>2.05E+11</td><td>1E+10</td><td>0.58E+10</td><td>0.2E+10</td><td>0.18E+10</td><td>0.16E+10</td><td>0.15E+10</td><td>0.14E+10</td></tr> <tr><td>2.10E+11</td><td>2.20E+11</td><td>2.15E+11</td><td>1.05E+10</td><td>0.61E+10</td><td>0.21E+10</td><td>0.19E+10</td><td>0.17E+10</td><td>0.16E+10</td><td>0.15E+10</td></tr> <tr><td>2.20E+11</td><td>2.30E+11</td><td>2.25E+11</td><td>1.1E+10</td><td>0.64E+10</td><td>0.22E+10</td><td>0.2E+10</td><td>0.18E+10</td><td>0.17E+10</td><td>0.16E+10</td></tr> <tr><td>2.30E+11</td><td>2.40E+11</td><td>2.35E+11</td><td>1.15E+10</td><td>0.67E+10</td><td>0.23E+10</td><td>0.21E+10</td><td>0.19E+10</td><td>0.18E+10</td><td>0.17E+10</td></tr> <tr><td>2.40E+11</td><td>2.50E+11</td><td>2.45E+11</td><td>1.2E+10</td><td>0.7E+10</td><td>0.24E+10</td><td>0.22E+10</td><td>0.2E+10</td><td>0.19E+10</td><td>0.18E+10</td></tr> <tr><td>2.50E+11</td><td>2.60E+11</td><td>2.55E+11</td><td>1.25E+10</td><td>0.73E+10</td><td>0.25E+10</td><td>0.23E+10</td><td>0.21E+10</td><td>0.2E+10</td><td>0.19E+10</td></tr> <tr><td>2.60E+11</td><td>2.70E+11</td><td>2.65E+11</td><td>1.3E+10</td><td>0.76E+10</td><td>0.26E+10</td><td>0.24E+10</td><td>0.22E+10</td><td>0.21E+10</td><td>0.2E+10</td></tr> <tr><td>2.70E+11</td><td>2.80E+11</td><td>2.75E+11</td><td>1.35E+10</td><td>0.79E+10</td><td>0.27E+10</td><td>0.25E+10</td><td>0.23E+10</td><td>0.22E+10</td><td>0.21E+10</td></tr> <tr><td>2.80E+11</td><td>2.90E+11</td><td>2.85E+11</td><td>1.4E+10</td><td>0.82E+10</td><td>0.28E+10</td><td>0.26E+10</td><td>0.24E+10</td><td>0.23E+10</td><td>0.22E+10</td></tr> <tr><td>2.90E+11</td><td>3.00E+11</td><td>2.95E+11</td><td>1.45E+10</td><td>0.85E+10</td><td>0.29E+10</td><td>0.27E+10</td><td>0.25E+10</td><td>0.24E+10</td><td>0.23E+10</td></tr> <tr><td>3.00E+11</td><td>3.10E+11</td><td>3.05E+11</td><td>1.5E+10</td><td>0.88E+10</td><td>0.3E+10</td><td>0.28E+10</td><td>0.26E+10</td><td>0.25E+10</td><td>0.24E+10</td></tr> <tr><td>3.10E+11</td><td>3.20E+11</td><td>3.15E+11</td><td>1.55E+10</td><td>0.91E+10</td><td>0.31E+10</td><td>0.29E+10</td><td>0.27E+10</td><td>0.26E+10</td><td>0.25E+10</td></tr> <tr><td>3.20E+11</td><td>3.30E+11</td><td>3.25E+11</td><td>1.6E+10</td><td>0.94E+10</td><td>0.32E+10</td><td>0.3E+10</td><td>0.28E+10</td><td>0.27E+10</td><td>0.26E+10</td></tr> <tr><td>3.30E+11</td><td>3.40E+11</td><td>3.35E+11</td><td>1.65E+10</td><td>0.97E+10</td><td>0.33E+10</td><td>0.31E+10</td><td>0.29E+10</td><td>0.28E+10</td><td>0.27E+10</td></tr> <tr><td>3.40E+11</td><td>3.50E+11</td><td>3.45E+11</td><td>1.7E+10</td><td>1E+10</td><td>0.34E+10</td><td>0.32E+10</td><td>0.3E+10</td><td>0.29E+10</td><td>0.28E+10</td></tr> <tr><td>3.50E+11</td><td>3.60E+11</td><td>3.55E+11</td><td>1.75E+10</td><td>1.03E+10</td><td>0.35E+10</td><td>0.33E+10</td><td>0.31E+10</td><td>0.3E+10</td><td>0.29E+10</td></tr> <tr><td>3.60E+11</td><td>3.70E+11</td><td>3.65E+11</td><td>1.8E+10</td><td>1.06E+10</td><td>0.36E+10</td><td>0.34E+10</td><td>0.32E+10</td><td>0.31E+10</td><td>0.3E+10</td></tr> <tr><td>3.70E+11</td><td>3.80E+11</td><td>3.75E+11</td><td>1.85E+10</td><td>1.09E+10</td><td>0.37E+10</td><td>0.35E+10</td><td>0.33E+10</td><td>0.32E+10</td><td>0.31E+10</td></tr> <tr><td>3.80E+11</td><td>3.90E+11</td><td>3.85E+11</td><td>1.9E+10</td><td>1.12E+10</td><td>0.38E+10</td><td>0.36E+10</td><td>0.34E+10</td><td>0.33E+10</td><td>0.32E+10</td></tr> <tr><td>3.90E+11</td><td>4.00E+11</td><td>3.95E+11</td><td>1.95E+10</td><td>1.15E+10</td><td>0.39E+10</td><td>0.37E+10</td><td>0.35E+10</td><td>0.34E+10</td><td>0.33E+10</td></tr> <tr><td>4.00E+11</td><td>4.10E+11</td><td>4.05E+11</td><td>2E+10</td><td>1.18E+10</td><td>0.4E+10</td><td>0.38E+10</td><td>0.36E+10</td><td>0.35E+10</td><td>0.34E+10</td></tr> <tr><td>4.10E+11</td><td>4.20E+11</td><td>4.15E+11</td><td>2.05E+10</td><td>1.21E+10</td><td>0.41E+10</td><td>0.39E+10</td><td>0.37E+10</td><td>0.36E+10</td><td>0.35E+10</td></tr> <tr><td>4.20E+11</td><td>4.30E+11</td><td>4.25E+11</td><td>2.1E+10</td><td>1.24E+10</td><td>0.42E+10</td><td>0.4E+10</td><td>0.38E+10</td><td>0.37E+10</td><td>0.36E+10</td></tr> <tr><td>4.30E+11</td><td>4.40E+11</td><td>4.35E+11</td><td>2.15E+10</td><td>1.27E+10</td><td>0.43E+10</td><td>0.41E+10</td><td>0.39E+10</td><td>0.38E+10</td><td>0.37E+10</td></tr> <tr><td>4.40E+11</td><td>4.50E+11</td><td>4.45E+11</td><td>2.2E+10</td><td>1.3E+10</td><td>0.44E+10</td><td>0.42E+10</td><td>0.4E+10</td><td>0.39E+10</td><td>0.38E+10</td></tr> <tr><td>4.50E+11</td><td>4.60E+11</td><td>4.55E+11</td><td>2.25E+10</td><td>1.33E+10</td><td>0.45E+10</td><td>0.43E+10</td><td>0.41E+10</td><td>0.4E+10</td><td>0.39E+10</td></tr> <tr><td>4.60E+11</td><td>4.70E+11</td><td>4.65E+11</td><td>2.3E+10</td><td>1.36E+10</td><td>0.46E+10</td><td>0.44E+10</td><td>0.42E+10</td><td>0.41E+10</td><td>0.4E+10</td></tr> <tr><td>4.70E+11</td><td>4.80E+11</td><td>4.75E+11</td><td>2.35E+10</td><td>1.39E+10</td><td>0.47E+10</td><td>0.45E+10</td><td>0.43E+10</td><td>0.42E+10</td><td>0.41E+10</td></tr> <tr><td>4.80E+11</td><td>4.90E+11</td><td>4.85E+11</td><td>2.4E+10</td><td>1.42E+10</td><td>0.48E+10</td><td>0.46E+10</td><td>0.44E+10</td><td>0.43E+10</td><td>0.42E+10</td></tr> <tr><td>4.90E+11</td><td>5.00E+11</td><td>4.95E+11</td><td>2.45E+10</td><td>1.45E+10</td><td>0.49E+10</td><td>0.47E+10</td><td>0.45E+10</td><td>0.44E+10</td><td>0.43E+10</td></tr> <tr><td>5.00E+11</td><td>5.10E+11</td><td>5.05E+11</td><td>2.5E+10</td><td>1.48E+10</td><td>0.5E+10</td><td>0.48E+10</td><td>0.46E+10</td><td>0.45E+10</td><td>0.44E+10</td></tr> </tbody> </table>		下層	上層	平均	線源強度 (atoms · cm <sup>-3</sup> · s <sup>-1</sup> )						使用済燃料貯蔵シヤブ			制御棒貯蔵シヤブ			1層上部～2層上部	2層上部～3層上部	3層上部～4層上部	制御棒上層	制御棒中層	制御棒下層	0.00E+00	2.00E+10	1.00E+10	0.05E+10	0.02E+10	0.01E+10	0.01E+10	0.01E+10	0.01E+10	0.01E+10	2.00E+10	3.00E+10	2.50E+10	0.1E+10	0.05E+10	0.02E+10	0.01E+10	0.01E+10	0.01E+10	0.01E+10	3.00E+10	4.00E+10	3.50E+10	0.15E+10	0.07E+10	0.03E+10	0.02E+10	0.01E+10	0.01E+10	0.01E+10	4.00E+10	5.00E+10	4.50E+10	0.2E+10	0.1E+10	0.04E+10	0.02E+10	0.01E+10	0.01E+10	0.01E+10	5.00E+10	6.00E+10	5.50E+10	0.25E+10	0.13E+10	0.05E+10	0.03E+10	0.02E+10	0.01E+10	0.01E+10	6.00E+10	7.00E+10	6.50E+10	0.3E+10	0.16E+10	0.06E+10	0.04E+10	0.02E+10	0.01E+10	0.01E+10	7.00E+10	8.00E+10	7.50E+10	0.35E+10	0.19E+10	0.07E+10	0.05E+10	0.03E+10	0.02E+10	0.01E+10	8.00E+10	9.00E+10	8.50E+10	0.4E+10	0.22E+10	0.08E+10	0.06E+10	0.04E+10	0.03E+10	0.02E+10	9.00E+10	1.00E+11	9.50E+10	0.45E+10	0.25E+10	0.09E+10	0.07E+10	0.05E+10	0.04E+10	0.03E+10	1.00E+11	1.10E+11	1.05E+11	0.5E+10	0.28E+10	0.1E+10	0.08E+10	0.06E+10	0.05E+10	0.04E+10	1.10E+11	1.20E+11	1.15E+11	0.55E+10	0.31E+10	0.11E+10	0.09E+10	0.07E+10	0.06E+10	0.05E+10	1.20E+11	1.30E+11	1.25E+11	0.6E+10	0.34E+10	0.12E+10	0.1E+10	0.08E+10	0.07E+10	0.06E+10	1.30E+11	1.40E+11	1.35E+11	0.65E+10	0.37E+10	0.13E+10	0.11E+10	0.09E+10	0.08E+10	0.07E+10	1.40E+11	1.50E+11	1.45E+11	0.7E+10	0.4E+10	0.14E+10	0.12E+10	0.1E+10	0.09E+10	0.08E+10	1.50E+11	1.60E+11	1.55E+11	0.75E+10	0.43E+10	0.15E+10	0.13E+10	0.11E+10	0.1E+10	0.09E+10	1.60E+11	1.70E+11	1.65E+11	0.8E+10	0.46E+10	0.16E+10	0.14E+10	0.12E+10	0.11E+10	0.1E+10	1.70E+11	1.80E+11	1.75E+11	0.85E+10	0.49E+10	0.17E+10	0.15E+10	0.13E+10	0.12E+10	0.11E+10	1.80E+11	1.90E+11	1.85E+11	0.9E+10	0.52E+10	0.18E+10	0.16E+10	0.14E+10	0.13E+10	0.12E+10	1.90E+11	2.00E+11	1.95E+11	0.95E+10	0.55E+10	0.19E+10	0.17E+10	0.15E+10	0.14E+10	0.13E+10	2.00E+11	2.10E+11	2.05E+11	1E+10	0.58E+10	0.2E+10	0.18E+10	0.16E+10	0.15E+10	0.14E+10	2.10E+11	2.20E+11	2.15E+11	1.05E+10	0.61E+10	0.21E+10	0.19E+10	0.17E+10	0.16E+10	0.15E+10	2.20E+11	2.30E+11	2.25E+11	1.1E+10	0.64E+10	0.22E+10	0.2E+10	0.18E+10	0.17E+10	0.16E+10	2.30E+11	2.40E+11	2.35E+11	1.15E+10	0.67E+10	0.23E+10	0.21E+10	0.19E+10	0.18E+10	0.17E+10	2.40E+11	2.50E+11	2.45E+11	1.2E+10	0.7E+10	0.24E+10	0.22E+10	0.2E+10	0.19E+10	0.18E+10	2.50E+11	2.60E+11	2.55E+11	1.25E+10	0.73E+10	0.25E+10	0.23E+10	0.21E+10	0.2E+10	0.19E+10	2.60E+11	2.70E+11	2.65E+11	1.3E+10	0.76E+10	0.26E+10	0.24E+10	0.22E+10	0.21E+10	0.2E+10	2.70E+11	2.80E+11	2.75E+11	1.35E+10	0.79E+10	0.27E+10	0.25E+10	0.23E+10	0.22E+10	0.21E+10	2.80E+11	2.90E+11	2.85E+11	1.4E+10	0.82E+10	0.28E+10	0.26E+10	0.24E+10	0.23E+10	0.22E+10	2.90E+11	3.00E+11	2.95E+11	1.45E+10	0.85E+10	0.29E+10	0.27E+10	0.25E+10	0.24E+10	0.23E+10	3.00E+11	3.10E+11	3.05E+11	1.5E+10	0.88E+10	0.3E+10	0.28E+10	0.26E+10	0.25E+10	0.24E+10	3.10E+11	3.20E+11	3.15E+11	1.55E+10	0.91E+10	0.31E+10	0.29E+10	0.27E+10	0.26E+10	0.25E+10	3.20E+11	3.30E+11	3.25E+11	1.6E+10	0.94E+10	0.32E+10	0.3E+10	0.28E+10	0.27E+10	0.26E+10	3.30E+11	3.40E+11	3.35E+11	1.65E+10	0.97E+10	0.33E+10	0.31E+10	0.29E+10	0.28E+10	0.27E+10	3.40E+11	3.50E+11	3.45E+11	1.7E+10	1E+10	0.34E+10	0.32E+10	0.3E+10	0.29E+10	0.28E+10	3.50E+11	3.60E+11	3.55E+11	1.75E+10	1.03E+10	0.35E+10	0.33E+10	0.31E+10	0.3E+10	0.29E+10	3.60E+11	3.70E+11	3.65E+11	1.8E+10	1.06E+10	0.36E+10	0.34E+10	0.32E+10	0.31E+10	0.3E+10	3.70E+11	3.80E+11	3.75E+11	1.85E+10	1.09E+10	0.37E+10	0.35E+10	0.33E+10	0.32E+10	0.31E+10	3.80E+11	3.90E+11	3.85E+11	1.9E+10	1.12E+10	0.38E+10	0.36E+10	0.34E+10	0.33E+10	0.32E+10	3.90E+11	4.00E+11	3.95E+11	1.95E+10	1.15E+10	0.39E+10	0.37E+10	0.35E+10	0.34E+10	0.33E+10	4.00E+11	4.10E+11	4.05E+11	2E+10	1.18E+10	0.4E+10	0.38E+10	0.36E+10	0.35E+10	0.34E+10	4.10E+11	4.20E+11	4.15E+11	2.05E+10	1.21E+10	0.41E+10	0.39E+10	0.37E+10	0.36E+10	0.35E+10	4.20E+11	4.30E+11	4.25E+11	2.1E+10	1.24E+10	0.42E+10	0.4E+10	0.38E+10	0.37E+10	0.36E+10	4.30E+11	4.40E+11	4.35E+11	2.15E+10	1.27E+10	0.43E+10	0.41E+10	0.39E+10	0.38E+10	0.37E+10	4.40E+11	4.50E+11	4.45E+11	2.2E+10	1.3E+10	0.44E+10	0.42E+10	0.4E+10	0.39E+10	0.38E+10	4.50E+11	4.60E+11	4.55E+11	2.25E+10	1.33E+10	0.45E+10	0.43E+10	0.41E+10	0.4E+10	0.39E+10	4.60E+11	4.70E+11	4.65E+11	2.3E+10	1.36E+10	0.46E+10	0.44E+10	0.42E+10	0.41E+10	0.4E+10	4.70E+11	4.80E+11	4.75E+11	2.35E+10	1.39E+10	0.47E+10	0.45E+10	0.43E+10	0.42E+10	0.41E+10	4.80E+11	4.90E+11	4.85E+11	2.4E+10	1.42E+10	0.48E+10	0.46E+10	0.44E+10	0.43E+10	0.42E+10	4.90E+11	5.00E+11	4.95E+11	2.45E+10	1.45E+10	0.49E+10	0.47E+10	0.45E+10	0.44E+10	0.43E+10	5.00E+11	5.10E+11	5.05E+11	2.5E+10	1.48E+10	0.5E+10	0.48E+10	0.46E+10	0.45E+10	0.44E+10	表添13-2 線源強度 (1号炉・スカイラインガンマ線の線源強度) <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="3">下層</th> <th rowspan="3">上層</th> <th rowspan="3">平均</th> <th colspan="6">線源強度 (atoms · cm<sup>-3</sup> · s<sup>-1</sup>)</th> </tr> <tr> <th colspan="3">使用済燃料貯蔵シヤブ</th> <th colspan="3">制御棒貯蔵シヤブ</th> </tr> <tr> <th>1層上部～2層上部</th> <th>2層上部～3層上部</th> <th>3層上部～4層上部</th> <th>制御棒上層</th> <th>制御棒中層</th> <th>制御棒下層</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td>0.00E+00</td><td>2.00E+10</td><td>1.00E+10</td><td>0.05E+10</td><td>0.02E+10</td><td>0.01E+10</td><td>0.01E+10</td><td>0.01E+10</td><td>0.01E+10</td><td>0.01E+10</td></tr> <tr><td>2.00E+10</td><td>3.00E+10</td><td>2.50E+10</td><td>0.1E+10</td><td>0.05E+10</td><td>0.02E+10</td><td>0.01E+10</td><td>0.01E+10</td><td>0.01E+10</td><td>0.01E+10</td></tr> <tr><td>3.00E+10</td><td>4.00E+10</td><td>3.50E+10</td><td>0.15E+10</td><td>0.07E+10</td><td>0.03E+10</td><td>0.02E+10</td><td>0.01E+10</td><td>0.01E+10</td><td>0.01E+10</td></tr> <tr><td>4.00E+10</td><td>5.00E+10</td><td>4.50E+10</td><td>0.2E+10</td><td>0.1E+10</td><td>0.04E+10</td><td>0.02E+10</td><td>0.01E+10</td><td>0.01E+10</td><td>0.01E+10</td></tr> <tr><td>5.00E+10</td><td>6.00E+10</td><td>5.50E+10</td><td>0.25E+10</td><td>0.13E+10</td><td>0.05E+10</td><td>0.03E+10</td><td>0.02E+10</td><td>0.01E+10</td><td>0.01E+10</td></tr> <tr><td>6.00E+10</td><td>7.00E+10</td><td>6.50E+10</td><td>0.3E+10</td><td>0.16E+10</td><td>0.06E+10</td><td>0.04E+10</td><td>0.02E+10</td><td>0.01E+10</td><td>0.01E+10</td></tr> <tr><td>7.00E+10</td><td>8.00E+10</td><td>7.50E+10</td><td>0.35E+10</td><td>0.19E+10</td><td>0.07E+10</td><td>0.05E+10</td><td>0.03E+10</td><td>0.02E+10</td><td>0.01E+10</td></tr> <tr><td>8.00E+10</td><td>9.00E+10</td><td>8.50E+10</td><td>0.4E+10</td><td>0.22E+10</td><td>0.08E+10</td><td>0.06E+10</td><td>0.04E+10</td><td>0.03E+10</td><td>0.02E+10</td></tr> <tr><td>9.00E+10</td><td>1.00E+11</td><td>9.50E+10</td><td>0.45E+10</td><td>0.25E+10</td><td>0.09E+10</td><td>0.07E+10</td><td>0.05E+10</td><td>0.04E+10</td><td>0.03E+10</td></tr> <tr><td>1.00E+11</td><td>1.10E+11</td><td>1.05E+11</td><td>0.5E+10</td><td>0.28E+10</td><td>0.1E+10</td><td>0.08E+10</td><td>0.06E+10</td><td>0.05E+10</td><td>0.04E+10</td></tr> <tr><td>1.10E+11</td><td>1.20E+11</td><td>1.15E+11</td><td>0.55E+10</td><td>0.31E+10</td><td>0.11E+10</td><td>0.09E+10</td><td>0.07E+10</td><td>0.06E+10</td><td>0.05E+10</td></tr> <tr><td>1.20E+11</td><td>1.30E+11</td><td>1.25E+11</td><td>0.6E+10</td><td>0.34E+10</td><td>0.12E+10</td><td>0.1E+10</td><td>0.08E+10</td><td>0.07E+10</td><td>0.06E+10</td></tr> <tr><td>1.30E+11</td><td>1.40E+11</td><td>1.35E+11</td><td>0.65E+10</td><td>0.37E+10</td><td>0.13E+10</td><td>0.11E+10</td><td>0.09E+10</td><td>0.08E+10</td><td>0.07E+10</td></tr> <tr><td>1.40E+11</td><td>1.50E+11</td><td>1.45E+11</td><td>0.7E+10</td><td>0.4E+10</td><td>0.14E+10</td><td>0.12E+10</td><td>0.1E+10</td><td>0.09E+10</td><td>0.08E+10</td></tr> <tr><td>1.50E+11</td><td>1.60E+11</td><td>1.55E+11</td><td>0.75E+10</td><td>0.43E+10</td><td>0.15E+10</td><td>0.13E+10</td><td>0.11E+10</td><td>0.1E+10</td><td>0.09E+10</td></tr> <tr><td>1.60E+11</td><td>1.70E+11</td><td>1.65E+11</td><td>0.8E+10</td><td>0.46E+10</td><td>0.16E+10</td><td>0.14E+10</td><td>0.12E+10</td><td>0.11E+10</td><td>0.1E+10</td></tr> <tr><td>1.70E+11</td><td>1.80E+11</td><td>1.75E+11</td><td>0.85E+10</td><td>0.49E+10</td><td>0.17E+10</td><td>0.15E+10</td><td>0.13E+10</td><td>0.12E+10</td><td>0.11E+10</td></tr> <tr><td>1.80E+11</td><td>1.90E+11</td><td>1.85E+11</td><td>0.9E+10</td><td>0.52E+10</td><td>0.18E+10</td><td>0.16E+10</td><td>0.14E+10</td><td>0.13E+10</td><td>0.12E+10</td></tr> <tr><td>1.90E+11</td><td>2.00E+11</td><td>1.95E+11</td><td>0.95E+10</td><td>0.55E+10</td><td>0.19E+10</td><td>0.17E+10</td><td>0.15E+10</td><td>0.14E+10</td><td>0.13E+10</td></tr> <tr><td>2.00E+11</td><td>2.10E+11</td><td>2.05E+11</td><td>1E+10</td><td>0.58E+10</td><td>0.2E+10</td><td>0.18E+10</td><td>0.16E+10</td><td>0.15E+10</td><td>0.14E+10</td></tr> <tr><td>2.10E+11</td><td>2.20E+11</td><td>2.15E+11</td><td>1.05E+10</td><td>0.61E+10</td><td>0.21E+10</td><td>0.19E+10</td><td>0.17E+10</td><td>0.16E+10</td><td>0.15E+10</td></tr> <tr><td>2.20E+11</td><td>2.30E+11</td><td>2.25E+11</td><td>1.1E+10</td><td>0.64E+10</td><td>0.22E+10</td><td>0.2E+10</td><td>0.18E+10</td><td>0.17E+10</td><td>0.16E+10</td></tr> <tr><td>2.30E+11</td><td>2.40E+11</td><td>2.35E+11</td><td>1.15E+10</td><td>0.67E+10</td><td>0.23E+10</td><td>0.21E+10</td><td>0.19E+10</td><td>0.18E+10</td><td>0.17E+10</td></tr> <tr><td>2.40E+11</td><td>2.50E+11</td><td>2.45E+11</td><td>1.2E+10</td><td>0.7E+10</td><td>0.24E+10</td><td>0.22E+10</td><td>0.2E+10</td><td>0.19E+10</td><td>0.18E+10</td></tr> <tr><td>2.50E+11</td><td>2.60E+11</td><td>2.55E+11</td><td>1.25E+10</td><td>0.73E+10</td><td>0.25E+10</td><td>0.23E+10</td><td>0.21E+10</td><td>0.2E+10</td><td>0.19E+10</td></tr> <tr><td>2.60E+11</td><td>2.70E+11</td><td>2.65E+11</td><td>1.3E+10</td><td>0.76E+10</td><td>0.26E+10</td><td>0.24E+10</td><td>0.22E+10</td><td>0.21E+10</td><td>0.2E+10</td></tr> <tr><td>2.70E+11</td><td>2.80E+11</td><td>2.75E+11</td><td>1.35E+10</td><td>0.79E+10</td><td>0.27E+10</td><td>0.25E+10</td><td>0.23E+10</td><td>0.22E+10</td><td>0.21E+10</td></tr> <tr><td>2.80E+11</td><td>2.90E+11</td><td>2.85E+11</td><td>1.4E+10</td><td>0.82E+10</td><td>0.28E+10</td><td>0.26E+10</td><td>0.24E+10</td><td>0.23E+10</td><td>0.22E+10</td></tr> <tr><td>2.90E+11</td><td>3.00E+11</td><td>2.95E+11</td><td>1.45E+10</td><td>0.85E+10</td><td>0.29E+10</td><td>0.27E+10</td><td>0.25E+10</td><td>0.24E+10</td><td>0.23E+10</td></tr> <tr><td>3.00E+11</td><td>3.10E+11</td><td>3.05E+11</td><td>1.5E+10</td><td>0.88E+10</td><td>0.3E+10</td><td>0.28E+10</td><td>0.26E+10</td><td>0.25E+10</td><td>0.24E+10</td></tr> <tr><td>3.10E+11</td><td>3.20E+11</td><td>3.15E+11</td><td>1.55E+10</td><td>0.91E+10</td><td>0.31E+10</td><td>0.29E+10</td><td>0.27E+10</td><td>0.26E+10</td><td>0.25E+10</td></tr> <tr><td>3.20E+11</td><td>3.30E+11</td><td>3.25E+11</td><td>1.6</td></tr></tbody></table>		下層	上層	平均	線源強度 (atoms · cm <sup>-3</sup> · s <sup>-1</sup> )						使用済燃料貯蔵シヤブ			制御棒貯蔵シヤブ			1層上部～2層上部	2層上部～3層上部	3層上部～4層上部	制御棒上層	制御棒中層	制御棒下層	0.00E+00	2.00E+10	1.00E+10	0.05E+10	0.02E+10	0.01E+10	0.01E+10	0.01E+10	0.01E+10	0.01E+10	2.00E+10	3.00E+10	2.50E+10	0.1E+10	0.05E+10	0.02E+10	0.01E+10	0.01E+10	0.01E+10	0.01E+10	3.00E+10	4.00E+10	3.50E+10	0.15E+10	0.07E+10	0.03E+10	0.02E+10	0.01E+10	0.01E+10	0.01E+10	4.00E+10	5.00E+10	4.50E+10	0.2E+10	0.1E+10	0.04E+10	0.02E+10	0.01E+10	0.01E+10	0.01E+10	5.00E+10	6.00E+10	5.50E+10	0.25E+10	0.13E+10	0.05E+10	0.03E+10	0.02E+10	0.01E+10	0.01E+10	6.00E+10	7.00E+10	6.50E+10	0.3E+10	0.16E+10	0.06E+10	0.04E+10	0.02E+10	0.01E+10	0.01E+10	7.00E+10	8.00E+10	7.50E+10	0.35E+10	0.19E+10	0.07E+10	0.05E+10	0.03E+10	0.02E+10	0.01E+10	8.00E+10	9.00E+10	8.50E+10	0.4E+10	0.22E+10	0.08E+10	0.06E+10	0.04E+10	0.03E+10	0.02E+10	9.00E+10	1.00E+11	9.50E+10	0.45E+10	0.25E+10	0.09E+10	0.07E+10	0.05E+10	0.04E+10	0.03E+10	1.00E+11	1.10E+11	1.05E+11	0.5E+10	0.28E+10	0.1E+10	0.08E+10	0.06E+10	0.05E+10	0.04E+10	1.10E+11	1.20E+11	1.15E+11	0.55E+10	0.31E+10	0.11E+10	0.09E+10	0.07E+10	0.06E+10	0.05E+10	1.20E+11	1.30E+11	1.25E+11	0.6E+10	0.34E+10	0.12E+10	0.1E+10	0.08E+10	0.07E+10	0.06E+10	1.30E+11	1.40E+11	1.35E+11	0.65E+10	0.37E+10	0.13E+10	0.11E+10	0.09E+10	0.08E+10	0.07E+10	1.40E+11	1.50E+11	1.45E+11	0.7E+10	0.4E+10	0.14E+10	0.12E+10	0.1E+10	0.09E+10	0.08E+10	1.50E+11	1.60E+11	1.55E+11	0.75E+10	0.43E+10	0.15E+10	0.13E+10	0.11E+10	0.1E+10	0.09E+10	1.60E+11	1.70E+11	1.65E+11	0.8E+10	0.46E+10	0.16E+10	0.14E+10	0.12E+10	0.11E+10	0.1E+10	1.70E+11	1.80E+11	1.75E+11	0.85E+10	0.49E+10	0.17E+10	0.15E+10	0.13E+10	0.12E+10	0.11E+10	1.80E+11	1.90E+11	1.85E+11	0.9E+10	0.52E+10	0.18E+10	0.16E+10	0.14E+10	0.13E+10	0.12E+10	1.90E+11	2.00E+11	1.95E+11	0.95E+10	0.55E+10	0.19E+10	0.17E+10	0.15E+10	0.14E+10	0.13E+10	2.00E+11	2.10E+11	2.05E+11	1E+10	0.58E+10	0.2E+10	0.18E+10	0.16E+10	0.15E+10	0.14E+10	2.10E+11	2.20E+11	2.15E+11	1.05E+10	0.61E+10	0.21E+10	0.19E+10	0.17E+10	0.16E+10	0.15E+10	2.20E+11	2.30E+11	2.25E+11	1.1E+10	0.64E+10	0.22E+10	0.2E+10	0.18E+10	0.17E+10	0.16E+10	2.30E+11	2.40E+11	2.35E+11	1.15E+10	0.67E+10	0.23E+10	0.21E+10	0.19E+10	0.18E+10	0.17E+10	2.40E+11	2.50E+11	2.45E+11	1.2E+10	0.7E+10	0.24E+10	0.22E+10	0.2E+10	0.19E+10	0.18E+10	2.50E+11	2.60E+11	2.55E+11	1.25E+10	0.73E+10	0.25E+10	0.23E+10	0.21E+10	0.2E+10	0.19E+10	2.60E+11	2.70E+11	2.65E+11	1.3E+10	0.76E+10	0.26E+10	0.24E+10	0.22E+10	0.21E+10	0.2E+10	2.70E+11	2.80E+11	2.75E+11	1.35E+10	0.79E+10	0.27E+10	0.25E+10	0.23E+10	0.22E+10	0.21E+10	2.80E+11	2.90E+11	2.85E+11	1.4E+10	0.82E+10	0.28E+10	0.26E+10	0.24E+10	0.23E+10	0.22E+10	2.90E+11	3.00E+11	2.95E+11	1.45E+10	0.85E+10	0.29E+10	0.27E+10	0.25E+10	0.24E+10	0.23E+10	3.00E+11	3.10E+11	3.05E+11	1.5E+10	0.88E+10	0.3E+10	0.28E+10	0.26E+10	0.25E+10	0.24E+10	3.10E+11	3.20E+11	3.15E+11	1.55E+10	0.91E+10	0.31E+10	0.29E+10	0.27E+10	0.26E+10	0.25E+10	3.20E+11	3.30E+11	3.25E+11	1.6
下層	上層				平均	線源強度 (atoms · cm <sup>-3</sup> · s <sup>-1</sup> )																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																					
						使用済燃料貯蔵シヤブ			制御棒貯蔵シヤブ																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																		
		1層上部～2層上部	2層上部～3層上部	3層上部～4層上部		制御棒上層	制御棒中層	制御棒下層																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																			
0.00E+00	2.00E+10	1.00E+10	0.05E+10	0.02E+10	0.01E+10	0.01E+10	0.01E+10	0.01E+10	0.01E+10																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																		
2.00E+10	3.00E+10	2.50E+10	0.1E+10	0.05E+10	0.02E+10	0.01E+10	0.01E+10	0.01E+10	0.01E+10																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																		
3.00E+10	4.00E+10	3.50E+10	0.15E+10	0.07E+10	0.03E+10	0.02E+10	0.01E+10	0.01E+10	0.01E+10																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																		
4.00E+10	5.00E+10	4.50E+10	0.2E+10	0.1E+10	0.04E+10	0.02E+10	0.01E+10	0.01E+10	0.01E+10																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																		
5.00E+10	6.00E+10	5.50E+10	0.25E+10	0.13E+10	0.05E+10	0.03E+10	0.02E+10	0.01E+10	0.01E+10																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																		
6.00E+10	7.00E+10	6.50E+10	0.3E+10	0.16E+10	0.06E+10	0.04E+10	0.02E+10	0.01E+10	0.01E+10																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																		
7.00E+10	8.00E+10	7.50E+10	0.35E+10	0.19E+10	0.07E+10	0.05E+10	0.03E+10	0.02E+10	0.01E+10																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																		
8.00E+10	9.00E+10	8.50E+10	0.4E+10	0.22E+10	0.08E+10	0.06E+10	0.04E+10	0.03E+10	0.02E+10																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																		
9.00E+10	1.00E+11	9.50E+10	0.45E+10	0.25E+10	0.09E+10	0.07E+10	0.05E+10	0.04E+10	0.03E+10																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																		
1.00E+11	1.10E+11	1.05E+11	0.5E+10	0.28E+10	0.1E+10	0.08E+10	0.06E+10	0.05E+10	0.04E+10																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																		
1.10E+11	1.20E+11	1.15E+11	0.55E+10	0.31E+10	0.11E+10	0.09E+10	0.07E+10	0.06E+10	0.05E+10																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																		
1.20E+11	1.30E+11	1.25E+11	0.6E+10	0.34E+10	0.12E+10	0.1E+10	0.08E+10	0.07E+10	0.06E+10																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																		
1.30E+11	1.40E+11	1.35E+11	0.65E+10	0.37E+10	0.13E+10	0.11E+10	0.09E+10	0.08E+10	0.07E+10																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																		
1.40E+11	1.50E+11	1.45E+11	0.7E+10	0.4E+10	0.14E+10	0.12E+10	0.1E+10	0.09E+10	0.08E+10																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																		
1.50E+11	1.60E+11	1.55E+11	0.75E+10	0.43E+10	0.15E+10	0.13E+10	0.11E+10	0.1E+10	0.09E+10																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																		
1.60E+11	1.70E+11	1.65E+11	0.8E+10	0.46E+10	0.16E+10	0.14E+10	0.12E+10	0.11E+10	0.1E+10																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																		
1.70E+11	1.80E+11	1.75E+11	0.85E+10	0.49E+10	0.17E+10	0.15E+10	0.13E+10	0.12E+10	0.11E+10																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																		
1.80E+11	1.90E+11	1.85E+11	0.9E+10	0.52E+10	0.18E+10	0.16E+10	0.14E+10	0.13E+10	0.12E+10																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																		
1.90E+11	2.00E+11	1.95E+11	0.95E+10	0.55E+10	0.19E+10	0.17E+10	0.15E+10	0.14E+10	0.13E+10																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																		
2.00E+11	2.10E+11	2.05E+11	1E+10	0.58E+10	0.2E+10	0.18E+10	0.16E+10	0.15E+10	0.14E+10																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																		
2.10E+11	2.20E+11	2.15E+11	1.05E+10	0.61E+10	0.21E+10	0.19E+10	0.17E+10	0.16E+10	0.15E+10																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																		
2.20E+11	2.30E+11	2.25E+11	1.1E+10	0.64E+10	0.22E+10	0.2E+10	0.18E+10	0.17E+10	0.16E+10																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																		
2.30E+11	2.40E+11	2.35E+11	1.15E+10	0.67E+10	0.23E+10	0.21E+10	0.19E+10	0.18E+10	0.17E+10																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																		
2.40E+11	2.50E+11	2.45E+11	1.2E+10	0.7E+10	0.24E+10	0.22E+10	0.2E+10	0.19E+10	0.18E+10																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																		
2.50E+11	2.60E+11	2.55E+11	1.25E+10	0.73E+10	0.25E+10	0.23E+10	0.21E+10	0.2E+10	0.19E+10																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																		
2.60E+11	2.70E+11	2.65E+11	1.3E+10	0.76E+10	0.26E+10	0.24E+10	0.22E+10	0.21E+10	0.2E+10																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																		
2.70E+11	2.80E+11	2.75E+11	1.35E+10	0.79E+10	0.27E+10	0.25E+10	0.23E+10	0.22E+10	0.21E+10																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																		
2.80E+11	2.90E+11	2.85E+11	1.4E+10	0.82E+10	0.28E+10	0.26E+10	0.24E+10	0.23E+10	0.22E+10																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																		
2.90E+11	3.00E+11	2.95E+11	1.45E+10	0.85E+10	0.29E+10	0.27E+10	0.25E+10	0.24E+10	0.23E+10																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																		
3.00E+11	3.10E+11	3.05E+11	1.5E+10	0.88E+10	0.3E+10	0.28E+10	0.26E+10	0.25E+10	0.24E+10																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																		
3.10E+11	3.20E+11	3.15E+11	1.55E+10	0.91E+10	0.31E+10	0.29E+10	0.27E+10	0.26E+10	0.25E+10																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																		
3.20E+11	3.30E+11	3.25E+11	1.6E+10	0.94E+10	0.32E+10	0.3E+10	0.28E+10	0.27E+10	0.26E+10																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																		
3.30E+11	3.40E+11	3.35E+11	1.65E+10	0.97E+10	0.33E+10	0.31E+10	0.29E+10	0.28E+10	0.27E+10																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																		
3.40E+11	3.50E+11	3.45E+11	1.7E+10	1E+10	0.34E+10	0.32E+10	0.3E+10	0.29E+10	0.28E+10																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																		
3.50E+11	3.60E+11	3.55E+11	1.75E+10	1.03E+10	0.35E+10	0.33E+10	0.31E+10	0.3E+10	0.29E+10																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																		
3.60E+11	3.70E+11	3.65E+11	1.8E+10	1.06E+10	0.36E+10	0.34E+10	0.32E+10	0.31E+10	0.3E+10																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																		
3.70E+11	3.80E+11	3.75E+11	1.85E+10	1.09E+10	0.37E+10	0.35E+10	0.33E+10	0.32E+10	0.31E+10																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																		
3.80E+11	3.90E+11	3.85E+11	1.9E+10	1.12E+10	0.38E+10	0.36E+10	0.34E+10	0.33E+10	0.32E+10																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																		
3.90E+11	4.00E+11	3.95E+11	1.95E+10	1.15E+10	0.39E+10	0.37E+10	0.35E+10	0.34E+10	0.33E+10																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																		
4.00E+11	4.10E+11	4.05E+11	2E+10	1.18E+10	0.4E+10	0.38E+10	0.36E+10	0.35E+10	0.34E+10																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																		
4.10E+11	4.20E+11	4.15E+11	2.05E+10	1.21E+10	0.41E+10	0.39E+10	0.37E+10	0.36E+10	0.35E+10																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																		
4.20E+11	4.30E+11	4.25E+11	2.1E+10	1.24E+10	0.42E+10	0.4E+10	0.38E+10	0.37E+10	0.36E+10																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																		
4.30E+11	4.40E+11	4.35E+11	2.15E+10	1.27E+10	0.43E+10	0.41E+10	0.39E+10	0.38E+10	0.37E+10																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																		
4.40E+11	4.50E+11	4.45E+11	2.2E+10	1.3E+10	0.44E+10	0.42E+10	0.4E+10	0.39E+10	0.38E+10																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																		
4.50E+11	4.60E+11	4.55E+11	2.25E+10	1.33E+10	0.45E+10	0.43E+10	0.41E+10	0.4E+10	0.39E+10																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																		
4.60E+11	4.70E+11	4.65E+11	2.3E+10	1.36E+10	0.46E+10	0.44E+10	0.42E+10	0.41E+10	0.4E+10																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																		
4.70E+11	4.80E+11	4.75E+11	2.35E+10	1.39E+10	0.47E+10	0.45E+10	0.43E+10	0.42E+10	0.41E+10																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																		
4.80E+11	4.90E+11	4.85E+11	2.4E+10	1.42E+10	0.48E+10	0.46E+10	0.44E+10	0.43E+10	0.42E+10																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																		
4.90E+11	5.00E+11	4.95E+11	2.45E+10	1.45E+10	0.49E+10	0.47E+10	0.45E+10	0.44E+10	0.43E+10																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																		
5.00E+11	5.10E+11	5.05E+11	2.5E+10	1.48E+10	0.5E+10	0.48E+10	0.46E+10	0.45E+10	0.44E+10																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																		
下層	上層	平均	線源強度 (atoms · cm <sup>-3</sup> · s <sup>-1</sup> )																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
			使用済燃料貯蔵シヤブ			制御棒貯蔵シヤブ																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																					
			1層上部～2層上部	2層上部～3層上部	3層上部～4層上部	制御棒上層	制御棒中層	制御棒下層																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																			
0.00E+00	2.00E+10	1.00E+10	0.05E+10	0.02E+10	0.01E+10	0.01E+10	0.01E+10	0.01E+10	0.01E+10																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																		
2.00E+10	3.00E+10	2.50E+10	0.1E+10	0.05E+10	0.02E+10	0.01E+10	0.01E+10	0.01E+10	0.01E+10																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																		
3.00E+10	4.00E+10	3.50E+10	0.15E+10	0.07E+10	0.03E+10	0.02E+10	0.01E+10	0.01E+10	0.01E+10																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																		
4.00E+10	5.00E+10	4.50E+10	0.2E+10	0.1E+10	0.04E+10	0.02E+10	0.01E+10	0.01E+10	0.01E+10																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																		
5.00E+10	6.00E+10	5.50E+10	0.25E+10	0.13E+10	0.05E+10	0.03E+10	0.02E+10	0.01E+10	0.01E+10																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																		
6.00E+10	7.00E+10	6.50E+10	0.3E+10	0.16E+10	0.06E+10	0.04E+10	0.02E+10	0.01E+10	0.01E+10																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																		
7.00E+10	8.00E+10	7.50E+10	0.35E+10	0.19E+10	0.07E+10	0.05E+10	0.03E+10	0.02E+10	0.01E+10																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																		
8.00E+10	9.00E+10	8.50E+10	0.4E+10	0.22E+10	0.08E+10	0.06E+10	0.04E+10	0.03E+10	0.02E+10																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																		
9.00E+10	1.00E+11	9.50E+10	0.45E+10	0.25E+10	0.09E+10	0.07E+10	0.05E+10	0.04E+10	0.03E+10																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																		
1.00E+11	1.10E+11	1.05E+11	0.5E+10	0.28E+10	0.1E+10	0.08E+10	0.06E+10	0.05E+10	0.04E+10																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																		
1.10E+11	1.20E+11	1.15E+11	0.55E+10	0.31E+10	0.11E+10	0.09E+10	0.07E+10	0.06E+10	0.05E+10																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																		
1.20E+11	1.30E+11	1.25E+11	0.6E+10	0.34E+10	0.12E+10	0.1E+10	0.08E+10	0.07E+10	0.06E+10																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																		
1.30E+11	1.40E+11	1.35E+11	0.65E+10	0.37E+10	0.13E+10	0.11E+10	0.09E+10	0.08E+10	0.07E+10																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																		
1.40E+11	1.50E+11	1.45E+11	0.7E+10	0.4E+10	0.14E+10	0.12E+10	0.1E+10	0.09E+10	0.08E+10																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																		
1.50E+11	1.60E+11	1.55E+11	0.75E+10	0.43E+10	0.15E+10	0.13E+10	0.11E+10	0.1E+10	0.09E+10																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																		
1.60E+11	1.70E+11	1.65E+11	0.8E+10	0.46E+10	0.16E+10	0.14E+10	0.12E+10	0.11E+10	0.1E+10																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																		
1.70E+11	1.80E+11	1.75E+11	0.85E+10	0.49E+10	0.17E+10	0.15E+10	0.13E+10	0.12E+10	0.11E+10																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																		
1.80E+11	1.90E+11	1.85E+11	0.9E+10	0.52E+10	0.18E+10	0.16E+10	0.14E+10	0.13E+10	0.12E+10																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																		
1.90E+11	2.00E+11	1.95E+11	0.95E+10	0.55E+10	0.19E+10	0.17E+10	0.15E+10	0.14E+10	0.13E+10																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																		
2.00E+11	2.10E+11	2.05E+11	1E+10	0.58E+10	0.2E+10	0.18E+10	0.16E+10	0.15E+10	0.14E+10																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																		
2.10E+11	2.20E+11	2.15E+11	1.05E+10	0.61E+10	0.21E+10	0.19E+10	0.17E+10	0.16E+10	0.15E+10																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																		
2.20E+11	2.30E+11	2.25E+11	1.1E+10	0.64E+10	0.22E+10	0.2E+10	0.18E+10	0.17E+10	0.16E+10																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																		
2.30E+11	2.40E+11	2.35E+11	1.15E+10	0.67E+10	0.23E+10	0.21E+10	0.19E+10	0.18E+10	0.17E+10																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																		
2.40E+11	2.50E+11	2.45E+11	1.2E+10	0.7E+10	0.24E+10	0.22E+10	0.2E+10	0.19E+10	0.18E+10																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																		
2.50E+11	2.60E+11	2.55E+11	1.25E+10	0.73E+10	0.25E+10	0.23E+10	0.21E+10	0.2E+10	0.19E+10																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																		
2.60E+11	2.70E+11	2.65E+11	1.3E+10	0.76E+10	0.26E+10	0.24E+10	0.22E+10	0.21E+10	0.2E+10																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																		
2.70E+11	2.80E+11	2.75E+11	1.35E+10	0.79E+10	0.27E+10	0.25E+10	0.23E+10	0.22E+10	0.21E+10																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																		
2.80E+11	2.90E+11	2.85E+11	1.4E+10	0.82E+10	0.28E+10	0.26E+10	0.24E+10	0.23E+10	0.22E+10																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																		
2.90E+11	3.00E+11	2.95E+11	1.45E+10	0.85E+10	0.29E+10	0.27E+10	0.25E+10	0.24E+10	0.23E+10																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																		
3.00E+11	3.10E+11	3.05E+11	1.5E+10	0.88E+10	0.3E+10	0.28E+10	0.26E+10	0.25E+10	0.24E+10																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																		
3.10E+11	3.20E+11	3.15E+11	1.55E+10	0.91E+10	0.31E+10	0.29E+10	0.27E+10	0.26E+10	0.25E+10																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																		
3.20E+11	3.30E+11	3.25E+11	1.6																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																								

泊発電所3号炉 SA基準適合性 比較表

赤字: 設備、運用又は体制の相違 (設計方針の相違)  
青字: 記載箇所又は記載内容の相違 (記載方針の相違)  
緑字: 記載表現、設備名称の相違 (実質的な相違なし)


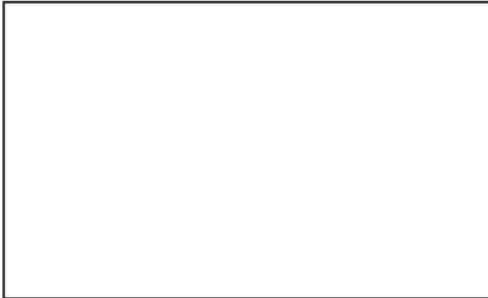
大飯発電所3 / 4号炉	女川原子力発電所2号炉	泊発電所3号炉	相違理由																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																	
	<p>表添 13-4 線源強度 (3号炉・スカイシヤンゴン釜の線源強度)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="3">下巻</th> <th rowspan="3">上巻</th> <th rowspan="3">管脚</th> <th colspan="12">線源強度 (Activity: Bq/m<sup>2</sup>)</th> </tr> <tr> <th colspan="4">使用済燃料プール</th> <th colspan="4">制御棒貯蔵プール</th> <th colspan="4">制御棒貯蔵コンテナ</th> </tr> <tr> <th>燃料貯蔵(100%)</th> <th>燃料貯蔵(20%)</th> <th>燃料貯蔵(10%)</th> <th>燃料貯蔵(5%)</th> <th>制御棒貯蔵(100%)</th> <th>制御棒貯蔵(20%)</th> <th>制御棒貯蔵(10%)</th> <th>制御棒貯蔵(5%)</th> <th>制御棒貯蔵(100%)</th> <th>制御棒貯蔵(20%)</th> <th>制御棒貯蔵(10%)</th> <th>制御棒貯蔵(5%)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td>3.00E+07</td><td>2.00E+07</td><td>1.00E+07</td><td>8.01E+07</td><td>4.00E+07</td><td>2.00E+07</td><td>1.60E+07</td><td>8.01E+07</td><td>4.00E+07</td><td>2.00E+07</td><td>1.60E+07</td><td>8.01E+07</td><td>4.00E+07</td><td>2.00E+07</td><td>1.60E+07</td></tr> <tr><td>2.00E+07</td><td>1.00E+07</td><td>5.00E+06</td><td>1.60E+07</td><td>8.01E+06</td><td>4.00E+06</td><td>3.20E+06</td><td>1.60E+07</td><td>8.01E+06</td><td>4.00E+06</td><td>3.20E+06</td><td>1.60E+07</td><td>8.01E+06</td><td>4.00E+06</td><td>3.20E+06</td></tr> <tr><td>1.00E+07</td><td>5.00E+06</td><td>2.50E+06</td><td>8.01E+06</td><td>4.00E+06</td><td>2.00E+06</td><td>1.60E+06</td><td>8.01E+06</td><td>4.00E+06</td><td>2.00E+06</td><td>1.60E+06</td><td>8.01E+06</td><td>4.00E+06</td><td>2.00E+06</td><td>1.60E+06</td></tr> <tr><td>5.00E+06</td><td>2.50E+06</td><td>1.25E+06</td><td>4.00E+06</td><td>2.00E+06</td><td>1.00E+06</td><td>8.01E+05</td><td>4.00E+06</td><td>2.00E+06</td><td>1.00E+06</td><td>8.01E+05</td><td>4.00E+06</td><td>2.00E+06</td><td>1.00E+06</td><td>8.01E+05</td></tr> <tr><td>2.50E+06</td><td>1.25E+06</td><td>6.25E+05</td><td>2.00E+06</td><td>1.00E+06</td><td>5.00E+05</td><td>4.00E+05</td><td>2.00E+06</td><td>1.00E+06</td><td>5.00E+05</td><td>4.00E+05</td><td>2.00E+06</td><td>1.00E+06</td><td>5.00E+05</td><td>4.00E+05</td></tr> <tr><td>1.25E+06</td><td>6.25E+05</td><td>3.12E+05</td><td>1.00E+06</td><td>5.00E+05</td><td>2.50E+05</td><td>4.00E+05</td><td>1.00E+06</td><td>5.00E+05</td><td>2.50E+05</td><td>4.00E+05</td><td>1.00E+06</td><td>5.00E+05</td><td>2.50E+05</td><td>4.00E+05</td></tr> <tr><td>6.25E+05</td><td>3.12E+05</td><td>1.56E+05</td><td>5.00E+05</td><td>2.50E+05</td><td>1.25E+05</td><td>4.00E+05</td><td>5.00E+05</td><td>2.50E+05</td><td>1.25E+05</td><td>4.00E+05</td><td>5.00E+05</td><td>2.50E+05</td><td>1.25E+05</td><td>4.00E+05</td></tr> <tr><td>3.12E+05</td><td>1.56E+05</td><td>7.81E+04</td><td>2.50E+05</td><td>1.25E+05</td><td>6.25E+04</td><td>4.00E+05</td><td>2.50E+05</td><td>1.25E+05</td><td>6.25E+04</td><td>4.00E+05</td><td>2.50E+05</td><td>1.25E+05</td><td>6.25E+04</td><td>4.00E+05</td></tr> <tr><td>1.56E+05</td><td>7.81E+04</td><td>3.91E+04</td><td>1.25E+05</td><td>6.25E+04</td><td>3.12E+04</td><td>4.00E+05</td><td>1.25E+05</td><td>6.25E+04</td><td>3.12E+04</td><td>4.00E+05</td><td>1.25E+05</td><td>6.25E+04</td><td>3.12E+04</td><td>4.00E+05</td></tr> <tr><td>7.81E+04</td><td>3.91E+04</td><td>1.95E+04</td><td>6.25E+04</td><td>3.12E+04</td><td>1.56E+04</td><td>4.00E+05</td><td>6.25E+04</td><td>3.12E+04</td><td>1.56E+04</td><td>4.00E+05</td><td>6.25E+04</td><td>3.12E+04</td><td>1.56E+04</td><td>4.00E+05</td></tr> <tr><td>3.91E+04</td><td>1.95E+04</td><td>9.75E+03</td><td>3.12E+04</td><td>1.56E+04</td><td>7.81E+03</td><td>4.00E+05</td><td>3.12E+04</td><td>1.56E+04</td><td>7.81E+03</td><td>4.00E+05</td><td>3.12E+04</td><td>1.56E+04</td><td>7.81E+03</td><td>4.00E+05</td></tr> <tr><td>1.95E+04</td><td>9.75E+03</td><td>4.87E+03</td><td>1.56E+04</td><td>7.81E+03</td><td>3.91E+03</td><td>4.00E+05</td><td>1.56E+04</td><td>7.81E+03</td><td>3.91E+03</td><td>4.00E+05</td><td>1.56E+04</td><td>7.81E+03</td><td>3.91E+03</td><td>4.00E+05</td></tr> <tr><td>9.75E+03</td><td>4.87E+03</td><td>2.44E+03</td><td>7.81E+03</td><td>3.91E+03</td><td>1.95E+03</td><td>4.00E+05</td><td>7.81E+03</td><td>3.91E+03</td><td>1.95E+03</td><td>4.00E+05</td><td>7.81E+03</td><td>3.91E+03</td><td>1.95E+03</td><td>4.00E+05</td></tr> <tr><td>4.87E+03</td><td>2.44E+03</td><td>1.22E+03</td><td>3.91E+03</td><td>1.95E+03</td><td>9.75E+02</td><td>4.00E+05</td><td>3.91E+03</td><td>1.95E+03</td><td>9.75E+02</td><td>4.00E+05</td><td>3.91E+03</td><td>1.95E+03</td><td>9.75E+02</td><td>4.00E+05</td></tr> <tr><td>2.44E+03</td><td>1.22E+03</td><td>6.11E+02</td><td>1.95E+03</td><td>9.75E+02</td><td>4.87E+02</td><td>4.00E+05</td><td>1.95E+03</td><td>9.75E+02</td><td>4.87E+02</td><td>4.00E+05</td><td>1.95E+03</td><td>9.75E+02</td><td>4.87E+02</td><td>4.00E+05</td></tr> <tr><td>1.22E+03</td><td>6.11E+02</td><td>3.05E+02</td><td>9.75E+02</td><td>4.87E+02</td><td>2.44E+02</td><td>4.00E+05</td><td>9.75E+02</td><td>4.87E+02</td><td>2.44E+02</td><td>4.00E+05</td><td>9.75E+02</td><td>4.87E+02</td><td>2.44E+02</td><td>4.00E+05</td></tr> <tr><td>6.11E+02</td><td>3.05E+02</td><td>1.52E+02</td><td>4.87E+02</td><td>2.44E+02</td><td>1.22E+02</td><td>4.00E+05</td><td>4.87E+02</td><td>2.44E+02</td><td>1.22E+02</td><td>4.00E+05</td><td>4.87E+02</td><td>2.44E+02</td><td>1.22E+02</td><td>4.00E+05</td></tr> <tr><td>3.05E+02</td><td>1.52E+02</td><td>7.61E+01</td><td>2.44E+02</td><td>1.22E+02</td><td>6.11E+01</td><td>4.00E+05</td><td>2.44E+02</td><td>1.22E+02</td><td>6.11E+01</td><td>4.00E+05</td><td>2.44E+02</td><td>1.22E+02</td><td>6.11E+01</td><td>4.00E+05</td></tr> <tr><td>1.52E+02</td><td>7.61E+01</td><td>3.81E+01</td><td>1.22E+02</td><td>6.11E+01</td><td>3.05E+01</td><td>4.00E+05</td><td>1.22E+02</td><td>6.11E+01</td><td>3.05E+01</td><td>4.00E+05</td><td>1.22E+02</td><td>6.11E+01</td><td>3.05E+01</td><td>4.00E+05</td></tr> <tr><td>7.61E+01</td><td>3.81E+01</td><td>1.91E+01</td><td>6.11E+01</td><td>3.05E+01</td><td>1.52E+01</td><td>4.00E+05</td><td>6.11E+01</td><td>3.05E+01</td><td>1.52E+01</td><td>4.00E+05</td><td>6.11E+01</td><td>3.05E+01</td><td>1.52E+01</td><td>4.00E+05</td></tr> <tr><td>3.81E+01</td><td>1.91E+01</td><td>9.55E+00</td><td>3.05E+01</td><td>1.52E+01</td><td>7.61E+00</td><td>4.00E+05</td><td>3.05E+01</td><td>1.52E+01</td><td>7.61E+00</td><td>4.00E+05</td><td>3.05E+01</td><td>1.52E+01</td><td>7.61E+00</td><td>4.00E+05</td></tr> <tr><td>1.91E+01</td><td>9.55E+00</td><td>4.78E+00</td><td>1.52E+01</td><td>7.61E+00</td><td>3.81E+00</td><td>4.00E+05</td><td>1.52E+01</td><td>7.61E+00</td><td>3.81E+00</td><td>4.00E+05</td><td>1.52E+01</td><td>7.61E+00</td><td>3.81E+00</td><td>4.00E+05</td></tr> <tr><td>9.55E+00</td><td>4.78E+00</td><td>2.39E+00</td><td>7.61E+00</td><td>3.81E+00</td><td>1.91E+00</td><td>4.00E+05</td><td>7.61E+00</td><td>3.81E+00</td><td>1.91E+00</td><td>4.00E+05</td><td>7.61E+00</td><td>3.81E+00</td><td>1.91E+00</td><td>4.00E+05</td></tr> <tr><td>4.78E+00</td><td>2.39E+00</td><td>1.19E+00</td><td>3.81E+00</td><td>1.91E+00</td><td>9.55E-01</td><td>4.00E+05</td><td>3.81E+00</td><td>1.91E+00</td><td>9.55E-01</td><td>4.00E+05</td><td>3.81E+00</td><td>1.91E+00</td><td>9.55E-01</td><td>4.00E+05</td></tr> </tbody> </table> <p>表添 13-5 線源強度の主要な評価条件 (1/2)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>線源</th> <th>項目</th> <th>評価条件</th> <th>選定理由</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="3">使用済燃料</td> <td>燃料タイプ</td> <td>9×9 燃料 (A型)</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td>燃料体数</td> <td>【1号炉 SFP】 1060 体 【3号炉 SFP】 2826 体</td> <td>1号炉及び3号炉の使用済燃料プールの最大貯蔵体数</td> </tr> <tr> <td>燃焼度</td> <td>45GWd/tU</td> <td>取替燃料集合体平均燃焼度</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">制御棒</td> <td>冷却期間</td> <td>1000 日</td> <td>1号炉及び3号炉の使用済燃料プールにおいて、現在保管されている使用済燃料の冷却期間を包絡する冷却期間</td> </tr> <tr> <td>線源形状</td> <td>直方体として線源分布は均一と想定</td> <td>簡易的に配置の偏りは考慮しない</td> </tr> <tr> <td rowspan="4">制御棒</td> <td>制御棒タイプ</td> <td> Hafnium 板型制御棒 及びボロンカーバイト 粉末型制御棒</td> <td>現在保管されている制御棒体数を包絡するように最大貯蔵量の半分ずつ保管されているとして設定</td> </tr> <tr> <td>制御棒本数</td> <td>【1号炉 SFP】 151 体 【3号炉 SFP】 165 体</td> <td>1本あたりの各領域の大きさ及び線源強度を算出し、保守的に制御棒貯蔵ハンガ/ラックの収納エリアの全てに制御棒が満たされた状態を仮定</td> </tr> <tr> <td>冷却期間</td> <td>1000 日</td> <td>使用済燃料の冷却期間の想定と同様</td> </tr> <tr> <td>線源形状</td> <td>直方体として、高さ方向に3領域に分割</td> <td>原子炉の出力運転時において高さ方向の照射条件と構造材質が異なるため、線源強度が高さ方向で異なることを考慮</td> </tr> </tbody> </table>	下巻	上巻	管脚	線源強度 (Activity: Bq/m <sup>2</sup> )												使用済燃料プール				制御棒貯蔵プール				制御棒貯蔵コンテナ				燃料貯蔵(100%)	燃料貯蔵(20%)	燃料貯蔵(10%)	燃料貯蔵(5%)	制御棒貯蔵(100%)	制御棒貯蔵(20%)	制御棒貯蔵(10%)	制御棒貯蔵(5%)	制御棒貯蔵(100%)	制御棒貯蔵(20%)	制御棒貯蔵(10%)	制御棒貯蔵(5%)	3.00E+07	2.00E+07	1.00E+07	8.01E+07	4.00E+07	2.00E+07	1.60E+07	8.01E+07	4.00E+07	2.00E+07	1.60E+07	8.01E+07	4.00E+07	2.00E+07	1.60E+07	2.00E+07	1.00E+07	5.00E+06	1.60E+07	8.01E+06	4.00E+06	3.20E+06	1.60E+07	8.01E+06	4.00E+06	3.20E+06	1.60E+07	8.01E+06	4.00E+06	3.20E+06	1.00E+07	5.00E+06	2.50E+06	8.01E+06	4.00E+06	2.00E+06	1.60E+06	8.01E+06	4.00E+06	2.00E+06	1.60E+06	8.01E+06	4.00E+06	2.00E+06	1.60E+06	5.00E+06	2.50E+06	1.25E+06	4.00E+06	2.00E+06	1.00E+06	8.01E+05	4.00E+06	2.00E+06	1.00E+06	8.01E+05	4.00E+06	2.00E+06	1.00E+06	8.01E+05	2.50E+06	1.25E+06	6.25E+05	2.00E+06	1.00E+06	5.00E+05	4.00E+05	2.00E+06	1.00E+06	5.00E+05	4.00E+05	2.00E+06	1.00E+06	5.00E+05	4.00E+05	1.25E+06	6.25E+05	3.12E+05	1.00E+06	5.00E+05	2.50E+05	4.00E+05	1.00E+06	5.00E+05	2.50E+05	4.00E+05	1.00E+06	5.00E+05	2.50E+05	4.00E+05	6.25E+05	3.12E+05	1.56E+05	5.00E+05	2.50E+05	1.25E+05	4.00E+05	5.00E+05	2.50E+05	1.25E+05	4.00E+05	5.00E+05	2.50E+05	1.25E+05	4.00E+05	3.12E+05	1.56E+05	7.81E+04	2.50E+05	1.25E+05	6.25E+04	4.00E+05	2.50E+05	1.25E+05	6.25E+04	4.00E+05	2.50E+05	1.25E+05	6.25E+04	4.00E+05	1.56E+05	7.81E+04	3.91E+04	1.25E+05	6.25E+04	3.12E+04	4.00E+05	1.25E+05	6.25E+04	3.12E+04	4.00E+05	1.25E+05	6.25E+04	3.12E+04	4.00E+05	7.81E+04	3.91E+04	1.95E+04	6.25E+04	3.12E+04	1.56E+04	4.00E+05	6.25E+04	3.12E+04	1.56E+04	4.00E+05	6.25E+04	3.12E+04	1.56E+04	4.00E+05	3.91E+04	1.95E+04	9.75E+03	3.12E+04	1.56E+04	7.81E+03	4.00E+05	3.12E+04	1.56E+04	7.81E+03	4.00E+05	3.12E+04	1.56E+04	7.81E+03	4.00E+05	1.95E+04	9.75E+03	4.87E+03	1.56E+04	7.81E+03	3.91E+03	4.00E+05	1.56E+04	7.81E+03	3.91E+03	4.00E+05	1.56E+04	7.81E+03	3.91E+03	4.00E+05	9.75E+03	4.87E+03	2.44E+03	7.81E+03	3.91E+03	1.95E+03	4.00E+05	7.81E+03	3.91E+03	1.95E+03	4.00E+05	7.81E+03	3.91E+03	1.95E+03	4.00E+05	4.87E+03	2.44E+03	1.22E+03	3.91E+03	1.95E+03	9.75E+02	4.00E+05	3.91E+03	1.95E+03	9.75E+02	4.00E+05	3.91E+03	1.95E+03	9.75E+02	4.00E+05	2.44E+03	1.22E+03	6.11E+02	1.95E+03	9.75E+02	4.87E+02	4.00E+05	1.95E+03	9.75E+02	4.87E+02	4.00E+05	1.95E+03	9.75E+02	4.87E+02	4.00E+05	1.22E+03	6.11E+02	3.05E+02	9.75E+02	4.87E+02	2.44E+02	4.00E+05	9.75E+02	4.87E+02	2.44E+02	4.00E+05	9.75E+02	4.87E+02	2.44E+02	4.00E+05	6.11E+02	3.05E+02	1.52E+02	4.87E+02	2.44E+02	1.22E+02	4.00E+05	4.87E+02	2.44E+02	1.22E+02	4.00E+05	4.87E+02	2.44E+02	1.22E+02	4.00E+05	3.05E+02	1.52E+02	7.61E+01	2.44E+02	1.22E+02	6.11E+01	4.00E+05	2.44E+02	1.22E+02	6.11E+01	4.00E+05	2.44E+02	1.22E+02	6.11E+01	4.00E+05	1.52E+02	7.61E+01	3.81E+01	1.22E+02	6.11E+01	3.05E+01	4.00E+05	1.22E+02	6.11E+01	3.05E+01	4.00E+05	1.22E+02	6.11E+01	3.05E+01	4.00E+05	7.61E+01	3.81E+01	1.91E+01	6.11E+01	3.05E+01	1.52E+01	4.00E+05	6.11E+01	3.05E+01	1.52E+01	4.00E+05	6.11E+01	3.05E+01	1.52E+01	4.00E+05	3.81E+01	1.91E+01	9.55E+00	3.05E+01	1.52E+01	7.61E+00	4.00E+05	3.05E+01	1.52E+01	7.61E+00	4.00E+05	3.05E+01	1.52E+01	7.61E+00	4.00E+05	1.91E+01	9.55E+00	4.78E+00	1.52E+01	7.61E+00	3.81E+00	4.00E+05	1.52E+01	7.61E+00	3.81E+00	4.00E+05	1.52E+01	7.61E+00	3.81E+00	4.00E+05	9.55E+00	4.78E+00	2.39E+00	7.61E+00	3.81E+00	1.91E+00	4.00E+05	7.61E+00	3.81E+00	1.91E+00	4.00E+05	7.61E+00	3.81E+00	1.91E+00	4.00E+05	4.78E+00	2.39E+00	1.19E+00	3.81E+00	1.91E+00	9.55E-01	4.00E+05	3.81E+00	1.91E+00	9.55E-01	4.00E+05	3.81E+00	1.91E+00	9.55E-01	4.00E+05	線源	項目	評価条件	選定理由	使用済燃料	燃料タイプ	9×9 燃料 (A型)	—	燃料体数	【1号炉 SFP】 1060 体 【3号炉 SFP】 2826 体	1号炉及び3号炉の使用済燃料プールの最大貯蔵体数	燃焼度	45GWd/tU	取替燃料集合体平均燃焼度	制御棒	冷却期間	1000 日	1号炉及び3号炉の使用済燃料プールにおいて、現在保管されている使用済燃料の冷却期間を包絡する冷却期間	線源形状	直方体として線源分布は均一と想定	簡易的に配置の偏りは考慮しない	制御棒	制御棒タイプ	Hafnium 板型制御棒 及びボロンカーバイト 粉末型制御棒	現在保管されている制御棒体数を包絡するように最大貯蔵量の半分ずつ保管されているとして設定	制御棒本数	【1号炉 SFP】 151 体 【3号炉 SFP】 165 体	1本あたりの各領域の大きさ及び線源強度を算出し、保守的に制御棒貯蔵ハンガ/ラックの収納エリアの全てに制御棒が満たされた状態を仮定	冷却期間	1000 日	使用済燃料の冷却期間の想定と同様	線源形状	直方体として、高さ方向に3領域に分割	原子炉の出力運転時において高さ方向の照射条件と構造材質が異なるため、線源強度が高さ方向で異なることを考慮		<p>【大飯】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>女川審査実績の反映</li> </ul> <p>【女川】 記載方針の相違</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>型式、配置の相違により想定する線源や評価モデルが異なるが、いずれも停止号炉からの影響について実施している。</li> <li>本資料については技術的 1.0 における添付資料「重大事故等の発生時における停止号炉の影響について」のうち緊急時対策所における影響の記載箇所と同様の資料構成としており、女川とは資料構成が異なる。</li> </ul>
下巻	上巻				管脚	線源強度 (Activity: Bq/m <sup>2</sup> )																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
						使用済燃料プール				制御棒貯蔵プール				制御棒貯蔵コンテナ																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																						
		燃料貯蔵(100%)	燃料貯蔵(20%)	燃料貯蔵(10%)		燃料貯蔵(5%)	制御棒貯蔵(100%)	制御棒貯蔵(20%)	制御棒貯蔵(10%)	制御棒貯蔵(5%)	制御棒貯蔵(100%)	制御棒貯蔵(20%)	制御棒貯蔵(10%)	制御棒貯蔵(5%)																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																						
3.00E+07	2.00E+07	1.00E+07	8.01E+07	4.00E+07	2.00E+07	1.60E+07	8.01E+07	4.00E+07	2.00E+07	1.60E+07	8.01E+07	4.00E+07	2.00E+07	1.60E+07																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																						
2.00E+07	1.00E+07	5.00E+06	1.60E+07	8.01E+06	4.00E+06	3.20E+06	1.60E+07	8.01E+06	4.00E+06	3.20E+06	1.60E+07	8.01E+06	4.00E+06	3.20E+06																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																						
1.00E+07	5.00E+06	2.50E+06	8.01E+06	4.00E+06	2.00E+06	1.60E+06	8.01E+06	4.00E+06	2.00E+06	1.60E+06	8.01E+06	4.00E+06	2.00E+06	1.60E+06																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																						
5.00E+06	2.50E+06	1.25E+06	4.00E+06	2.00E+06	1.00E+06	8.01E+05	4.00E+06	2.00E+06	1.00E+06	8.01E+05	4.00E+06	2.00E+06	1.00E+06	8.01E+05																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																						
2.50E+06	1.25E+06	6.25E+05	2.00E+06	1.00E+06	5.00E+05	4.00E+05	2.00E+06	1.00E+06	5.00E+05	4.00E+05	2.00E+06	1.00E+06	5.00E+05	4.00E+05																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																						
1.25E+06	6.25E+05	3.12E+05	1.00E+06	5.00E+05	2.50E+05	4.00E+05	1.00E+06	5.00E+05	2.50E+05	4.00E+05	1.00E+06	5.00E+05	2.50E+05	4.00E+05																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																						
6.25E+05	3.12E+05	1.56E+05	5.00E+05	2.50E+05	1.25E+05	4.00E+05	5.00E+05	2.50E+05	1.25E+05	4.00E+05	5.00E+05	2.50E+05	1.25E+05	4.00E+05																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																						
3.12E+05	1.56E+05	7.81E+04	2.50E+05	1.25E+05	6.25E+04	4.00E+05	2.50E+05	1.25E+05	6.25E+04	4.00E+05	2.50E+05	1.25E+05	6.25E+04	4.00E+05																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																						
1.56E+05	7.81E+04	3.91E+04	1.25E+05	6.25E+04	3.12E+04	4.00E+05	1.25E+05	6.25E+04	3.12E+04	4.00E+05	1.25E+05	6.25E+04	3.12E+04	4.00E+05																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																						
7.81E+04	3.91E+04	1.95E+04	6.25E+04	3.12E+04	1.56E+04	4.00E+05	6.25E+04	3.12E+04	1.56E+04	4.00E+05	6.25E+04	3.12E+04	1.56E+04	4.00E+05																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																						
3.91E+04	1.95E+04	9.75E+03	3.12E+04	1.56E+04	7.81E+03	4.00E+05	3.12E+04	1.56E+04	7.81E+03	4.00E+05	3.12E+04	1.56E+04	7.81E+03	4.00E+05																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																						
1.95E+04	9.75E+03	4.87E+03	1.56E+04	7.81E+03	3.91E+03	4.00E+05	1.56E+04	7.81E+03	3.91E+03	4.00E+05	1.56E+04	7.81E+03	3.91E+03	4.00E+05																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																						
9.75E+03	4.87E+03	2.44E+03	7.81E+03	3.91E+03	1.95E+03	4.00E+05	7.81E+03	3.91E+03	1.95E+03	4.00E+05	7.81E+03	3.91E+03	1.95E+03	4.00E+05																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																						
4.87E+03	2.44E+03	1.22E+03	3.91E+03	1.95E+03	9.75E+02	4.00E+05	3.91E+03	1.95E+03	9.75E+02	4.00E+05	3.91E+03	1.95E+03	9.75E+02	4.00E+05																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																						
2.44E+03	1.22E+03	6.11E+02	1.95E+03	9.75E+02	4.87E+02	4.00E+05	1.95E+03	9.75E+02	4.87E+02	4.00E+05	1.95E+03	9.75E+02	4.87E+02	4.00E+05																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																						
1.22E+03	6.11E+02	3.05E+02	9.75E+02	4.87E+02	2.44E+02	4.00E+05	9.75E+02	4.87E+02	2.44E+02	4.00E+05	9.75E+02	4.87E+02	2.44E+02	4.00E+05																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																						
6.11E+02	3.05E+02	1.52E+02	4.87E+02	2.44E+02	1.22E+02	4.00E+05	4.87E+02	2.44E+02	1.22E+02	4.00E+05	4.87E+02	2.44E+02	1.22E+02	4.00E+05																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																						
3.05E+02	1.52E+02	7.61E+01	2.44E+02	1.22E+02	6.11E+01	4.00E+05	2.44E+02	1.22E+02	6.11E+01	4.00E+05	2.44E+02	1.22E+02	6.11E+01	4.00E+05																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																						
1.52E+02	7.61E+01	3.81E+01	1.22E+02	6.11E+01	3.05E+01	4.00E+05	1.22E+02	6.11E+01	3.05E+01	4.00E+05	1.22E+02	6.11E+01	3.05E+01	4.00E+05																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																						
7.61E+01	3.81E+01	1.91E+01	6.11E+01	3.05E+01	1.52E+01	4.00E+05	6.11E+01	3.05E+01	1.52E+01	4.00E+05	6.11E+01	3.05E+01	1.52E+01	4.00E+05																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																						
3.81E+01	1.91E+01	9.55E+00	3.05E+01	1.52E+01	7.61E+00	4.00E+05	3.05E+01	1.52E+01	7.61E+00	4.00E+05	3.05E+01	1.52E+01	7.61E+00	4.00E+05																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																						
1.91E+01	9.55E+00	4.78E+00	1.52E+01	7.61E+00	3.81E+00	4.00E+05	1.52E+01	7.61E+00	3.81E+00	4.00E+05	1.52E+01	7.61E+00	3.81E+00	4.00E+05																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																						
9.55E+00	4.78E+00	2.39E+00	7.61E+00	3.81E+00	1.91E+00	4.00E+05	7.61E+00	3.81E+00	1.91E+00	4.00E+05	7.61E+00	3.81E+00	1.91E+00	4.00E+05																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																						
4.78E+00	2.39E+00	1.19E+00	3.81E+00	1.91E+00	9.55E-01	4.00E+05	3.81E+00	1.91E+00	9.55E-01	4.00E+05	3.81E+00	1.91E+00	9.55E-01	4.00E+05																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																						
線源	項目	評価条件	選定理由																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																	
使用済燃料	燃料タイプ	9×9 燃料 (A型)	—																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																	
	燃料体数	【1号炉 SFP】 1060 体 【3号炉 SFP】 2826 体	1号炉及び3号炉の使用済燃料プールの最大貯蔵体数																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																	
	燃焼度	45GWd/tU	取替燃料集合体平均燃焼度																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																	
制御棒	冷却期間	1000 日	1号炉及び3号炉の使用済燃料プールにおいて、現在保管されている使用済燃料の冷却期間を包絡する冷却期間																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																	
	線源形状	直方体として線源分布は均一と想定	簡易的に配置の偏りは考慮しない																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																	
制御棒	制御棒タイプ	Hafnium 板型制御棒 及びボロンカーバイト 粉末型制御棒	現在保管されている制御棒体数を包絡するように最大貯蔵量の半分ずつ保管されているとして設定																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																	
	制御棒本数	【1号炉 SFP】 151 体 【3号炉 SFP】 165 体	1本あたりの各領域の大きさ及び線源強度を算出し、保守的に制御棒貯蔵ハンガ/ラックの収納エリアの全てに制御棒が満たされた状態を仮定																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																	
	冷却期間	1000 日	使用済燃料の冷却期間の想定と同様																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																	
	線源形状	直方体として、高さ方向に3領域に分割	原子炉の出力運転時において高さ方向の照射条件と構造材質が異なるため、線源強度が高さ方向で異なることを考慮																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																	

赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）  
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）  
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

大飯発電所3/4号炉	女川原子力発電所2号炉	泊発電所3号炉	相違理由																																							
	<p>表添 13-5 線源強度の主要な評価条件（2/2）</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>線源</th> <th>項目</th> <th>評価条件</th> <th>選定理由</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="6">燃料上部構造物<sup>※1</sup></td> <td rowspan="6">材料の重量</td> <td>【1号炉 SFP：1000 体】</td> <td rowspan="6">燃料集合体構造を考慮し設定</td> </tr> <tr> <td>SUS</td> <td><input type="checkbox"/></td> </tr> <tr> <td>Inc</td> <td><input type="checkbox"/></td> </tr> <tr> <td>Zry</td> <td><input type="checkbox"/></td> </tr> <tr> <td>【3号炉 SFP：2826 体】</td> <td></td> </tr> <tr> <td>SUS</td> <td><input type="checkbox"/></td> </tr> <tr> <td>Inc</td> <td><input type="checkbox"/></td> </tr> <tr> <td>Zry</td> <td><input type="checkbox"/></td> </tr> <tr> <td rowspan="3">材料中のコバルト割合</td> <td>SUS</td> <td><input type="checkbox"/></td> <td rowspan="3">同上</td> </tr> <tr> <td>Inc</td> <td><input type="checkbox"/></td> </tr> <tr> <td>Zry</td> <td><input type="checkbox"/></td> </tr> <tr> <td>照射期間</td> <td>1784.5 日 (453Wd/tU 相当)</td> <td>燃料の管理値</td> </tr> <tr> <td>冷却期間</td> <td>1000 日</td> <td>使用済燃料の冷却期間の想定と同様</td> </tr> <tr> <td>線源形状</td> <td>直方体として線源分布は均一と想定</td> <td>簡易的に配置の偏りは考慮しない</td> </tr> </tbody> </table> <p>※1 グリッド、上部端栓等</p> <p><input type="checkbox"/> 図中の内容は機密情報に属しますので公開できません。</p> <p>図添 13-1 1号炉使用済燃料プールの線源モデル（使用済燃料・燃料上部構造物・制御棒）(1/2)</p> <p><input type="checkbox"/> 図添 13-1 1号炉使用済燃料プールの線源モデル（使用済燃料・燃料上部構造物・制御棒）(2/2)</p>	線源	項目	評価条件	選定理由	燃料上部構造物 <sup>※1</sup>	材料の重量	【1号炉 SFP：1000 体】	燃料集合体構造を考慮し設定	SUS	<input type="checkbox"/>	Inc	<input type="checkbox"/>	Zry	<input type="checkbox"/>	【3号炉 SFP：2826 体】		SUS	<input type="checkbox"/>	Inc	<input type="checkbox"/>	Zry	<input type="checkbox"/>	材料中のコバルト割合	SUS	<input type="checkbox"/>	同上	Inc	<input type="checkbox"/>	Zry	<input type="checkbox"/>	照射期間	1784.5 日 (453Wd/tU 相当)	燃料の管理値	冷却期間	1000 日	使用済燃料の冷却期間の想定と同様	線源形状	直方体として線源分布は均一と想定	簡易的に配置の偏りは考慮しない		<p>【大飯】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>女川審査実績の反映</li> </ul> <p>【女川】記載方針の相違</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>型式、配置の相違により想定する線源や評価モデルが異なるが、いずれも停止号炉からの影響について実施している。</li> <li>本資料については技術的 1.0 における添付資料「重大事故等の発生時における停止号炉の影響について」のうち緊急時対策所における影響の記載箇所と同様の資料構成としており、女川とは資料構成が異なる。</li> </ul>
線源	項目	評価条件	選定理由																																							
燃料上部構造物 <sup>※1</sup>	材料の重量	【1号炉 SFP：1000 体】	燃料集合体構造を考慮し設定																																							
		SUS		<input type="checkbox"/>																																						
		Inc		<input type="checkbox"/>																																						
		Zry		<input type="checkbox"/>																																						
		【3号炉 SFP：2826 体】																																								
		SUS		<input type="checkbox"/>																																						
Inc	<input type="checkbox"/>																																									
Zry	<input type="checkbox"/>																																									
材料中のコバルト割合	SUS	<input type="checkbox"/>	同上																																							
	Inc	<input type="checkbox"/>																																								
	Zry	<input type="checkbox"/>																																								
照射期間	1784.5 日 (453Wd/tU 相当)	燃料の管理値																																								
冷却期間	1000 日	使用済燃料の冷却期間の想定と同様																																								
線源形状	直方体として線源分布は均一と想定	簡易的に配置の偏りは考慮しない																																								
	<p><input type="checkbox"/> 枠囲みの内容は機密情報に属しますので公開できません。</p>																																									

赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）  
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）  
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

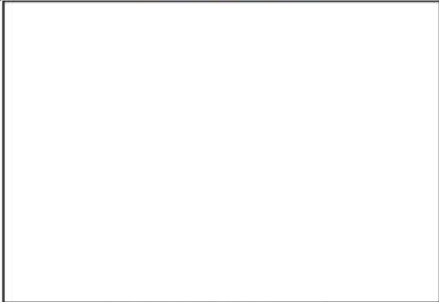
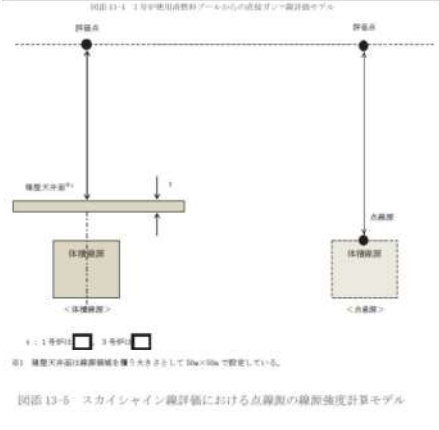
第61条 緊急時対策所（補足説明資料）

大飯発電所3 / 4号炉	女川原子力発電所2号炉	泊発電所3号炉	相違理由
	 <p>図12-2 1号炉使用済燃料プールの直達ガンマ線遮蔽モデル</p>  <p>図12-3 2号炉使用済燃料プールの遮蔽モデル（使用済燃料・燃料上部構造物・制御棒）(1/2)</p>  <p>図12-4 2号炉使用済燃料プールの遮蔽モデル（使用済燃料・燃料上部構造物・制御棒）(2/2)</p> <p><span style="border: 1px solid black; display: inline-block; width: 20px; height: 10px; vertical-align: middle;"></span> 枠囲みの内容は機密情報に属しますので公開できません。</p>		<p>【大飯】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・女川審査実績の反映</li> </ul> <p>【女川】 記載方針の相違</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・型式、配置の相違により想定する線源や評価モデルが異なるが、いずれも停止号炉からの影響について実施している。</li> <li>・本資料については技術的1.0における添付資料「重大事故等の発生時における停止号炉の影響について」のうち緊急時対策所における影響の記載箇所と同様の資料構成としており、女川とは資料構成が異なる。</li> </ul>



赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）  
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）  
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

第61条 緊急時対策所（補足説明資料）

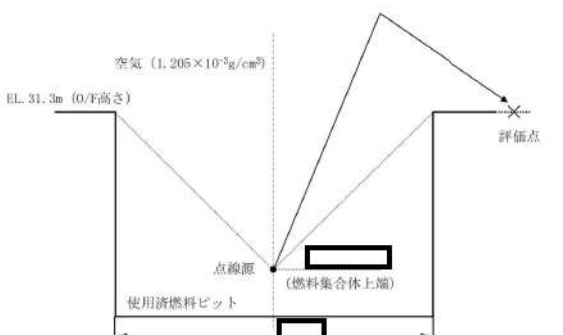
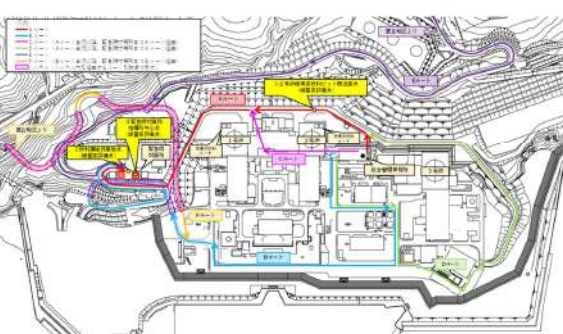
大飯発電所3 / 4号炉	女川原子力発電所2号炉	泊発電所3号炉	相違理由
	 <p>図13-4 1号炉使用済燃料プールからの遮蔽ゾーン線評価モデル</p>  <p>図13-5 スカイシャイン線評価における点線線の線源強度計算モデル</p> <p>□ 枠囲みの内容は機密情報に属しますので公開できません。</p>		<p>【大飯】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・女川審査実績の反映</li> </ul> <p>【女川】記載方針の相違</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・型式、配置の相違により想定する線源や評価モデルが異なるが、いずれも停止号炉からの影響について実施している。</li> <li>・本資料については技術的1.0における添付資料「重大事故等の発生時における停止号炉の影響について」のうち緊急時対策所における影響の記載箇所と同様の資料構成としており、女川とは資料構成が異なる。</li> </ul>

赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）  
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）  
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

第61条 緊急時対策所（補足説明資料）

大飯発電所3 / 4号炉	女川原子力発電所2号炉	泊発電所3号炉	相違理由
<p>【柏崎刈羽6 / 7号炉まとめ資料より参考掲載】</p> <p>(b) 評価点周りの遮蔽                  評価点周りの遮蔽としては、5号炉原子炉建屋内緊急時対策所（対策本部）の躯体を考慮し、評価点が厚さ□の普通コンクリート（密度2.15g/cm<sup>3</sup>）に覆われているものとした。</p>	 <p>b. 遮蔽                  (a) 線源周りの遮蔽                  線源周りの遮蔽としては、原子炉建屋外壁及び原子炉建屋屋上並びに SFP 躯体を考慮した。線源周りの遮蔽モデルを図添13-2、図添13-4、図添13-6及び図添13-7に示す。                  なお、本評価では SFP の水位が十分確保できない場合の影響を評価するため、保守的にプール水による遮蔽効果には期待しないものとした。</p> <p>(b) 評価点周りの遮蔽                  評価点周りの遮蔽としては、緊急時対策所から屋外に至るまでの総遮蔽厚さのうち、最も薄い部分の遮蔽厚さを考慮し、評価点が厚さ□の普通コンクリート（密度2.15g/cm<sup>3</sup>）に覆われているものとした。                  なお、直接ガンマ線による線量は、1号炉及び3号炉原子炉建屋躯体によって遮蔽されスカイシャインより非常に小さくなることから、緊急時対策所の遮蔽は考慮せずに評価した。</p> <p>c. 線源と評価点との位置関係                  線源と評価点との位置関係を図添13-2及び図添13-4に示す。なお、評価点は、線源となる1号炉及び3号炉の使用済燃料プールに最も近くなる点（南東角）を選定した。評価点高さは、緊急時対策所のフリーアクセスフロア面（緊急対策所床面0.1m）から1.2mとした。</p> <p>(2) 評価コード                  直接ガンマ線による被ばく評価には QAD-CGGP2R コード<sup>*1</sup>を用いた。また、スカイシャインガンマ線による被ばく評価には QAD-CGGP2R コード<sup>*1</sup>及び G33-GP2R コード<sup>*1</sup>を用いた。                  なお、スカイシャインガンマ線は、QAD-CGGP2R コード<sup>*1</sup>を用いて使用済燃料及び制御棒の各体積線源上面から100m上空の位置<sup>*2</sup>で線量率が等しくなる点線源を体積線源上面に設定し、評価した。評価体系を図添13-5に示す。</p>	<p>b. 評価モデル                  泊1、2号炉SFP周辺の評価点における線量評価モデルは以下のとおりとした。</p> <p>(a) 最も厳しい状態としてSFP水位がゼロの場合を想定する。なお、燃料の健全性は保たれていることを前提とする。</p> <p>(b) SFP直上での作業を行うことはないこと、SFP上部開口部以外における直接線の影響はSFP側壁のコンクリート厚さを踏まえると無視できることから、鉛直上方向に放出されるガンマ線のスカイシャイン線の評価対象とする。</p> <p>(c) a. (a) にて分類した各燃料集合体をその上端部に位置する点線源に変換する。変換に当たっては、燃料集合体の自己遮蔽を考慮し、SPAN-SLABコードを用いて上空での線量率を求め、当該位置においてその線量率と等価な線量率を与える点線源強度を設定する。</p> <p>(d) 評価モデルの概要を図添13-1に示す。評価点におけるスカイシャイン線量率の計算にあたっては、(c) にて設定した点線源がSFPの中心に配置されているものとして SCATTERINGコードにより計算する。</p> <p>(e) 影響評価に当たって設定する評価点とその評価条件を図添13-2及び表添13-4に示す。                  評価点選定の考え方は以下のとおりとした。                  イ. 緊急時対策所への複数の参集ルートを踏まえ、参集ルートのうち線量影響が最大となる2号炉SFP最近接点を評価点として選定する。                  なお、貯蔵している燃料状況から1号炉SFPよりも2号炉SFPからの線量影響の方が大きい。                  ロ. 緊急時対策所近傍の屋外作業となる緊急時対策所用発電機への給油作業地点を評価点として選定する。                  ハ. 緊急時対策所の居住性の観点から緊急時対策所指揮所中心点を評価点として選定する。                  なお、中心点の評価では、コンクリート（密度：2.15g/cm<sup>3</sup>）による遮蔽効果を考慮する。</p>	<p>【大飯】                  ・女川審査実績の反映</p> <p>【女川】 記載方針の相違</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・型式、配置の相違により想定する線源や評価モデルが異なるが、いずれも停止号炉からの影響について実施している。</li> <li>・本資料については技術的1.0における添付資料「重大事故等の発生時における停止号炉の影響について」のうち緊急時対策所における影響の記載箇所と同様の資料構成としており、女川とは資料構成が異なる。</li> </ul>

赤字：設備、運用又は体制の相違 (設計方針の相違)  
 青字：記載箇所又は記載内容の相違 (記載方針の相違)  
 緑字：記載表現、設備名称の相違 (実質的な相違なし)

大飯発電所3/4号炉	女川原子力発電所2号炉	泊発電所3号炉	相違理由																									
	<p>※1 ビルドアップ係数はGP法を用いて計算した。                  ※2 体積線源に対し点線源のように線量率に変化する距離として設定</p>	<p>泊発電所3号炉</p>  <p>図添13-1 スカイシャイン線量の評価モデル</p>  <p>図添13-2 緊急時対策所への参集ルート等を踏まえた評価点</p> <p>表添13-4 緊急時対策所に係る評価条件</p> <table border="1" data-bbox="1265 1101 1814 1332"> <thead> <tr> <th>評価点</th> <th colspan="2">SFP 中心からの距離 (m)</th> <th>コンクリート厚さ<sup>※</sup> (cm)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">①参集ルートのうち2号炉 SFP 最近接点</td> <td>1号炉</td> <td>約196m</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td>2号炉</td> <td>約36m</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">②緊急時対策所用発電機への給油作業地点</td> <td>1号炉</td> <td>約220m</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td>2号炉</td> <td>約407m</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">③緊急時対策所指揮所中心点</td> <td>1号炉</td> <td>約217m</td> <td>65</td> </tr> <tr> <td>2号炉</td> <td>約402m</td> <td>65</td> </tr> </tbody> </table> <p>※評価に当たっては、マイナス側許容差 5mm を考慮する。</p> <p>□ 枠囲みの内容は機密情報に属しますので公開できません。</p>	評価点	SFP 中心からの距離 (m)		コンクリート厚さ <sup>※</sup> (cm)	①参集ルートのうち2号炉 SFP 最近接点	1号炉	約196m	—	2号炉	約36m	—	②緊急時対策所用発電機への給油作業地点	1号炉	約220m	—	2号炉	約407m	—	③緊急時対策所指揮所中心点	1号炉	約217m	65	2号炉	約402m	65	<p>【大飯】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>女川審査実績の反映</li> </ul> <p>【女川】 記載方針の相違</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>型式、配置の相違により想定する線源や評価モデルが異なるが、いずれも停止号炉からの影響について実施している。</li> <li>本資料については技術的1.0における添付資料「重大事故等の発生時における停止号炉の影響について」のうち緊急時対策所における影響の記載箇所と同様の資料構成としており、女川とは資料構成が異なる。</li> </ul>
評価点	SFP 中心からの距離 (m)		コンクリート厚さ <sup>※</sup> (cm)																									
①参集ルートのうち2号炉 SFP 最近接点	1号炉	約196m	—																									
	2号炉	約36m	—																									
②緊急時対策所用発電機への給油作業地点	1号炉	約220m	—																									
	2号炉	約407m	—																									
③緊急時対策所指揮所中心点	1号炉	約217m	65																									
	2号炉	約402m	65																									

赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）  
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）  
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

第61条 緊急時対策所（補足説明資料）

大飯発電所3 / 4号炉	女川原子力発電所2号炉	泊発電所3号炉	相違理由																								
	<p>(3) 評価結果                      単位時間当たりの実効線量は1号炉の使用済燃料プールからの寄与が約<math>2.2 \times 10^{-7}</math>mSv/h、3号炉の使用済燃料プールからの寄与が約<math>1.7 \times 10^{-6}</math>mSv/hとなり、7日間の積算線量に換算した場合約<math>2.9 \times 10^{-3}</math>mSvとなった。</p>	<p>2. 評価結果                      線量率の評価結果を表添13-5に示す。</p> <p>表添 13-5 泊1, 2号炉 SFP 冷却水喪失時の線量評価結果</p> <table border="1" data-bbox="1252 293 1816 517"> <thead> <tr> <th rowspan="2">評価点</th> <th colspan="2">線量率 (mSv/h)</th> <th rowspan="2">合計</th> </tr> <tr> <th colspan="2">号炉別</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">①参集ルートのうち2号炉 SFP 最近接点</td> <td>1号炉 SFP</td> <td>約<math>3.2 \times 10^{-1}</math></td> <td rowspan="2">約 6.4</td> </tr> <tr> <td>2号炉 SFP</td> <td>約 6.0</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">②緊急時対策所用発電機への給油作業地点</td> <td>1号炉 SFP</td> <td>約<math>2.7 \times 10^{-1}</math></td> <td rowspan="2">約<math>3.1 \times 10^{-1}</math></td> </tr> <tr> <td>2号炉 SFP</td> <td>約<math>3.8 \times 10^{-2}</math></td> </tr> <tr> <td rowspan="2">③緊急時対策所指揮所中心点</td> <td>1号炉 SFP</td> <td>約<math>3.4 \times 10^{-4}</math></td> <td rowspan="2">約<math>3.8 \times 10^{-4}</math></td> </tr> <tr> <td>2号炉 SFP</td> <td>約<math>4.7 \times 10^{-5}</math></td> </tr> </tbody> </table> <p>緊急時対策所への参集ルート上で、泊1, 2号炉SFP内の使用済燃料からの線量影響が最大となる地点における線量率は約6.4mSv/h、緊急時対策所近傍の屋外作業となる緊急時対策所用発電機への給油作業地点における線量率は約0.31mSv/hとなった。緊急時対策所への移動に際して、参集ルート上の線量率をこの線量率で代表し移動時間を考慮しても線量は小さくアクセス性に問題なく、また、給油も7日間の作業を考慮しても約0.12mSvであるため作業性に問題はない。</p> <p>また、緊急時対策所指揮所中心点における線量率は約0.38μSv/hであり、7日間の潜在を考慮しても約0.064mSvであるため、居住性に与える影響は極めて小さい。</p> <p>以上より、泊1, 2号炉SFP発災時においても、緊急時対策所を拠点とする活動に支障がないことを確認した。</p>	評価点	線量率 (mSv/h)		合計	号炉別		①参集ルートのうち2号炉 SFP 最近接点	1号炉 SFP	約 $3.2 \times 10^{-1}$	約 6.4	2号炉 SFP	約 6.0	②緊急時対策所用発電機への給油作業地点	1号炉 SFP	約 $2.7 \times 10^{-1}$	約 $3.1 \times 10^{-1}$	2号炉 SFP	約 $3.8 \times 10^{-2}$	③緊急時対策所指揮所中心点	1号炉 SFP	約 $3.4 \times 10^{-4}$	約 $3.8 \times 10^{-4}$	2号炉 SFP	約 $4.7 \times 10^{-5}$	<p>【大飯】                      ・女川審査実績の反映</p> <p>【女川】記載方針の相違</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・型式、配置の相違により想定する線源や評価モデルが異なるが、いずれも停止号炉からの影響について実施している。</li> <li>・本資料については技術的1.0における添付資料「重大事故等の発生時における停止号炉の影響について」のうち緊急時対策所における影響の記載箇所と同様の資料構成としており、女川とは資料構成が異なる。</li> </ul>
評価点	線量率 (mSv/h)			合計																							
	号炉別																										
①参集ルートのうち2号炉 SFP 最近接点	1号炉 SFP	約 $3.2 \times 10^{-1}$	約 6.4																								
	2号炉 SFP	約 6.0																									
②緊急時対策所用発電機への給油作業地点	1号炉 SFP	約 $2.7 \times 10^{-1}$	約 $3.1 \times 10^{-1}$																								
	2号炉 SFP	約 $3.8 \times 10^{-2}$																									
③緊急時対策所指揮所中心点	1号炉 SFP	約 $3.4 \times 10^{-4}$	約 $3.8 \times 10^{-4}$																								
	2号炉 SFP	約 $4.7 \times 10^{-5}$																									

赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）  
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）  
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

第61条 緊急時対策所（補足説明資料）

大飯発電所3/4号炉	女川原子力発電所2号炉	泊発電所3号炉	相違理由
	<p style="text-align: right;">添付資料14</p> <p>コンクリートの施工誤差の考慮について</p> <p>緊急時対策所の居住性に係る被ばく評価では、審査ガイドに基づき最適評価手法を採用しており、コンクリート厚として公称値を参照している。また、各被ばく経路の遮蔽モデルは原子炉格納容器の遮蔽効果や大部分の内壁の遮蔽効果に期待しない等保守性を確保したモデルとなっており、仮にコンクリートの実際の厚さが公称値よりも許容される施工誤差分だけ薄い場合であっても、施工誤差の影響は遮蔽モデルの持つ保守性に包含されるものと考えられる。以下では、コンクリート厚の施工誤差が居住性評価に与える影響を検討した。</p> <p>検討の結果、コンクリート厚の施工誤差の影響は遮蔽モデルの持つ保守性に包含されると考えられ、仮に遮蔽モデル上の各コンクリート厚を許容される施工誤差分だけ薄くした場合においても、被ばく線量に与える影響は最大でも約<math>4.1 \times 10^{-2} \text{mSv}</math> となり、公称値を参照した評価結果（約<math>6.6 \times 10^{-1} \text{mSv}</math>）と合算しても判断基準「対策要員の実効線量が7日間で<math>100 \text{mSv}</math>を超えないこと」を満足することを確認した。</p> <p>1. 想定する施工誤差について</p> <p>原子炉建屋のコンクリート工事は、「建築工事標準仕様書・同解説 JASS 5N 原子力発電所施設における鉄筋コンクリート工事」に準拠して実施されており、同仕様書においてコンクリートの柱・梁・壁・スラブの断面寸法の許容差の標準値（mm）は<math>-5 \sim +15</math>と定められている。</p> <p>以下では、施工誤差の影響を保守的に考慮するため、想定する施工誤差を<math>-5 \text{mm}</math>とした。</p> <p>2. 施工誤差による遮蔽効果への影響について</p> <p>遮蔽壁によるガンマ線の遮蔽効果はガンマ線のエネルギースペクトルにより異なることから、施工誤差（<math>-5 \text{mm}</math>）の影響は被ばく経路ごとに評価するものとした。</p> <p>また、本検討においては、単位厚さ当たりの線量透過率が最も小さくなる（誤差の影響が最も大きい）コンクリート厚区間（コンクリート厚<math>0 \text{mm}</math>から<math>1000 \text{mm}</math>間について<math>100 \text{mm}</math>間隔で算出した線量透過率から評価（表添14-1参照））における、単位厚さ当たりの線量透過率を用いた。</p> <p>なお、直接ガンマ線及びスカイシャインガンマ線についてはコンクリート厚さ<math>300 \text{mm}</math>から<math>400 \text{mm}</math>間、グランドシャインガンマ線についてはコンクリート厚さ<math>400 \text{mm}</math>から<math>500 \text{mm}</math>間、クラウドシャインガンマ線についてはコンクリート厚さ<math>200 \text{mm}</math>から<math>300 \text{mm}</math>間、隣接区画内からのガンマ線についてはコンクリート厚さ<math>200 \text{mm}</math>から<math>300 \text{mm}</math>間での単位厚さ当たりの線量透過率が最も小さくなる。</p> <p>施工誤差分の厚さのコンクリートの線量透過率の評価結果を</p>		<p>【女川】記載方針の相違</p> <p>・泊では評価条件にてコンクリートの施行誤差<math>5 \text{mm}</math>を見込んでおり、保守的に誤差を織り込んだ評価としている。</p>

赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）  
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）  
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

大飯発電所3 / 4号炉	女川原子力発電所2号炉	泊発電所3号炉	相違理由																																																																																							
	<p>表添14-2 に示す。                      施工誤差分の厚さ（-5mm）のコンクリートの線量透過率は約 <math>9.3 \times 10^{-1}</math> から約 <math>9.5 \times 10^{-1}</math> となった。</p> <p>表添 14-1 各被ばく経路及びコンクリート厚に対する線量透過率</p> <table border="1" data-bbox="689 276 1182 584"> <thead> <tr> <th rowspan="2">コンクリート厚 [mm]<sup>※1</sup></th> <th colspan="4">被ばく経路</th> </tr> <tr> <th>直接ガンマ線 スカイシャイン ガンマ線[-]</th> <th>グラウンドシャイ ンガンマ線[-]</th> <th>クラウドシャイ ンガンマ線[-]</th> <th>隣接区画内か らのガンマ線[-]</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td>0</td><td>1</td><td>1</td><td>1</td><td>1</td></tr> <tr><td>100</td><td>約 <math>5.69 \times 10^2</math></td><td>約 <math>5.80 \times 10^4</math></td><td>約 <math>4.25 \times 10^4</math></td><td>約 <math>3.53 \times 10^2</math></td></tr> <tr><td>200</td><td>約 <math>2.37 \times 10^2</math></td><td>約 <math>2.26 \times 10^4</math></td><td>約 <math>1.30 \times 10^4</math></td><td>約 <math>8.20 \times 10^2</math></td></tr> <tr><td>300</td><td>約 <math>9.08 \times 10^2</math></td><td>約 <math>7.76 \times 10^4</math></td><td>約 <math>3.84 \times 10^2</math></td><td>約 <math>1.79 \times 10^2</math></td></tr> <tr><td>400</td><td>約 <math>3.44 \times 10^2</math></td><td>約 <math>2.56 \times 10^4</math></td><td>約 <math>1.18 \times 10^2</math></td><td>約 <math>4.20 \times 10^2</math></td></tr> <tr><td>500</td><td>約 <math>1.32 \times 10^2</math></td><td>約 <math>8.45 \times 10^3</math></td><td>約 <math>3.80 \times 10^1</math></td><td>約 <math>1.16 \times 10^2</math></td></tr> <tr><td>600</td><td>約 <math>5.18 \times 10^2</math></td><td>約 <math>2.83 \times 10^4</math></td><td>約 <math>1.30 \times 10^2</math></td><td>約 <math>3.91 \times 10^1</math></td></tr> <tr><td>700</td><td>約 <math>2.08 \times 10^2</math></td><td>約 <math>9.69 \times 10^3</math></td><td>約 <math>4.65 \times 10^1</math></td><td>約 <math>1.53 \times 10^1</math></td></tr> <tr><td>800</td><td>約 <math>8.49 \times 10^1</math></td><td>約 <math>3.42 \times 10^3</math></td><td>約 <math>1.74 \times 10^1</math></td><td>約 <math>6.55 \times 10^1</math></td></tr> <tr><td>900</td><td>約 <math>3.52 \times 10^1</math></td><td>約 <math>1.24 \times 10^3</math></td><td>約 <math>6.74 \times 10^1</math></td><td>約 <math>2.92 \times 10^1</math></td></tr> <tr><td>1000</td><td>約 <math>1.48 \times 10^1</math></td><td>約 <math>4.64 \times 10^2</math></td><td>約 <math>2.70 \times 10^1</math></td><td>約 <math>1.33 \times 10^1</math></td></tr> </tbody> </table> <p>※1 コンクリート密度：2.15g/cm<sup>3</sup></p> <p>表添 14-2 施工誤差分の厚さのコンクリートに対する線量透過率</p> <table border="1" data-bbox="689 655 1182 986"> <thead> <tr> <th rowspan="2">被ばく経路</th> <th colspan="3">コンクリート厚の施工誤差</th> </tr> <tr> <th>-5mm</th> <th>-20mm (-5mm×遮蔽 4枚<sup>※1</sup>)</th> <th>-30mm (-5mm×遮蔽 6枚<sup>※1</sup>)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td>直接ガンマ線 スカイシャイン ガンマ線</td><td>約 <math>9.5 \times 10^{-1}</math></td><td>約 <math>8.3 \times 10^{-1}</math></td><td>約 <math>7.5 \times 10^{-1}</math></td></tr> <tr><td>グラウンドシャイ ンガンマ線</td><td>約 <math>9.5 \times 10^{-1}</math></td><td>約 <math>8.0 \times 10^{-1}</math></td><td>約 <math>7.2 \times 10^{-1}</math></td></tr> <tr><td>クラウドシャイ ンガンマ線</td><td>約 <math>9.4 \times 10^{-1}</math></td><td>約 <math>7.9 \times 10^{-1}</math></td><td>約 <math>7.0 \times 10^{-1}</math></td></tr> <tr><td>隣接区画内か らのガンマ線</td><td>約 <math>9.3 \times 10^{-1}</math></td><td>約 <math>7.4 \times 10^{-1}</math></td><td>約 <math>6.4 \times 10^{-1}</math></td></tr> </tbody> </table> <p>※1 遮蔽壁が複数枚重なる場合は、各遮蔽壁に対し施工誤差（-5mm）を考慮</p>	コンクリート厚 [mm] <sup>※1</sup>	被ばく経路				直接ガンマ線 スカイシャイン ガンマ線[-]	グラウンドシャイ ンガンマ線[-]	クラウドシャイ ンガンマ線[-]	隣接区画内か らのガンマ線[-]	0	1	1	1	1	100	約 $5.69 \times 10^2$	約 $5.80 \times 10^4$	約 $4.25 \times 10^4$	約 $3.53 \times 10^2$	200	約 $2.37 \times 10^2$	約 $2.26 \times 10^4$	約 $1.30 \times 10^4$	約 $8.20 \times 10^2$	300	約 $9.08 \times 10^2$	約 $7.76 \times 10^4$	約 $3.84 \times 10^2$	約 $1.79 \times 10^2$	400	約 $3.44 \times 10^2$	約 $2.56 \times 10^4$	約 $1.18 \times 10^2$	約 $4.20 \times 10^2$	500	約 $1.32 \times 10^2$	約 $8.45 \times 10^3$	約 $3.80 \times 10^1$	約 $1.16 \times 10^2$	600	約 $5.18 \times 10^2$	約 $2.83 \times 10^4$	約 $1.30 \times 10^2$	約 $3.91 \times 10^1$	700	約 $2.08 \times 10^2$	約 $9.69 \times 10^3$	約 $4.65 \times 10^1$	約 $1.53 \times 10^1$	800	約 $8.49 \times 10^1$	約 $3.42 \times 10^3$	約 $1.74 \times 10^1$	約 $6.55 \times 10^1$	900	約 $3.52 \times 10^1$	約 $1.24 \times 10^3$	約 $6.74 \times 10^1$	約 $2.92 \times 10^1$	1000	約 $1.48 \times 10^1$	約 $4.64 \times 10^2$	約 $2.70 \times 10^1$	約 $1.33 \times 10^1$	被ばく経路	コンクリート厚の施工誤差			-5mm	-20mm (-5mm×遮蔽 4枚 <sup>※1</sup> )	-30mm (-5mm×遮蔽 6枚 <sup>※1</sup> )	直接ガンマ線 スカイシャイン ガンマ線	約 $9.5 \times 10^{-1}$	約 $8.3 \times 10^{-1}$	約 $7.5 \times 10^{-1}$	グラウンドシャイ ンガンマ線	約 $9.5 \times 10^{-1}$	約 $8.0 \times 10^{-1}$	約 $7.2 \times 10^{-1}$	クラウドシャイ ンガンマ線	約 $9.4 \times 10^{-1}$	約 $7.9 \times 10^{-1}$	約 $7.0 \times 10^{-1}$	隣接区画内か らのガンマ線	約 $9.3 \times 10^{-1}$	約 $7.4 \times 10^{-1}$	約 $6.4 \times 10^{-1}$		<p>【女川】記載方針の相違</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・泊では評価条件にてコンクリートの施工誤差 5mm を見込んでおり、保守的に誤差を織り込んだ評価としている。</li> </ul>
コンクリート厚 [mm] <sup>※1</sup>	被ばく経路																																																																																									
	直接ガンマ線 スカイシャイン ガンマ線[-]	グラウンドシャイ ンガンマ線[-]	クラウドシャイ ンガンマ線[-]	隣接区画内か らのガンマ線[-]																																																																																						
0	1	1	1	1																																																																																						
100	約 $5.69 \times 10^2$	約 $5.80 \times 10^4$	約 $4.25 \times 10^4$	約 $3.53 \times 10^2$																																																																																						
200	約 $2.37 \times 10^2$	約 $2.26 \times 10^4$	約 $1.30 \times 10^4$	約 $8.20 \times 10^2$																																																																																						
300	約 $9.08 \times 10^2$	約 $7.76 \times 10^4$	約 $3.84 \times 10^2$	約 $1.79 \times 10^2$																																																																																						
400	約 $3.44 \times 10^2$	約 $2.56 \times 10^4$	約 $1.18 \times 10^2$	約 $4.20 \times 10^2$																																																																																						
500	約 $1.32 \times 10^2$	約 $8.45 \times 10^3$	約 $3.80 \times 10^1$	約 $1.16 \times 10^2$																																																																																						
600	約 $5.18 \times 10^2$	約 $2.83 \times 10^4$	約 $1.30 \times 10^2$	約 $3.91 \times 10^1$																																																																																						
700	約 $2.08 \times 10^2$	約 $9.69 \times 10^3$	約 $4.65 \times 10^1$	約 $1.53 \times 10^1$																																																																																						
800	約 $8.49 \times 10^1$	約 $3.42 \times 10^3$	約 $1.74 \times 10^1$	約 $6.55 \times 10^1$																																																																																						
900	約 $3.52 \times 10^1$	約 $1.24 \times 10^3$	約 $6.74 \times 10^1$	約 $2.92 \times 10^1$																																																																																						
1000	約 $1.48 \times 10^1$	約 $4.64 \times 10^2$	約 $2.70 \times 10^1$	約 $1.33 \times 10^1$																																																																																						
被ばく経路	コンクリート厚の施工誤差																																																																																									
	-5mm	-20mm (-5mm×遮蔽 4枚 <sup>※1</sup> )	-30mm (-5mm×遮蔽 6枚 <sup>※1</sup> )																																																																																							
直接ガンマ線 スカイシャイン ガンマ線	約 $9.5 \times 10^{-1}$	約 $8.3 \times 10^{-1}$	約 $7.5 \times 10^{-1}$																																																																																							
グラウンドシャイ ンガンマ線	約 $9.5 \times 10^{-1}$	約 $8.0 \times 10^{-1}$	約 $7.2 \times 10^{-1}$																																																																																							
クラウドシャイ ンガンマ線	約 $9.4 \times 10^{-1}$	約 $7.9 \times 10^{-1}$	約 $7.0 \times 10^{-1}$																																																																																							
隣接区画内か らのガンマ線	約 $9.3 \times 10^{-1}$	約 $7.4 \times 10^{-1}$	約 $6.4 \times 10^{-1}$																																																																																							

赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）  
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）  
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

第61条 緊急時対策所（補足説明資料）

大飯発電所3 / 4号炉	女川原子力発電所2号炉	泊発電所3号炉	相違理由																																			
	<p>3. 居住性評価結果への影響について</p> <p>緊急時対策所の居住性に係る被ばく評価においては、被ばく経路ごとに遮蔽モデルを設定している。各遮蔽モデルは緊急時対策所の大部分の内壁の遮蔽効果に期待しない等、保守性を確保したモデルとなっており、仮にコンクリートの実際の厚さが公称値よりも施工誤差分だけ薄い場合であっても、施工誤差の影響は遮蔽モデルの持つ保守性に包含されるものと考えられる。</p> <p>例えば、被ばく経路のうち最も影響が大きいクラウドシャインガンマ線については、遮蔽モデル上の遮蔽厚さとしてコンクリート厚<math>\square</math>（施工誤差を考慮して<math>\square</math>）を採用しているが、緊急時対策所を囲む6面（天井面、床面、側面）のうち、天井面以外の5面は<math>\square</math>よりも厚くなっており（天井面以外：コンクリート厚）、当該方向から入射するガンマ線からの影響は天井面から入射するガンマ線からの影響に対し桁落ちすると考えられる。</p> <p>このことから、クラウドシャインガンマ線に対する遮蔽モデルについて遮蔽の厚さをより精緻に設定した場合、その評価結果は全面を<math>\square</math>とした場合の評価結果に比べ大幅に低減されるものと考えられ、その低減効果は施工誤差による影響を上回るものと考えられる。</p> <p>以下では、上述の状況にかかわらず、遮蔽モデル上の各コンクリート厚を許容される施工誤差分だけ薄くした場合の被ばく線量に与える影響を評価した。</p> <p>評価結果を表添14-3に示す。遮蔽モデル上の各コンクリート厚を許容される施工誤差分だけ薄くした場合、被ばく線量の上昇分は最大でも約<math>4.1 \times 10^{-2} \text{mSv}</math>となった。このことから、仮に遮蔽モデル上の各コンクリート厚を許容される施工誤差分だけ薄くした場合においても、判断基準の「対策要員の実効線量が7日間で100mSvを超えないこと」を満足することを確認した。なお、緊急時対策所の居住性に係る被ばく評価結果（表3）は、当該方法による施工誤差を考慮した結果となっている。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 10px auto; width: fit-content;"> <p>引用の内訳は急時対策所及び公認モデル等。</p> </div> <p style="text-align: center;">表添14-3 遮蔽モデル上で各コンクリート厚を許容される施工誤差分だけ薄くすることによる被ばく線量に与える影響</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>被ばく経路</th> <th>評価モデル上で評価しているコンクリート遮蔽の実際の枚数</th> <th>施工誤差として考慮する厚さ</th> <th>被ばく線量の上昇率</th> <th>被ばく線量に与える影響（括弧内は公称値を使用した場合の評価結果）</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>直接ガンマ線</td> <td>合計6枚以下 【原子炉建屋】</td> <td>-30mm</td> <td>約3.4%上昇</td> <td>約<math>2.9 \times 10^{-2} \text{mSv}</math>上昇 (約<math>3.8 \times 10^{-2} \text{mSv}</math>)</td> </tr> <tr> <td>スカイシャインガンマ線</td> <td>2枚以下 【緊急時対策所】</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>-</td> </tr> <tr> <td>グランドシャインガンマ線</td> <td>4枚以下</td> <td>-20mm</td> <td>約2.9%上昇</td> <td>約<math>5.6 \times 10^{-2} \text{mSv}</math>上昇 (約<math>2.3 \times 10^{-2} \text{mSv}</math>)</td> </tr> <tr> <td>クラウドシャインガンマ線</td> <td>1枚</td> <td>-3mm</td> <td>約0.8%上昇</td> <td>約<math>3.9 \times 10^{-2} \text{mSv}</math>上昇 (約<math>6.3 \times 10^{-2} \text{mSv}</math>)</td> </tr> <tr> <td>隣接区域からのガンマ線</td> <td>1枚</td> <td>-5mm</td> <td>約0.8%上昇</td> <td>約<math>2.3 \times 10^{-2} \text{mSv}</math>上昇 (約<math>2.9 \times 10^{-2} \text{mSv}</math>)</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>約<math>4.1 \times 10^{-2} \text{mSv}</math>上昇 (約<math>6.6 \times 10^{-2} \text{mSv}</math>)</td> </tr> </tbody> </table>	被ばく経路	評価モデル上で評価しているコンクリート遮蔽の実際の枚数	施工誤差として考慮する厚さ	被ばく線量の上昇率	被ばく線量に与える影響（括弧内は公称値を使用した場合の評価結果）	直接ガンマ線	合計6枚以下 【原子炉建屋】	-30mm	約3.4%上昇	約 $2.9 \times 10^{-2} \text{mSv}$ 上昇 (約 $3.8 \times 10^{-2} \text{mSv}$ )	スカイシャインガンマ線	2枚以下 【緊急時対策所】	-	-	-	グランドシャインガンマ線	4枚以下	-20mm	約2.9%上昇	約 $5.6 \times 10^{-2} \text{mSv}$ 上昇 (約 $2.3 \times 10^{-2} \text{mSv}$ )	クラウドシャインガンマ線	1枚	-3mm	約0.8%上昇	約 $3.9 \times 10^{-2} \text{mSv}$ 上昇 (約 $6.3 \times 10^{-2} \text{mSv}$ )	隣接区域からのガンマ線	1枚	-5mm	約0.8%上昇	約 $2.3 \times 10^{-2} \text{mSv}$ 上昇 (約 $2.9 \times 10^{-2} \text{mSv}$ )	合計	-	-	-	約 $4.1 \times 10^{-2} \text{mSv}$ 上昇 (約 $6.6 \times 10^{-2} \text{mSv}$ )		<p>【女川】記載方針の相違</p> <p>・泊では評価条件にてコンクリートの施工誤差5mmを見込んでおり、保守的に誤差を織り込んだ評価としている。</p>
被ばく経路	評価モデル上で評価しているコンクリート遮蔽の実際の枚数	施工誤差として考慮する厚さ	被ばく線量の上昇率	被ばく線量に与える影響（括弧内は公称値を使用した場合の評価結果）																																		
直接ガンマ線	合計6枚以下 【原子炉建屋】	-30mm	約3.4%上昇	約 $2.9 \times 10^{-2} \text{mSv}$ 上昇 (約 $3.8 \times 10^{-2} \text{mSv}$ )																																		
スカイシャインガンマ線	2枚以下 【緊急時対策所】	-	-	-																																		
グランドシャインガンマ線	4枚以下	-20mm	約2.9%上昇	約 $5.6 \times 10^{-2} \text{mSv}$ 上昇 (約 $2.3 \times 10^{-2} \text{mSv}$ )																																		
クラウドシャインガンマ線	1枚	-3mm	約0.8%上昇	約 $3.9 \times 10^{-2} \text{mSv}$ 上昇 (約 $6.3 \times 10^{-2} \text{mSv}$ )																																		
隣接区域からのガンマ線	1枚	-5mm	約0.8%上昇	約 $2.3 \times 10^{-2} \text{mSv}$ 上昇 (約 $2.9 \times 10^{-2} \text{mSv}$ )																																		
合計	-	-	-	約 $4.1 \times 10^{-2} \text{mSv}$ 上昇 (約 $6.6 \times 10^{-2} \text{mSv}$ )																																		

赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）  
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）  
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

第61条 緊急時対策所（補足説明資料）

大飯発電所3 / 4号炉	女川原子力発電所2号炉	泊発電所3号炉	相違理由
	<p>（参考）原子炉運転時の炉心熱出力を定格熱出力に余裕を見た出力とした場合の影響について</p> <p>緊急時対策所の居住性に係る被ばく評価では、審査ガイドに基づき最適評価手法を採用しており、原子炉運転時の炉心熱出力として定格熱出力を参照している。以下では、原子炉運転時の炉心熱出力を、設計基準事故解析と同様に、定格熱出力に余裕を見た出力（定格熱出力の105%）とした場合の影響を検討した。</p> <p>検討の結果、被ばく線量は約0.74mSv となり、判断基準「対策要員の実効線量が7日間で100mSv を超えないこと」を満足することを確認した。以下、検討結果を示す。</p> <p>1. 検討</p> <p>緊急時対策所の居住性に係る被ばく評価において考慮した各被ばく経路からの被ばく線量は、線源となる放射性物質の量に比例する。また、線源となる放射性物質の量は、停止時炉内内蔵量に比例する。</p> <p>なお、停止時炉内内蔵量は、以下の式より評価している。</p> <p>停止時炉内内蔵量[Bq]＝単位出力当たりの停止時炉内内蔵量* [Bq/MW]×炉心熱出力[MW]</p> <p>※電力共通研究「立地審査指針改定に伴うゾースタームに関する研究（BWR）」において評価</p> <p>したがって、各被ばく経路からの被ばく線量は炉心熱出力に比例することになり、炉心熱出力を定格熱出力の105%とした場合における被ばく線量は、定格熱出力を用いて評価した結果を、1.05倍することによって求められる。</p> <p>定格熱出力を用いた場合における各被ばく経路からの合計値（約0.70mSv）を1.05倍すると、評価結果は約0.74mSv になり、判断基準「対策要員の実効線量が7 日間で100mSv を超えないこと」を満足している。</p>		<p>【女川】記載方針の相違</p> <p>・泊では評価条件にて定常誤差の上限として定格の102%で評価することとしており、保守的に誤差を織り込んだ評価としている。</p>



赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）  
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）  
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

第61条 緊急時対策所（補足説明資料）

大飯発電所3/4号炉	女川原子力発電所2号炉	泊発電所3号炉	相違理由
<p>1-8 緊急時対策所 プルーム通過判断について</p> <p>1. 緊急時対策所の放射線防護の基本方針</p> <p>緊急時対策所は、重大事故時のプルーム発生時に、放射性物質から対策要員を守るところであるため、以下の方針で放射線から防護することとする。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <ul style="list-style-type: none"> <li>・主として事象判断のパラメータを用いて、早めにボンベ加圧することにより、緊急時対策所への放射性物質の流入を防止する。</li> <li>・これにより、対策要員の被ばくを極力抑える。</li> </ul> </div> <p>そのため、緊急時対策所に対する放射性物質の接近及び離脱を、早めにかつ的確に検知し、余裕をもって判断及び操作ができる必要がある。</p> <p>2. 監視情報について</p> <p>(1) 検知手段</p> <p>図1にプルーム起因のガンマ線がどのように検知されるかを示し、図2にプルームの検知手段の配置を平面図上に示している。</p> <p>発災想定3,4号機を取り囲むようにモニタリング設備を配置しており、さらに緊急時対策所用の可搬式エリアモニタを配置する。また、緊急時対策所内にも可搬式エリアモニタを配置する。</p> <p>これにより、緊急時対策所近傍の線量率を直接測定することができ、事象判断のパラメータに対する検知精度が向上する。</p> <p>また、万一緊急時対策所外可搬式エリアモニタによる検知や判断が遅れた場合においても緊急時対策所内エリアモニタで検知することができる。</p> <p>(2) 判断に用いるパラメータ</p> <p>また、表1に、格納容器過圧破損事象に対して緊急時対策所で把握可能な情報と、プルーム通過の判断に用いるパラメータを示す。</p> <p>格納容器過圧破損の状況を把握するための情報は、格納容器圧力を代表とする3,4号機格納容器まわりの情報と、環境の放射線に関する情報に集約され、原子炉格納容器と緊急時対策所内に設置する緊急時対策所外可搬式エリアモニタと緊急時対策所内に設置する緊急時対策所内可搬式エリアモニタの情報が追加される。</p>		<p>添付資料14</p> <p>緊急時対策所指揮所及び緊急時対策所待機所 プルーム通過判断について</p> <p>1. 緊急時対策所指揮所及び緊急時対策所待機所の放射線防護の基本方針</p> <p>緊急時対策所指揮所及び緊急時対策所待機所は、重大事故時のプルーム発生時に、放射性物質から対策要員を守るところであるため、以下の方針で放射線から防護することとする。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <ul style="list-style-type: none"> <li>・主として事象判断のパラメータを用いて、早めにボンベ加圧することにより、緊急時対策所指揮所及び緊急時対策所待機所への放射性物質の流入を防止する。</li> <li>・これにより、対策要員の被ばくを極力抑える。</li> </ul> </div> <p>そのため、緊急時対策所指揮所及び緊急時対策所待機所に対する放射性物質の接近及び離脱を早めにかつ的確に検知し、余裕をもって判断及び操作ができる必要がある。</p> <p>2. 監視情報について</p> <p>(1) 検知手段</p> <p>図添14-1にプルーム起因のガンマ線がどのように検知されるかを示し、図添14-2にプルームの検知手段の配置を平面図上に示している。</p> <p>発災想定3号炉を取り囲むようにモニタリング設備を配置しており、さらに緊急時対策所付近に可搬式モニタリングポストを配置する。また、緊急時対策所指揮所及び緊急時対策所待機所内それぞれにも可搬式エリアモニタを配置する。</p> <p>これにより、緊急時対策所近傍の線量率を直接測定することができ、事象判断のパラメータに対する検知精度が向上する。</p> <p>また、万一緊急時対策所付近に設置する可搬式モニタリングポストによる検知や判断が遅れた場合においても緊急時対策所可搬式エリアモニタで検知することができる。</p> <p>(2) 判断に用いるパラメータ</p> <p>また、表添14-1に、原子炉格納容器過圧破損事象に対して緊急時対策所指揮所で把握可能な情報と、プルーム通過の判断に用いるパラメータを示す。</p> <p>原子炉格納容器過圧破損の状況を把握するための情報は、原子炉格納容器圧力を代表とする3号炉原子炉格納容器周りの情報と、環境の放射線に関する情報に集約され、緊急時対策所付近に設置する可搬式モニタリングポストと緊急時対策所指揮所及び緊急時対策所待機所内に設置する緊急時対策所可搬式エリアモニタの情報が追加される。</p>	<p>【女川】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・大飯審査実績の反映</li> </ul> <p>①の相違</p> <p>①の相違</p> <p>①の相違</p> <p>①の相違</p> <p>①の相違</p> <p>①の相違</p> <p>①の相違</p> <p>①の相違</p> <p>①の相違</p>

赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）  
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）  
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

第61条 緊急時対策所（補足説明資料）

大阪発電所3 / 4号炉	女川原子力発電所2号炉	泊発電所3号炉	相違理由
<p>また、表1の右側にあるとおり、判断に用いるパラメータが複数存在し、主たるパラメータと関連するパラメータとあいまって判断できると考えている。</p> <p>3. 判断フロー</p> <p>(1) 作業員の退避タイミング</p> <p>緊急時対策所のポンベ加圧を確実にするための条件設定としては、緊急時対策所に滞在する要員が集合し他の要員が逃げ遅れることなく退避している必要がある。</p> <p>この退避のタイミングは事故の事象進展に依存し、シビアアクシデント対策の総合的な有効性との一貫性が必要で一概に扱えるものではないが、一般的には、何らかの理由により、あらゆる対策を講じて除熱の確立を表すパラメータに改善が見られない場合、あるいは次々と対策をとる中で作業場所の空間線量が上昇した場合には退避すべきと考えられる。</p> <p>例えば、格納容器からの除熱に失敗するシーケンスで、<b>低圧代替注水ポンプ</b>による注水や蒸気発生器への給水などの対策を実施したにもかかわらず格納容器圧力が上昇する場合は、放水砲による放水を設定し、退避すべきと考えられる。</p> <p>この場合であっても、退避の判断、完了から格納容器が破損する可能性が高まるまで時間余裕があり、<b>ポンベ加圧</b>タイミングの判断に専念できる。</p> <p>(2) 格納容器破損に係るパラメータの挙動予想</p> <p>図4に、あくまでもモデルケースであるが、ブルーム通過中のプラントパラメータと構内線量率のパラメータ挙動の予測を示す。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>格納容器の破損により格納容器圧力が急減する。</li> <li>周辺のモニタリング設備の指示値は、それまでは<b>格納容器外部遮へい</b>にさえぎられた直接線とスカイシャイン線であったのが、格納容器が急に喪失したような挙動となり、<b>急昇</b>する。</li> <li>風向が緊急時対策所側の場合は、<b>緊急時対策所近傍の緊急時対策所外可搬型エリアモニタ</b>が、その後も低下せず、最近接時にピークを指す。</li> <li>その段階で<b>ポンベ加圧</b>を実施すれば、放射性物質の<b>緊急時対策所</b>への侵入を抑えることができる。</li> </ul> <p>(3) <b>ポンベ加圧</b>の判断フロー</p> <p>換気設備の運用の基本フローを図5に示す。</p> <p>格納容器圧力が急減するなど、格納容器の健全性に関するパラメータから格納容器の大規模破損が発生したことが判断さ</p>		<p>また、表添14-1の右側にあるとおり、判断に用いるパラメータが複数存在し、主たるパラメータと関連するパラメータとあいまって判断できると考えている。</p> <p>3. 判断フロー</p> <p>(1) 作業員の退避タイミング</p> <p>緊急時対策所指揮所及び緊急時対策所待機所の<b>空気供給装置加圧</b>を確実にするための条件設定としては、<b>緊急時対策所指揮所及び緊急時対策所待機所</b>に滞在する要員が集合し他の要員が逃げ遅れることなく退避している必要がある。</p> <p>この退避のタイミングは事故の事象進展に依存し、シビアアクシデント対策の総合的な有効性との一貫性が必要で一概に扱えるものではないが、一般的には、何らかの理由により、あらゆる対策を講じて除熱の確立を表すパラメータに改善が見られない場合、あるいは次々と対策をとる中で作業場所の空間線量が上昇した場合には退避すべきと考えられる。</p> <p>例えば、<b>原子炉格納容器</b>からの除熱に失敗するシーケンスで、<b>代替格納容器スプレイポンプ</b>による注水や蒸気発生器への給水等の対策を実施したにもかかわらず<b>原子炉格納容器</b>圧力が上昇する場合は、放水砲による放水を設定し、退避すべきと考えられる。</p> <p>この場合であっても、退避の判断、完了から<b>原子炉格納容器</b>が破損する可能性が高まるまで時間余裕があり、<b>空気供給装置加圧</b>タイミングの判断に専念できる。</p> <p>(2) <b>原子炉格納容器</b>破損に係るパラメータの挙動予想</p> <p>図添14-3に、あくまでもモデルケースであるが、ブルーム通過中のプラントパラメータと構内線量率のパラメータ挙動の予測を示す。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li><b>原子炉格納容器</b>の破損により<b>原子炉格納容器</b>圧力が急減する。</li> <li>周辺のモニタリング設備の指示値は、それまでは<b>外部遮へい</b>にさえぎられた直接線とスカイシャイン線であったのが、<b>原子炉格納容器</b>が急に喪失したような挙動となり、<b>上昇</b>する。</li> <li>風向が緊急時対策所側の場合は、<b>緊急時対策所付近に設置する可搬型モニタリングポスト</b>が、その後も低下せず、最近接時にピークを示す。</li> <li>その段階で<b>空気供給装置加圧</b>を実施すれば、放射性物質の<b>緊急時対策所指揮所及び緊急時対策所待機所</b>への侵入を抑えることができる。</li> </ul> <p>(3) <b>空気供給装置加圧</b>の判断フロー</p> <p>換気設備の運用の基本フローを図添14-4に示す。</p> <p><b>原子炉格納容器</b>圧力が急減する等、<b>原子炉格納容器</b>の健全性に関するパラメータから<b>原子炉格納容器</b>の大規模破損が発生</p>	<p>【女川】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>大阪審査実績の反映</li> </ul> <p>①の相違</p> <p>①の相違</p> <p>①の相違</p>

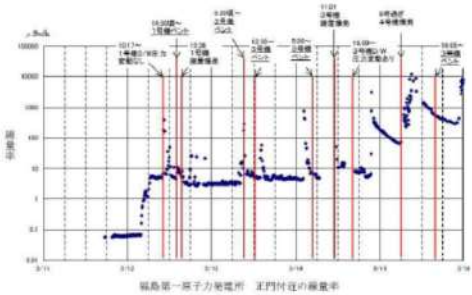
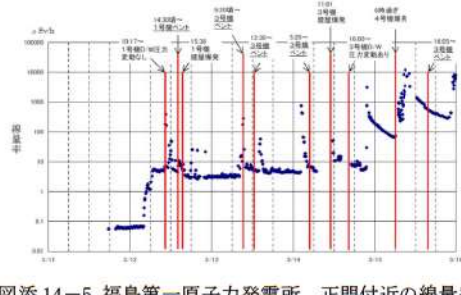
赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）  
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）  
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

第61条 緊急時対策所（補足説明資料）

大阪発電所3 / 4号炉	女川原子力発電所2号炉	泊発電所3号炉	相違理由
<p>れ、同時に原子炉格納容器と緊急時対策所の間に設置する緊急時対策所外可搬型エアモニタ及び構内の固定モニタポスト又は可搬型モニタリングポストの指示値が急昇すれば、緊急時対策所への給気を可搬型空気浄化装置からポンベ加圧に切替える。</p> <p>これらの早めのポンベ加圧により、緊急時対策所への放射性物質の持ち込みを抑える。</p> <p>なお、ポンベ加圧中は、緊急時対策所の周囲区画との差圧及び緊急時対策所内の酸素・二酸化炭素濃度を測定し、差圧が100Pa以下、酸素濃度が19.0%以下、二酸化炭素濃度が1.0%以上の場合は、供給空気の流量を増やして諸値を調整する。</p> <p>(4) ポンベ加圧終了の判断                  放出の終息は、格納容器からの放出が終息し放射線に関する情報が安定していることとの証しとして、                  ・格納容器圧力が低下し安定していること                  ・それに伴って固定及び緊急時対策所直近のモニタリング設備の指示値が低下し安定していること                  ・緊急時対策所外可搬型エアモニタ及び緊急時対策所内可搬型エアモニタの指示値が低下し安定していること                  で判断することが適当であると考えられる。</p> <p>これらのパラメータの状況をもって、緊急時対策所への給気をポンベ加圧から可搬型空気浄化装置へ切り戻す。</p> <p>(5) ブルーム通過後の措置                  ブルームが通過し、緊急時対策所を出て活動が可能な状態になったら、以下のことを実施する。</p> <p>①外気が清浄であることを緊急時対策所外可搬型エアモニタの指示値の低下状態で確認のうえ、可搬型空気浄化装置の給気源を外気につなぎかえる。                  ②発災号機の中で格納容器破損時期がずれる場合に備える。</p>	<p>女川原子力発電所2号炉</p>	<p>したことが判断され、モニタリング設備、可搬型モニタリングポスト及び緊急時対策所付近に設置する可搬型モニタリングポストのいずれかの指示値が30mGy/h以上となった場合に緊急時対策所指揮所及び緊急時対策所待機所への給気を可搬型空気浄化装置から空気供給装置加圧に切り替える。</p> <p>これらの早めの空気供給装置加圧により、緊急時対策所指揮所及び緊急時対策所待機所への放射性物質の持ち込みを抑える。</p> <p>なお、空気供給装置加圧中は、緊急時対策所指揮所及び緊急時対策所待機所外との差圧並びに緊急時対策所指揮所及び緊急時対策所待機所内の酸素・二酸化炭素濃度を測定し、差圧が100Pa以下、酸素濃度が19.0%以下、二酸化炭素濃度が1.0%以上の場合は、供給空気の流量を増やして諸値を調整する。</p> <p>(4) 空気供給装置加圧終了の判断                  放出の終息は、格納容器からの放出が終息し放射線に関する情報が安定していることとの証しとして、                  ・格納容器圧力が低下し安定していること                  ・それに伴ってモニタリング設備、可搬型モニタリングポスト及び緊急時対策所付近に設置する可搬型モニタリングポストの指示値が低下し安定していること                  ・緊急時対策所可搬型エアモニタの指示値が低下し安定していること                  で判断することが適当であると考えられる。</p> <p>また、具体的な加圧終了の判断基準として、緊急時対策所近傍に設置した可搬型モニタリングポストの指示値が0.5mGy/h*を下回り安定している場合にも放出が終息したと判断する。                  これらのパラメータの状況をもって、緊急時対策所指揮所及び緊急時対策所待機所への給気を空気供給装置加圧から可搬型空気浄化装置へ切り戻す。                  ※ 0.5mGy/hを0.5mSv/hとして換算し、仮に7日間被ばくし続けたとしても、0.5mSv/h×168h=84mSvと100mSvに対して余裕があり、緊急時対策所の居住性評価結果である13mSvに加えても100mSvを超えることのない値として設定。</p> <p>(5) ブルーム通過後の措置                  ブルームが通過し、緊急時対策所指揮所及び緊急時対策所待機所を出て活動が可能な状態になったら、以下のことを実施する。</p>	<p>【女川】                  ・大阪審査実績の反映                  【大阪】 記載方針の相違                  ・泊は具体的な指示値を記載。                  ①の相違                  ①の差異                  ①の差異                  ①の差異</p> <p>【大阪】 運用の相違                  ・泊では判断に迷いが生じないように、具体的な数値基準も設定している。(最新審査知見の反映にあたるが、女川は技術的能力の説明資料で本運用を定めており、本資料を整備していないため女川列には記載なし。)                  ・上記の具体的な数値基準の設定根拠を記載。                  ①の相違                  ①の相違</p> <p>【大阪】 設計等の相違                  ・泊では給気源は常時外気である。</p> <p>【大阪】 設計等の相違                  ・泊では3号炉単独運転を前提としている。</p>

赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）  
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）  
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

第61条 緊急時対策所（補足説明資料）

大飯発電所3/4号炉	女川原子力発電所2号炉	泊発電所3号炉	相違理由
<p>・緊急時対策所外可搬型エアモニタの養生を取替える。</p> <p>・未破損プラントの格納容器の健全性パラメータの確認、風向風速などの気象データ、構内モニタポストの指示値挙動に注意する。</p> <p>なお、ブルームの通過後は右図の福島第一発電所でのベント操作時の場合のように、降下物によりバックグラウンドが次第に上昇するものの、希ガスを含む放射性物質の放出現象はモニタポストで検知することが可能である。</p>  <p>福島第一原子力発電所 正門付近の線量率</p>		<p>・可搬型モニタリングポストの養生を取替える。</p> <p>・風向風速等の気象データ、モニタリング設備及び緊急時対策所可搬型エアモニタの指示値挙動に注意する。</p> <p>なお、ブルームの通過後は図添14-5の福島第一発電所でのベント操作時の場合のように、降下物によりバックグラウンドが次第に上昇するものの、希ガスを含む放射性物質の放出現象はモニタリング設備で検知することが可能である。</p>  <p>図添 14-5 福島第一原子力発電所 正門付近の線量率</p>	<p>【女川】</p> <p>・大飯審査実績の反映</p>

赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）  
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）  
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

第61条 緊急時対策所（補足説明資料）

大阪発電所3/4号炉	女川原子力発電所2号炉	泊発電所3号炉	相違理由
<p>4. <b>ポンベ加圧時間</b>                      前記のとおり<sup>①</sup>の運用をした場合の<b>ポンベ加圧時間</b>等を検討する。</p> <p>(1) <b>ブルームの放出継続時間</b>                      「実用発電用原子炉に係る重大事故時の制御室及び緊急時対策所の居住性に係る被ばく評価に関する審査ガイド」によると、「緊急時対策所の被ばく評価における放射性物質の放出継続時間は、保守的な結果となるように10時間と仮定する。」とあり、また、「全原子炉施設について同時に事故が起きたと想定して評価を行う」とあるため、ソースタームは2基分で、ブルームの放出継続時間は10時間と想定する。</p> <p>(2) <b>ポンベ加圧時間</b>  <b>ポンベ加圧時間</b>は、前述のブルーム放出継続時間10時間に加え、以下の要因を加味し、前後に1時間の余裕を考慮して、約12時間の加圧可能時間を確保し、放射性物質侵入抑制を図ることとする。（図6参照）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・気象条件により<b>ポンベ加圧</b>の判断が早まった場合。</li> <li>・可搬型空気浄化装置の起動前に早期に炉心損傷に至る場合の防護。</li> </ul> <p>(3) <b>現実的なポンベ加圧方法</b>                      前述のとおり、<b>ポンベ加圧時間</b>として<b>2基同時発災という厳しい事態へ余裕を持たせて対応するものの、さらに2基の放出タイミングがずれる非同時発災への自主的備えとして、現実的な放出想定に基づきタイムリーなポンベ加圧とフィルターを有する可搬型空気浄化装置を組み合わせる</b>こととする。</p> <p>例えば、</p> <p>①<b>ポンベ加圧</b>は、<b>フィルター</b>で除去されない希ガスに対して有効な対策であるため、相対的に早い希ガスの放出タイミングに合わせて加圧することが考えられる。</p> <p>例えば、<b>NUPECのPCCV実証試験のような大規模過圧破損の試験</b>では大きな放出率（850%/日⇒100%/3時間）になることが示されているため、破損初期の3時間程度を<b>ポンベ加圧</b>で抑えれば、残りの時間は<b>可搬型空気浄化装置</b>でよう素や<b>その他核種</b>を抑えることが可能である。</p>	<p>4. <b>空気供給装置加圧時間</b>                      前記のとおり<sup>①</sup>の運用をした場合の<b>空気供給装置加圧時間</b>等を検討する。</p> <p>(1) <b>ブルームの放出継続時間</b>                      「実用発電用原子炉に係る重大事故時の制御室及び緊急時対策所の居住性に係る被ばく評価に関する審査ガイド」によると、「緊急時対策所の被ばく評価における放射性物質の放出継続時間は、保守的な結果となるように10時間と仮定する。」とあるため、ソースタームは1基分で、ブルームの放出継続時間は10時間と想定する。</p> <p>(2) <b>空気供給装置加圧時間</b>  <b>空気供給装置加圧時間</b>は、前述のブルーム放出継続時間10時間に加え、以下の要因を加味し、前後に1時間の余裕を考慮して、約12時間の加圧可能時間を確保できるよう<b>予備ポンベを配備し、放射性物質侵入抑制を図ることとする。</b>（図添14-6参照）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・気象条件により<b>空気供給装置加圧</b>の判断が早まった場合。</li> <li>・可搬型空気浄化装置の起動前に早期に炉心損傷に至る場合の防護。</li> <li>・<b>ブルーム（希ガス）通過後に空気供給装置加圧から可搬型空気浄化装置による換気に切り替える操作時間</b></li> </ul> <p>(3) <b>現実的な空気供給装置加圧方法</b>                      前述のとおり、<b>空気供給装置加圧時間</b>として余裕を持たせて対応するものの、<b>現実的な放出想定に基づきタイムリーな空気供給装置加圧とフィルタを有する可搬型空気浄化装置を組み合わせる</b>こととする。</p> <p>例えば、</p> <p>①<b>空気供給装置加圧</b>は、<b>可搬型空気浄化装置のフィルター</b>で除去されない希ガスに対して有効な対策であるため、相対的に早い希ガスの放出タイミングに合わせて加圧することが考えられる。</p> <p>例えば、<b>NUREG/BR-0150 Vol. 1, Rev.4で定める格納容器の「壊滅的破損」を想定した場合の核分裂生成物の放出時間は約1時間であり、また、NUPECのCV信頼性実証試験（「重要構造物安全評価（原子炉格納容器信頼性実施事業）に関する総括報告書 平成15年3月 財団法人原子力発電技術機構）におけるPCCV破壊試験</b>では大きな放出率（850%/日⇒100%/3時間）になることが示されているため、破損初期の3時間程度を<b>空気供給装置加圧</b>で抑えれば、残りの時間は<b>可搬型空気浄化装置</b>でよう素や<b>粒子状の放射性物質</b>を抑えることが可能である。</p>	<p>【女川】                      ・大阪審査実績の反映</p> <p>【大阪】相違②</p> <p>【大阪】記載内容の相違                      ・大阪も図では記載しており、記載の程度の相違</p> <p>【大阪】相違②</p> <p>【大阪】記載方針の相違                      ・泊は大阪より詳細に記載している。</p>	

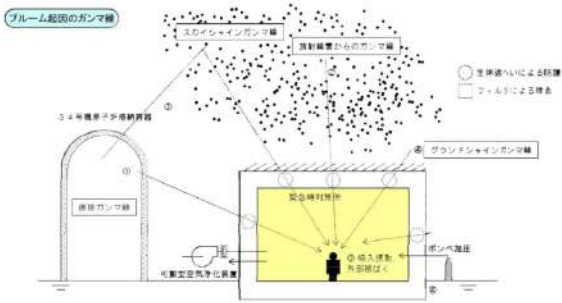
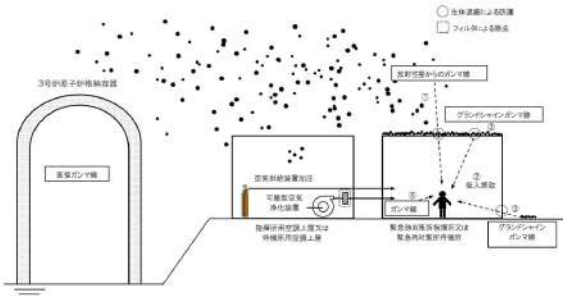

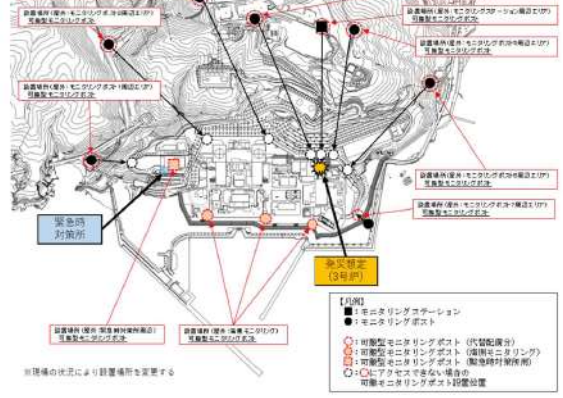
赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）  
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）  
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

第61条 緊急時対策所（補足説明資料）

大阪発電所3/4号炉	女川原子力発電所2号炉	泊発電所3号炉	相違理由
<p>②希ガスに限らず、プルーム状の放射性物質は、風の吹く方向に移動するため、緊急時対策所側に風が吹かない場合は、ポンベ加圧を行わず、慎重に気象や周囲の放射線のデータの監視を継続することが考えられる。</p> <p>例えば、2010年気象（被ばく評価に使用）や2008、2009年気象によると、3、4号機から緊急時対策所への風向の出現頻度は年間の約2.4%であり、また、緊急時対策所側に継続して風が吹く確率も小さいため、風向が緊急時対策所側でなくなれば、ポンベ加圧を中断できる。（図7参照）</p> <p>なお、緊急時対策所外可搬型エアモニタの指示値が0.1mSv及び緊急時対策所内エアモニタの指示値が0.5mSvを超える場合に、可搬型空気浄化装置から空気ポンベ加圧に切替える手順（図8参照）に示すとおり、緊急時対策所を正圧に保ったまま、放射性物質を侵入させず、かつ短時間でポンベ加圧に切替えることが可能であり、こまめでタイムリーな加圧が可能である。</p> <p>これらの、現実的な想定に基づき、タイムリーなポンベ加圧を行うことにより、図9に示すとおり、仮に非同時発災を想定しても対応が可能である。</p> <p>なお、ポンベ加圧から可搬型空気浄化装置に切り戻した場合でも、フィルターにより粒子状及びよう素が除去された空気が緊急時対策所に供給されるため、緊急時対策所は清浄に保たれる。</p>		<p>②希ガスに限らず、プルーム状の放射性物質は、風の吹く方向に移動するため、緊急時対策所側に風が吹いておらず緊急時対策所付近に設置する可搬型モニタリングポストの指示値の変動がない場合は、プルーム放出時においても空気供給装置加圧を停止し、空気供給装置加圧のタイミングは気象や周囲の放射線のパラメータから判断する。</p> <p>泊発電所の場合、1997年気象（被ばく評価に使用）や2021年の気象によると、3号炉から緊急時対策所側への風向の出現頻度は年間の約9.0%～約9.2%であり、また、緊急時対策所側に継続して風が吹く確率も小さいため、風向が緊急時対策所側でない場合は空気供給装置加圧を停止できる。3号炉と緊急時対策所の位置関係を図添14-7に、風配図を図添14-8に、3号炉から緊急時対策所への風向が継続する割合を図添14-9に示す。</p> <p>なお、モニタリングポスト、モニタリングステーション及び可搬型モニタリングポストの指示値が30mGy/h又は、緊急時対策所可搬型エアモニタの指示値が0.100mSv/hを超える場合に、可搬型空気浄化装置から空気供給装置加圧に切り替える手順（図添14-10参照）に示すとおり、緊急時対策所指揮所及び緊急時対策所待機所を正圧に保ったまま、放射性物質を侵入させず、かつ短時間で空気供給装置加圧に切り替えることが可能であり、こまめでタイムリーな加圧が可能である。</p> <p>また、空気供給装置加圧から可搬型空気浄化装置へ再度切り替えた場合でも、可搬型空気浄化装置のフィルタにより粒子状の放射性物質及びよう素が除去された空気が緊急時対策所指揮所及び緊急時対策所待機所内に供給されるため、緊急時対策所指揮所及び緊急時対策所待機所は清浄に保たれる。</p>	<p>【女川】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・大阪審査実績の反映</li> </ul> <p>【大阪】個別解析による相違</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・具体的な年や数値は異なるが、記載している趣旨は同一である。</li> </ul> <p>【大阪】記載表現の相違</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・大阪も3. 判断フロー(3)においては構内の固定モニタポスト又は可搬式モニタリングポストを活用する旨記載があるが、ここでは記載していない。</li> </ul> <p>【大阪】設計の相違</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・判断基準の具体的な値は異なる。</li> </ul> <p>①の相違</p> <p>【大阪】相違②</p> <p>①の相違</p> <p>①の相違</p>

赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）  
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）  
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

第61条 緊急時対策所（補足説明資料）

大飯発電所3 / 4号炉	女川原子力発電所2号炉	泊発電所3号炉	相違理由
 <p>図1 プルーム起因のガンマ線</p>		 <p>図添 14-1 プルーム起因のガンマ線</p>	<p>【女川】 大飯審査実績の反映                  【大飯】 設計等の相違</p> <p>①の相違</p>
 <p>図2 プルームの状況を検知する手段</p> <p>枠囲みの内容は機密情報に属しますので公開できません。</p>		 <p>図添 14-2 プルームの状況を検知する手段</p>	<p>【大飯】 設計等の相違                  ・地形やモニタリング位置の相違。</p> <p>①の差異</p>

赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）  
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）  
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

第61条 緊急時対策所（補足説明資料）

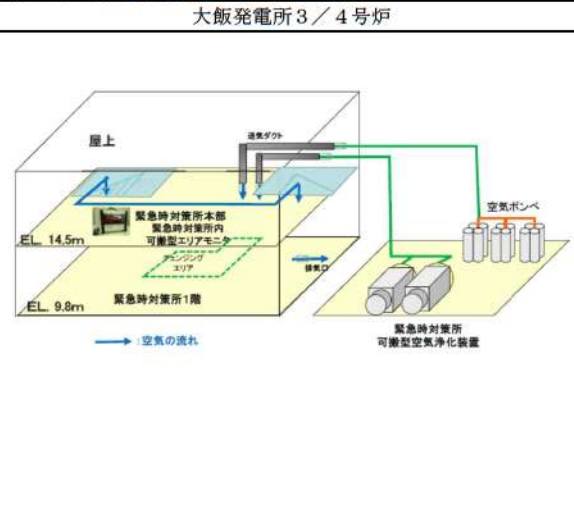


図3 緊急時対策所内可搬型エアモニタの配置図

表1 格納容器過圧状態に係る緊急時対策所で使用可能な情報

手段	目的	項目	監視 開始	事業に反応した状態		
				①格納容器 破損発生 (アトム発生)	②格納容器の 漏洩	③放射線量 増加 (アトム透過)
SPDR から 入手 できる 情報	格納容器 の圧力 状態	格納容器圧力	連続	○	○	○
		格納容器内温度	連続	△	○	○
		格納容器スプレイ 流量	連続	△	○	○
		格納容器スプレイ 流量	連続	△	○	○
現場内持 続確認	監視 開始	格納容器圧力(2ヶ所) 圧力(2ヶ所)	連続	○	○	○
		格納容器内温度(2ヶ所) 温度(2ヶ所)	連続	○	○	○
		格納容器スプレイ 流量(2ヶ所)	連続	○	○	○
		格納容器内圧力 監視	連続	○	○	○
SPDR 以外 の情報	緊急時対策所内 可搬型エアモニタ	可搬型エアモニタ の指示	特定取組(15分間)	○	○	○
		緊急時対策所内 可搬型エアモニタ	連続	○	○	○

凡例 ○: 主な監視材料, △: 監視材料を補充, ○: 参考情報, ×: 監視材料でない

女川原子力発電所2号炉

泊発電所3号炉

相違理由

【女川】 大阪審査実績の反映  
 【大阪】 記載内容の相違  
 ・泊は1階建ての単純な構造であり図添14-1にて概略を示すことができているため記載していない。

表添 14-1 原子炉格納容器過圧破損に係る緊急時対策所で把握可能な情報

情報 入手 方法	目的	項目	監視 開始	事業に反応した状態		
				①格納容器 破損発生 (アトム発生)	②格納容器の 漏洩	③放射線量 増加 (アトム透過)
データ 表示 機 からの 入手 情報	格納容器の 状態	格納容器圧力	連続	○	○	○
		格納容器内温度	連続	△	○	○
		格納容器スプレイ 流量	連続	△	○	○
		格納容器内圧力 監視	連続	○	○	○
データ 表示 機 からの 入手 情報	監視の 実行確認	モニタリングポスト (MP)、モニタリング システム(MS)の指示	1分間	△定常監視	○30 mSv/h 以上	○低下安定
		気象情報	風向、風速、大気安定度	1分間	○監視強化	○放射線量 増加監視
データ 表示 機 からの 入手 情報	監視の 実行確認	可搬型モニタリングボ ス(可搬型)の指示	1分間	○上昇	○30 mSv/h 以上	○低下安定
		可搬型モニタリングボ ス(緊急時対策所内 用)の指示	1分間	○上昇	○30 mSv/h 以上	○低下安定 or ○3.5mSv/h 以下安定

凡例 ○: 主な監視材料, △: 監視材料を補充, ○: 参考情報, ×: 監視材料でない

【大阪】 設計等の相違  
 ・原子炉格納容器の破損を緊急時対策所で検知できる設備の違い。  
 ・具体的な設備や基準の相違。

①の相違



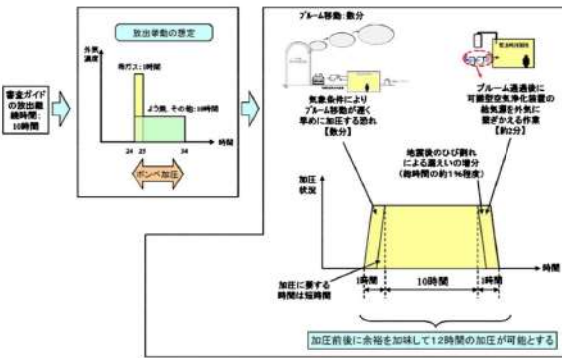
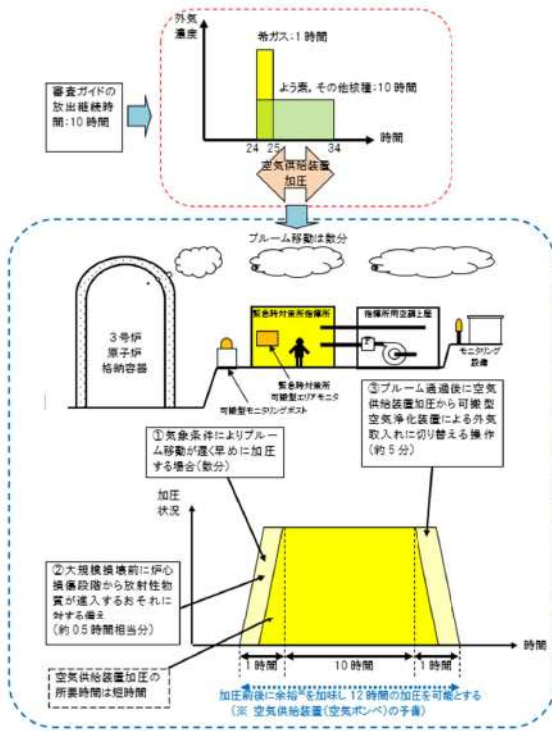
赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）  
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）  
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

第61条 緊急時対策所（補足説明資料）

大阪発電所3/4号炉	女川原子力発電所2号炉	泊発電所3号炉	相違理由
<p>図4 プルーム通過中のパラメータ挙動の予測</p>		<p>図添 14-3 プルーム通過中のパラメータ挙動</p>	<p>【大阪】記載表現の相違                  ・内容趣旨に相違無し。                  ①の相違</p>
<p>図5 換気設備の運用の基本フロー</p>		<p>図添14-4 緊急時対策所換気空調設備の運用基本フロー</p>	<p>【大阪】運用等の相違                  ・判断に用いる設備、基準値等の相違。                  ①の相違</p>

赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）  
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）  
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

第61条 緊急時対策所（補足説明資料）

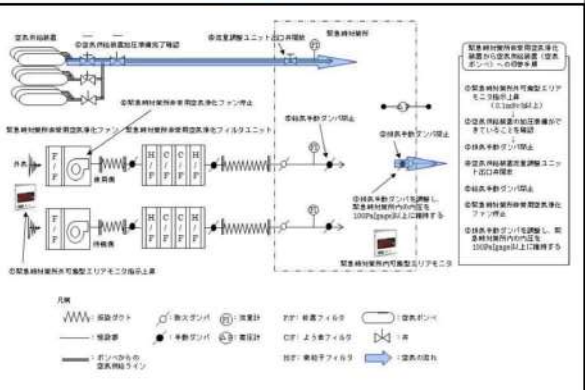
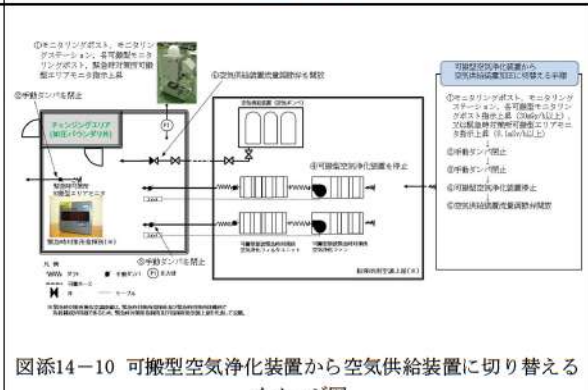
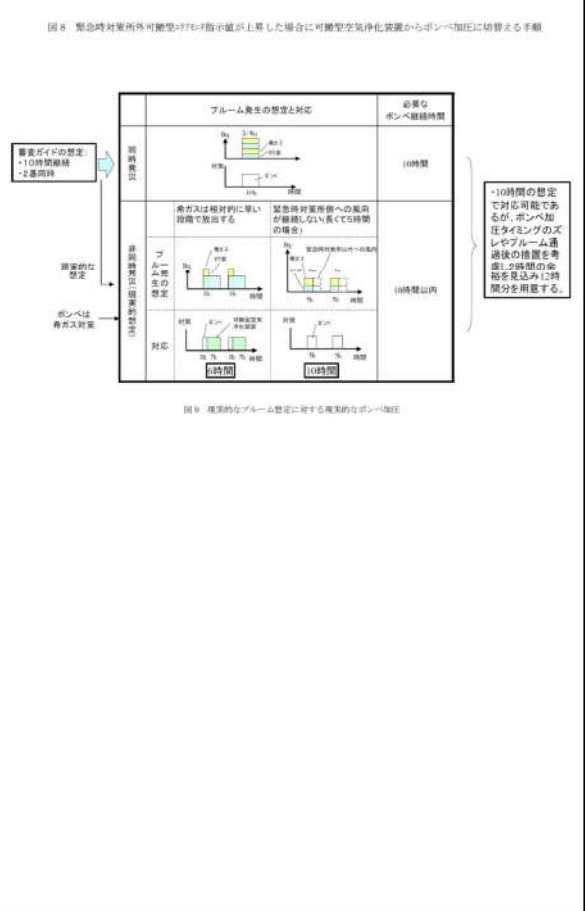
大阪発電所3 / 4号炉	女川原子力発電所2号炉	泊発電所3号炉	相違理由
 <p>図6 ポンプ加压時間の考え方</p>		 <p>図添 14-6 空気供給装置加压時間の考え方</p>	<p>【大阪】記載内容の相違                  ・空気供給装置加压時間の設定根拠の相違</p> <p>①の相違</p>

赤字：設備、運用又は体制の相違 (設計方針の相違)  
 青字：記載箇所又は記載内容の相違 (記載方針の相違)  
 緑字：記載表現、設備名称の相違 (実質的な相違なし)

大飯発電所3 / 4号炉	女川原子力発電所2号炉	泊発電所3号炉	相違理由
<div data-bbox="78 247 376 459" style="border: 2px solid black; width: 133px; height: 133px; margin-bottom: 10px;"></div> <div data-bbox="380 199 638 534"> <p>風配図(2010年)</p> <p>緊急時対策所 方向 風速 約12.4%</p> <p>3/4号機から緊急時対策所への風向が継続する割合(2010年)</p> </div> <div data-bbox="78 1356 638 1380" style="border: 1px solid black; padding: 2px; margin-top: 10px;"> <p>枠囲みの内容は機密情報に属しますので公開できません。</p> </div>		<div data-bbox="1254 143 1814 478"> <p>3号炉と緊急時対策所の位置関係</p> </div> <div data-bbox="1254 486 1814 518"> <p>図添14-7 3号炉と緊急時対策所指揮所の位置関係</p> </div> <div data-bbox="1254 526 1814 885"> <p>風配図(1997年, 2021年)</p> <p>1997年 (blue line) 2021年 (red line)</p> <p>NW+NNWへ向って吹く割合 1997年：9.2% 2021年：9.0%</p> </div> <div data-bbox="1254 893 1814 925"> <p>図添14-8 風配図</p> </div> <div data-bbox="1254 933 1814 1332"> <p>3号炉から緊急時対策所への風向が継続する割合 (1997年, 2021年)</p> <p>地上風におけるNW+NNWへ向って継続的に吹く時間の出現割合</p> </div> <div data-bbox="1254 1340 1814 1364"> <p>図添14-9 3号炉から緊急時対策所への風向が継続する割合</p> </div>	<p>【大飯】個別解析の相違</p> <p>①の相違</p> <p>【大飯】個別解析の相違</p> <p>【大飯】個別解析の相違</p>

赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）  
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）  
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

第61条 緊急時対策所（補足説明資料）

大阪発電所3/4号炉	女川原子力発電所2号炉	泊発電所3号炉	相違理由
 <p>図8 緊急時対策所内可能型FFM指示値が上昇した場合に可搬型空気浄化装置からポンプへ加圧に切り替える手順</p>		 <p>図添14-10 可搬型空気浄化装置から空気供給装置に切り替えるイメージ図</p>	<p>【大阪】設計等の相違</p>
 <p>図9 現実的なブルーーム想定に対する現実的なポンプ加圧</p>		<p>①の差異</p> <p>【大阪】相違②</p>	<p>①の差異</p> <p>【大阪】相違②</p>

赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）  
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）  
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

第61条 緊急時対策所（補足説明資料）

大飯発電所3 / 4号炉	女川原子力発電所2号炉	泊発電所3号炉	相違理由
<p>1-9. 線量評価に用いる NUREG-1465 の適用について</p> <p>緊急時対策所居住性評価における建屋内の放射性物質からのガンマ線による外部被ばくの線量強度については、実用発電用原子炉に係る重大事故時の制御室及び緊急時対策所の居住性に係る被ばく評価に関する審査ガイド（以下、「審査ガイド」という）に従い、NUREG-1465 の炉心内蔵量に対する原子炉格納容器内への放出割合を基に設定している。</p> <p>NUREG-1465 ソースタームについては、米国において、高燃焼度燃料及びMOX燃料に適用する場合の課題に関し、</p> <p>各放出フェーズの継続時間及び各核種グループの放出割合に与える影響等について専門家パネルでの議論が行われている。その結果がERI/NRC 02-202(2002年11月)にまとめられ公開されており、</p> <p>この議論の結果として、高燃焼度燃料及びMOX燃料に対してもNUREG-1465 ソースタームを大幅な変更を加えることなく適用できると結論付けている。</p> <div data-bbox="89 1133 627 1220" style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>Finally, there is a general expectation that the physical and chemical forms of the revised source terms as defined in NUREG-1465 are applicable to high burnup and MOX fuels.                      (ERI/NRC 02-202 第4章)</p> </div>		<p>添付資料15                      線量評価に用いるNUREG-1465の適用について</p> <p>緊急時対策所指揮所及び緊急時対策所待機所の居住性評価における建屋内の放射性物質からのガンマ線による外部被ばくの線量強度については、実用発電用原子炉に係る重大事故時の制御室及び緊急時対策所の居住性に係る被ばく評価に関する審査ガイド（以下、「審査ガイド」という）に従い、NUREG-1465 の炉心内蔵量に対する原子炉格納容器内への放出割合を基に設定している。</p> <p>米国において、NUREG-1465のソースターム（以下、「更新ソースターム」という）を高燃焼度燃料及びウラン・プルトニウム混合酸化物燃料に適用する場合の課題に関し、1999年に第461回ACRS(Advisory Committee on Reactor Safeguards)全体会議において議論がなされている。そこでは、ACRSから、高燃焼度燃料及びウラン・プルトニウム混合酸化物燃料への適用について判断するためには解析ツールの改良及び実験データの収集が必要とコメントがなされている。これに対し、NRCスタッフは、実質的にソースタームへの影響はないと考えられると説明している。</p> <p>その後、各放出フェーズの継続時間及び各核種グループの放出割合に与える影響等について専門家パネルでの議論が行われており、その結果がERI/NRC 02-202(2002年11月)<sup>(1)</sup>にまとめられ公開されている。ERI/NRC 02-202(2002年11月)は、米国にてNUREG-1465のソースタームの高燃焼度燃料及びウラン・プルトニウム混合酸化物燃料への適用性に関し、各放出フェーズの継続時間及び各核種グループの放出割合に与える影響等について専門家パネルでの議論が行われた結果をまとめ、公開されているものである。</p> <p>この議論の結果として、以下に示す通り、解決すべき懸案事項が挙げられているものの、高燃焼度燃料及びウラン・プルトニウム混合酸化物燃料に対しても更新ソースタームの適用について否定されているものではない。</p> <div data-bbox="1265 1157 1803 1252" style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>Finally, there is a general expectation that the physical and chemical forms of the revised source terms as defined in NUREG-1465 are applicable to high burnup and MOX fuels.                      (ERI/NRC 02-202 第4章)</p> </div> <p>議論された高燃焼度燃料は、燃料集合体の最大燃焼度75GWd/t、炉心の平均燃焼度50GWd/tを対象としている。</p> <p>専門家パネルの議論の結論として示された、各フェーズの継続時間及び格納容器内への放出割合について、参考1の表添15-2及び表添15-3に示す(ERI/NRC 02-202 Table 3.1及びTable 3.12)。表のカッコ内の数値は、NUREG-1465の値を示している。また、複数の数値が同一の欄に併記されているのは、パネル内で単一の数</p>	<p>相違理由</p> <p>【女川】                      ・大飯審査実績の反映</p> <p>①の相違</p> <p>【大飯】記載方針等の相違                      ・NUREG-1465のウラン・プルトニウム混合酸化物燃料への適用について記載している。                      ・泊の方が詳細に記載しているが、NUREG-1465のソースタームを適用できるという結論には相違ない。</p>

赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）  
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）  
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

第61条 緊急時対策所（補足説明資料）

大飯発電所3 / 4号炉	女川原子力発電所2号炉	泊発電所3号炉	相違理由																								
		<p>値が合意されなかった場合における各専門家の推奨値である。</p> <p>各フェーズの継続時間及び、被ばくへの寄与が相対的に大きい希ガス、ハロゲン、アルカリ金属のグループの放出割合については、NUREG-1465の数値とおおむね同程度とされている。その他の核種グループについては、NUREG-1465の数値より大きな放出割合が提示されているケースもあるものの、これらの違いは燃焼度とは無関係の不確定性によるものであることから、低燃焼度燃料と同じ値が適用できるとされている。</p> <p>以上の議論の結果として、ERI/NRC 02-202では、引用した英文のとおり高燃焼度燃料に対してもNUREG-1465のソースタームを適用できると結論付けている。</p> <p>なお、米国の規制基準であるRegulatory Guideの1.183においては、NUREG-1465記載の放出割合を燃料棒で最大62GWd/tまでの燃焼度の燃料まで適用できるものと定められている。</p> <div data-bbox="1272 555 1792 769" style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p><b>3.2 Release Fraction<sup>28</sup></b></p> <p>The core inventory release fractions, by radionuclide groups, for the gap release and early in-vessel damage phases for DBA LOCAs are listed in Table 1 for BWRs and Table 2 for PWRs. These fractions are applied to the equilibrium core inventory described in Regulatory Position 3.1.</p> <p>For non-LOCA events, the fractions of the core inventory assumed to be in the gap for the various radionuclides are given in Table 3. The release fractions from Table 3 are used in conjunction with the fission product inventory calculated with the maximum core radial peaking factor.</p> <p><small><sup>28</sup> The release fractions listed here have been determined to be applicable for use with currently approved LWR fuel with a peak maximum power density of 50 MWd/t. The data in this section may not be applicable to cores containing mixed oxide (MOX) fuel.</small></p> </div> <p>その後も更新ソースタームを高燃焼度燃料やウラン・プルトニウム混合酸化物燃料に適用する場合の課題に対して検討が行われており、2011年1月には、サンディア国立研究所から報告書（Sandia Report SAND2011-0128<sup>(2)</sup>）が出されている。</p> <p>希ガスやハロゲンといった被ばく評価に大きく寄与する核種グループについて、高燃焼度燃料及びウラン・プルトニウム混合酸化物燃料の放出割合は、参考1の表添15-4及び表添15-5に示すとおり、低燃焼度燃料のそれと著しく異なるものではないことが示されている。このことから、現段階においては、NUREG-1465の高燃焼度燃料やウラン・プルトニウム混合酸化物燃料の適用について否定されるものではないと考える。表添15-1にそれらのデータを整理した。また、緊急時対策所指揮所の被ばく評価結果における原子炉建屋内の放射性物質からの直接線量及びスカイシャイン線量について、NUREG-1465に示される各核種グループの線量内訳を参考1の表添15-6に示す。</p> <p style="text-align: center;">表添 15-1 全放出期間での格納容器への放出割合の整理</p> <table border="1" data-bbox="1254 1305 1809 1449"> <thead> <tr> <th></th> <th>NUREG-1465</th> <th>ERI/NRC 02-202 (高燃焼度燃料)<sup>※</sup></th> <th>ERI/NRC 02-202 (ウラン・プルトニウム混合酸化物燃料)<sup>※</sup></th> <th>SAND 2011-0128 (高燃焼度燃料)</th> <th>SAND 2011-0128 (ウラン・プルトニウム混合酸化物燃料)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>希ガス</td> <td>1.0</td> <td>1.0</td> <td>1.0</td> <td>0.97</td> <td>0.96</td> </tr> <tr> <td>よう素</td> <td>0.75</td> <td>0.85</td> <td>0.82</td> <td>0.60</td> <td>0.62</td> </tr> <tr> <td>セシウム</td> <td>0.75</td> <td>0.75</td> <td>0.75</td> <td>0.31</td> <td>0.55</td> </tr> </tbody> </table> <p><small>※ 複数の値が表示されているため、平均値を使用した。</small></p>		NUREG-1465	ERI/NRC 02-202 (高燃焼度燃料) <sup>※</sup>	ERI/NRC 02-202 (ウラン・プルトニウム混合酸化物燃料) <sup>※</sup>	SAND 2011-0128 (高燃焼度燃料)	SAND 2011-0128 (ウラン・プルトニウム混合酸化物燃料)	希ガス	1.0	1.0	1.0	0.97	0.96	よう素	0.75	0.85	0.82	0.60	0.62	セシウム	0.75	0.75	0.75	0.31	0.55	<p>【女川】大飯審査実績の反映</p> <p>【大飯】記載方針等の相違</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・NUREG-1465のウラン・プルトニウム混合酸化物燃料への適用について記載している。</li> <li>・泊の方が詳細に記載しているが、NUREG-1465のソースタームを適用できるという結論には相違ない。</li> </ul>
	NUREG-1465	ERI/NRC 02-202 (高燃焼度燃料) <sup>※</sup>	ERI/NRC 02-202 (ウラン・プルトニウム混合酸化物燃料) <sup>※</sup>	SAND 2011-0128 (高燃焼度燃料)	SAND 2011-0128 (ウラン・プルトニウム混合酸化物燃料)																						
希ガス	1.0	1.0	1.0	0.97	0.96																						
よう素	0.75	0.85	0.82	0.60	0.62																						
セシウム	0.75	0.75	0.75	0.31	0.55																						

赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）  
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）  
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

第61条 緊急時対策所（補足説明資料）

大飯発電所3 / 4号炉	女川原子力発電所2号炉	泊発電所3号炉	相違理由
		<p>以上のように、解決すべき懸案事項があるものの、現在の知見では、高燃焼度燃料及びウラン・プルトニウム混合酸化物燃料に対しても更新ソースタームを否定されているものではないことがRegulatory Guide 1.183, ERI/NRC 02-202 及びSandia Report に示されている。</p> <p>泊3号炉の燃料集合体の最高燃焼度は、ウラン燃料で55GWd/t、ウラン・プルトニウム混合酸化物燃料で45GWd/tであることから、ERI/NRC 02-202における適用範囲、燃料集合体の最高燃焼度75GWd/t及びSandia Reportの適用範囲、燃料集合体最高燃焼度59GWd/tと比較し適用の範囲内にある。また、泊3号炉の燃料棒最高燃焼度はウラン燃料で61GWd/t、ウラン・プルトニウム混合酸化物燃料で53GWd/tであり、R. G. 1.183に示される適用範囲、燃料棒最高燃焼度62GWd/tの範囲内にある。このため、泊3号炉に対し、使用を否定されていない更新ソースタームの適用は可能と判断される。</p> <p>ERI/NRC 02-202に示された放出割合の数値については、専門家の意見も分かれていること、Sandia Report 記載の数値についても、ウラン・プルトニウム混合酸化物燃料については単一の格納容器の型式を対象とした解析にとどまっております、米国NRC にオーソライズされたものではないことを考慮し、今回の評価においては、審査ガイドにも記載されているNUREG-1465の数値を用いることが適切であると考えられる。</p> <p>(1) ACCIDENT SOURCE TERMS FOR LIGHT-WATER NUCLEAR POWER PLANTS: HIGH BURNUP AND MIXED OXIDE FUELS, ERI/NRC 02-202, Energy Research Inc, 2002</p> <p>(2) D. A. Powers, M.T. Leonard, R. O. Gauntt, R. Y. Lee, M. Salay, Accident Source Terms for Light-Water Nuclear Power Plants Using High-Burnup or MOX Fuel, SAND2011-0128, 2011</p>	<p>【女川】大飯審査実績の反映</p> <p>【大飯】記載方針等の相違</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・NUREG-1465のウラン・プルトニウム混合酸化物燃料への適用について記載している。</li> <li>・泊の方が詳細に記載しているが、NUREG-1465のソースタームを適用できるという結論には相違ない。</li> </ul>

赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）  
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）  
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

第61条 緊急時対策所（補足説明資料）

大飯発電所3 / 4号炉	女川原子力発電所2号炉	泊発電所3号炉	相違理由																																																																																															
		<p>(参考1)</p> <p>表添15-2 ERI/NRC 02-202における格納容器への放出 (高燃焼度燃料)</p> <p>Table 3.1 PWR Releases Into Containment (High Burnup Fuel)<sup>1</sup></p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>Duration (Hours)</th> <th>Gas Release</th> <th>Early In-Vessel</th> <th>Ex-Vessel</th> <th>Late In-Vessel</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>0.4 (0.3)<sup>2</sup></td> <td>1.4 (1.3)</td> <td>2.0 (2.0)</td> <td>10.0 (10.0)</td> <td></td> </tr> <tr> <td>Noble Gases</td> <td>0.05; 0.07; 0.07; 0.07; 0.07 (0.05)</td> <td>0.61; 0.63; 0.63; 0.65; 1.0TR (0.55)</td> <td>0.3 (0)</td> <td>0 (0)</td> </tr> <tr> <td>Halogens</td> <td>0.05 (0.05)</td> <td>0.35; 0.93TR (0.15)</td> <td>0.25 (0.25)</td> <td>0.2 (0.1)</td> </tr> <tr> <td>Alkali Metals</td> <td>0.03 (0.03)</td> <td>0.25; 0.90TR (0.15)</td> <td>0.35 (0.35)</td> <td>0.1 (0.1)</td> </tr> <tr> <td>Tellurium group</td> <td>0.003 (0)</td> <td>0.10; 0.30; 0.30; 0.35; 0.7TR (0.05)</td> <td>0.40 (0.2)</td> <td>0.20 (0.003)</td> </tr> <tr> <td>Boron, Strontium</td> <td>0 (0)</td> <td>0.02; *** (0.02)</td> <td>0.1 (0.1)</td> <td>0 (0)</td> </tr> <tr> <td>Noble Metals</td> <td>(0)</td> <td>(0.0025)</td> <td>(0.0025)</td> <td>(0)</td> </tr> <tr> <td>Sr, Te</td> <td>0</td> <td>0.15; 0.2; 0.2; 0.2; 0.7TR<sup>3</sup></td> <td>0.02; 0.02; 0.2; 0.2; TR</td> <td>0; 0; 0.05; 0.05; TR</td> </tr> <tr> <td>Ru, Rh, Pd</td> <td>0</td> <td>0.0025; 0.0025; 0.01; 0.01; 0.02TR</td> <td>0.0025; 0.02; 0.02; 0.02; TR</td> <td>0.01; 0.01; 0.01; 0.01; TR</td> </tr> <tr> <td>Cesium group</td> <td>(0)</td> <td>(0.0005)</td> <td>(0.0005)</td> <td>(0)</td> </tr> <tr> <td>Cs</td> <td>0</td> <td>0.0002; 0.0005; 0.01; 0.01; 0.02TR</td> <td>0.0005; 0.005; 0.01; 0.01; TR</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>Pu, Zr</td> <td>0</td> <td>0.0001; 0.0005; 0.001; 0.002; 0.002TR</td> <td>0.005; 0.005; 0.01; 0.01; TR</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>Np</td> <td>0</td> <td>0.001; 0.01; 0.01; 0.01; 0.02TR</td> <td>0.005; 0.005; 0.01; 0.01; TR</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>Lanthanides (one group)<sup>4</sup></td> <td>0; 0; 0 (0)</td> <td>0.0005; 0.002; 0.01 (0.0002)</td> <td>0.005; 0.01; 0.01 (0.005)</td> <td>0; 0; 0 (0)</td> </tr> <tr> <td>La, Eu, Pr, Nd</td> <td>0; 0</td> <td>0.0002; 0.002TR</td> <td>0.005; TR</td> <td>0; TR</td> </tr> <tr> <td>Y, Nd, Am, Cm</td> <td>0; 0</td> <td>0.0002; 0.002TR</td> <td>0.005; TR</td> <td>0; TR</td> </tr> <tr> <td>Nb</td> <td>0; 0</td> <td>0.002; 0.002TR</td> <td>0.005; TR</td> <td>0; TR</td> </tr> <tr> <td>Pu, Sm</td> <td>0; 0</td> <td>0.0002; 0.002TR</td> <td>0.005; TR</td> <td>0; TR</td> </tr> </tbody> </table> <p><sup>1</sup> Note that it was the panel's understanding that only about 1/3 of the core will be high burnup fuel. This is a significant deviation from the past when accident analyses were performed for cores that were uniformly burned usually to 30 GWd/t.</p> <p><sup>2</sup> The numbers in parenthesis are those from NUREG-1465, Accident Source Terms for PWR Light-Water Nuclear Power Plants (Table 3.13).</p> <p><sup>3</sup> TR = total release. The practice in France is to assign all releases following the gas release phase to the early in-vessel phase.</p> <p><sup>4</sup> NE = No entry; the panel member concluded that there was insufficient information upon which to base an informed opinion.</p> <p><sup>5</sup> Durian should not be treated the same as Strontium. There is experimental evidence that barium is much more volatile than strontium. VERCOR and HFTV COR2 experiments clearly show a 50% release from the fuel and a 10% delivery to the containment. Strontium has a 10% release from fuel and 3% to the containment, based upon all data available to date.</p> <p><sup>6</sup> These panel members retained the NUREG-1465 inhalable grouping, e.g., one group, while two panel members subdivided the group into four subgroups.</p>	Duration (Hours)	Gas Release	Early In-Vessel	Ex-Vessel	Late In-Vessel	0.4 (0.3) <sup>2</sup>	1.4 (1.3)	2.0 (2.0)	10.0 (10.0)		Noble Gases	0.05; 0.07; 0.07; 0.07; 0.07 (0.05)	0.61; 0.63; 0.63; 0.65; 1.0TR (0.55)	0.3 (0)	0 (0)	Halogens	0.05 (0.05)	0.35; 0.93TR (0.15)	0.25 (0.25)	0.2 (0.1)	Alkali Metals	0.03 (0.03)	0.25; 0.90TR (0.15)	0.35 (0.35)	0.1 (0.1)	Tellurium group	0.003 (0)	0.10; 0.30; 0.30; 0.35; 0.7TR (0.05)	0.40 (0.2)	0.20 (0.003)	Boron, Strontium	0 (0)	0.02; *** (0.02)	0.1 (0.1)	0 (0)	Noble Metals	(0)	(0.0025)	(0.0025)	(0)	Sr, Te	0	0.15; 0.2; 0.2; 0.2; 0.7TR <sup>3</sup>	0.02; 0.02; 0.2; 0.2; TR	0; 0; 0.05; 0.05; TR	Ru, Rh, Pd	0	0.0025; 0.0025; 0.01; 0.01; 0.02TR	0.0025; 0.02; 0.02; 0.02; TR	0.01; 0.01; 0.01; 0.01; TR	Cesium group	(0)	(0.0005)	(0.0005)	(0)	Cs	0	0.0002; 0.0005; 0.01; 0.01; 0.02TR	0.0005; 0.005; 0.01; 0.01; TR	0	Pu, Zr	0	0.0001; 0.0005; 0.001; 0.002; 0.002TR	0.005; 0.005; 0.01; 0.01; TR	0	Np	0	0.001; 0.01; 0.01; 0.01; 0.02TR	0.005; 0.005; 0.01; 0.01; TR	0	Lanthanides (one group) <sup>4</sup>	0; 0; 0 (0)	0.0005; 0.002; 0.01 (0.0002)	0.005; 0.01; 0.01 (0.005)	0; 0; 0 (0)	La, Eu, Pr, Nd	0; 0	0.0002; 0.002TR	0.005; TR	0; TR	Y, Nd, Am, Cm	0; 0	0.0002; 0.002TR	0.005; TR	0; TR	Nb	0; 0	0.002; 0.002TR	0.005; TR	0; TR	Pu, Sm	0; 0	0.0002; 0.002TR	0.005; TR	0; TR	<p>【女川】大飯審査実績の反映</p> <p>【大飯】記載方針等の相違</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・NUREG-1465のウラン・プルトニウム混合酸化燃料への適用について記載している。</li> <li>・泊の方が詳細に記載しているが、NUREG-1465のソースタームを適用できるといふ結論には相違ない。</li> </ul>
Duration (Hours)	Gas Release	Early In-Vessel	Ex-Vessel	Late In-Vessel																																																																																														
0.4 (0.3) <sup>2</sup>	1.4 (1.3)	2.0 (2.0)	10.0 (10.0)																																																																																															
Noble Gases	0.05; 0.07; 0.07; 0.07; 0.07 (0.05)	0.61; 0.63; 0.63; 0.65; 1.0TR (0.55)	0.3 (0)	0 (0)																																																																																														
Halogens	0.05 (0.05)	0.35; 0.93TR (0.15)	0.25 (0.25)	0.2 (0.1)																																																																																														
Alkali Metals	0.03 (0.03)	0.25; 0.90TR (0.15)	0.35 (0.35)	0.1 (0.1)																																																																																														
Tellurium group	0.003 (0)	0.10; 0.30; 0.30; 0.35; 0.7TR (0.05)	0.40 (0.2)	0.20 (0.003)																																																																																														
Boron, Strontium	0 (0)	0.02; *** (0.02)	0.1 (0.1)	0 (0)																																																																																														
Noble Metals	(0)	(0.0025)	(0.0025)	(0)																																																																																														
Sr, Te	0	0.15; 0.2; 0.2; 0.2; 0.7TR <sup>3</sup>	0.02; 0.02; 0.2; 0.2; TR	0; 0; 0.05; 0.05; TR																																																																																														
Ru, Rh, Pd	0	0.0025; 0.0025; 0.01; 0.01; 0.02TR	0.0025; 0.02; 0.02; 0.02; TR	0.01; 0.01; 0.01; 0.01; TR																																																																																														
Cesium group	(0)	(0.0005)	(0.0005)	(0)																																																																																														
Cs	0	0.0002; 0.0005; 0.01; 0.01; 0.02TR	0.0005; 0.005; 0.01; 0.01; TR	0																																																																																														
Pu, Zr	0	0.0001; 0.0005; 0.001; 0.002; 0.002TR	0.005; 0.005; 0.01; 0.01; TR	0																																																																																														
Np	0	0.001; 0.01; 0.01; 0.01; 0.02TR	0.005; 0.005; 0.01; 0.01; TR	0																																																																																														
Lanthanides (one group) <sup>4</sup>	0; 0; 0 (0)	0.0005; 0.002; 0.01 (0.0002)	0.005; 0.01; 0.01 (0.005)	0; 0; 0 (0)																																																																																														
La, Eu, Pr, Nd	0; 0	0.0002; 0.002TR	0.005; TR	0; TR																																																																																														
Y, Nd, Am, Cm	0; 0	0.0002; 0.002TR	0.005; TR	0; TR																																																																																														
Nb	0; 0	0.002; 0.002TR	0.005; TR	0; TR																																																																																														
Pu, Sm	0; 0	0.0002; 0.002TR	0.005; TR	0; TR																																																																																														
		<p>表添15-3 ERI/NRC 02-202における格納容器への放出 (ウラン・プルトニウム混合酸化燃料)</p> <p>Table 3.12 MOX Releases Into Containment<sup>1</sup></p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>Duration (Hours)</th> <th>Gas Release</th> <th>Early In-Vessel</th> <th>Ex-Vessel</th> <th>Late In-Vessel</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>0.7; 0.4; 0.4; 0.4; 0.4 (0.5)<sup>2</sup></td> <td>1.4; 1.4; 1.4; 1.4; 1.5 (1.3)</td> <td>2.0 (2.0)</td> <td>10.0 (10.0)</td> <td></td> </tr> <tr> <td>Noble Gases</td> <td>0.05; 0.05; 0.05; 0.05; 0.07 (0.05)</td> <td>0.62; 0.62; 0.75; 0.93; 0.95TR (0.55)</td> <td>0.3; 0.3; TR (0)</td> <td>0 (0)</td> </tr> <tr> <td>Halogens</td> <td>0.05; 0.05; 0.05; 0.05; 0.07 (0.05)</td> <td>0.325; 0.33; 0.35; 0.375; 0.95TR (0.35)</td> <td>0.15; 0.2; 0.25; 0.25; TR (0.25)</td> <td>0.2; 0.2; 0.2; 0.2; TR (0.1)</td> </tr> <tr> <td>Alkali Metals</td> <td>0.05; 0.05; 0.05; 0.05; 0.07 (0.05)</td> <td>0.25; 0.30; 0.30; 0.30; 0.65TR (0.25)</td> <td>0.25; 0.25; 0.30; 0.30; TR (0.25)</td> <td>0.10; 0.15; 0.15; 0.11; TR (0.1)</td> </tr> <tr> <td>Tellurium group</td> <td>0; 0; 0; 0.003 (0)</td> <td>0.1; 0.15; 0.2; 0.2; 0.7TR (0.05)</td> <td>0.4; 0.4; 0.4; 0.4; TR (0.25)</td> <td>0.1; 0.2; 0.2; 0.2; TR (0.003)</td> </tr> <tr> <td>Boron, Strontium</td> <td>NE<sup>3</sup>; NE; NE; 0; 0 (0)</td> <td>NE; NE; NE; 0.01; 0.1 (0.02)</td> <td>NE; NE; NE; 0.1; 0.1 (0.1)</td> <td>NE; NE; NE; 0; 0.01 (0)</td> </tr> <tr> <td>Noble Metals</td> <td>(0)</td> <td>(0.0025)</td> <td>(0.0025)</td> <td>(0)</td> </tr> <tr> <td>Sr, Te</td> <td>NE; NE; NE; 0; 0</td> <td>NE; NE; NE; 0.1; 0.1</td> <td>NE; NE; NE; 0.01; 0.01</td> <td>NE; NE; NE; 0.1; 0.1</td> </tr> <tr> <td>Ru, Rh, Pd</td> <td>NE; NE; NE; 0; 0</td> <td>NE; NE; NE; 0.05; 0.1</td> <td>NE; NE; NE; 0.01; 0.01</td> <td>NE; NE; NE; 0.01; 0.01</td> </tr> <tr> <td>Cesium group</td> <td>(0)</td> <td>(0.0005)</td> <td>(0.0005)</td> <td>(0)</td> </tr> <tr> <td>Cs</td> <td>NE; NE; NE; 0; 0</td> <td>NE; NE; NE; NE; 0.01</td> <td>NE; NE; NE; 0.01; 0.01</td> <td>NE; NE; NE; NE; 0</td> </tr> <tr> <td>Pu, Zr</td> <td>NE; NE; NE; 0; 0</td> <td>NE; NE; NE; NE; 0.001</td> <td>NE; NE; NE; 0.001; 0.001</td> <td>NE; NE; NE; NE; 0</td> </tr> <tr> <td>Np</td> <td>NE; NE; NE; 0; 0</td> <td>NE; NE; NE; NE; 0.01</td> <td>NE; NE; NE; 0.01; 0.01</td> <td>NE; NE; NE; NE; 0</td> </tr> <tr> <td>Lanthanides</td> <td>NE; NE; NE; 0; 0 (0)</td> <td>NE; NE; NE; NE; 0.005 (0.0002)</td> <td>NE; NE; NE; NE; 0.01 (0.005)</td> <td>NE; NE; NE; NE; 0.01 (0)</td> </tr> </tbody> </table> <p><sup>1</sup> The numbers in parenthesis are those from NUREG-1465, Accident Source Terms for PWR Light-Water Nuclear Power Plants (Table 3.13).</p> <p><sup>2</sup> TR = total release. The practice in France is to not divide the source term into early in-vessel, ex-vessel, and late in-vessel phases.</p> <p><sup>3</sup> NE = No entry; the panel member concluded that there was insufficient information upon which to base an informed opinion.</p> <p><sup>4</sup> The values in Table 3.12 are for releases from the MOX assemblies on the core and not from the LEU assemblies.</p>	Duration (Hours)	Gas Release	Early In-Vessel	Ex-Vessel	Late In-Vessel	0.7; 0.4; 0.4; 0.4; 0.4 (0.5) <sup>2</sup>	1.4; 1.4; 1.4; 1.4; 1.5 (1.3)	2.0 (2.0)	10.0 (10.0)		Noble Gases	0.05; 0.05; 0.05; 0.05; 0.07 (0.05)	0.62; 0.62; 0.75; 0.93; 0.95TR (0.55)	0.3; 0.3; TR (0)	0 (0)	Halogens	0.05; 0.05; 0.05; 0.05; 0.07 (0.05)	0.325; 0.33; 0.35; 0.375; 0.95TR (0.35)	0.15; 0.2; 0.25; 0.25; TR (0.25)	0.2; 0.2; 0.2; 0.2; TR (0.1)	Alkali Metals	0.05; 0.05; 0.05; 0.05; 0.07 (0.05)	0.25; 0.30; 0.30; 0.30; 0.65TR (0.25)	0.25; 0.25; 0.30; 0.30; TR (0.25)	0.10; 0.15; 0.15; 0.11; TR (0.1)	Tellurium group	0; 0; 0; 0.003 (0)	0.1; 0.15; 0.2; 0.2; 0.7TR (0.05)	0.4; 0.4; 0.4; 0.4; TR (0.25)	0.1; 0.2; 0.2; 0.2; TR (0.003)	Boron, Strontium	NE <sup>3</sup> ; NE; NE; 0; 0 (0)	NE; NE; NE; 0.01; 0.1 (0.02)	NE; NE; NE; 0.1; 0.1 (0.1)	NE; NE; NE; 0; 0.01 (0)	Noble Metals	(0)	(0.0025)	(0.0025)	(0)	Sr, Te	NE; NE; NE; 0; 0	NE; NE; NE; 0.1; 0.1	NE; NE; NE; 0.01; 0.01	NE; NE; NE; 0.1; 0.1	Ru, Rh, Pd	NE; NE; NE; 0; 0	NE; NE; NE; 0.05; 0.1	NE; NE; NE; 0.01; 0.01	NE; NE; NE; 0.01; 0.01	Cesium group	(0)	(0.0005)	(0.0005)	(0)	Cs	NE; NE; NE; 0; 0	NE; NE; NE; NE; 0.01	NE; NE; NE; 0.01; 0.01	NE; NE; NE; NE; 0	Pu, Zr	NE; NE; NE; 0; 0	NE; NE; NE; NE; 0.001	NE; NE; NE; 0.001; 0.001	NE; NE; NE; NE; 0	Np	NE; NE; NE; 0; 0	NE; NE; NE; NE; 0.01	NE; NE; NE; 0.01; 0.01	NE; NE; NE; NE; 0	Lanthanides	NE; NE; NE; 0; 0 (0)	NE; NE; NE; NE; 0.005 (0.0002)	NE; NE; NE; NE; 0.01 (0.005)	NE; NE; NE; NE; 0.01 (0)																					
Duration (Hours)	Gas Release	Early In-Vessel	Ex-Vessel	Late In-Vessel																																																																																														
0.7; 0.4; 0.4; 0.4; 0.4 (0.5) <sup>2</sup>	1.4; 1.4; 1.4; 1.4; 1.5 (1.3)	2.0 (2.0)	10.0 (10.0)																																																																																															
Noble Gases	0.05; 0.05; 0.05; 0.05; 0.07 (0.05)	0.62; 0.62; 0.75; 0.93; 0.95TR (0.55)	0.3; 0.3; TR (0)	0 (0)																																																																																														
Halogens	0.05; 0.05; 0.05; 0.05; 0.07 (0.05)	0.325; 0.33; 0.35; 0.375; 0.95TR (0.35)	0.15; 0.2; 0.25; 0.25; TR (0.25)	0.2; 0.2; 0.2; 0.2; TR (0.1)																																																																																														
Alkali Metals	0.05; 0.05; 0.05; 0.05; 0.07 (0.05)	0.25; 0.30; 0.30; 0.30; 0.65TR (0.25)	0.25; 0.25; 0.30; 0.30; TR (0.25)	0.10; 0.15; 0.15; 0.11; TR (0.1)																																																																																														
Tellurium group	0; 0; 0; 0.003 (0)	0.1; 0.15; 0.2; 0.2; 0.7TR (0.05)	0.4; 0.4; 0.4; 0.4; TR (0.25)	0.1; 0.2; 0.2; 0.2; TR (0.003)																																																																																														
Boron, Strontium	NE <sup>3</sup> ; NE; NE; 0; 0 (0)	NE; NE; NE; 0.01; 0.1 (0.02)	NE; NE; NE; 0.1; 0.1 (0.1)	NE; NE; NE; 0; 0.01 (0)																																																																																														
Noble Metals	(0)	(0.0025)	(0.0025)	(0)																																																																																														
Sr, Te	NE; NE; NE; 0; 0	NE; NE; NE; 0.1; 0.1	NE; NE; NE; 0.01; 0.01	NE; NE; NE; 0.1; 0.1																																																																																														
Ru, Rh, Pd	NE; NE; NE; 0; 0	NE; NE; NE; 0.05; 0.1	NE; NE; NE; 0.01; 0.01	NE; NE; NE; 0.01; 0.01																																																																																														
Cesium group	(0)	(0.0005)	(0.0005)	(0)																																																																																														
Cs	NE; NE; NE; 0; 0	NE; NE; NE; NE; 0.01	NE; NE; NE; 0.01; 0.01	NE; NE; NE; NE; 0																																																																																														
Pu, Zr	NE; NE; NE; 0; 0	NE; NE; NE; NE; 0.001	NE; NE; NE; 0.001; 0.001	NE; NE; NE; NE; 0																																																																																														
Np	NE; NE; NE; 0; 0	NE; NE; NE; NE; 0.01	NE; NE; NE; 0.01; 0.01	NE; NE; NE; NE; 0																																																																																														
Lanthanides	NE; NE; NE; 0; 0 (0)	NE; NE; NE; NE; 0.005 (0.0002)	NE; NE; NE; NE; 0.01 (0.005)	NE; NE; NE; NE; 0.01 (0)																																																																																														



赤字：設備、運用又は体制の相違 (設計方針の相違)  
 青字：記載箇所又は記載内容の相違 (記載方針の相違)  
 緑字：記載表現、設備名称の相違 (実質的な相違なし)

大飯発電所3 / 4号炉	女川原子力発電所2号炉	泊発電所3号炉	相違理由																																																												
		<p>表添 15-4 SAND2011-0128 における格納容器への放出 (高燃焼度燃料)</p> <p>Table 13. Comparison of PWR high burnup durations and release fractions (bold entries) with those recommended for PWRs in NUREG-1465 (parenthetical entries).</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>Duration (hours)</th> <th>Gap Release</th> <th>In-vessel Release</th> <th>Ex-vessel Release</th> <th>Late In-vessel Release</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td></td> <td>0.22 (0.5)</td> <td>4.5 (1.5)</td> <td>4.8 (2.0)</td> <td>14.3 (10)</td> </tr> <tr> <td colspan="5"><b>Release Fractions of Radionuclide Groups</b></td> </tr> <tr> <td><b>Noble Gases</b> (Kr, Xe)</td> <td>0.917 (0.95)</td> <td>0.94 (0.95)</td> <td>0.911 (0)</td> <td>0.993 (0)</td> </tr> <tr> <td><b>Halogens</b> (Br, I)</td> <td>0.904 (0.95)</td> <td>0.97 (0.95)</td> <td>0.911 (0.25)</td> <td>0.91 (0.10)</td> </tr> <tr> <td><b>Alkali Metals</b> (Rb, Cs)</td> <td>0.903 (0.95)</td> <td>0.23 (0.25)</td> <td>0.92 (0.95)</td> <td>0.94 (0.10)</td> </tr> <tr> <td><b>Alkaline Earths</b> (Sr, Ba)</td> <td>0.0006 (0)</td> <td>0.004 (0.05)</td> <td>0.003 (0.10)</td> <td>- (0)</td> </tr> <tr> <td><b>Tellurium Group</b> (Te, Se, Sb)</td> <td>0.004 (0)</td> <td>0.30 (0.25)</td> <td>0.003 (0.25)</td> <td>0.10 (0.005)</td> </tr> <tr> <td><b>Molybdenum</b> (Mo, Tc, Nb)</td> <td>-</td> <td>0.08 (0.0025)</td> <td>0.01 (0.0025)</td> <td>0.03 (0)</td> </tr> <tr> <td><b>Noble Metals</b> (Ru, Pd, Rh, etc.)</td> <td>-</td> <td>0.006 (0.0025)</td> <td>- (0.0025)</td> <td>- (0)</td> </tr> <tr> <td><b>Lanthanides</b> (Y, La, Sm, Pr, etc.)</td> <td>-</td> <td>1.5x10<sup>-7</sup> (2x10<sup>-7</sup>)</td> <td>1.3x10<sup>-5</sup> (0.005)</td> <td>- (0)</td> </tr> <tr> <td><b>Cerium Group</b> (Ce, Pu, Zr, etc.)</td> <td>-</td> <td>1.5x10<sup>-7</sup> (0x10<sup>-7</sup>)</td> <td>2.4x10<sup>-6</sup> (0.005)</td> <td>- (0)</td> </tr> </tbody> </table>	Duration (hours)	Gap Release	In-vessel Release	Ex-vessel Release	Late In-vessel Release		0.22 (0.5)	4.5 (1.5)	4.8 (2.0)	14.3 (10)	<b>Release Fractions of Radionuclide Groups</b>					<b>Noble Gases</b> (Kr, Xe)	0.917 (0.95)	0.94 (0.95)	0.911 (0)	0.993 (0)	<b>Halogens</b> (Br, I)	0.904 (0.95)	0.97 (0.95)	0.911 (0.25)	0.91 (0.10)	<b>Alkali Metals</b> (Rb, Cs)	0.903 (0.95)	0.23 (0.25)	0.92 (0.95)	0.94 (0.10)	<b>Alkaline Earths</b> (Sr, Ba)	0.0006 (0)	0.004 (0.05)	0.003 (0.10)	- (0)	<b>Tellurium Group</b> (Te, Se, Sb)	0.004 (0)	0.30 (0.25)	0.003 (0.25)	0.10 (0.005)	<b>Molybdenum</b> (Mo, Tc, Nb)	-	0.08 (0.0025)	0.01 (0.0025)	0.03 (0)	<b>Noble Metals</b> (Ru, Pd, Rh, etc.)	-	0.006 (0.0025)	- (0.0025)	- (0)	<b>Lanthanides</b> (Y, La, Sm, Pr, etc.)	-	1.5x10 <sup>-7</sup> (2x10 <sup>-7</sup> )	1.3x10 <sup>-5</sup> (0.005)	- (0)	<b>Cerium Group</b> (Ce, Pu, Zr, etc.)	-	1.5x10 <sup>-7</sup> (0x10 <sup>-7</sup> )	2.4x10 <sup>-6</sup> (0.005)	- (0)	<p>【女川】 大飯審査実績の反映                  【大飯】 記載方針等の相違                  ・NUREG-1465 のウラン・プルトニウム混合酸化燃料への適用について記載している。                  ・泊の方が詳細に記載しているが、NUREG-1465 のソースタームを適用できるという結論には相違ない。</p>
Duration (hours)	Gap Release	In-vessel Release	Ex-vessel Release	Late In-vessel Release																																																											
	0.22 (0.5)	4.5 (1.5)	4.8 (2.0)	14.3 (10)																																																											
<b>Release Fractions of Radionuclide Groups</b>																																																															
<b>Noble Gases</b> (Kr, Xe)	0.917 (0.95)	0.94 (0.95)	0.911 (0)	0.993 (0)																																																											
<b>Halogens</b> (Br, I)	0.904 (0.95)	0.97 (0.95)	0.911 (0.25)	0.91 (0.10)																																																											
<b>Alkali Metals</b> (Rb, Cs)	0.903 (0.95)	0.23 (0.25)	0.92 (0.95)	0.94 (0.10)																																																											
<b>Alkaline Earths</b> (Sr, Ba)	0.0006 (0)	0.004 (0.05)	0.003 (0.10)	- (0)																																																											
<b>Tellurium Group</b> (Te, Se, Sb)	0.004 (0)	0.30 (0.25)	0.003 (0.25)	0.10 (0.005)																																																											
<b>Molybdenum</b> (Mo, Tc, Nb)	-	0.08 (0.0025)	0.01 (0.0025)	0.03 (0)																																																											
<b>Noble Metals</b> (Ru, Pd, Rh, etc.)	-	0.006 (0.0025)	- (0.0025)	- (0)																																																											
<b>Lanthanides</b> (Y, La, Sm, Pr, etc.)	-	1.5x10 <sup>-7</sup> (2x10 <sup>-7</sup> )	1.3x10 <sup>-5</sup> (0.005)	- (0)																																																											
<b>Cerium Group</b> (Ce, Pu, Zr, etc.)	-	1.5x10 <sup>-7</sup> (0x10 <sup>-7</sup> )	2.4x10 <sup>-6</sup> (0.005)	- (0)																																																											
		<p>表添 15-5 SAND2011-0128 における格納容器への放出 (ウラン・プルトニウム混合酸化燃料)</p> <p>Table 16. Comparison of proposed source term for an ice-condenser PWR with a 4% MOX core (bold entries) to the NUREG-1465 source term for PWRs (parenthetical entries).</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>Duration (hours)</th> <th>Gap Release</th> <th>In-vessel Release</th> <th>Ex-vessel Release</th> <th>Late In-vessel Release</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td></td> <td>0.36 (0.40)</td> <td>4.4 (1.2)</td> <td>6.5 (2.0)</td> <td>16 (10)</td> </tr> <tr> <td colspan="5"><b>Release Fractions of Radionuclide Groups</b></td> </tr> <tr> <td><b>Noble Gases</b> (Kr, Xe)</td> <td>0.026 (0.002)</td> <td>0.86 (0.95)</td> <td>0.05 (0)</td> <td>0.026 (0)</td> </tr> <tr> <td><b>Halogens</b> (Br, I)</td> <td>0.028 (0.002)</td> <td>0.48 (0.35)</td> <td>0.06 (0.25)</td> <td>0.056 (0.10)</td> </tr> <tr> <td><b>Alkali Metals</b> (Rb, Cs)</td> <td>0.014 (0.002)</td> <td>0.44 (0.25)</td> <td>0.07 (0.35)</td> <td>0.025 (0.10)</td> </tr> <tr> <td><b>Alkaline Earths</b> (Sr, Ba)</td> <td>-</td> <td>0.0015 (0.002)</td> <td>0.008 (0.1)</td> <td>9x10<sup>-6</sup> (0)</td> </tr> <tr> <td><b>Tellurium Group</b> (Te, Se, Sb)</td> <td>0.014 (0)</td> <td>0.48 (0.25)</td> <td>0.04 (0.25)</td> <td>0.055 (0.005)</td> </tr> <tr> <td><b>Molybdenum</b> (Mo, Tc, Nb)</td> <td>-</td> <td>0.27 (0.0025)</td> <td>0.04 (0.0025)</td> <td>0.024 (0)</td> </tr> <tr> <td><b>Noble Metals</b> (Ru, Pd, Rh, etc.)</td> <td>-</td> <td>0.005 (0.0025)</td> <td>0.0025 (0.0025)</td> <td>3 x10<sup>-4</sup> (0)</td> </tr> <tr> <td><b>Lanthanides</b> (Y, La, Sm, Pr, etc.)</td> <td>-</td> <td>1.1 x10<sup>-6</sup> (0.002)</td> <td>3 x10<sup>-6</sup> (0.002)</td> <td>- (0)</td> </tr> <tr> <td><b>Cerium Group</b> (Ce, Pu, Zr, etc.)</td> <td>-</td> <td>1.0 x10<sup>-6</sup> (0.005)</td> <td>5 x10<sup>-6</sup> (0.005)</td> <td>- (0)</td> </tr> </tbody> </table>	Duration (hours)	Gap Release	In-vessel Release	Ex-vessel Release	Late In-vessel Release		0.36 (0.40)	4.4 (1.2)	6.5 (2.0)	16 (10)	<b>Release Fractions of Radionuclide Groups</b>					<b>Noble Gases</b> (Kr, Xe)	0.026 (0.002)	0.86 (0.95)	0.05 (0)	0.026 (0)	<b>Halogens</b> (Br, I)	0.028 (0.002)	0.48 (0.35)	0.06 (0.25)	0.056 (0.10)	<b>Alkali Metals</b> (Rb, Cs)	0.014 (0.002)	0.44 (0.25)	0.07 (0.35)	0.025 (0.10)	<b>Alkaline Earths</b> (Sr, Ba)	-	0.0015 (0.002)	0.008 (0.1)	9x10 <sup>-6</sup> (0)	<b>Tellurium Group</b> (Te, Se, Sb)	0.014 (0)	0.48 (0.25)	0.04 (0.25)	0.055 (0.005)	<b>Molybdenum</b> (Mo, Tc, Nb)	-	0.27 (0.0025)	0.04 (0.0025)	0.024 (0)	<b>Noble Metals</b> (Ru, Pd, Rh, etc.)	-	0.005 (0.0025)	0.0025 (0.0025)	3 x10 <sup>-4</sup> (0)	<b>Lanthanides</b> (Y, La, Sm, Pr, etc.)	-	1.1 x10 <sup>-6</sup> (0.002)	3 x10 <sup>-6</sup> (0.002)	- (0)	<b>Cerium Group</b> (Ce, Pu, Zr, etc.)	-	1.0 x10 <sup>-6</sup> (0.005)	5 x10 <sup>-6</sup> (0.005)	- (0)	
Duration (hours)	Gap Release	In-vessel Release	Ex-vessel Release	Late In-vessel Release																																																											
	0.36 (0.40)	4.4 (1.2)	6.5 (2.0)	16 (10)																																																											
<b>Release Fractions of Radionuclide Groups</b>																																																															
<b>Noble Gases</b> (Kr, Xe)	0.026 (0.002)	0.86 (0.95)	0.05 (0)	0.026 (0)																																																											
<b>Halogens</b> (Br, I)	0.028 (0.002)	0.48 (0.35)	0.06 (0.25)	0.056 (0.10)																																																											
<b>Alkali Metals</b> (Rb, Cs)	0.014 (0.002)	0.44 (0.25)	0.07 (0.35)	0.025 (0.10)																																																											
<b>Alkaline Earths</b> (Sr, Ba)	-	0.0015 (0.002)	0.008 (0.1)	9x10 <sup>-6</sup> (0)																																																											
<b>Tellurium Group</b> (Te, Se, Sb)	0.014 (0)	0.48 (0.25)	0.04 (0.25)	0.055 (0.005)																																																											
<b>Molybdenum</b> (Mo, Tc, Nb)	-	0.27 (0.0025)	0.04 (0.0025)	0.024 (0)																																																											
<b>Noble Metals</b> (Ru, Pd, Rh, etc.)	-	0.005 (0.0025)	0.0025 (0.0025)	3 x10 <sup>-4</sup> (0)																																																											
<b>Lanthanides</b> (Y, La, Sm, Pr, etc.)	-	1.1 x10 <sup>-6</sup> (0.002)	3 x10 <sup>-6</sup> (0.002)	- (0)																																																											
<b>Cerium Group</b> (Ce, Pu, Zr, etc.)	-	1.0 x10 <sup>-6</sup> (0.005)	5 x10 <sup>-6</sup> (0.005)	- (0)																																																											

赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）  
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）  
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

第61条 緊急時対策所（補足説明資料）

大飯発電所3/4号炉	女川原子力発電所2号炉	泊発電所3号炉	相違理由																														
		<p>表添15-6 緊急時対策所指揮所の被ばく評価結果における                      原子炉建屋内の放射性物質からの直接線及び                      スカイシャイン線の各核種グループ内訳</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>核種グループ</th> <th>直接線及びスカイシャイン線量<sup>(注1, 2, 3)</sup> (mSv)</th> <th>内訳 (%)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>希ガス類</td> <td>約 <math>4.1 \times 10^{-4}</math></td> <td>32</td> </tr> <tr> <td>よう素類</td> <td>約 <math>7.6 \times 10^{-4}</math></td> <td>59</td> </tr> <tr> <td>Cs類</td> <td>約 <math>1.1 \times 10^{-4}</math></td> <td>8</td> </tr> <tr> <td>Te類</td> <td>約 <math>5.8 \times 10^{-6}</math></td> <td>&lt;1</td> </tr> <tr> <td>Ba類</td> <td>約 <math>6.2 \times 10^{-7}</math></td> <td>&lt;1</td> </tr> <tr> <td>Ru類</td> <td>約 <math>5.5 \times 10^{-8}</math></td> <td>&lt;1</td> </tr> <tr> <td>Ce類</td> <td>約 <math>4.7 \times 10^{-10}</math></td> <td>&lt;1</td> </tr> <tr> <td>La類</td> <td>約 <math>1.2 \times 10^{-5}</math></td> <td>&lt;1</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>約 <math>1.3 \times 10^{-3}</math></td> <td>100</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注1) 7日間積算線量                      (注2) 有効数値3桁目を四捨五入し2桁に丸めた値                      (注3) 泊発電所3号炉発災時の値</p>	核種グループ	直接線及びスカイシャイン線量 <sup>(注1, 2, 3)</sup> (mSv)	内訳 (%)	希ガス類	約 $4.1 \times 10^{-4}$	32	よう素類	約 $7.6 \times 10^{-4}$	59	Cs類	約 $1.1 \times 10^{-4}$	8	Te類	約 $5.8 \times 10^{-6}$	<1	Ba類	約 $6.2 \times 10^{-7}$	<1	Ru類	約 $5.5 \times 10^{-8}$	<1	Ce類	約 $4.7 \times 10^{-10}$	<1	La類	約 $1.2 \times 10^{-5}$	<1	合計	約 $1.3 \times 10^{-3}$	100	<p>【女川】大飯審査実績の反映                      【大飯】記載方針等の相違</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・NUREG-1465のウラン・プルトニウム混合酸化物燃料への適用について記載している。</li> <li>・泊の方が詳細に記載しているが、NUREG-1465のソースタームを適用できるという結論には相違ない。</li> </ul>
核種グループ	直接線及びスカイシャイン線量 <sup>(注1, 2, 3)</sup> (mSv)	内訳 (%)																															
希ガス類	約 $4.1 \times 10^{-4}$	32																															
よう素類	約 $7.6 \times 10^{-4}$	59																															
Cs類	約 $1.1 \times 10^{-4}$	8																															
Te類	約 $5.8 \times 10^{-6}$	<1																															
Ba類	約 $6.2 \times 10^{-7}$	<1																															
Ru類	約 $5.5 \times 10^{-8}$	<1																															
Ce類	約 $4.7 \times 10^{-10}$	<1																															
La類	約 $1.2 \times 10^{-5}$	<1																															
合計	約 $1.3 \times 10^{-3}$	100																															

赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）  
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）  
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

第61条 緊急時対策所（補足説明資料）

大飯発電所3/4号炉	女川原子力発電所2号炉	泊発電所3号炉	相違理由
<p style="text-align: right;">参考資料1</p> <p>被ばく評価に対する地形の影響について</p> <p>1. はじめに</p> <p>緊急時対策所の居住性評価においては、「実用発電用原子炉に係る重大事故時の制御室及び緊急時対策所の居住性に係る被ばく評価に係る審査ガイド」（以下、「審査ガイド」という。）に基づき、「発電用原子炉施設の安全解析に関する気象指針」（以下「気象指針」という。）に示された建屋影響評価式と同様にガウスブルームモデルを適用し、相対濃度及び相対線量を評価している。</p> <p>大飯3,4号炉と緊急時対策所の間には山地形があるため、その地形の影響について、以下にて評価モデルの保守性の観点から説明する。</p> <p>2. 被ばく評価に対する地形影響について</p> <p>本評価は、山地形がある場合でも平地と置き換え、地上放出—地上評価点を最短の直線距離とし、炉心から緊急時対策所の着目方位を、建屋による拡がりを考慮して1方位として解析しているが、以下の理由により地形影響は評価点における地表煙軸を低減させると考えられる。</p> <p>(1) 排ガスの地表煙軸濃度が最大となるのは一般に建屋の背後であり、その風下距離以遠に存在する地形の影響は、乱れを促進させ、ガスをより拡散させて水平・鉛直方向の拡散幅が拡大することで地表煙軸濃度を小さくする方法に働く。</p> <p>(2) 着目方位の排ガスの一部が水平、鉛直方向において山地形を迂回、又は乗り越えて評価点に到達する場合、ガスの吹走距離が長くなることから、地表煙軸濃度は小さくなる。</p> <p>(3) また、隣接方位の排ガスが地形を迂回せずに拡散して評価点に到達する場合、放出点から約600m離れた位置での隣接方位からの水平分布を考慮した緊急時対策所の排ガス濃度（排ガス濃度分布の裾野）は、評価方位の地表煙軸濃度に比べ十分小さくなる。さらに、被ばく評価で用いている相対濃度および相対線量は年間の97%値を統計値として採用しており、1方位のみを考慮した評価の場合、それ以外の方位の回り込みを考慮したとしても、相対濃度比は、評価方位の10-5 となること、また、距離も長くなることから、より低い排ガス濃度が現れるだけであり、それらが統計の上位に大きく影響を与えることはないため97%値が変化するとは考えにくい。</p> <p>よって、「気象指針」に示される建屋影響評価式を適用し、地形の起伏を無視した平坦なモデルによる評価地点までの最短の直線の距離を用いて、ガウス分布のピーク値で評価することにより、相対濃度及び相対線量は保守側に評価できる。</p>			<p>【大飯】地形条件の相違</p> <p>・大飯3,4号炉と緊急時対策所の間には山地形があるため、その地形に対しガウスブルームモデルを適用した場合の保守性についての説明を行っている資料である。泊ではそのような地形ではないため記載していない。</p>

赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）  
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）  
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

第61条 緊急時対策所（補足説明資料）

大飯発電所3/4号炉

女川原子力発電所2号炉

泊発電所3号炉

相違理由

【大飯】地形条件の相違  
 ・大飯3,4号炉と緊急時対策所の間には山地形があるため、その地形に対しガウスブルームモデルを適用した場合の保守性についての説明を行っている資料である。泊ではそのような地形ではないため記載していない。

第1表 緊急時対策所の対策要員の被ばく評価結果

被ばく経路	新設対策所	現設対策所 <sup>※</sup>
	実効線量 (mSv)	実効線量 (mSv)
①建物からのガンマ線による緊急時対策所内での被ばく	約 $2.5 \times 10^{-4}$	約 $1.8 \times 10^0$
②大気中へ放出された放射性物質のガンマ線による緊急時対策所内での被ばく	約 $3.5 \times 10^{-3}$	約 $3.0 \times 10^{-3}$
③建屋内に外気から取り込まれた放射性物質による緊急時対策所内での被ばく	約 $3.5 \times 10^0$	約 $5.3 \times 10^1$
④大気中へ放出され地表面に沈着した放射性物質からのガンマ線による緊急時対策所内での被ばく	約 $5.7 \times 10^{-4}$	約 $9.3 \times 10^{-2}$
合計 (①+②+③+④)	約 4.2	約 55

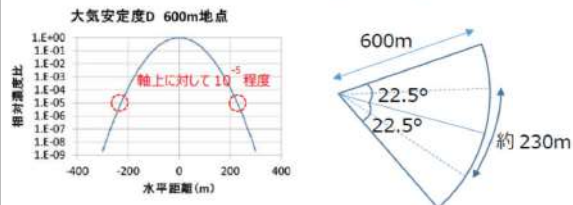
※緊急時対策所（指揮所）の評価結果



第1図 大飯3,4号炉と緊急時対策所の位置関係

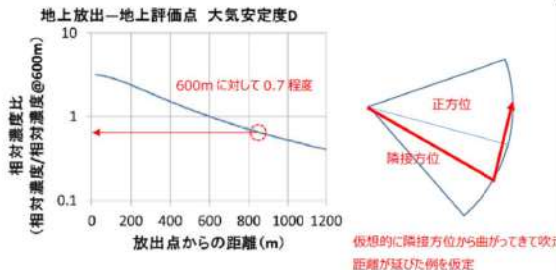
（補足）

・排ガスの裾野の影響について  
 3/4号格納容器から緊対所までは約600mであり、600m地点における水平濃度分布は以下の通り。  
 600mでの1方位(22.5°)の弧の長さは約230mであり、正・隣接方位の軸上間の濃度減少を考えると正方位軸上に対して $10^{-5}$ 程度に濃度が低減している。  
 →排ガスの裾野がかかっても影響は小さい。



赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）  
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）  
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

第61条 緊急時対策所（補足説明資料）

大阪発電所3/4号炉	女川原子力発電所2号炉	泊発電所3号炉	相違理由
<p>・排ガスの吹走距離の影響について</p> <p>大気安定度Dにおける600m地点の相対濃度を基準として、各距離における相対濃度比を考えると、以下のようなグラフとなる。左記と同様に1方位分（約230m）の吹走距離が延びたとした場合、相対濃度は600m位置に対して0.7程度に減少している。</p>  <p>地上放出—地上評価点 大気安定度D</p> <p>相対濃度比          (相対濃度/相対濃度@600m)</p> <p>放出点からの距離(m)</p> <p>600mに対して0.7程度</p> <p>正方位</p> <p>隣接方位</p> <p>仮想的に隣接方位から曲がってきて吹走距離が延びた例を仮定</p>			<p>【大阪】地形条件の相違</p> <p>・大阪3,4号炉と緊急時対策所の間には山地があるため、その地形に対しガウスブルームモデルを適用した場合の保守性についての説明を行っている資料がある。泊ではそのような地形ではないため記載していない。</p>

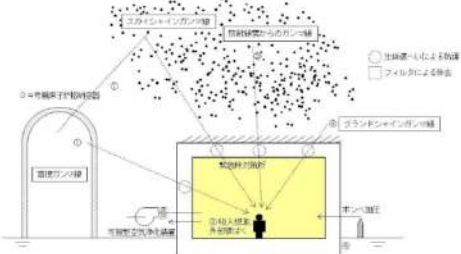
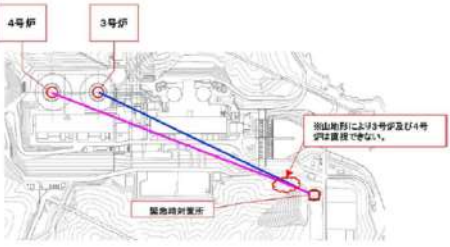
赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）  
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）  
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

第61条 緊急時対策所（補足説明資料）

大飯発電所3/4号炉	女川原子力発電所2号炉	泊発電所3号炉	相違理由												
<p style="text-align: right;">参考資料2</p> <p>被ばく評価に対する山、地形の低減効果について</p> <p>1. はじめに                  「実用発電用原子炉に係る重大事故時の制御室及び緊急時対策所の居住性に係る被ばく評価に関する審査ガイド」に基づき、第1図のとおりそれぞれの被ばく経路について、被ばく評価を行っている。大飯3,4号炉と緊急時対策所の間には山地形があり、緊急時対策所から大飯3,4号炉は直視できないため、山、地形による被ばく低減効果について、以下にて説明する。</p> <p>2. 被ばく評価に対する地形による低減効果について                  緊急時対策所は、第2図に示すとおり、炉心から直視できない配置となっているため、山等により遮へい効果が期待できる。しかし、評価モデルについては、保守的に地形の影響を考慮せず、平坦な土地に緊急時対策所を配置したモデルとしている。また、緊急時対策所の居住性を確保するために、適切な緊急時対策所の遮へい設計、換気設計が要求されているため、遮へい壁、換気設備を設置すること及び隔離を取ることで居住性を確保している。被ばく評価結果を第1表に示す。</p> <p>それぞれの被ばく経路について、独立した計算を行い、足し合わせた結果を評価結果としているが、炉心から緊急時対策所まで十分な隔離（約650m）があること及び遮へい設備、換気設備により、判断基準の100mSvと比較して、十分小さい約4.2mSvとなっている。</p> <p>ここで、①の直接ガンマ線による緊急時対策所内での被ばくについては、山等の遮へい効果が期待でき、これらの線量の評価結果全体に対する割合は、1%未満となっている。</p> <div style="text-align: center;"> <p>第1表 緊急時対策所の対策要員の被ばく評価結果</p> <table border="1" data-bbox="203 1013 539 1284"> <thead> <tr> <th>被ばく経路</th> <th>緊急時対策所 実効線量 (mSv)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>① 建屋からのガンマ線による緊急時対策所内での被ばく</td> <td>約 <math>2.6 \times 10^{-4}</math></td> </tr> <tr> <td>② 大気中へ放出された放射性物質のガンマ線による緊急時対策所内での被ばく</td> <td>約 <math>3.5 \times 10^{-5}</math></td> </tr> <tr> <td>③ 建屋内に外気から取り込まれた放射性物質による緊急時対策所内での被ばく</td> <td>約 <math>3.5 \times 10^{-6}</math></td> </tr> <tr> <td>④ 大気中へ放出され地表面に沈着した放射性物質からのガンマ線による緊急時対策所内での被ばく</td> <td>約 <math>5.7 \times 10^{-4}</math></td> </tr> <tr> <td>合計 (①+②+③+④)</td> <td>約 4.2</td> </tr> </tbody> </table> </div>	被ばく経路	緊急時対策所 実効線量 (mSv)	① 建屋からのガンマ線による緊急時対策所内での被ばく	約 $2.6 \times 10^{-4}$	② 大気中へ放出された放射性物質のガンマ線による緊急時対策所内での被ばく	約 $3.5 \times 10^{-5}$	③ 建屋内に外気から取り込まれた放射性物質による緊急時対策所内での被ばく	約 $3.5 \times 10^{-6}$	④ 大気中へ放出され地表面に沈着した放射性物質からのガンマ線による緊急時対策所内での被ばく	約 $5.7 \times 10^{-4}$	合計 (①+②+③+④)	約 4.2			<p>【大飯】地形条件の相違</p> <p>・大飯3,4号炉と緊急時対策所の間には山地形があるため、その地形により直接ガンマ線が遮蔽されることの被ばく評価への影響についての説明を行っている資料である。泊ではそのような地形ではないため記載していない。</p>
被ばく経路	緊急時対策所 実効線量 (mSv)														
① 建屋からのガンマ線による緊急時対策所内での被ばく	約 $2.6 \times 10^{-4}$														
② 大気中へ放出された放射性物質のガンマ線による緊急時対策所内での被ばく	約 $3.5 \times 10^{-5}$														
③ 建屋内に外気から取り込まれた放射性物質による緊急時対策所内での被ばく	約 $3.5 \times 10^{-6}$														
④ 大気中へ放出され地表面に沈着した放射性物質からのガンマ線による緊急時対策所内での被ばく	約 $5.7 \times 10^{-4}$														
合計 (①+②+③+④)	約 4.2														

赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）  
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）  
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

第61条 緊急時対策所（補足説明資料）

大飯発電所3／4号炉	女川原子力発電所2号炉	泊発電所3号炉	相違理由
 <p>第1図 緊急時対策所の被ばく経路</p>  <p>第2図 大飯3、4号機と緊急時対策所の位置関係</p>			<p>【大飯】地形条件の相違</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>大飯3、4号炉と緊急時対策所の間には山地があるため、その地形により直接ガンマ線が遮蔽されることの被ばく評価への影響についての説明を行っている資料である。泊ではそのような地形ではないため記載していない。</li> </ul>

赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）  
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）  
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）


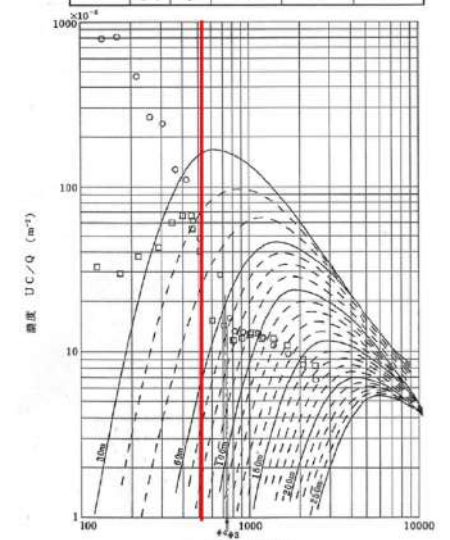
第61条 緊急時対策所（補足説明資料）

大飯発電所3/4号炉	女川原子力発電所2号炉	泊発電所3号炉	相違理由
<p style="text-align: right;">参考資料3</p> <p>被ばく評価に対する地形影響に係る風洞実験結果の考察について</p> <p>1. はじめに</p> <p>緊急時対策所の居住性評価においては、「実用発電用原子炉に係る重大事故時の制御室及び緊急時対策所の居住性に係る被ばく評価に係る審査ガイド」（以下、「審査ガイド」という。）に基づき、「発電用原子炉施設の安全解析に関する気象指針」（以下「気象指針」という。）に示された建屋影響評価式と同様にガウスブルームモデルを適用し、相対濃度及び相対線量を評価している。</p> <p>本評価は、山地形がある場合でも平地と置き換え、地上放出—地上評価点を最短の直線距離とし、炉心から緊急時対策所の着目方位を建屋による拡がりを考慮して1方位として解析している。その際に排ガスの山地形による拡散促進効果を無視することで保守的な解析としている。</p> <p>本資料では、公開文献である大飯発電所建風洞実験報告書を用いて、隣接方位の排ガスが山地形を乗り越えていること、及び排ガスは一般的に地形によって拡散が促進されることを説明する。</p> <p>2. 大飯3, 4号炉建設時の風洞実験について</p> <p>大飯3, 4号炉建設時に大飯発電所周辺地形を考慮した風洞実験を行い、事故時排気筒から放出されるガスの拡散に及ぼす周辺地形及び建屋の影響を定量的に評価している。風洞実験の報告書を添付資料に示す。</p> <p>本実験では、事故時に排気筒実高（3, 4号炉の場合、82.7m）から放出し、煙軸地上面濃度分布を測定している。第1図に発電所境界を示すが、緊急時対策所の着目方位（ENE）の隣接方位と同様に山地形に向かって拡散する方位（SE）の煙軸地表濃度分布を第2図に示す。第2図から、以下のことがわかる。約700m先（山地形を乗り越えた場所）でも排ガス濃度が測定されており、排ガスが山地形を乗り越えている。</p> <p>山地形（約500m先）により排ガスの拡散が促進され、濃度が減衰している。</p> <p>3. まとめ</p> <p>大飯3, 4号炉建設時の風洞実験結果より、隣接方位の排ガスは山地形を乗り越えていることから、炉心から緊急時対策所の着目方位を建屋による拡がりを考慮して1方位としていることは妥当であると考え。また、地形により排ガスの拡散が促進されるが、これを無視している緊急時対策所の被ばく評価は保守的であると考える。</p> <p style="text-align: right;">以上</p>			<p>【大飯】地形条件の相違</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>大飯3,4号炉と緊急時対策所の間には山地形があるため、その地形による排ガスの拡散及び居住性評価の保守性の説明を行っている資料である。泊ではそのような地形ではないため記載していない。</li> </ul>



赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）  
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）  
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

第61条 緊急時対策所（補足説明資料）

大飯発電所3/4号炉	女川原子力発電所2号炉	泊発電所3号炉	相違理由																	
 <p>第1図 発電所境界</p> <table border="1" data-bbox="201 702 560 782"> <thead> <tr> <th>風向</th> <th>排気筒</th> <th>符号</th> <th>放出高さ H<sub>0</sub> (mEL)</th> <th>有効高さ H<sub>e</sub> (m)</th> <th>評価距離 (m)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">N W</td> <td>◆ 3</td> <td>□</td> <td>82.7</td> <td>65</td> <td>740</td> </tr> <tr> <td>◆ 4</td> <td>○</td> <td>82.7</td> <td>55</td> <td>720</td> </tr> </tbody> </table>  <p>第2図 座軸地上濃度分布（事故時）（風向NW）</p> <p>添付資料：大飯発電所風洞実験報告書（抜粋）</p>	風向	排気筒	符号	放出高さ H <sub>0</sub> (mEL)	有効高さ H <sub>e</sub> (m)	評価距離 (m)	N W	◆ 3	□	82.7	65	740	◆ 4	○	82.7	55	720			<p>【大飯】地形条件の相違</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>大飯3,4号炉と緊急時対策所の間には山地があるため、その地形による排ガスの拡散及び居住性評価の保守性の説明を行っている資料である。泊ではそのような地形ではないため記載していない。</li> </ul>
風向	排気筒	符号	放出高さ H <sub>0</sub> (mEL)	有効高さ H <sub>e</sub> (m)	評価距離 (m)															
N W	◆ 3	□	82.7	65	740															
	◆ 4	○	82.7	55	720															

赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）  
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）  
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

第61条 緊急時対策所（補足説明資料）

大飯発電所3/4号炉	女川原子力発電所2号炉	泊発電所3号炉	相違理由
<p style="text-align: right;">添付資料</p> <p style="text-align: center;"><b>大飯発電所風洞実験報告書</b></p> <p style="text-align: center;">昭和63年5月</p> <p style="text-align: center;">関西電力株式会社</p>			<p><b>【大飯】地形条件の相違</b></p> <p>・大飯3,4号炉と緊急時対策所の間には山地形があるため、その地形による排ガスの拡散及び居住性評価の保守性の説明を行っている資料である。泊ではそのような地形ではないため記載していない。</p>

赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）  
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）  
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

第61条 緊急時対策所（補足説明資料）

大飯発電所3/4号炉	女川原子力発電所2号炉	泊発電所3号炉	相違理由
<p style="text-align: center;">目 次</p> <p>1. 実験目的 ..... 1</p> <p>2. 実験条件 ..... 1</p> <p>    2.1 風洞風速 ..... 1</p> <p>    2.2 乱れ強さ ..... 1</p> <p>    2.3 ガス放出方式 ..... 1</p> <p>    2.4 模型縮尺及び範囲 ..... 1</p> <p>3. 実験範囲 ..... 2</p> <p>    3.1 平地実験 ..... 2</p> <p>    3.2 地形実験 ..... 2</p> <p>4. 実験方法 ..... 3</p> <p>    4.1 風 洞 ..... 3</p> <p>    4.2 濃度測定 ..... 3</p> <p>5. 実験結果 ..... 4</p>			<p>【大飯】地形条件の相違</p> <p>・大飯3,4号炉と緊急時対策所の間には山地があるため、その地形による排ガスの拡散及び居住性評価の保守性の説明を行っている資料である。泊ではそのような地形ではないため記載していない。</p>

赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）  
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）  
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

第61条 緊急時対策所（補足説明資料）

大飯発電所3/4号炉	女川原子力発電所2号炉	泊発電所3号炉	相違理由
<p>1. 実験目的</p> <p>原子力発電所からの排ガスの拡散による周辺の被ばく調査評価に際しては、風洞実験により地形及び風速等の影響を定量的に評価する必要がある。本報告書は、三菱重工業機械研究所の拡散実験用風洞を使用して大飯発電所周辺地形を考慮した実験を行い、排気筒から放出されるガスの拡散に及ぼす周辺地形及び建屋の影響を定量的に評価した結果をまとめたものである。</p> <p>2. 実験条件</p> <p>2.1 風洞風速</p> <p>風洞風速(U)は一機洞中で3m/sとした。</p> <p>2.2 乱れ強さ</p> <p>排気筒上流側の床面に表面粗度標度を設置し、平地実験の鉛直方向拡散係数(<math>\sigma_z</math>)がパスケル安定度C~D型に対応するものとした。(第1図、第2図)</p> <p>2.3 ガス放出方式</p> <p>水平方向にガスを放出するJ型積型排気筒を用いた。</p>  <p>表面粗度(1例)</p> <p>平地実験状況</p> <p>2.4 模型縮尺及び箱型</p> <p>模型縮尺1/1,000で半径1.5kmの円形模型とこれに続く長さ約2kmの風下、風上模型を使用した。(第3図、第4図参照)</p> <p style="text-align: center;">- 1 -</p>			<p>【大飯】地形条件の相違</p> <p>・大飯3,4号炉と緊急時対策所の間には山地があるため、その地形による排ガスの拡散及び居住性評価の保守性の説明を行っている資料である。泊ではそのような地形ではないため記載していない。</p>

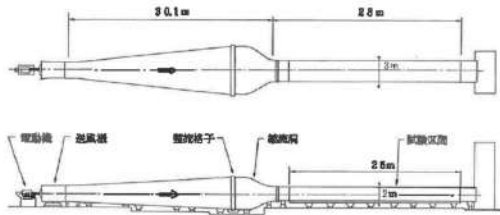
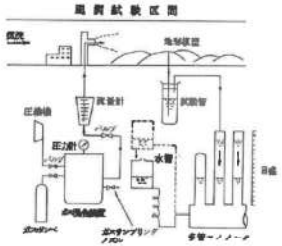
赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）  
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）  
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

第61条 緊急時対策所（補足説明資料）

大飯発電所3/4号炉	女川原子力発電所2号炉	泊発電所3号炉	相違理由
<p>3. 実験種類</p> <p>3.1 平地実験</p> <p>平面上に表面粗度模型を置いた状態で放出高さをH=0, 30, 60, 100, 150, 200, 250 mとして地表濃度分布を測定した。</p> <p>3.2 地形実験</p> <p>(1) 平常運転時</p> <p>1号, 2号, 3号及び4号単独で、周辺監視区域境界における懸垂側全方位で第1表に示すとおり次式より求める平常運転時に相当する高さ(H<sub>0</sub>)から放出し、地表濃度分布を測定した。</p> $H_0 = H_s + \Delta H$ $\Delta H = 3 \frac{W \cdot D}{U}$ <p>H<sub>s</sub>：排気筒実高(m)                  ΔH：吹き上げ高さ(m)                  W：排気ガスの排出速度(m/s)                  D：排気筒出口直径(m)                  U：風速(m/s)</p> <p>(2) 事故時</p> <p>1号, 2号, 3号及び4号単独で、敷地境界又は地役権設定区域等境界（以下「敷地等境界」という。）における懸垂側全方位について排気筒実高から放出し、地表濃度分布を測定した。但し、1号及び2号については、各方位で敷地等境界までの距離の近い方の排気筒を代表させて実施した。尚、1号と2号の事故時放出の実験は、昭和57年に実施し、他の実験は、昭和59年に実施した。</p>			<p>【大飯】地形条件の相違</p> <p>・大飯3,4号炉と緊急時対策所の間には山地形があるため、その地形による排ガスの拡散及び居住性評価の保守性の説明を行っている資料である。泊ではそのような地形ではないため記載していない。</p>

赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）  
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）  
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

第61条 緊急時対策所（補足説明資料）

大飯発電所3/4号炉	女川原子力発電所2号炉	泊発電所3号炉	相違理由
<p>4. 実験方法</p> <p>4.1 風洞</p> <p>試験風洞としては、幅3m×高さ2m×長さ25mの大風洞を使用した。</p>  <p>4.2 濃度測定</p> <p>排気筒より放出されたトレーサ・ガス(NH<sub>3</sub>)は風に流されながら拡散した後、地形横断に開けられた多数の吸引孔より低速で同時吸引され横断下に設置された試験管中の蒸留水に溶け込む。</p> <p>一定時間吸引を行った後、層析装置を電気伝導度計にかけて地盤濃度を測定した。</p>  <p style="text-align: center;">- 3 -</p>			<p>【大飯】地形条件の相違</p> <p>・大飯3,4号炉と緊急時対策所の間には山地があるため、その地形による排ガスの拡散及び居住性評価の保守性の説明を行っている資料である。泊ではそのような地形ではないため記載していない。</p>

赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）  
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）  
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

第61条 緊急時対策所（補足説明資料）

大飯発電所3/4号炉	女川原子力発電所2号炉	泊発電所3号炉	相違理由
<p>5. 実験結果</p> <p>平地実験及び地形実験で得られた結果から、次の手順により排気筒有効高さを求めた。</p> <p>(1) 平地実験で放出高さ(H)ごとに煙輪測定値分布を求め、この分布を用いて、放出高さ10m毎の近似曲線を求めた。(第5図)</p> <p>(2) 地形実験で各方位ごとの放出高さ(H<sub>0</sub>)について煙輪測定値分布を求めた。これらの測定値から、評価地点位置において地形実験の測定値分布を下回らない測定値を示す平地実験の放出高さ(H)を排気筒有効高さ(H*)とした。(第6図～第9図)</p> <p>第2表に、排気筒有効高さを5m刻みの切替値を示す。</p>			<p>【大飯】地形条件の相違</p> <p>・大飯3,4号炉と緊急時対策所の間には山地があるため、その地形による排ガスの拡散及び居住性評価の保守性の説明を行っている資料である。泊ではそのような地形ではないため記載していない。</p>

赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）  
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）  
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

第61条 緊急時対策所（補足説明資料）

大飯発電所3/4号炉

女川原子力発電所2号炉

泊発電所3号炉

相違理由

第1表 平常運転時風洞実験に使用する放出ガス吹上げ高さ

〔単位：m〕

風向	1/U (sec/m)	1号		1/U (sec/m)	3号	
		1号	2号		3号	4号
WNW	-	-	-	0.22	88.5 (146.2)	58.4 (188.1)
NW	0.25	26.2 (90.2)	19.9 (88.8)	0.22	48.4 (126.1)	86.4 (118.1)
NNW	0.28	28.1 (98.1)	21.4 (85.4)	0.26	51.5 (184.8)	48.8 (125.0)
N	0.36	37.5 (131.5)	27.6 (91.6)	0.44	37.7 (170.4)	78.7 (155.4)
NNE	0.48	45.4 (159.4)	38.4 (97.4)	0.58	10.8 (199.8)	92.5 (172.2)
NE	0.54	56.8 (120.8)	41.7 (105.7)	0.68	126.1 (208.8)	108.0 (198.8)
ENE	0.81	84.7 (148.7)	62.4 (126.4)	0.87	178.8 (258.8)	145.8 (228.8)

- 注) 1. ( )内は放出高さHs+△H  
 2. 1/U(sec/m)：風速逆数の平均  
 3. 「-」は測風方位で該当なし  
 4. 使用気象年：昭和58年1月～昭和58年12月

$\Delta H = 3 \frac{W}{U} D$  (Briggsによる吹上げ高さの式)

△H：吹上げ高さ D：排気筒出口直径  
 W：排気ガスの排出速度 U：風速

	1号	2号	3号	4号
W (m/sec)	14.8	10.9	25.6	21.5
D (m)	23.6	23.6	2.6	2.6
Hs (m)	64.0	64.0	82.7	82.7

He：排気筒実高

【大飯】地形条件の相違  
 ・大飯3,4号炉と緊急時対策所の間には山地形があるため、その地形による排ガスの拡散及び居住性評価の保守性の説明を行っている資料である。泊ではそのような地形ではないため記載していない。



赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）  
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）  
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

第61条 緊急時対策所（補足説明資料）

大飯発電所3/4号炉							女川原子力発電所2号炉							泊発電所3号炉							相違理由
風向	着目方位	炉子炉	周辺監視区域境界				警戒線界又は施設指定区域境界														
			評価距離(m)	検知時間距離		評価距離(m)	検知時間距離		排気筒有効高さ												
				平常運転時	事故時		平常運転時	事故時	平常運転時	事故時											
WNW	ESE	3号	530	40	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	<p>【大飯】地形条件の相違</p> <p>・大飯3,4号炉と緊急時対策所の間には山地があるため、その地形による排ガスの拡散及び居住性評価の保守性の説明を行っている資料である。泊ではそのような地形ではないため記載していない。</p>			
		4号	530	35	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-				
NW	SE	1号	530	40	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-				
		2号	510	40	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-					
		3号	510	40	740	65	65	-	-	-	-	-	-	-	-	-					
		4号	520	35	720	55	55	-	-	-	-	-	-	-	-	-					
NNW	SSE	1号	520	40	600	65	70	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-				
		2号	505	40	730	65	70	-	-	-	-	-	-	-	-	-					
		3号	520	60	750	65	65	-	-	-	-	-	-	-	-	-					
		4号	535	40	725	50	50	-	-	-	-	-	-	-	-	-					
N	S	1号	600	45	850	55	50	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-				
		2号	555	35	755	45	50	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-				
		3号	530	35	820	35	35	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-				
		4号	570	50	710	60	55	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-				
NNB	SSW	1号	820	50	1000	60	55	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-				
		2号	760	50	950	50	55	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-				
		3号	690	30	740	30	30	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-				
		4号	600	55	620	55	40	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-				
NE	SW	1号	1040	50	1040	50	45	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-				
		2号	980	40	960	40	45	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-				
		3号	850	35	830	35	35	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-				
		4号	730	30	730	30	35	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-				
ENE	WSW	1号	1170	30	1170	30	35	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-				
		2号	1100	30	1100	30	35	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-				
		3号	830	150	830	150	45	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-				
		4号	770	115	770	115	40	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-				

(注) 「-」は、南側方位で観測なし。

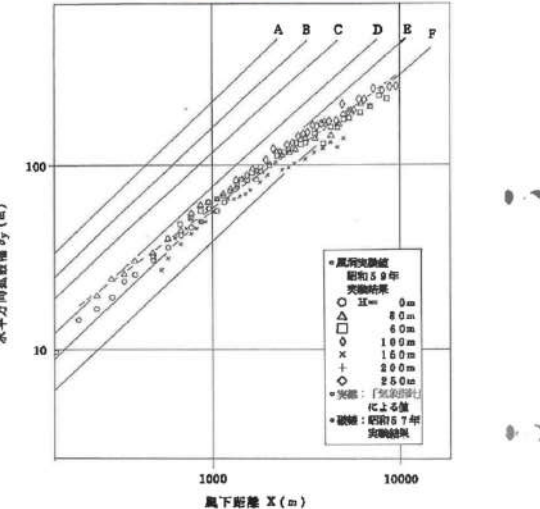
赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）  
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）  
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

第61条 緊急時対策所（補足説明資料）

大飯発電所3/4号炉	女川原子力発電所2号炉	泊発電所3号炉	相違理由
<p>第1図 鉛直方向拡散係</p> <p>- 7 -</p>			<p>【大飯】地形条件の相違</p> <p>・大飯3,4号炉と緊急時対策所の間には山地があるため、その地形による排ガスの拡散及び居住性評価の保守性の説明を行っている資料である。泊ではそのような地形ではないため記載していない。</p>

赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）  
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）  
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

第61条 緊急時対策所（補足説明資料）

大飯発電所3/4号炉	女川原子力発電所2号炉	泊発電所3号炉	相違理由
 <p>図2図 水平方向拡散係数</p>			<p>【大飯】地形条件の相違</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>大飯3,4号炉と緊急時対策所の間には山地があるため、その地形による排ガスの拡散及び居住性評価の保守性の説明を行っている資料である。泊ではそのような地形ではないため記載していない。</li> </ul>

赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）  
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）  
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

第61条 緊急時対策所（補足説明資料）

大飯発電所3/4号炉	女川原子力発電所2号炉	泊発電所3号炉	相違理由
<p>第4図 発電所境界</p> <p>— : 敷地境界および周辺監視区域境界              - - - : 地殻変動監視区域境界              . . . : 地殻変動監視区域境界</p>			<p>【大飯】地形条件の相違</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>大飯3,4号炉と緊急時対策所の間には山地があるため、その地形による排ガスの拡散及び居住性評価の保守性の説明を行っている資料である。泊ではそのような地形ではないため記載していない。</li> </ul>

赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）  
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）  
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

第61条 緊急時対策所（補足説明資料）

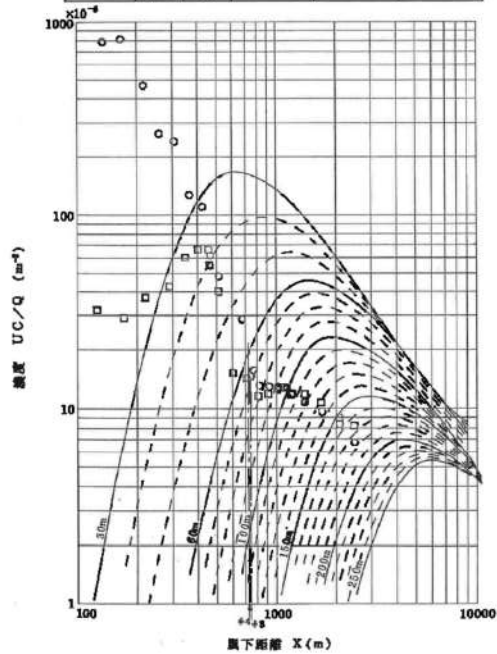
大飯発電所3/4号炉

女川原子力発電所2号炉

泊発電所3号炉

相違理由

風向	排気筒	符号	放出高さ Ho (m,EL)	有効高さ He (m)	評価距離 (m)
N W	# 3	□	82.7	65	740
		○			



第24図 煙軸地表温度分布（事故時）

【大飯】地形条件の相違  
 ・大飯3,4号炉と緊急時対策所の間には山地があるため、その地形による排ガスの拡散及び居住性評価の保守性の説明を行っている資料である。泊ではそのような地形ではないため記載していない。

赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）  
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）  
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

第61条 緊急時対策所（補足説明資料）

大飯発電所3/4号炉

女川原子力発電所2号炉

泊発電所3号炉

相違理由

風向	排気筒番号	放出高さ He (m,EL)	有効高さ He (m)	評価距離 (m)
NNW	※3 □	827	65	730
	※4 ○	827	50	720

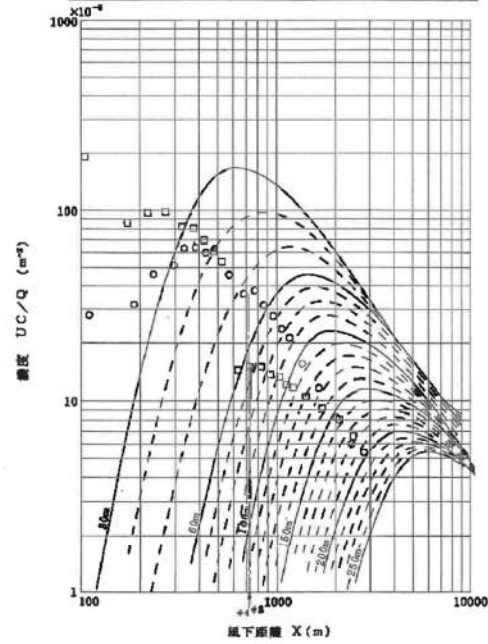


図 2-5 図 避難地帯濃度分布（事故時）

【大飯】地形条件の相違  
 ・大飯3,4号炉と緊急時対策所の間には山地があるため、その地形による排ガスの拡散及び居住性評価の保守性の説明を行っている資料である。泊ではそのような地形ではないため記載していない。

赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）  
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）  
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

第61条 緊急時対策所（補足説明資料）

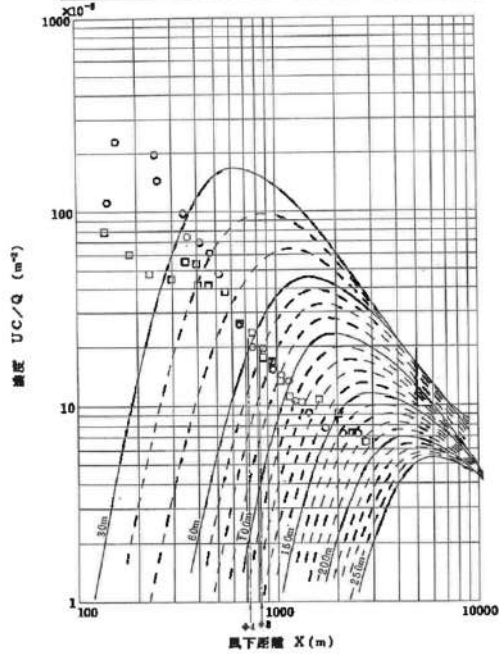
大飯発電所3/4号炉

女川原子力発電所2号炉

泊発電所3号炉

相違理由

風向	排気筒符号	放出高さ H <sub>0</sub> (mEL)	有効高さ H <sub>e</sub> (m)	評価距離 (m)
N	※3 □	827	65	820
	※4 ○	827	55	716



第26図 煙粒地表面濃度分布（事故時）

【大飯】地形条件の相違  
 ・大飯3,4号炉と緊急時対策所の間には山地があるため、その地形による排ガスの拡散及び居住性評価の保守性の説明を行っている資料である。泊ではそのような地形ではないため記載していない。

赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）  
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）  
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

第61条 緊急時対策所（補足説明資料）

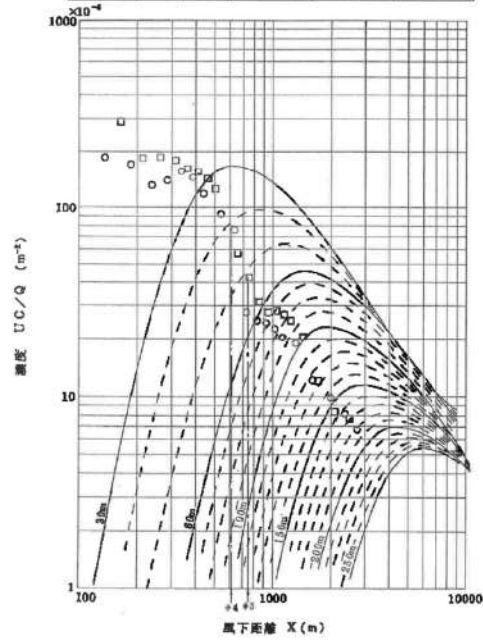
大飯発電所3/4号炉

女川原子力発電所2号炉

泊発電所3号炉

相違理由

風向	排気筒	符号	放出高さ Ho (m,EL)	有効高さ He (m)	評価距離 (m)
NNE	+	3	827	50	740
		4		40	620



第27図 濃縮地濃度分布（事故時）

【大飯】地形条件の相違  
 ・大飯3,4号炉と緊急時対策所の間には山地があるため、その地形による排ガスの拡散及び居住性評価の保守性の説明を行っている資料である。泊ではそのような地形ではないため記載していない。



赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）  
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）  
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

第61条 緊急時対策所（補足説明資料）

大飯発電所3/4号炉

女川原子力発電所2号炉

泊発電所3号炉

相違理由

風向	排気筒	符号	放出高さ Ho (m, E.L.)	有効高さ He (m)	評価距離 (m)
N E	+	3	827	35	830
		4			

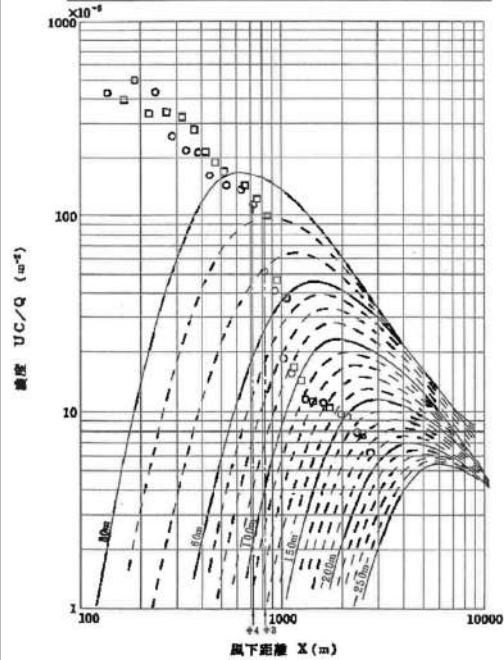


図2-8 図 塵埃地表面積分布（事故時）

【大飯】地形条件の相違  
 ・大飯3,4号炉と緊急時対策所の間には山地があるため、その地形による排ガスの拡散及び居住性評価の保守性の説明を行っている資料である。泊ではそのような地形ではないため記載していない。

赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）  
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）  
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

第61条 緊急時対策所（補足説明資料）

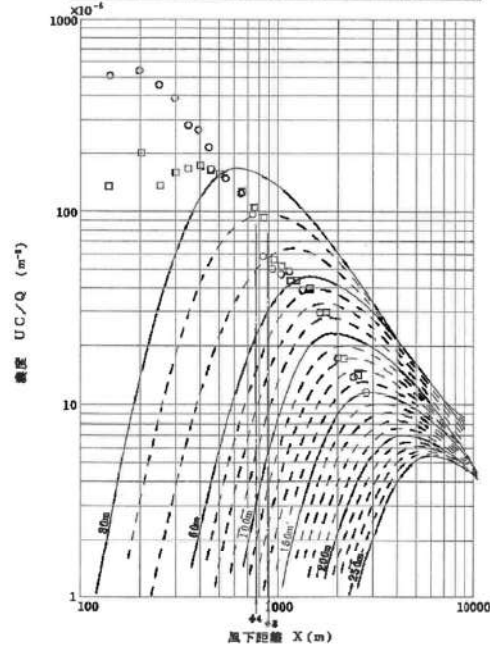
大飯発電所3/4号炉

女川原子力発電所2号炉

泊発電所3号炉

相違理由

風向	排気筒	符号	放出高さ H <sub>0</sub> (m, E.L.)	有効高さ H <sub>e</sub> (m)	評価距離 (m)
ENE	φ3	□	82.7	45	890
		○	82.7	40	770



第29図 煙輻射濃度分布（事故時）

【大飯】地形条件の相違  
 ・大飯3,4号炉と緊急時対策所の間には山地があるため、その地形による排ガスの拡散及び居住性評価の保守性の説明を行っている資料である。泊ではそのような地形ではないため記載していない。

赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）  
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）  
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

第61条 緊急時対策所（補足説明資料）

用発電用原子炉に係る重大事故時の制御室及び緊急時対策所の居住性に係る被ばく評価に関する審査ガイド	大阪発電所3/4号炉	女川原子力発電所2号炉	泊発電所3号炉	相違理由
<p>3. 制御室及び緊急時対策所の居住性に係る被ばく評価</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>第76条（緊急時対策所）</p> <p>1 第1項及び第2項の要件を満たす緊急時対策所とは、以下に掲げる措置又はこれらと同等以上の効果を有する措置を行うための設備を備えたものをいう。</p> <p>e) 緊急時対策所の居住性については、次の要件を満たすものであること。</p> <p>① 想定する放射性物質の放出量等は東京電力株式会社福島第一原子力発電所事故と同等とすること。</p> <p>② プルーム通過時等に特別な防護措置を講じる場合を除き、対策要員は緊急時対策所内でのマスクの着用なしとして評価すること。</p> <p>③ 交代要員体制、安定ヨウ素剤の服用、仮設設備等を考慮してもよい。ただし、その場合は、実施のための体制を整備すること。</p> <p>④ 判断基準は、対策要員の実効線量が7日間で100mSvを超えないこと。</p> </div> <p>4. 居住性に係る被ばく評価の標準評価手法</p> <p>4. 1 居住性に係る被ばく評価の手法及び範囲</p> <p>① 居住性に係る被ばく評価にあたっては最適評価手法を適用し、「4.2 居住性に係る被ばく評価の共通解析条件」を適用する。ただし、保守的な仮定及び条件の適用を否定するものではない。</p> <p>② 実験等を基に検証され、適用範囲が適切なモデルを用いる。</p> <p>③ 不確かさが大きいモデルを使用する場合や検証されたモデルの適用範囲を超える場合には、感度解析結果等を基にその影響を適切に考慮する。</p> <p>(1) 被ばく経路</p> <p>原子炉制御室/緊急時制御室/緊急時対策所の居住性に係る被ばく評価では、次の被ばく経路による被ばく線量を評価する。図1に、原子炉制御室の居住性に係る被ばく経路を、図2に、緊急時制御室又は緊急時対策所の居住性に係る被ばく経路をそれぞれ示す。ただし、合理的な理由がある場合は、この経路によらないことができる。</p>	<p>1-1 審査ガイドへの適合状況</p> <p>1 e) 審査ガイド通り</p> <p>① 東京電力株式会社福島第一原子力発電所事故相当の放射性物質の放出を仮定。放射性物質の放出割合は4.4(1)の通り。</p> <p>② 対策要員はマスクを着用していないとして評価している。</p> <p>③ 交替要員体制：評価期間内の交代は考慮しない。              安定ヨウ素剤の服用：考慮なし。              仮設設備：可搬型空気浄化装置を考慮する。空気ポンプによる加圧を考慮する。</p> <p>④ 対策要員の実効線量が7日間で100mSvを超えないことを確認している。</p> <p>4. 1 → 審査ガイド通り</p> <p>① 最適評価手法を適用し、「4.2 居住性に係る被ばく評価の共通解析条件」に基づいて評価している。</p> <p>② 実験等に基づいて検証されたコードやこれまでの許認可で使用したモデルに基づいて評価している。</p> <p>4. 1 (1) → 審査ガイド通り</p> <p>緊急時対策所の居住性に係る被ばく経路は図2の①～③の経路に対して評価している。評価期間中の対策要員の交代は考慮しないため、④⑤の経路は評価しない。</p> <div style="border: 1px dashed black; padding: 5px;"> <p>【柏崎羽羽6/7号炉まとめ資料より参考掲載】</p> <p>4. 1 (1) → 審査ガイド通り</p> <p>・5号炉原子炉建屋内緊急時対策所（対策本部）の居住性に係る被ばくは、図2の①～③の被ばく経路に対して評価している。評価期間中の対策要員の交代は考慮しないため、④⑤の経路は評価しない。</p> </div>	<p>添付資料15</p> <p>審査ガイドへの適合状況</p> <p>1 e) → 審査ガイドのとおり</p> <p>① 東京電力株式会社福島第一原子力発電所事故相当の放射性物質の放出を仮定。放射性物質の放出割合は4.4(1)のとおり。</p> <p>② 対策要員はマスクを着用していないとして評価している。</p> <p>③ 交替要員体制：評価期間内の交替は考慮しない。              ヨウ素剤の服用：考慮しない。              仮設設備：考慮しない。</p> <p>④ 対策要員の実効線量が7日間で100mSvを超えないことを確認している。</p> <p>4. 1 → 審査ガイドのとおり</p> <p>① 最適評価手法を適用し、「4.2 居住性に係る被ばく評価の共通解析条件」に基づき評価している。</p> <p>② 実験等を基に検証されたコードやこれまでの許認可で使用したモデルに基づき評価している。</p> <p>③ 不確かさが大きいモデルや検証されたモデルは使用せず、モデルの適用範囲は超えない。</p> <p>4. 1 (1) → 審査ガイドのとおり</p> <p>緊急時対策所の居住性に係る被ばく経路は図2の①～③の経路に対して評価している。評価期間中の対策要員の交代は考慮しないため、④⑤の経路は評価しない。</p>	<p>添付資料16</p> <p>審査ガイドへの適合状況</p> <p>1 e) → 審査ガイドのとおり</p> <p>① 東京電力株式会社福島第一原子力発電所事故相当の放射性物質の放出を仮定。放射性物質の放出割合は4.4(1)のとおり。</p> <p>② 対策要員はマスクを着用していないとして評価している。</p> <p>③ 交代要員体制：評価期間内の交代は考慮しない。              ヨウ素剤の服用：考慮しない。              仮設設備：考慮しない。</p> <p>④ 対策要員の実効線量が7日間で100mSvを超えないことを確認している。</p> <p>4.1 → 審査ガイドのとおり</p> <p>①最適評価手法を適用し、「4.2 居住性に係る被ばく評価の共通解析条件」に基づき評価している。</p> <p>②実験等に基づいて検証されたコードやこれまでの許認可で使用したモデルに基づき評価している。</p> <p>4.1 (1) → 審査ガイドのとおり</p> <p>緊急時対策所指揮所及び緊急時対策所持機所の居住性に係る被ばく経路は図2の①～③の経路に対して評価している。評価期間中の対策要員の交代は考慮しないため、④⑤の経路は評価しない。</p>	<p>【大阪】記載方針の相違</p> <p>【女川】記載方針の相違</p> <p>・②にて使用するコードが適切であることを示しており、③の条件には該当しないので、③について記載はしていない。</p> <p>【女川・大阪】</p> <p>・設備の相違（相違理由①）</p> <p>【柏崎】記載方針の相違（2-3③の相違）</p>

赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）  
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）  
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

第61条 緊急時対策所（補足説明資料）

用発電用原子炉に係る重大事故時の制御室及び緊急時対策所の居住性に係る被ばく評価に関する審査ガイド	大阪発電所3/4号炉	女川原子力発電所2号炉	泊発電所3号炉	相違理由
<p>① 原子炉建屋内の放射性物質からのガンマ線による原子炉制御室／緊急時制御室／緊急時対策所内での被ばく原子炉建屋（二次格納施設（BWR型原子炉施設）又は原子炉格納容器及びアニュラス部（PWR型原子炉施設））内の放射性物質から放射されるガンマ線による原子炉制御室／緊急時制御室／緊急時対策所内での被ばく線量を、次の二つの経路を対象に計算する。</p> <p>一 原子炉建屋内の放射性物質からのスカイシャインガンマ線による外部被ばく</p> <p>二 原子炉建屋内の放射性物質からの直接ガンマ線による外部被ばく</p>	<p>4. 1 (1) ① → 審査ガイド通り</p> <p>原子炉格納容器内及びアニュラス内の放射性物質からのスカイシャインガンマ線による緊急時対策所内での外部被ばく線量を評価している。</p> <p>原子炉格納容器内及びアニュラス内の放射性物質からの直接ガンマ線による緊急時対策所内での外部被ばく線量を評価している。</p> <p>【柏崎刈羽6/7号炉まとめ資料より参考掲載】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>原子炉建屋内の放射性物質からのスカイシャインガンマ線による5号炉原子炉建屋内緊急時対策所（対策本部）での外部被ばく線量を評価している。</li> <li>原子炉建屋内の放射性物質からの直接ガンマ線による5号炉原子炉建屋内緊急時対策所（対策本部）での外部被ばく線量を評価している。</li> </ul>	<p>4. 1 (1) ① → 審査ガイドのとおり</p> <p>原子炉建屋（二次格納施設）内の放射性物質からのスカイシャインガンマ線による緊急時対策所内での外部被ばく線量を評価している。</p> <p>原子炉建屋（二次格納施設）内の放射性物質からの直接ガンマ線による緊急時対策所内での外部被ばく線量を評価している。</p>	<p>4.1(1)① → 審査ガイドのとおり</p> <p>原子炉格納容器内の放射性物質からのスカイシャインガンマ線による緊急時対策所指揮所及び緊急時対策所待機所内での外部被ばく線量を評価している。</p> <p>原子炉格納容器内の放射性物質からの直接ガンマ線による緊急時対策所指揮所及び緊急時対策所待機所内での外部被ばく線量を評価している。</p>	<p>【女川・大阪】相違③                  【女川・大阪】                  ・設備の相違（相違理由①）</p> <p>【女川・大阪】相違③                  【女川・大阪】                  ・設備の相違（相違理由①）</p> <p>【柏崎】記載方針の相違（2-3③の相違）</p>
<p>② 大気中へ放出された放射性物質による原子炉制御室／緊急時制御室／緊急時対策所内での被ばく大気中へ放出された放射性物質から放射されるガンマ線による外部被ばく線量を、次の二つの経路を対象に計算する。</p> <p>一 放射性雲中の放射性物質からのガンマ線による外部被ばく（クラウドシャイン）</p> <p>二 地表面に沈着した放射性物質からのガンマ線による外部被ばく（グランドシャイン）</p>	<p>4. 1 (1) ② → 審査ガイド通り</p> <p>大気中へ放出された放射性物質からのガンマ線による緊急時対策所内での外部被ばくは、事故期間中の大気中への放射性物質の放出量を基に大気拡散効果と緊急時対策所の壁によるガンマ線の遮蔽効果を踏まえて運転員の外部被ばく（クラウドシャイン）を評価している。</p> <p>地表面に沈着した放射性物質からのガンマ線による外部被ばく（グランドシャイン）についても考慮して評価した。</p> <p>【柏崎刈羽6/7号炉まとめ資料より参考掲載】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>大気中へ放出された放射性物質からのガンマ線による5号炉原子炉建屋内緊急時対策所（対策本部）内での外部被ばく（クラウドシャイン）は、事故期間中の大気中への放射性物質の放出量を基に、大気拡散効果と建屋によるガンマ線の遮蔽効果を踏まえて評価している。</li> <li>地表面に沈着した放射性物質からのガンマ線による5号炉原子炉建屋内緊急時対策所（対策本部）内での外部被ばく（グランドシャイン）は、事故期間中の大気中への放出量を基に、大気拡散効果、地表面沈着効果及び建屋によるガンマ線の遮蔽効果を踏まえて評価している。</li> </ul>	<p>4. 1 (1) ② → 審査ガイドのとおり</p> <p>大気中へ放出された放射性物質からのガンマ線による緊急時対策所内での外部被ばく（クラウドシャイン）は、事故期間中の大気中への放射性物質の放出量を基に大気拡散効果と緊急時対策建屋によるガンマ線の遮蔽効果を踏まえて対策要員の外部被ばくを評価している。</p> <p>地表面に沈着した放射性物質からのガンマ線による緊急時対策所内での外部被ばく（グランドシャイン）は、事故期間中の大気中への放出量を基に、大気拡散効果、地表面沈着効果、地形及び建屋によるガンマ線の遮蔽効果を踏まえて評価している。</p>	<p>4.1(1)② → 審査ガイドのとおり</p> <p>大気中へ放出された放射性物質からのガンマ線による緊急時対策所指揮所及び緊急時対策所待機所内での外部被ばく（クラウドシャイン）は、事故期間中の大気中への放射性物質の放出量を基に大気拡散効果と緊急時対策所指揮所及び緊急時対策所待機所の壁によるガンマ線の遮蔽効果を踏まえて対策要員の外部被ばくを評価している。</p> <p>地表面に沈着した放射性物質からのガンマ線による緊急時対策所指揮所及び緊急時対策所待機所内での外部被ばく（グランドシャイン）は、事故期間中の大気中への放出量を基に、大気拡散効果、地表面沈着効果、地形及び建屋によるガンマ線の遮蔽効果を踏まえて評価している。</p>	<p>【女川・大阪】                  ・設備の相違（相違理由①）</p> <p>【女川・大阪】                  ・設備の相違（相違理由①）</p> <p>【女川】                  ・設備の相違（相違理由①）</p> <p>【柏崎】記載方針の相違（2-3③の相違）</p>

赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）  
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）  
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

第61条 緊急時対策所（補足説明資料）

用発電用原子炉に係る重大事故時の制御室及び緊急時対策所の居住性に係る被ばく評価に関する審査ガイド	大飯発電所3/4号炉	女川原子力発電所2号炉	泊発電所3号炉	相違理由
<p>③ 外気から取り込まれた放射性物質による原子炉制御室/緊急時制御室/緊急時対策所内での被ばく                  原子炉制御室/緊急時制御室/緊急時対策所内に取り込まれた放射性物質による被ばく線量を、次の二つの被ばく経路を対象にして計算する。                  なお、原子炉制御室/緊急時制御室/緊急時対策所内に取り込まれた放射性物質は、室内に沈着せずに浮遊しているものと仮定して評価する。</p> <p>一 原子炉制御室/緊急時制御室/緊急時対策所内へ外気から取り込まれた放射性物質の吸入摂取による内部被ばく                  二 原子炉制御室/緊急時制御室/緊急時対策所内へ外気から取り込まれた放射性物質からのガンマ線による外部被ばく</p> <p>④ 原子炉建屋内の放射性物質からのガンマ線による入退域での被ばく                  原子炉建屋内の放射性物質から放射されるガンマ線による入退域での被ばく線量を、次の二つの経路を対象に計算する。                  一 原子炉建屋内の放射性物質からのスカイシャインガンマ線による外部被ばく                  二 原子炉建屋内の放射性物質からの直接ガンマ線による外部被ばく</p> <p>⑤ 大気中へ放出された放射性物質による入退域での被ばく                  大気中へ放出された放射性物質による被ばく線量を、次の三つの経路を対象に計算する。                  一 放射性雲中の放射性物質からのガンマ線による外部被ばく（クラウドシャイン）                  二 地表面に沈着した放射性物質からのガンマ線による外部被ばく（グランドシャイン）                  三 放射性物質の吸入摂取による内部被ばく</p>	<p>4. 1 (1) ③ → 審査ガイド通り</p> <p>緊急時対策所内に取り込まれた放射性物質は、緊急時対策所内に沈着せずに浮遊しているものと仮定して評価している。</p> <p>事故期間中に大気中へ放出された放射性物質の一部は外気から緊急時対策所内に取り込まれる。緊急時対策所内に取り込まれた放射性物質のガンマ線による外部被ばくおよび吸入摂取による内部被ばくの和として実効線量を評価している。</p> <p>【柏崎刈羽6/7号炉まとめ資料より参考掲載】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>5号炉原子炉建屋内緊急時対策所（対策本部）に取り込まれた放射性物質は、5号炉原子炉建屋内緊急時対策所（対策本部）内に沈着せずに浮遊しているものと仮定して評価している。</li> <li>5号炉原子炉建屋内緊急時対策所（対策本部）に取り込まれた放射性物質の吸入摂取による内部被ばく及び室内に浮遊している放射性物質からのガンマ線による外部被ばくの和として実効線量を評価している。</li> </ul> <p>4. 1 (1) ④ → 評価期間中の対策要員の交代は考慮しない</p> <p>4. 1 (1) ⑤ → 評価期間中の対策要員の交代は考慮しない</p>	<p>4. 1 (1) ③ → 審査ガイドのとおり</p> <p>緊急時対策所内に取り込まれた放射性物質は、緊急時対策所内に沈着せずに浮遊しているものと仮定して評価している。</p> <p>緊急時対策所内に取り込まれた放射性物質の吸入摂取による内部被ばく及び室内に浮遊している放射性物質からのガンマ線による外部被ばくの和として実効線量を評価している。</p> <p>4. 1 (1) ④ → 評価期間中の対策要員の交替は考慮しない</p> <p>4. 1 (1) ⑤ → 評価期間中の対策要員の交替は考慮しない</p>	<p>4.1 (1) ③ → 審査ガイドのとおり</p> <p>緊急時対策所指揮所及び緊急時対策所待機所内に取り込まれた放射性物質は、緊急時対策所指揮所及び緊急時対策所待機所内に沈着せずに浮遊しているものと仮定して評価している。</p> <p>緊急時対策所指揮所及び緊急時対策所待機所内に取り込まれた放射性物質の吸入摂取による内部被ばく及び室内に浮遊している放射性物質からのガンマ線による外部被ばくの和として実効線量を評価している。</p> <p>4.1 (1) ④ → 評価期間中の対策要員の交代は考慮しない</p> <p>4.1 (1) ⑤ → 評価期間中の対策要員の交代は考慮しない</p>	<p>【女川・大飯】                  ・設備の相違（相違理由①）</p> <p>【女川】                  ・設備の相違（相違理由①）</p> <p>【柏崎】記載方針の相違（2-3③の相違）</p>

赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）  
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）  
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

第61条 緊急時対策所（補足説明資料）

用発電用原子炉に係る重大事故時の制御室及び緊急時対策所の居住性に係る被ばく評価に関する審査ガイド	大飯発電所3/4号炉	女川原子力発電所2号炉	泊発電所3号炉	相違理由
<p>(2) 評価の手順                      原子炉制御室/緊急時制御室/緊急時対策所の居住性に係る被ばく評価の手順を図3に示す。</p> <p>a. 原子炉制御室/緊急時制御室/緊急時対策所の居住性に係る被ばく評価に用いるソースタームを設定する。                      ・原子炉制御室の居住性に係る被ばく評価では、格納容器破損防止対策の有効性評価<sup>(※2)</sup>で想定する格納容器破損モードのうち、原子炉制御室の運転員又は対策要員の被ばくの観点から結果が最も厳しくなる事故収束に成功した事故シーケンス（この場合、格納容器破損防止対策が有効に働いたため、格納容器は健全である）のソースターム解析を基に、大気中への放射性物質放出量及び原子炉施設内の放射性物質存在量分布を設定する。                      ・緊急時制御室又は緊急時対策所の居住性に係る被ばく評価では、放射性物質の大気中への放出割合が東京電力株式会社福島第一原子力発電所事故と同等と仮定した事故に対して、放射性物質の大気中への放出割合及び炉心内蔵量から大気中への放射性物質放出量を計算する。</p> <p>また、放射性物質の原子炉格納容器内への放出割合及び炉心内蔵量から原子炉施設内の放射性物質存在量分布を設定する。</p> <p>b. 原子炉施設敷地内の年間の実気象データを用いて、大気拡散を計算して相対濃度及び相対線量を計算する。</p>	<p>4. 1 (2) → 審査ガイド通り                      緊急時対策所の居住性に係る被ばくは図3の<b>手順に基づいて</b>評価している。</p> <p>ただし、評価期間中の対策要員の交代は考慮しない。</p> <p><b>【柏崎刈羽6/7号炉まとめ資料より参考掲載】</b>  <b>・5号炉原子炉建屋内緊急時対策所（対策本部）</b>の居住性に係る被ばくは図3の<b>手順に基づき</b>評価している。</p> <p>4. 1 (2) a. → 審査ガイド通り</p> <p>緊急時対策所の居住性に係る被ばく評価では、放射性物質の大気中への放出割合が東京電力株式会社福島第一原子力発電所事故と同等と仮定した事故に対して、放射性物質の大気中への放出割合及び炉心内蔵量から大気中への放射性物質放出量を計算している。</p> <p><b>【柏崎刈羽6/7号炉まとめ資料より参考掲載】</b>  <b>・5号炉原子炉建屋内緊急時対策所（対策本部）</b>の居住性に係る被ばく評価は、放射性物質の大気中への放出割合が東京電力株式会社福島第一原子力発電所事故と同等と仮定した事故に対して、放射性物質の大気中への放出割合及び炉心内蔵量から大気中への放射性物質放出量を計算している。</p> <p>また、放射性物質の原子炉格納容器内への放出割合及び炉心内蔵量から原子炉施設内の放射性物質存在量分布を設定している。</p> <p>4. 1 (2) b. → 審査ガイド通り                      被ばく評価に用いる相対濃度と相対線量は、大気拡散の評価に従い実効放出継続時間を基に計算した値を年間について小さい方から順に並べた累積出現頻度97%に当たる値を用いている。評価においては、<b>2010年1月1日から2010年12月31日</b>の1年間における気象データを使用している。</p>	<p>4. 1 (2) → 審査ガイドのとおり                      緊急時対策所の居住性に係る被ばくは図3の<b>手順に基づき</b>評価している。</p> <p>ただし、評価期間中の対策要員の<b>交替</b>は考慮しない。</p> <p>4. 1 (2) a. → 審査ガイドのとおり</p> <p>緊急時対策所の居住性に係る被ばく評価では、放射性物質の大気中への放出割合が東京電力株式会社福島第一原子力発電所事故と同等と仮定した事故に対して、放射性物質の大気中への放出割合及び炉心内蔵量から大気中への放射性物質放出量を計算している。</p> <p>4. 1 (2) b. → 審査ガイドのとおり                      被ばく評価に用いる相対濃度と相対線量は、大気拡散の評価に従い実効放出継続時間を基に計算した値を年間について、小さい方から順に並べた累積出現頻度97%に当たる値を用いている。評価においては、<b>2012年1月1日から2012年12月31日</b>の1年間における気象データを使用している。</p>	<p>4.1 (2) → 審査ガイドのとおり                      緊急時対策所<b>指揮所</b>及び緊急時対策<b>待機所</b>の居住性に係る被ばくは図3の<b>手順に基づいて</b>評価している。</p> <p>ただし、評価期間中の対策要員の交代は考慮しない。</p> <p>4.1 (2) a. → 審査ガイドのとおり</p> <p>緊急時対策所<b>指揮所</b>及び緊急時対策<b>待機所</b>の居住性に係る被ばく評価では、放射性物質の大気中への放出割合が東京電力株式会社福島第一原子力発電所事故と同等と仮定した事故に対して、放射性物質の大気中への放出割合及び炉心内蔵量から大気中への放射性物質放出量を計算している。</p> <p>4.1 (2) b. → 審査ガイドのとおり                      被ばく評価に用いる相対濃度と相対線量は、大気拡散の評価に従い実効放出継続時間を基に計算した値を年間について小さい方から順に並べた累積出現頻度97%に当たる値を用いている。評価においては、<b>1997年1月から1997年12月</b>の1年間における気象データを使用している。</p>	<p><b>【女川・大飯】</b>                      ・設備の相違（相違理由①）</p> <p><b>【柏崎】</b>記載方針の相違（2-3③の相違）</p> <p><b>【女川・大飯】</b>                      ・設備の相違（相違理由①）</p> <p><b>【柏崎】</b>記載方針の相違（2-3③の相違）</p> <p><b>【女川・大飯】</b>個別解析による相違</p>

赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）  
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）  
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

第61条 緊急時対策所（補足説明資料）

用発電用原子炉に係る重大事故時の制御室及び緊急時対策所の居住性に係る被ばく評価に関する審査ガイド	大阪発電所3/4号炉	女川原子力発電所2号炉	泊発電所3号炉	相違理由
<p>c. 原子炉施設内の放射性物質存在量分布から原子炉建屋内の線源強度を計算する。</p> <p>d. 原子炉制御室／緊急時制御室／緊急時対策所内での運転員又は対策要員の被ばく線量を計算する。                  ・上記cの結果を用いて、原子炉建屋内の放射性物質からのガンマ線（スカイシャインガンマ線、直接ガンマ線）による被ばく線量を計算する。                  ・上記a及びbの結果を用いて、大気中へ放出された放射性物質及び地表面に沈着した放射性物質のガンマ線による外部被ばく線量を計算する。                  ・上記a及びbの結果を用いて、原子炉制御室／緊急時制御室／緊急時対策所内に外気から取り込まれた放射性物質による被ばく線量（ガンマ線による外部被ばく及び吸入摂取による内部被ばく）を計算する。</p> <p>e. 上記dで計算した線量の合計値が、判断基準を満たしているかどうかを確認する。</p> <p>4. 2 居住性に係る被ばく評価の共通解析条件                  (1) 沈着・除去等                  a. 原子炉制御室／緊急時制御室／緊急時対策所の非常用換気空調設備フィルタ効率                  ヨウ素類及びエアロゾルのフィルタ効率は、使用条件での設計値を基に設定する。                  なお、フィルタ効率の設定に際し、ヨウ素類の性状を適切に考慮する。</p> <p>b. 空気流入率                  既設の場合では、空気流入率は、空気流入率測定試験結果を基に設定する。                  新設の場合では、空気流入率は、設計値を基に設定する。（なお、原子炉制御室／緊急時制御室／緊急時対策所設置後、設定値の妥当性を空気流入率測定試験によって確認する。）</p>	<p>4. 1 (2) c. → 審査ガイド通り                  原子炉施設内の放射性物質存在量分布を考慮し、スカイシャインガンマ線及び直接ガンマ線による外部被ばく線量を評価するために、原子炉格納容器内の線源強度を計算している。</p> <p>4. 1 (2) d. → 審査ガイド通り                  上記 c の結果を用いて、原子炉格納容器内及びピュアニューラス内の放射性物質からのガンマ線による被ばく線量を計算している。</p> <p>上記 a 及び b の結果を用いて、大気中へ放出された放射性物質及び地表面に沈着した放射性物質のガンマ線による外部被ばく線量を計算している。                  上記 a 及び b の結果を用いて、緊急時対策所内に外気から取り込まれた放射性物質による被ばく線量（ガンマ線による外部被ばく及び吸入摂取による内部被ばく）を計算している。</p> <p>【柏崎刈羽6/7号炉まとめ資料より参考掲載】                  ・上記 a 及び b の結果を用いて、5号炉原子炉建屋内緊急時対策所（対策本部）内に外気から取り込まれた放射性物質による被ばく線量（ガンマ線による外部被ばく及び吸入摂取による内部被ばく）を計算している。</p> <p>4. 1 (2) e. → 審査ガイド通り                  上記 d で計算した線量の合計値が、判断基準（対策要員の実効線量が7日間で100mSvを超えないこと）を満足することを確認している。</p> <p>4. 2 (1) a. → 審査ガイド通り                  可搬型空気浄化装置のフィルタによる除去効率としては、よう素類の性状を考慮し設計上期待できる値として、有機よう素、無機よう素及び粒子状よう素において、それぞれ99.75%、99.99%として評価している。</p> <p>4. 2 (1) b. → 審査ガイド通り                  設計に基づき、空気ポンプ又は可搬型空気浄化装置により緊急時対策所は加圧されるため、フィルタを通らない空気流入はないものとする。</p> <p>【柏崎刈羽6/7号炉まとめ資料より参考掲載】                  ・5号炉原子炉建屋内緊急時対策所（対策本部）は、可搬型陽圧化空調機又は陽圧化装置により陽圧を維持するため、外気の直接流入は防止される。</p>	<p>4. 1 (2) c. → 審査ガイドのとおり                  原子炉施設内の放射性物質存在量分布を考慮し、直接ガンマ線及びスカイシャインガンマ線による外部被ばく線量を評価するために、原子炉建屋内の線源強度を計算している。</p> <p>4. 1 (2) d. → 審査ガイドのとおり                  上記 c の結果を用いて、原子炉建屋内の放射性物質からのガンマ線による被ばく線量を計算している。</p> <p>上記 a 及び b の結果を用いて、大気中へ放出された放射性物質及び地表面に沈着した放射性物質のガンマ線による外部被ばく線量を計算している。                  上記 a 及び b の結果を用いて、緊急時対策所内に外気から取り込まれた放射性物質による被ばく線量（ガンマ線による外部被ばく及び吸入摂取による内部被ばく）を計算している。</p> <p>4. 1 (2) e. → 審査ガイドのとおり                  上記 d で計算した線量の合計値が、判断基準（対策要員の実効線量が7日間で100mSvを超えないこと）を満足することを確認している。</p> <p>4. 2 (1) a. → 審査ガイドのとおり                  外気は緊急時対策所換気設備により緊急時対策所へ送気する。非常用フィルタ装置による除去効率は、設計上期待できる値（よう素については性状を考慮）として、エアロゾルについては99.99%を、よう素については99.75%として評価している。</p> <p>4. 2 (1) b. → 審査ガイドのとおり                  緊急時対策所は緊急時対策所換気設備及び緊急時対策所加圧設備により加圧状態を維持する設計とするため、外気の直接流入は防止される。</p>	<p>4.1 (2) c. → 審査ガイドのとおり                  原子炉施設内の放射性物質存在量分布を考慮し、直接ガンマ線及びスカイシャインガンマ線による外部被ばく線量を評価するために、原子炉格納容器内の線源強度を計算している。</p> <p>4.1 (2) d. → 審査ガイドのとおり                  上記 c の結果を用いて、原子炉格納容器内の放射性物質からのガンマ線による被ばく線量を計算している。</p> <p>上記 a 及び b の結果を用いて、大気中へ放出された放射性物質及び地表面に沈着した放射性物質のガンマ線による外部被ばく線量を計算している。                  上記 a 及び b の結果を用いて、緊急時対策所指揮所及び緊急時対策所待機所内に外気から取り込まれた放射性物質による被ばく線量（ガンマ線による外部被ばく及び吸入摂取による内部被ばく）を計算している。</p> <p>4.1 (2) e. → 審査ガイドのとおり                  上記 d で計算した線量の合計値が、判断基準（対策要員の実効線量が7日間で100mSvを超えないこと）を満足することを確認している。</p> <p>4.2 (1) a. → 審査ガイドのとおり                  可搬型新設緊急時対策所空気浄化フィルタユニットによる除去効率は、設計上期待できる値（よう素については性状を考慮）として、エアロゾルについては99.99%を、よう素については有機よう素は99.75%、無機よう素は99.99%として評価している。</p> <p>4.2 (1) b. → 審査ガイドのとおり                  緊急時対策所指揮所及び緊急時対策所待機所は可搬型空気浄化装置及び空気供給装置により加圧状態を維持する設計とするため、外気の直接流入は防止される。</p>	<p>【女川・大阪】建屋構造の相違</p> <p>【女川・大阪】相違⑬</p> <p>【女川・大阪】                  ・設備の相違（相違理由①）</p> <p>【柏崎】記載方針の相違（2-3③の相違）</p> <p>【女川】評価条件の相違                  ・泊はよう素類の性状を考慮し、設計上期待できる値として、無機よう素の除去効率を99.99%としている。（大阪と同様）</p> <p>【女川】                  ・設備の相違（相違理由①）</p> <p>【柏崎】記載方針の相違（2-3③の相違）</p>

赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）  
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）  
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

第61条 緊急時対策所（補足説明資料）

用発電用原子炉に係る重大事故時の制御室及び緊急時対策所の居住性に係る被ばく評価に関する審査ガイド	大飯発電所3/4号炉	女川原子力発電所2号炉	泊発電所3号炉	相違理由
<p>(2) 大気拡散</p> <p>a. 放射性物質の大気拡散</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>放射性物質の空气中濃度は、放出源高さ及び気象条件に応じて、空間濃度分布が水平方向及び鉛直方向ともに正規分布になると仮定したガウスプルームモデルを適用して計算する。                      なお、三次元拡散シミュレーションモデルを用いてもよい。</li> <li>風向、風速、大気安定度及び降雨の観測項目を、現地において少なくとも1年間観測して得られた気象資料を大気拡散式に用いる。</li> <li>ガウスプルームモデルを適用して計算する場合には、水平及び垂直方向の拡散パラメータは、風下距離及び大気安定度に応じて、気象指針<sup>(※3)</sup>における相関式を用いて計算する。</li> <li>原子炉制御室/緊急時制御室/緊急時対策所の居住性評価で特徴的な放出点から近距離の建屋の影響を受ける場合には、建屋による巻き込み現象を考慮した大気拡散による拡散パラメータを用いる。</li> <li>原子炉建屋の建屋後流での巻き込みが生じる場合の条件については、放出点と巻き込みが生じる建屋及び評価点との位置関係について、次に示す条件すべてに該当した場合、放出点から放出された放射性物質は建屋の風下側で巻き込みの影響を受け拡散し、評価点に到達するものとする。                             <ol style="list-style-type: none"> <li>放出点の高さが建屋の高さの2.5倍に満たない場合</li> <li>放出点と評価点を結んだ直線と平行で放出点を風下とした風向<sub>n</sub>について、放出点の位置が風向<sub>n</sub>と建屋の投影形状に応じて定まる一定の範囲（図4の領域An）の中にある場合</li> <li>評価点が、巻き込みを生じる建屋の風下側にある場合                                      上記の三つの条件のうちの一つでも該当しない場合には、建屋の影響はないものとして大気拡散評価を行うものとする<sup>(※4)</sup>。</li> </ol> </li> </ul>	<p>4. 2 (2) a. → 審査ガイドの趣旨に基づいて設定</p> <p>放射性物質の空气中濃度は、ガウスプルームモデルを適用して計算している。</p> <p>大飯発電所内で観測して得られた2010年1月1日から2010年12月31日の1年間の気象資料を大気拡散式に用いている。</p> <p>水平及び垂直方向の拡散パラメータは、風下距離及び大気安定度に応じて、気象指針における相関式を用いて計算している。</p> <p>建屋による巻き込みを考慮し、建屋の影響がある場合の拡散パラメータを用いている。</p> <p>一～三のすべての条件に該当するため、建屋による巻き込みを考慮して評価している。</p> <p>放出点が地上であるため、建屋の高さの2.5倍に満たない。                      放出点（地上）の位置は、図4の領域Anの中にある。</p> <p>評価点（緊急時対策所等）は、巻き込みを生じる建屋（原子炉格納容器）の風下側にある。</p> <p><b>【柏崎刈羽6/7号炉まとめ資料より参考掲載】</b>                      ・評価点（5号炉原子炉建屋内緊急時対策所（制御本部））は、巻き込みを生じる建屋（原子炉建屋）の風下側にある。</p>	<p>4. 2 (2) a. → 審査ガイドのとおり</p> <p>放射性物質の空气中濃度は、ガウスプルームモデルを適用して計算している。</p> <p>女川原子力発電所内で観測して得られた2012年1月1日から2012年12月31日の1年間の気象資料を大気拡散式に用いている。</p> <p>水平及び垂直方向の拡散パラメータは、風下距離及び大気安定度に応じて、気象指針における相関式を用いて計算している。</p> <p>建屋による巻き込みを考慮し、建屋の影響がある場合の拡散パラメータを用いている。</p> <p>一～三のすべての条件に該当するため、建屋による巻き込みを考慮して評価している。</p> <p>放出点が地上であるため、建屋高さの2.5倍に満たない。                      放出点（地上）の位置は、図4の領域Anの中にある。</p> <p>評価点（緊急時対策所）は、巻き込みを生じる建屋（原子炉建屋）の風下側にある。</p>	<p>4.2 (2) a. → 審査ガイドのとおり</p> <p>放射性物質の空气中濃度は、ガウスプルームモデルを適用して計算している。</p> <p>泊発電所内で観測して得られた1997年1月から1997年12月の1年間の気象資料を大気拡散式に用いている。</p> <p>水平及び垂直方向の拡散パラメータは、風下距離及び大気安定度に応じて、気象指針における相関式を用いて計算している。</p> <p>建屋による巻き込みを考慮し、建屋の影響がある場合の拡散パラメータを用いている。</p> <p>一～三のすべての条件に該当するため、建屋による巻き込みを考慮して評価している。</p> <p>放出点が地上であるため、建屋の高さの2.5倍に満たない。                      放出点（地上）の位置は、図4の領域Anの中にある。</p> <p>評価点（指揮所用空調上屋及び緊急時対策所待機所）は、巻き込みを生じる建屋（原子炉格納容器）の風下側にある。</p>	<p>【女川・大飯】個別解析による相違</p> <p>【女川・大飯】設備の相違（相違理由①）                      【女川】建屋構造の相違</p> <p>【柏崎】記載方針の相違（2-3③の相違）</p>



赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）  
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）  
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

第61条 緊急時対策所（補足説明資料）

用発電用原子炉に係る重大事故時の制御室及び緊急時対策所の居住性に係る被ばく評価に関する審査ガイド	大飯発電所3/4号炉	女川原子力発電所2号炉	泊発電所3号炉	相違理由
<p>・原子炉制御室/緊急時制御室/緊急時対策所の居住性に係る被ばく評価では、建屋の風下後流側での広範囲に及ぶ乱流混合域が顕著であることから、放射性物質濃度を計算する当該着目方位としては、放出源と評価点を結ぶラインが含まれる1方位のみを対象とするのではなく、図5に示すように、建屋の後流側の拡がりの影響が評価点に及ぶ可能性のある複数の方位を対象とする。</p> <p>・放射性物質の大気拡散の詳細は、「原子力発電所中央制御室の居住性に係る被ばく評価手法について（内規）」<sup>（※1）</sup>による。</p> <p>b. 建屋による巻き込みの評価条件</p> <p>・巻き込みを生じる代表建屋</p> <p>1) 原子炉建屋の周辺では、隣接する複数の建屋の風下側で広く巻き込みによる拡散が生じているものとする。</p> <p>2) 巻き込みを生じる建屋として、原子炉格納容器、原子炉建屋、原子炉補助建屋、タービン建屋、コントロール建屋及び燃料取り扱い建屋等、原則として放出源の近隣に存在するすべての建屋が対象となるが、巻き込みの影響が最も大きいと考えられる一つの建屋を代表建屋とすることは、保守的な結果を与える。</p> <p>・放射性物質濃度の評価点</p> <p>1) 原子炉制御室/緊急時制御室/緊急時対策所が属する建屋の代表面の選定</p> <p>原子炉制御室/緊急時制御室/緊急時対策所内には、次のi)又はii)によって、原子炉制御室/緊急時制御室/緊急時対策所が属する建屋の表面から放射性物質が侵入するとする。</p> <p>i) 事故時に外気取入を行う場合は、主に給気口を介しての外気取入及び室内への直接流入</p> <p>ii) 事故時に外気取入れを遮断する場合は、室内への直接流入</p>	<p>建屋による巻き込みを考慮し、図5に示すように、建屋の後流側の拡がりの影響が評価点に及ぶ可能性のある方位（3号炉事故時、4号炉事故時ともに1方位）を対象としている。</p> <p>放射性物質の大気拡散については、「原子力発電所中央制御室の居住性に係る被ばく評価手法について（内規）」に基づいて評価している。</p> <p>4. 2 (2) b. → 審査ガイド通り</p> <p>建屋巻き込みによる拡散を考慮している。</p> <p>原子炉格納容器を代表建屋としている。</p> <p>緊急時対策所は放出開始後1時間（事故後24時間から25時間まで）は空気ポンベにより加圧する。          その後（事故後25時間以降）は、可搬型空気浄化装置により緊急時対策所に送気する。</p> <p>【柏崎刈羽6/7号炉まとめ資料より参考掲載】          5号炉原子炉建屋内緊急時対策所（対策本部）は、事故時において、可搬型陽圧化空調機によりフィルタを介した外気を取り入れるとして評価している。なお、5号炉原子炉建屋内緊急時対策所（対策本部）は、可搬型陽圧化空調機又は陽圧化装置により陽圧を維持するため、外気の直接流入は防止される。</p>	<p>建屋による巻き込みを考慮し、図5に示すように、建屋の後流側の拡がりの影響が評価点に及ぶ可能性のある複数の方位を考慮している。</p> <p>放射性物質の大気拡散については、「原子力発電所中央制御室の居住性に係る被ばく評価手法について（内規）」に基づき評価している。</p> <p>4. 2 (2) b. → 審査ガイドのとおり</p> <p>建屋の巻き込みによる拡散を考慮している。</p> <p>原子炉建屋を代表建屋としている。</p> <p>緊急時対策所は、事故時において非常用フィルタ装置を介した外気を取り入れるとして評価している。なお、緊急時対策所は緊急時対策所換気設備及び緊急時対策所加圧設備により加圧状態を維持するため、外気の直接流入は防止される。</p>	<p>建屋による巻き込みを考慮し、図5に示すように、建屋の後流側の拡がりの影響が評価点に及ぶ可能性のある方位（2方位）を対象としている。</p> <p>放射性物質の大気拡散については、「原子力発電所中央制御室の居住性に係る被ばく評価手法について（内規）」に基づいて評価している。</p> <p>4.2 (2) b. → 審査ガイドのとおり</p> <p>建屋巻き込みによる拡散を考慮している。</p> <p>原子炉格納容器を代表建屋としている。</p> <p>緊急時対策所指揮所及び緊急時対策所持機所は放出開始後1時間（事故後24時間から25時間まで）は空気供給装置により加圧する。          その後（事故後25時間以降）は可搬型空気浄化装置により緊急時対策所指揮所及び緊急時対策所持機所内を加圧する。</p>	<p>【女川・大飯】記載方針の相違          ・泊は具体的な方位数を記載。</p> <p>【女川・大飯】建屋構造の相違</p> <p>【女川・大飯】          ・設備の相違（相違理由①）          【女川・大飯】記載表現等の相違          ・文章構成は相違しているものの、どちらも外気の直接流入はなく、換気設備（フィルタ）を介した取り入れは考慮する方針は同じ。          【柏崎】記載方針の相違（2-3③の相違）</p>

赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）  
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）  
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

第61条 緊急時対策所（補足説明資料）

用発電用原子炉に係る重大事故時の制御室及び緊急時対策所の居住性に係る被ばく評価に関する審査ガイド	大阪発電所3/4号炉	女川原子力発電所2号炉	泊発電所3号炉	相違理由
<p>2) 建屋による巻き込みの影響が生じる場合、原子炉制御室/緊急時制御室/緊急時対策所が属する建屋の近辺ではほぼ全般にわたり、代表建屋による巻き込みによる拡散の効果が及んでいると考えられる。</p> <p>このため、原子炉制御室/緊急時制御室/緊急時対策所換気空調設備の非常時の運転モードに応じて、次のi)又はii)によって、原子炉制御室/緊急時制御室/緊急時対策所が属する建屋の表面の濃度を計算する。</p> <p>i) 評価期間中も給気口から外気を取り入れることを前提とする場合は、給気口が設置されている原子炉制御室/緊急時制御室/緊急時対策所が属する建屋の表面とする。</p> <p>ii) 評価期間中は外気を遮断することを前提とする場合は、原子炉制御室/緊急時制御室/緊急時対策所が属する建屋の各表面（屋上面又は側面）のうちの代表表面（代表評価面）を選定する。</p> <p>3) 代表面における評価点</p> <p>i) 建屋の巻き込みの影響を受ける場合には、原子炉制御室/緊急時制御室/緊急時対策所の属する建屋表面での濃度は風下距離の依存性は小さくほぼ一様と考えられるので、評価点は厳密に定める必要はない。</p> <p>屋上面を代表とする場合、例えば原子炉制御室/緊急時制御室/緊急時対策所の中心点を評価点とするのは妥当である。</p> <p>ii) 代表評価面を、原子炉制御室/緊急時制御室/緊急時対策所が属する建屋の屋上面とすることは適切な選定である。また、原子炉制御室/緊急時制御室/緊急時対策所が屋上面から離れている場合は、原子炉制御室/緊急時制御室/緊急時対策所が属する建屋の側面を代表評価面として、それに対応する高さでの濃度を対で適用することも適切である。</p>	<p>【柏崎刈羽6/7号炉まとめ資料より参考掲載】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>評価期間中に可搬型陽圧化空調機によるフィルタを経由した外気取り入れを実施する。可搬型陽圧化空調機の吸気口は5号炉原子炉建屋内に存在することから、5号炉原子炉建屋の屋上面を代表面として選定している。</li> </ul> <p>緊急時対策所建屋の屋上面を選定するが、具体的には、保守的に放出点（地上）と同じ高さにおける濃度を評価している。</p> <p>屋上面を代表としており、評価点は原子炉格納容器から緊急時対策所までの最近接点としている。</p> <p>【柏崎刈羽6/7号炉まとめ資料より参考掲載】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>代表面として5号炉原子炉建屋の屋上面を選定している。評価点は5号炉原子炉建屋内緊急時対策所（対策本部）の中心とし、高さは保守的に放出点と同じ高さ（地上）としている。</li> </ul> <p>緊急時対策所建屋の屋上面を選定するが、具体的には、保守的に放出点（地上）と同じ高さにおける濃度を評価している。</p> <p>【柏崎刈羽6/7号炉まとめ資料より参考掲載】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>代表面として5号炉原子炉建屋の屋上面を選定している。評価点は5号炉原子炉建屋内緊急時対策所（対策本部）の中心とし、高さは保守的に放出点と同じ高さ（地上）としている。</li> </ul>	<p>評価期間中も給気口から外気を取り入れることを前提としているため、給気口が存在する緊急時対策建屋の屋上面を選定している。</p> <p>代表面として緊急時対策建屋の屋上面を選定している。評価点は緊急時対策所の中心とし、高さは保守的に放出点と同じ高さ（地上）としている。</p> <p>代表面として緊急時対策建屋の屋上面を選定している。評価点は緊急時対策所の中心とし、高さは保守的に放出点と同じ高さ（地上）としている。</p>	<p>評価期間中も給気口から外気を取り入れることを前提としているため、緊急時対策所指揮所については給気口が存在する指揮所用空調上屋の屋上面を選定している。</p> <p>緊急時対策所待機所についても待機所用空調上屋に給気口があるものの、保守的な濃度を得るため、より放出源に近接する緊急時対策所待機所の屋上面を選定している。</p> <p>代表面として緊急時対策所指揮所については指揮所用空調上屋の屋上面、緊急時対策所待機所については緊急時対策所待機所の屋上面を選定している。評価点は、原子炉格納容器からそれぞれの屋上面までの最近接点となる北東の外壁部とし、高さは保守的に放出点と同じ高さ（地上）としている。</p> <p>代表面として緊急時対策所指揮所については指揮所用空調上屋の屋上面、緊急時対策所待機所については緊急時対策所待機所の屋上面を選定している。評価点は、原子炉格納容器からそれぞれの屋上面までの最近接点となる北東の外壁部とし、高さは保守的に放出点と同じ高さ（地上）としている。</p>	<p>【女川・大飯】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>設備の相違（相違理由①）</li> <li>【女川】個別解析による相違</li> <li>泊では、保守的な評価となるよう、放出源から最も近い位置を選定している（大飯と同様）。</li> <li>【女川・大飯】</li> <li>設備の相違（相違理由①）</li> <li>【大飯】記載箇所の相違</li> </ul> <p>【女川・大飯】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>設備の相違（相違理由①）</li> <li>【女川】個別解析による相違</li> <li>当社は保守的に放出点から最近接点としている（大飯と同様）。</li> </ul> <p>【柏崎】記載方針の相違（2-3③の相違）</p> <p>【女川・大飯】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>設備の相違（相違理由①）</li> <li>【女川】個別解析による相違</li> <li>泊では、保守的な評価となるよう、放出源から最も近い位置を選定している（大飯と同様）。</li> </ul> <p>【柏崎】記載方針の相違（2-3③の相違）</p>

赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）  
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）  
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

第61条 緊急時対策所（補足説明資料）

用発電用原子炉に係る重大事故時の制御室及び緊急時対策所の居住性に係る被ばく評価に関する審査ガイド	大飯発電所3/4号炉	女川原子力発電所2号炉	泊発電所3号炉	相違理由
<p>iii) 屋上面を代表面とする場合は、評価点として原子炉制御室/緊急時制御室/緊急時対策所の中心点を選定し、対応する風下距離から拡散パラメータを算出してもよい。</p> <p>また <math>\sigma_y=0</math> 及び <math>\sigma_z=0</math> として、<math>\sigma_{y0}</math>、<math>\sigma_{z0}</math> の値を適用してもよい。</p> <p>・着目方位</p> <p>1) 原子炉制御室/緊急時制御室/緊急時対策所の被ばく評価の計算では、代表建屋の風下後流側での広範囲に及ぶ乱流混合域が顕著であることから、放射性物質濃度を計算する当該着目方位としては、放出源と評価点とを結ぶラインが含まれる1方位のみを対象とするのではなく、図5に示すように、代表建屋の後流側の拡がりの影響が評価点に及ぶ可能性のある複数の方位を対象とする。</p> <p>評価対象とする方位は、放出された放射性物質が建屋の影響を受けて拡散すること及び建屋の影響を受けて拡散された放射性物質が評価点に届くことの両方に該当する方位とする。</p> <p>具体的には、全16方位について以下の三つの条件に該当する方位を選定し、すべての条件に該当する方位を評価対象とする。</p> <p>i) 放出点が評価点の風上にあること</p> <p>ii) 放出点から放出された放射性物質が、建屋の風下側に巻き込まれるような範囲に、評価点が存在すること。この条件に該当する風向の方位 <math>m_1</math> の選定には、図6のような方法を用いることができる。図6の対象となる二つの風向の方位の範囲 <math>m_{1A}</math>、<math>m_{1B}</math> のうち、放出点が評価点の風上となるどちらか一方の範囲が評価の対象となる。放出点が建屋に接近し、0.5Lの拡散領域(図6のハッチング部分)の内部にある場合は、風向の方位 <math>m_1</math> は放出点が評価点の風上となる <math>180^\circ</math> が対象となる。</p>	<p>屋上面を代表としており、評価点は原子炉格納容器から緊急時対策所までの最近接点とし、保守的に放出点(地上)と評価点とが同じ高さとして、その間の水平直線距離に基づき、濃度評価の拡散パラメータを算出している。</p> <p>【柏崎刈羽6/7号炉まとめ資料より参考掲載】</p> <p>・代表面として5号炉原子炉建屋の屋上面を選定している。評価点は5号炉原子炉建屋内緊急時対策所(対策本部)の中心とし、高さは保守的に放出点と同じ高さ(地上)としており、その間の水平直線距離に基づき拡散パラメータを算出している。</p> <p>建屋による巻き込みを考慮し、i)～iii)の条件に該当する方位を選定し、建屋の後流側の拡がりの影響が評価点に及ぶ可能性のある方位(3号炉事故時、4号炉事故時ともに1方位)を対象としている。</p> <p>建屋による巻き込みを考慮し、「原子力発電所中央制御室の居住性に係る被ばく評価手法について(内規)」に基づき複数方位を対象として評価している。</p> <p>放出点が評価点の風上にある方位を対象としている。</p> <p>放出点は建屋に近接しているため、放出点が評価点の風上となる <math>180^\circ</math> を対象としている。</p>	<p>代表面として緊急時対策建屋屋上面を選定している。評価点は緊急時対策所の中心とし、高さは保守的に放出点と同じ高さ(地上)としており、その間の水平直線距離に基づき拡散パラメータを算出している。</p> <p>建屋による巻き込みを考慮し、i)～iii)の条件に該当する方位を選定し、建屋の後流側の拡がりの影響が評価点に及ぶ可能性のある複数の方位を対象としている。</p> <p>放出点が評価点の風上にある方位を対象としている。</p> <p>放出点から放出された放射性物質が、建屋の風下側に巻き込まれ評価点に達する複数の方位を対象としている。</p>	<p>代表面として緊急時対策所指揮所については指揮所用空調上屋の屋上面、緊急時対策所待機所については緊急時対策所待機所の屋上面を選定している。評価点は、原子炉格納容器からそれぞれの屋上面までの最近接点となる北東の外壁部とし、高さは保守的に放出点と同じ高さ(地上)としており、その間の水平距離に基づき、拡散パラメータを算出している。</p> <p>建屋による巻き込みを考慮し、i)～iii)の条件に該当する方位を選定し、建屋の後流側の拡がりの影響が評価点に及ぶ可能性のある方位(2方位)を対象としている。</p> <p>放出点が評価点の風上にある方位を対象としている。</p> <p>放出点は建屋に近接しているため、放出点が評価点の風上となる <math>180^\circ</math> を対象としている。</p>	<p>【女川・大飯】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・設備の相違(相違理由①)</li> <li>【女川】個別解析による相違</li> <li>・泊では、保守的な評価となるよう、放出源からもっとも近い位置を選定している(大飯と同様)。</li> <li>【女川・大飯】</li> <li>・設備の相違(相違理由①)</li> </ul> <p>【柏崎】記載方針の相違(2-3③の相違)</p> <p>【女川・大飯】記載方針の相違</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・泊では具体的に方位数を記載している。</li> </ul> <p>【女川】記載方針の相違</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・泊では対象とする方位の考え方を記載している。</li> </ul>

泊発電所3号炉 SA基準適合性 比較表

第61条 緊急時対策所（補足説明資料）

用発電用原子炉に係る重大事故時の制御室及び緊急時対策所の居住性に係る被ばく評価に関する審査ガイド	大飯発電所3/4号炉	女川原子力発電所2号炉	泊発電所3号炉	相違理由
<p>iii) 建屋の風下側で巻き込まれた大気が評価点に到達すること。この条件に該当する風向の方位<math>m_2</math>の選定には、図7に示す方法を用いることができる。評価点が建屋に接近し、0.5Lの拡散領域(図7のハッチング部分)の内部にある場合は、風向の方位<math>m_2</math>は放出点が評価点の風上となる<math>180^\circ</math>が対象となる。</p> <p>図6及び図7は、断面が円筒形状の建屋を例として示しているが、断面形状が矩形の建屋についても、同じ要領で評価対象の方位を決定することができる。</p> <p>建屋の影響がある場合の評価対象方位選定手順を、図8に示す。</p> <p>2) 具体的には、図9のとおり、原子炉制御室/緊急時制御室/緊急時対策所が属する建屋表面において定めた評価点から、原子炉施設の代表建屋の水平断面を見込む範囲にあるすべての方位を定める。</p> <p>幾何学的に建屋群を見込む範囲に対して、気象評価上の方位とのずれによって、評価すべき方位の数が増加することが考えられるが、この場合、幾何学的な見込み範囲に相当する適切な見込み方位の設定を行ってもよい。</p> <p>・建屋投影面積</p> <p>1) 図10に示すとおり、風向に垂直な代表建屋の投影面積を求め、放射性物質の濃度を求めるために大気拡散式の入力とする。</p> <p>2) 建屋の影響がある場合の多くは複数の風向を対象に計算する必要があるため、風向の方位ごとに垂直な投影面積を求める。ただし、対象となる複数の方位の投影面積の中で、最小面積を、すべての方位の計算の入力として共通に適用することは、合理的であり保守的である。</p> <p>3) 風下側の地表面から上側の投影面積を求め大気拡散式の入力とする。方位によって風下側の地表面の高さが異なる場合は、方位ごとに地表面高さから上側の面積を求める。また、方位によって、代表建屋とは別の建屋が重なっている場合でも、原則地表面から上側の代表建屋の投影面積を用いる。</p>	<p>図7に示す方法により、建屋の後流側の拡がりの影響が評価点に及ぶ可能性のある方位(3号炉事故時は1方位、4号炉事故時は1方位)を評価方位として選定している。</p> <p>「着目方位 1)」の方法により、評価対象の方位を選定している。</p> <p>原子炉格納容器の垂直な投影面積を大気拡散式の入力としている。</p> <p>原子炉格納容器の最小投影面積を用いている。</p> <p>原子炉格納容器の地表面から上側の投影面積を用いている。</p>	<p>図7に示された方法により、建屋の後流側の拡がりの影響が評価点に及ぶ可能性のある方位(1方位)を評価対象方位として選定している。</p> <p>「着目方位 1)」の方法により、評価対象の方位を選定している。</p> <p>原子炉建屋の垂直な投影面積を大気拡散式の入力としている。</p> <p>原子炉建屋の最小投影面積を用いている。</p> <p>原子炉建屋の地表面から上面の投影面積を用いている。</p>	<p>図7に示す方法により、建屋の後流側の拡がりの影響が評価点に及ぶ可能性のある方位(2方位)を評価方位として選定している。</p> <p>「着目方位1)」の方法により、評価対象の方位を選定している。</p> <p>原子炉格納容器の垂直な投影面積を大気拡散式の入力としている。</p> <p>原子炉格納容器の最小投影面積を用いている。</p> <p>原子炉格納容器の地表面から上側の投影面積を用いている。</p>	<p>【女川・大飯】個別解析による相違</p> <p>【女川】建屋構造の相違</p> <p>【女川】建屋構造の相違</p> <p>【女川】建屋構造の相違</p>

赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）  
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）  
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

第61条 緊急時対策所（補足説明資料）

用発電用原子炉に係る重大事故時の制御室及び緊急時対策所の居住性に係る被ばく評価に関する審査ガイド	大阪発電所3/4号炉	女川原子力発電所2号炉	泊発電所3号炉	相違理由
<p>c. 相対濃度及び相対線量</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>相対濃度は、短時間放出又は長時間放出に応じて、毎時刻の気象項目と実効的な放出継続時間を基に評価点ごとに計算する。</li> <li>相対線量は、放射性物質の空間濃度分布を算出し、これをガンマ線量計算モデルに適用して評価点ごとに計算する。</li> <li>評価点の相対濃度又は相対線量は、毎時刻の相対濃度又は相対線量を年間について小さい方から累積した場合、その累積出現頻度が97%に当たる値とする。</li> <li>相対濃度及び相対線量の詳細は、「原子力発電所中央制御室の居住性に係る被ばく評価手法について（内規）」<sup>(参1)</sup>による。</li> </ul> <p>d. 地表面への沈着</p> <p>放射性物質の地表面への沈着評価では、地表面への乾性沈着及び降雨による湿性沈着を考慮して地表面沈着濃度を計算する。</p> <p>e. 原子炉制御室/緊急時制御室/緊急時対策所内の放射性物質濃度</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>原子炉制御室/緊急時制御室/緊急時対策所の建屋の表面空気中から、次の二つの経路で放射性物質が外気から取り込まれることを仮定する。                     <ul style="list-style-type: none"> <li>原子炉制御室/緊急時制御室/緊急時対策所の非常用換気空調設備によって室内に取り入れること（外気取入）</li> <li>原子炉制御室/緊急時制御室/緊急時対策所内に直接流入すること（空気流入）</li> </ul> </li> <li>原子炉制御室/緊急時制御室/緊急時対策所内の雰囲気中で放射性物質は、一様混合すると仮定する。                      なお、原子炉制御室/緊急時制御室/緊急時対策所内に取り込まれた放射性物質は、室内に沈着せず浮遊しているものと仮定する。</li> </ul>	<p>4. 2 (2) c. → 審査ガイドの趣旨に基づいて評価</p> <p>相対濃度は、毎時刻の気象項目（風向、風速、大気安定度）及び実効放出継続時間を基に、短時間放出の式を適用し、評価している。</p> <p>相対線量は、放射性物質の空間濃度分布を算出し、これをガンマ線量計算モデルに適用して計算している。</p> <p>3号炉、及び4号炉が同時に事故が発生し、放射性物質が同時に放出されたものとして、年間の気象データに基づく相対濃度及び相対線量を各時刻の風向に応じて3号炉と4号炉の値を合算して小さい方から累積し、97%に当たる値を用いている。</p> <p>相対濃度及び相対線量の詳細は、「原子力発電所中央制御室の居住性に係る被ばく評価手法について（内規）」に基づいて評価している。</p> <p>4. 2 (2) d. → 審査ガイド通り</p> <p>地表面への乾性沈着及び降雨による湿性沈着を考慮して地表面沈着濃度を計算している。</p> <p>4. 2 (2) e. → 審査ガイド通り</p> <p>ブルーム通過中はボンベにより外気の侵入を遮断するほか、可搬型空気浄化装置で放射性物質が外気から取り込まれることを仮定している。なお、ブルーム通過後はそのまま外気を取り入れるため、換気されることを仮定している。</p> <p>【柏崎刈羽6/7号炉まとめ資料より参考掲載】  <b>5号炉原子炉建屋内緊急時対策所（対策本部）</b>は、可搬型陽圧化空調機によりフィルタを介した外気を取り入れるものとしている。  <b>5号炉原子炉建屋内緊急時対策所（対策本部）</b>は、可搬型陽圧化空調機又は陽圧化装置により陽圧を維持するため、外気の直接流入は防止される。</p> <p>緊急時対策所内では放射性物質は一様混合するとし、室内での放射性物質は沈着せず浮遊しているものと仮定している。</p> <p>【柏崎刈羽6/7号炉まとめ資料より参考掲載】  <b>5号炉原子炉建屋内緊急時対策所（対策本部）</b>内では放射性物質は一様に混合するとし、室内での放射性物質は沈着せず浮遊しているものと仮定している。</p>	<p>4. 2 (2) c. → 審査ガイドの趣旨に基づき評価</p> <p>相対濃度は、毎時刻の気象項目（風向、風速、大気安定度）及び実効放出継続時間を基に、長時間放出の場合の評価方法に従って、評価している。</p> <p>相対線量は、放射性物質の空間濃度分布を算出し、これをガンマ線量計算モデルに適用している。</p> <p>相対濃度及び相対線量は、大気拡散の評価に従い実効放出継続時間を基に計算した値を年間について小さい方から順に並べた累積出現頻度97%に当たる値を用いている。</p> <p>相対濃度及び相対線量は、「原子力発電所中央制御室の居住性に係る被ばく評価手法について（内規）」に基づき評価している。</p> <p>4. 2 (2) d. → 審査ガイドのとおり</p> <p>地表面への乾性沈着及び降雨による湿性沈着を考慮して地表面沈着速度を設定し、地表面沈着濃度を評価している。</p> <p>4. 2 (2) e. → 審査ガイドの主旨に基づき評価</p> <p>緊急時対策所は、非常用フィルタ装置を介した外気を取り入れるものとしている。          緊急時対策所は、緊急時対策所換気設備及び緊急時対策所加圧設備により加圧状態が維持されるため、外気の直接流入は防止される。</p> <p>緊急時対策所内では放射性物質は一様に混合するとし、室内での放射性物質は沈着せず浮遊しているものと仮定している。</p>	<p>4.2 (2) c. → 審査ガイドの趣旨に基づき評価</p> <p>相対濃度は、毎時刻の気象項目（風向、風速、大気安定度）及び実効放出継続時間（保守的に1時間とする）を基に、短時間放出の式を適用し、評価している。</p> <p>相対線量は、放射性物質の空間濃度分布を算出し、これをガンマ線量計算モデルに適用している。</p> <p>相対濃度及び相対線量は、大気拡散の評価に従い実効放出継続時間を基に計算した値を年間について小さい方から順に並べた累積出現頻度97%に当たる値を用いている。</p> <p>相対濃度及び相対線量は、「原子力発電所中央制御室の居住性に係る被ばく評価手法について（内規）」に基づき評価している。</p> <p>4.2 (2) d. → 審査ガイドのとおり</p> <p>地表面への乾性沈着及び降雨による湿性沈着を考慮して地表面沈着速度を設定し、地表面沈着濃度を評価している。</p> <p>4.2 (2) e. → 審査ガイドのとおり</p> <p>ブルーム通過中は空気供給装置によって緊急時対策所指揮所及び緊急時対策所待機所内を加圧又は換気設備によって外気を取り入れて緊急時対策所指揮所及び緊急時対策所待機所内を加圧することを前提としているため、一の経路（外気取入）で放射性物質がフィルタを通して取り込まれることを仮定している。また、緊急時対策所指揮所及び緊急時対策所待機所内は加圧するため、二の経路（空気流入）で放射性物質がフィルタを通らずに流入して行くことは仮定していない。</p>	<p>【女川】記載方針等の相違</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>当社は、放出が短時間となる場合も考慮し、保守的な短時間放出での式を用いて評価している。</li> </ul> <p>【大阪】相違②</p> <p>【女川・大阪】記載表現等の相違</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>文章構成は相違しているものの、外気の直接流入はなく、換気設備（フィルタ）を介した取り入れを考慮する方針は同じ。</li> </ul> <p>【女川】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>設備の相違（相違理由①）</li> </ul> <p>【柏崎】記載方針の相違（2-3③の相違）</p> <p>【女川・大阪】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>設備の相違（相違理由①）</li> </ul> <p>【柏崎】記載方針の相違（2-3③の相違）</p>

赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）  
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）  
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

第61条 緊急時対策所（補足説明資料）

用発電用原子炉に係る重大事故時の制御室及び緊急時対策所の居住性に係る被ばく評価に関する審査ガイド	大飯発電所3/4号炉	女川原子力発電所2号炉	泊発電所3号炉	相違理由
<p>・原子炉制御室/緊急時制御室/緊急時対策所内への外気取入による放射性物質の取り込みについては、非常用換気空調設備の設計及び運転条件に従って計算する。</p> <p>・原子炉制御室/緊急時制御室/緊急時対策所内に取り込まれる放射性物質の空気流入量は、空気流入率及び原子炉制御室/緊急時制御室/緊急時対策所バウンダリ体積（容積）を用いて計算する。</p> <p>(3) 線量評価</p> <p>a. 放射性雲中の放射性物質からのガンマ線による原子炉制御室/緊急時制御室/緊急時対策所内での外部被ばく（クラウドシャイン）</p> <p>・放射性雲中の放射性物質からのガンマ線による外部被ばく線量は、空気中時間積分濃度及びクラウドシャインに対する外部被ばく線量換算係数の積で計算する。</p> <p>・原子炉制御室/緊急時制御室/緊急時対策所内にいる運転員又は対策要員に対しては、原子炉制御室/緊急時制御室/緊急時対策所の建屋によって放射線が遮へいされる低減効果を考慮する。</p> <p>b. 地表面に沈着した放射性物質からのガンマ線による原子炉制御室/緊急時制御室/緊急時対策所内での外部被ばく（グランドシャイン）</p> <p>・地表面に沈着した放射性物質からのガンマ線による外部被ばく線量は、地表面沈着濃度及びグランドシャインに対する外部被ばく線量換算係数の積で計算する。</p> <p>・原子炉制御室/緊急時制御室/緊急時対策所内にいる運転員又は対策要員に対しては、原子炉制御室/緊急時制御室/緊急時対策所の建屋によって放射線が遮へいされる低減効果を考慮する。</p> <p>c. 原子炉制御室/緊急時制御室/緊急時対策所内へ外気から取り込まれた放射性物質の吸入摂取による原子炉制御室/緊急時制御室/緊急時対策所内での内部被ばく</p> <p>・原子炉制御室/緊急時制御室/緊急時対策所内へ外気から取り込まれた放射性物質の吸入摂取による内部被ばく線量は、室内の空気中時間積分濃度、呼吸率及び吸入による内部被ばく線量換算係数の積で計算する。</p>	<p>外気取入による放射性物質の取り込みについては、可搬型空気浄化装置の運転流量に依る。</p> <p>【柏崎刈羽6/7号炉まとめ資料より参考掲載】          ・外気取入による放射性物質の取り込みは、可搬型陽圧化空調機の運転流量、フィルタの除去効率に従って計算している。</p> <p>4. 2 (3) a → 審査ガイド通り</p> <p>外部被ばく線量については、空気中濃度及びクラウドシャインに対する外部被ばく線量換算係数の積で計算した線量率を積分して計算している。</p> <p>緊急時対策所内の対策要員については建屋による遮蔽効果を考慮している。</p> <p>【柏崎刈羽6/7号炉まとめ資料より参考掲載】          ・5号炉原子炉建屋内部緊急時対策所（対策本部）の壁及び天井によるガンマ線の遮蔽効果を考慮している。</p> <p>4. 2 (3) b → 審査ガイド通り</p> <p>緊急時対策所に関しては、グランドシャインによる被ばくは、緊急時対策所内の対策要員については建屋による遮蔽効果を考慮している。</p> <p>4. 2 (3) c → 審査ガイド通り</p> <p>緊急時対策所における内部被ばく線量については、空気中濃度、呼吸率及び内部被ばく換算係数の積で計算した線量率を積算して計算している。</p> <p>【柏崎刈羽6/7号炉まとめ資料より参考掲載】          ・5号炉原子炉建屋内部緊急時対策所（対策本部）における内部被ばく線量については、室内の放射性物質の濃度、呼吸率及び内部被ばく換算係数の積を積算して計算している。</p>	<p>外気取入による放射性物質の取込については、緊急時対策所非常用送風機の運転流量、非常用フィルタ装置の除去効率に従って計算している。</p> <p>4. 2 (3) a. → 審査ガイドのとおり</p> <p>クラウドシャインによる外部被ばく線量については、空気中濃度から評価された相対線量及び遮蔽効果等を考慮し計算している。</p> <p>緊急時対策建屋の外壁、床及び天井によるガンマ線の遮蔽効果を考慮している。</p> <p>4. 2 (3) b. → 審査ガイドのとおり</p> <p>グランドシャインによる外部被ばく線量については、地表面沈着濃度及び遮蔽効果を考慮し計算している。</p> <p>建屋によるガンマ線の遮蔽効果を考慮している。</p> <p>4. 2 (3) c. → 審査ガイドのとおり</p> <p>緊急時対策所における内部被ばく線量については、室内の放射性物質の濃度、呼吸率及び内部被ばく線量換算係数の積を積算して計算している。</p>	<p>外気取入による放射性物質の取り込みについては、緊急時対策所指揮所及び緊急時対策所待機所の換気設備の設計及び運転条件に従って計算している。</p> <p>4.2 (3) a. → 審査ガイドのとおり</p> <p>クラウドシャインによる外部被ばく線量については、空気中濃度及びクラウドシャインに対する外部被ばく線量換算係数の積で計算した線量率を積分して計算している。</p> <p>緊急時対策所指揮所及び緊急時対策所待機所の対策要員については、建屋による遮蔽効果を考慮している。</p> <p>4.2 (3) b. → 審査ガイドのとおり</p> <p>グランドシャインによる外部被ばく線量については、地表面沈着濃度及び遮蔽効果を考慮し計算している。</p> <p>建屋によるガンマ線の遮蔽効果を考慮している。</p> <p>4.2 (3) c. → 審査ガイドのとおり</p> <p>緊急時対策所指揮所及び緊急時対策所待機所における内部被ばく線量については、空気中濃度、呼吸率及び内部被ばく換算係数の積で計算した線量率を積分して計算している。</p>	<p>【女川】          ・設備の相違（相違理由①）</p> <p>【女川】記載内容等の相違          ・当社はガイドと対比となるように計算の内容を記載している。          【女川・大飯】          ・設備の相違（相違理由①）</p> <p>【柏崎】記載方針の相違（2-3③の相違）</p> <p>【女川・大飯】          ・設備の相違（相違理由①）</p> <p>【柏崎】記載方針の相違（2-3③の相違）</p>

赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）  
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）  
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

第61条 緊急時対策所（補足説明資料）

用発電用原子炉に係る重大事故時の制御室及び緊急時対策所の居住性に係る被ばく評価に関する審査ガイド	大阪発電所3/4号炉	女川原子力発電所2号炉	泊発電所3号炉	相違理由
<p>・なお、原子炉制御室／緊急時制御室／緊急時対策所内に取り込まれた放射性物質は、室内に沈着せずに浮遊しているものと仮定する。</p> <p>・原子炉制御室／緊急時制御室／緊急時対策所内でマスク着用を考慮する。その場合は、マスク着用を考慮しない場合の評価結果も提出を求める。</p> <p>d. 原子炉制御室／緊急時制御室／緊急時対策所内へ外気から取り込まれた放射性物質のガンマ線による外部被ばく</p> <p>・原子炉制御室／緊急時制御室／緊急時対策所内へ外気から取り込まれた放射性物質からのガンマ線による外部被ばく線量は、室内の空気中時間積分濃度及びクラウドシャインに対する外部被ばく線量換算係数の積で計算する。</p> <p>・なお、原子炉制御室／緊急時制御室／緊急時対策所内に取り込まれた放射性物質は、e項の内部被ばく同様、室内に沈着せずに浮遊しているものと仮定する。</p> <p>e. 放射性雲中の放射性物質からのガンマ線による入退域での外部被ばく（クラウドシャイン）</p> <p>・放射性雲中の放射性物質からのガンマ線による外部被ばく線量は、空気中時間積分濃度及びクラウドシャインに対する外部被ばく線量換算係数の積で計算する。</p> <p>f. 地表面に沈着した放射性物質からのガンマ線による入退域での外部被ばく（グランドシャイン）</p> <p>・地表面に沈着した放射性物質からのガンマ線による外部被ばく線量は、地表面沈着濃度及びグランドシャインに対する外部被ばく線量換算係数の積で計算する。</p> <p>g. 放射性物質の吸入摂取による入退域での内部被ばく</p> <p>・放射性物質の吸入摂取による内部被ばく線量は、入退域での空気中時間積分濃度、呼吸率及び吸入による内部被ばく線量換算係数の積で計算する。</p> <p>・入退域での放射線防護による被ばく低減効果を考慮してもよい。</p>	<p>緊急時対策所では室内での放射性物質は沈着せずに浮遊しているものと仮定している。</p> <p>【柏崎刈羽6/7号炉まとめ資料より参考掲載】                      5号炉原子炉建屋内緊急時対策所（対策本部）内では、放射性物質は沈着せずに浮遊しているものと仮定している。</p> <p>マスクを着用しないものとして評価している。</p> <p>4. 2 (3) d → 審査ガイド通り</p> <p>緊急時対策所内に取り込まれた放射性物質からのガンマ線による外部被ばく線量については、空気中濃度及びクラウドシャインに対する外部被ばく線量換算係数の積で計算した線量率を積算して計算している。</p> <p>緊急時対策所では室内に取り込まれた放射性物質は沈着せずに浮遊しているものと仮定している。</p> <p>【柏崎刈羽6/7号炉まとめ資料より参考掲載】                      5号炉原子炉建屋内緊急時対策所（対策本部）内に取り込まれた放射性物質からのガンマ線による外部被ばく線量については、室内の放射性物質濃度等を考慮し計算している。</p> <p>5号炉原子炉建屋内緊急時対策所（対策本部）では、室内に取り込まれた放射性物質は沈着せずに浮遊しているものと仮定している。</p> <p>4. 2 (3) e → 評価期間中の対策要員の交代は考慮しない</p> <p>4. 2 (3) f → 評価期間中の対策要員の交代は考慮しない</p> <p>4. 2 (3) g → 評価期間中の対策要員の交代は考慮しない</p>	<p>緊急時対策所内では放射性物質は沈着せずに浮遊しているものと仮定している。</p> <p>マスクを着用しないものとして評価している。</p> <p>4. 2 (3) d. → 審査ガイドのとおり</p> <p>緊急時対策所内に取り込まれた放射性物質からのガンマ線による外部被ばく線量については、室内の放射性物質濃度等を考慮し計算している。</p> <p>緊急時対策所では室内に取り込まれた放射性物質は沈着せずに浮遊しているものと仮定している。</p> <p>4. 2 (3) e. → 評価期間中の対策要員の交替は考慮しない</p> <p>4. 2 (3) f. → 評価期間中の対策要員の交替は考慮しない</p> <p>4. 2 (3) g. → 評価期間中の対策要員の交替は考慮しない</p>	<p>緊急時対策所指揮所及び緊急時対策所待機所では室内での放射性物質は沈着せずに浮遊しているものと仮定している。</p> <p>マスクを着用しないものとして評価している。</p> <p>4.2 (3) d. → 審査ガイドのとおり</p> <p>緊急時対策所指揮所及び緊急時対策所待機所内に取り込まれた放射性物質からのガンマ線による外部被ばく線量については、室内の放射性物質濃度等を考慮し計算している。</p> <p>緊急時対策所指揮所及び緊急時対策所待機所では室内に取り込まれた放射性物質は沈着せずに浮遊しているものと仮定している。</p> <p>4.2 (3) e. → 評価期間中の対策要員の交代は考慮しない</p> <p>4.2 (3) f. → 評価期間中の対策要員の交代は考慮しない</p> <p>4.2 (3) g. → 評価期間中の対策要員の交代は考慮しない</p>	<p>【女川・大阪】                      ・設備の相違（相違理由①）</p> <p>【柏崎】記載方針の相違（2-3③の相違）</p> <p>【女川・大阪】                      ・設備の相違（相違理由①）</p> <p>【女川・大阪】                      ・設備の相違（相違理由①）</p> <p>【柏崎】記載方針の相違（2-3③の相違）</p>

赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）  
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）  
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

第61条 緊急時対策所（補足説明資料）

用発電用原子炉に係る重大事故時の制御室及び緊急時対策所の居住性に係る被ばく評価に関する審査ガイド	大飯発電所3/4号炉	女川原子力発電所2号炉	泊発電所3号炉	相違理由
<p>h. 被ばく線量の重ね合わせ</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>同じ敷地内に複数の原子炉施設が設置されている場合、全原子炉施設について同時に事故が起きたと想定して評価を行うが、各原子炉施設から被ばく経路別に個別に評価を実施して、その結果を合算することは保守的な結果を与える。原子炉施設敷地内の地形や、原子炉施設と評価対象位置の関係等を考慮した、より現実的な被ばく線量の重ね合わせ評価を実施する場合はその妥当性を説明した資料の提出を求める。</li> </ul> <p>4. 4 緊急時制御室又は緊急時対策所の居住性に係る被ばく評価の主要解析条件等</p> <p>(1) ソースターム</p> <p>a. 大気中への放出割合</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>事故直前の炉心内蔵量に対する放射性物質の大気中への放出割合は、原子炉格納容器が破損したと考えられる東京電力株式会社福島第一原子力発電所事故並みを想定する<sup>(※5)</sup>。</li> <li>希ガス類：97%</li> <li>ヨウ素類：2.78% (CsI：95%、無機ヨウ素：4.85%、有機ヨウ素：0.15%) (NUREG-1465<sup>(※6)</sup>を参考に設定)</li> <li>Cs類：2.13%</li> <li>Te類：1.47%</li> <li>Ba類：0.0264%</li> <li>Ru類：7.53×10<sup>-6</sup>%</li> <li>Ce類：1.51×10<sup>-4</sup>%</li> <li>La類：3.87×10<sup>-3</sup>%</li> </ul> <p>b. 放出開始時刻及び放出継続時間</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>放射性物質の大気中への放出開始時刻は、事故（原子炉スクラム）発生24時間後と仮定する<sup>(※5)</sup>（東京電力株式会社福島第一原子力発電所事故で最初に放出した1号炉の放出開始時刻を参考に設定）。</li> <li>放射性物質の大気中への放出継続時間は、保守的な結果となるように10時間と仮定する<sup>(※5)</sup>（東京電力株式会社福島第一原子力発電所2号炉の放出継続時間を参考に設定）。</li> </ul> <p>(2) 非常用電源</p> <p>緊急時制御室又は緊急時対策所の独自の非常用電源又は代替交流電源からの給電を考慮する。</p> <p>ただし、代替交流電源からの給電を考慮する場合は、給電までに要する余裕時間を見込むこと。</p>	<p>4. 2 (3) h. → <b>審査ガイドの趣旨に基づいて設定</b></p> <p>3号炉、及び4号炉が同時に事故が発生し、放射性物質が同時に放出されたものとして、年間の気象データに基づく相対濃度及び相対線量を各時刻の風向に応じて3号炉と4号炉の値を合算して小さい方から累積し、97%に当たる値を用いている。</p> <p>4. 4 (1) → <b>審査ガイド通り</b></p> <p>事故直前の炉心内蔵量に対する放射性物質の大気中への放出割合は、原子炉格納容器が破損したと考えられる福島第一原子力発電所事故並みを想定する。なお、放出開始までの24時間の核種の崩壊及び娘核種の生成は考慮する。</p> <p><b>【比較のため4. 4 (4) a.を掲載】</b></p> <p>4. 4 (4) a. → <b>審査ガイドの趣旨に基づき設定</b></p> <p>放射性物質の大気中への放出開始時間は、事故発生24時間後と仮定する。</p> <p>放射性物質の大気中への放出継続時間は、気体の希ガス類は短期間で放出するため、1時間とし、よう素及びその他核種は10時間とした。</p> <p>4. 4 (2) → <b>審査ガイド通り</b></p> <p>緊急時対策所の非常用電源の給電は考慮するものの放出開始時間が事故発生後24時間のため、放出開始までに電源は復旧している。</p> <p><b>【柏崎刈羽6/7号炉まとめ資料より参考掲載】</b></p> <p>・5号炉原子炉建屋内緊急時対策所（対策本部）の非常用電源の給電は考慮するものの放出開始時間が事故発生24時間後のため、放出開始までに電源は復旧している。</p>	<p>4. 2 (3) h. → 2号炉の運転のみを考慮しているため、重ね合わせは考慮しない</p> <p>4. 4 (1) → <b>審査ガイドのとおり</b></p> <p>事故直前の炉心内蔵量に対する放射性物質の大気中への放出割合は、原子炉格納容器が破損したと考えられる福島第一原子力発電所事故並みを想定する。なお、核種の崩壊及び娘核種の生成を考慮している。</p> <p><b>【比較のため4. 4 (4) a.を掲載】</b></p> <p>4. 4 (4) a. → <b>審査ガイドの趣旨に基づき設定</b></p> <p>放射性物質の大気中への放出開始時間は、事故発生24時間後と仮定している。</p> <p>放射性物質の大気中への放出継続時間は <b>10時間</b>とした。</p> <p>4. 4 (2) → <b>審査ガイドのとおり</b></p> <p>緊急時対策所は代替交流電源からの給電を考慮するものの放出開始時間が事故発生後24時間のため、放出開始までに電源は復旧している。</p>	<p>4.2 (3) h. → 3号炉の運転のみを考慮しているため、重ね合わせは考慮しない</p> <p>4.4 (1) a. → <b>審査ガイドのとおり</b></p> <p>事故直前の炉心内蔵量に対する放射性物質の大気中への放出割合は、原子炉格納容器が破損したと考えられる福島第一原子力発電所事故並みを想定する。なお、放出開始までの24時間の核種の崩壊及び娘核種の生成は考慮する。</p> <p>4.4 (1) b. → <b>審査ガイドの趣旨に基づき設定</b></p> <p>放射性物質の大気中への放出開始時間は、事故発生24時間後と仮定している。</p> <p>放射性物質の大気中への放出継続時間は、気体の希ガス類は短期間で放出するため1時間とし、よう素及びその他核種は <b>10時間</b>とした。</p> <p>4.4 (2) → <b>審査ガイドのとおり</b></p> <p>緊急時対策所指揮所及び緊急時対策所待機所は非常用電源からの給電を考慮するものの放出開始時間が事故発生後24時間のため、放出開始までに電源は復旧している。</p>	<p>【大飯】相違②</p> <p>【女川】記載方針の相違              ・泊は考慮する期間を具体的に記載している。</p> <p>【女川・大飯】記載箇所の相違              ・泊は最新のガイドに合わせた位置に本項目を記載している。比較のため、大飯と女川の記載位置を変更している。</p> <p>【女川】設計方針の相違              ・泊では希ガス類は放出条件を踏まえ、1時間としている。</p> <p>【女川・大飯】              ・設備の相違（相違理由①）</p> <p>【柏崎】記載方針の相違（2-3③の相違）</p>



赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）  
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）  
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

第61条 緊急時対策所（補足説明資料）

用発電用原子炉に係る重大事故時の制御室及び緊急時対策所の居住性に係る被ばく評価に関する審査ガイド	大飯発電所3/4号炉	女川原子力発電所2号炉	泊発電所3号炉	相違理由																											
<p>(3) 沈着・除去等</p> <p>a. 緊急時制御室又は緊急時対策所の非常用換気空調設備                  緊急時制御室又は緊急時対策所の非常用換気空調設備は、上記(2)の非常用電源によって作動すると仮定する。</p> <p>(4) 大気拡散</p> <p>a. 放出源高さ                  放出源高さは、地上放出を仮定する(※5)。放出エネルギーは、保守的な結果となるように考慮しないと仮定する(※5)。</p> <p>(5) 線量評価</p> <p>a. 原子炉建屋内の放射性物質からのガンマ線による緊急時制御室又は緊急時対策所内での外部被ばく</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>東京電力株式会社福島第一原子力発電所事故並みを想定する。例えば、次のような仮定を行うことができる。                         <ul style="list-style-type: none"> <li>NUREG-1465の炉心内蔵量に対する原子炉格納容器内への放出割合（被覆管破損放出～晩期圧力容器内放出）(※6)を基に原子炉建屋内に放出された放射性物質を設定する。</li> </ul> </li> </ul> <table border="1" data-bbox="168 821 492 1029"> <thead> <tr> <th></th> <th>PWR</th> <th>BWR</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>希ガス類：</td> <td>100%</td> <td>100%</td> </tr> <tr> <td>ヨウ素類：</td> <td>66%</td> <td>61%</td> </tr> <tr> <td>Cs 類：</td> <td>66%</td> <td>61%</td> </tr> <tr> <td>Te 類：</td> <td>31%</td> <td>31%</td> </tr> <tr> <td>Ba 類：</td> <td>12%</td> <td>12%</td> </tr> <tr> <td>Ru 類：</td> <td>0.5%</td> <td>0.5%</td> </tr> <tr> <td>Ce 類：</td> <td>0.55%</td> <td>0.55%</td> </tr> <tr> <td>La 類：</td> <td>0.52%</td> <td>0.52%</td> </tr> </tbody> </table> <p>BWRについては、MELCOR解析結果(※7)から想定して、原子炉格納容器から原子炉建屋へ移行する際の低減率は0.3倍と仮定する。</p> <p>また、希ガス類は、大気中への放出分を考慮してもよい。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>電源喪失を想定した雰囲気圧力・温度による静的負荷の格納容器破損モードのうち、格納容器破損に至る事故シーケンスを選定する。</li> <li>選定した事故シーケンスのソースターム解析結果を基に、原子炉建屋内に放出された放射性物質を設定する。</li> </ul> <p>・この原子炉建屋内の放射性物質をスカイシャインガンマ線及び直接ガンマ線の線源とする。</p> <p>・原子炉建屋内の放射性物質は、自由空間容積に均一に分布するものとして、事故後7日間の積算線源強度を計算する。</p>		PWR	BWR	希ガス類：	100%	100%	ヨウ素類：	66%	61%	Cs 類：	66%	61%	Te 類：	31%	31%	Ba 類：	12%	12%	Ru 類：	0.5%	0.5%	Ce 類：	0.55%	0.55%	La 類：	0.52%	0.52%	<p>4. 4 (3) a. → 審査ガイド通り                  放射性物質の放出開始までに緊急時対策所非常用換気空調設備の非常用電源は復旧している。</p> <p>【柏崎刈羽6/7号炉まとめ資料より参考掲載】                  ・放射性物質の放出開始までに5号炉原子炉建屋内緊急時対策所(対策本部)の可搬型陽圧化空調機の電源供給は復旧している。</p> <p>4. 4 (4) b. → 審査ガイド通り                  放出源高さは、地上放出を仮定する。</p> <p>4. 4 (5) a. → 審査ガイド通り                  福島第一原子力発電所事故並みを想定し、NUREG-1465の炉心内蔵量に対する原子炉格納容器内への放出割合を基に原子炉建屋内に放出された放射性物質を設定し、スカイシャインガンマ線及び直接ガンマ線の線源としている。</p> <p>原子炉格納容器内及びアニュラス内の放射性物質は自由空間容積に均一に分布しているものとして計算している。</p> <p>具体的には、原子炉格納容器内の放射性物質はドーム部、円筒部に均一に分布しており、またアニュラス部内の放射性物質は自由空間容積に均一に分布しているものとしている。</p> <p>原子炉格納容器から原子炉建屋への低減率は0.3倍と仮定している。</p> <p>審査ガイドのとおり</p> <p>審査ガイドのとおり</p>	<p>4. 4 (3) a. → 審査ガイドのとおり                  放射性物質の放出開始までに緊急時対策所換気設備の電源供給は復旧している。</p> <p>4. 4 (4) b. → 審査ガイドのとおり                  放出源高さは、地上放出を仮定する。</p> <p>4. 4 (5) a. → 審査ガイドのとおり                  福島第一原子力発電所事故並みを想定し、NUREG-1465の炉心内蔵量に対する原子炉格納容器内への放出割合を基に原子炉建屋内に放出された放射性物質を設定している。</p> <p>原子炉格納容器から原子炉建屋への低減率は0.3倍と仮定している。</p> <p>審査ガイドのとおり</p> <p>審査ガイドのとおり</p>	<p>4.4 (3) a. → 審査ガイドのとおり                  放射性物質の放出開始までに緊急時対策所指揮所及び緊急時対策所待機所の換気設備の非常用電源は復旧している。</p> <p>4.4 (4) a. → 審査ガイドのとおり                  放出源高さは、地上放出を仮定する。</p> <p>4.4 (5) a. → 審査ガイドのとおり                  福島第一原子力発電所事故並みを想定し、NUREG-1465の炉心内蔵量に対する原子炉格納容器内への放出割合を基に原子炉建屋内に放出された放射性物質を設定し、スカイシャインガンマ線及び直接ガンマ線の線源としている。</p> <p>原子炉格納容器内の放射性物質は自由空間容積に均一に分布しているものとし、事故後7日間の積算線源強度を計算している。</p> <p>具体的には、原子炉格納容器内の放射性物質はドーム部、円筒部に均一に分布しているものとしている。</p> <p>審査ガイドのとおり</p> <p>審査ガイドのとおり</p>	<p>【女川・大飯】                  ・設備の相違（相違理由①）</p> <p>【柏崎】記載方針の相違（2-3③の相違）</p> <p>【女川・大飯】記載箇所の相違                  ・泊は最新のガイドに合わせた章タイトルとしている。女川及び大飯の4.4(4)a.の記載は泊の4.4(1)bに該当するため、そちらに移動して比較している</p> <p>【女川】記載方針の相違                  ・女川では後段にて「審査ガイドのとおり」と記載している部分を、泊では文章で記載している。</p> <p>【女川】記載方針の相違                  ・泊ではモデルについて具体的に記載している。</p> <p>【大飯】型式の相違</p> <p>【女川】型式の相違</p>
	PWR	BWR																													
希ガス類：	100%	100%																													
ヨウ素類：	66%	61%																													
Cs 類：	66%	61%																													
Te 類：	31%	31%																													
Ba 類：	12%	12%																													
Ru 類：	0.5%	0.5%																													
Ce 類：	0.55%	0.55%																													
La 類：	0.52%	0.52%																													

赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）  
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）  
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

第61条 緊急時対策所（補足説明資料）

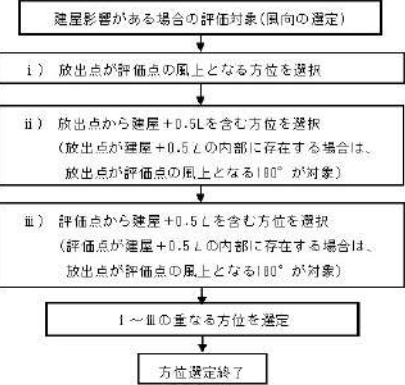
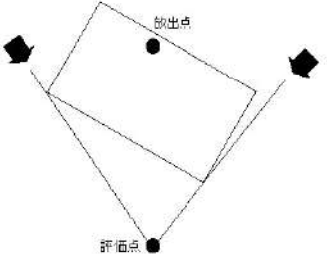
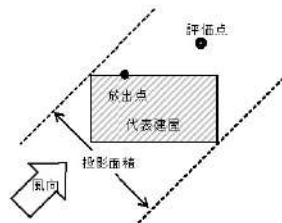
用発電用原子炉に係る重大事故時の制御室及び緊急時対策所の居住性に係る被ばく評価に関する審査ガイド	大飯発電所3/4号炉	女川原子力発電所2号炉	泊発電所3号炉	相違理由										
<p>・原子炉建屋内の放射性物質からのスカイシャインガンマ線及び直接ガンマ線による外部被ばく線量は、積算線源強度、施設の位置、遮へい構造及び地形条件から計算する。</p> <p>b. 原子炉建屋内の放射性物質からのガンマ線による入退域での外部被ばく</p> <p>・スカイシャインガンマ線及び直接ガンマ線の線源は、上記aと同様に設定する。</p> <p>・積算線源強度、原子炉建屋内の放射性物質からのスカイシャインガンマ線及び直接ガンマ線による外部被ばく線量は、上記aと同様の条件で計算する。</p> <div data-bbox="73 507 465 635"> <p><b>緊急時制御室又は緊急時対策所居住性評価に係る被ばく経路</b></p> <table border="1"> <tr> <td>放射線</td> <td>①原子炉建屋内の放射性物質からのガンマ線による被ばく（積算線源強度及びスカイシャインガンマ線による外部被ばく）</td> </tr> <tr> <td>制御室又は対策所</td> <td>②大気中へ放出された放射性物質からのガンマ線による被ばく（ラドン子孫による外部被ばく、ガンマ線による外部被ばく）</td> </tr> <tr> <td>緊急時対策所</td> <td>③大気中へ放出された放射性物質が緊急時対策所内へ入り込まれる放射性物質による被ばく（吸入経路による被ばく、室内に滞留している放射性物質による外部被ばく（室内に滞留した放射性物質は遮へいせずに評価しないものとして評価する））</td> </tr> <tr> <td>入退域</td> <td>④原子炉建屋内の放射性物質からのガンマ線による被ばく（積算線源強度及びスカイシャインガンマ線による外部被ばく）</td> </tr> <tr> <td>入退域</td> <td>⑤大気中へ放出された放射性物質による被ばく（ラドン子孫による外部被ばく、ガンマ線による外部被ばく、吸入経路による被ばく）</td> </tr> </table> <p>ただし、各経路は重複する場合は、この経路に属しない。</p>  <p>図2 緊急時制御室又は緊急時対策所の居住性評価における被ばく経路</p>  <p>図3 原子炉制御室/緊急時対策所/緊急時対策所の居住性に係る被ばく評価手順</p>  <p>図4 建屋影響を考慮する条件（水平断面での位置関係）</p> </div>	放射線	①原子炉建屋内の放射性物質からのガンマ線による被ばく（積算線源強度及びスカイシャインガンマ線による外部被ばく）	制御室又は対策所	②大気中へ放出された放射性物質からのガンマ線による被ばく（ラドン子孫による外部被ばく、ガンマ線による外部被ばく）	緊急時対策所	③大気中へ放出された放射性物質が緊急時対策所内へ入り込まれる放射性物質による被ばく（吸入経路による被ばく、室内に滞留している放射性物質による外部被ばく（室内に滞留した放射性物質は遮へいせずに評価しないものとして評価する））	入退域	④原子炉建屋内の放射性物質からのガンマ線による被ばく（積算線源強度及びスカイシャインガンマ線による外部被ばく）	入退域	⑤大気中へ放出された放射性物質による被ばく（ラドン子孫による外部被ばく、ガンマ線による外部被ばく、吸入経路による被ばく）	<p>4. 4 (5) b. 評価期間中の対策要員の交代は考慮しない。</p> <p>図2 → 審査ガイドの趣旨に基づき設定  <b>緊急時対策所</b>に関しては、対策要員の交代を考慮しないため、経路④、⑤の評価は実施しない。</p> <p>【<b>柏崎刈羽6/7号炉まとめ資料より参考掲載</b>】  <b>5号炉原子炉建屋内緊急時対策所（対策本部）</b>          に関しては、対策要員の交替を考慮しないため、経路④、⑤の評価は実施しない。</p> <p>図3 → 審査ガイドの趣旨に基づき設定  <b>緊急時対策所</b>に関しては、対策要員の交代を考慮しないため、入退域での評価は実施していない。</p> <p>【<b>柏崎刈羽6/7号炉まとめ資料より参考掲載</b>】  <b>5号炉原子炉建屋内緊急時対策所（対策本部）</b>          に関しては、対策要員の交替を考慮しないため、入退域での評価は実施しない。</p> <p>図4 → 審査ガイド通り。</p>	<p>審査ガイドのとおり</p> <p>4. 4 (5) b. → 評価期間中の対策要員の<b>交替</b>は考慮しない</p> <p>図2 → 審査ガイドの趣旨に基づき設定  <b>緊急時対策所</b>に関しては、対策要員の<b>交替</b>を考慮しないため、経路④、⑤の評価は実施しない。</p> <p>図3 → 審査ガイドの趣旨に基づき設定  <b>緊急時対策所</b>に関しては、対策要員の<b>交替</b>を考慮しないため、入退域での評価は実施していない。</p> <p>図4 → 審査ガイドのとおり</p>	<p>審査ガイドのとおり</p> <p>4.4 (5) b. → 評価期間中の対策要員の<b>交代</b>は考慮しない</p> <p>図2 → 審査ガイドの趣旨に基づき設定  <b>緊急時対策所指揮所及び緊急時対策所待機所</b>に関しては、対策要員の<b>交代</b>を考慮しないため、経路④、⑤の評価は実施しない。</p> <p>【<b>女川・大飯</b>】          ・設備の相違（相違理由①）</p> <p>【<b>柏崎</b>】記載方針の相違（2-3③の相違）</p> <p>図3 → 審査ガイドの趣旨に基づき設定  <b>緊急時対策所指揮所及び緊急時対策所待機所</b>に関しては、対策要員の<b>交代</b>を考慮しないため、入退域での評価は実施しない。</p> <p>【<b>女川・大飯</b>】          ・設備の相違（相違理由①）</p> <p>【<b>柏崎</b>】記載方針の相違（2-3③の相違）</p> <p>図4 → 審査ガイドのとおり</p>	<p>相違理由</p>
放射線	①原子炉建屋内の放射性物質からのガンマ線による被ばく（積算線源強度及びスカイシャインガンマ線による外部被ばく）													
制御室又は対策所	②大気中へ放出された放射性物質からのガンマ線による被ばく（ラドン子孫による外部被ばく、ガンマ線による外部被ばく）													
緊急時対策所	③大気中へ放出された放射性物質が緊急時対策所内へ入り込まれる放射性物質による被ばく（吸入経路による被ばく、室内に滞留している放射性物質による外部被ばく（室内に滞留した放射性物質は遮へいせずに評価しないものとして評価する））													
入退域	④原子炉建屋内の放射性物質からのガンマ線による被ばく（積算線源強度及びスカイシャインガンマ線による外部被ばく）													
入退域	⑤大気中へ放出された放射性物質による被ばく（ラドン子孫による外部被ばく、ガンマ線による外部被ばく、吸入経路による被ばく）													

赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）  
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）  
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

第61条 緊急時対策所（補足説明資料）

用発電用原子炉に係る重大事故時の制御室及び緊急時対策所の居住性に係る被ばく評価に関する審査ガイド	大飯発電所3/4号炉	女川原子力発電所2号炉	泊発電所3号炉	相違理由
<p>図5 建屋後側での巻き込みの影響を受ける場合の考慮すべき方位</p>	<p>図5 → 審査ガイド通り</p>	<p>図5 → 審査ガイドのとおり</p>	<p>図5 → 審査ガイドのとおり</p>	
<p>図6 建屋の風下側で放射特性が巻き込まれる風向の方位<math>m_2</math>の測定方法（水平断面での位置関係）</p>	<p>図6 → 審査ガイド通り</p>	<p>図6 → 審査ガイドのとおり</p>	<p>図6 → 審査ガイドのとおり</p>	
<p>図7 建屋の風下側で巻き込まれた大気が評価点に到達する風向の方位<math>m_2</math>の測定方法（水平断面での位置関係）</p>	<p>図7 → 審査ガイド通り</p>	<p>図7 → 審査ガイドのとおり</p>	<p>図7 → 審査ガイドのとおり</p>	

第61条 緊急時対策所（補足説明資料）

用発電用原子炉に係る重大事故時の制御室及び緊急時対策所の居住性に係る被ばく評価に関する審査ガイド	大飯発電所3号炉	女川原子力発電所2号炉	泊発電所3号炉	相違理由
<p>建屋影響がある場合の評価対象(風向の選定)</p> <p>ⅰ) 放出点が評価点の風上となる方位を選択</p> <p>ⅱ) 放出点から建屋+0.5Lを含む方位を選択  <small>(放出点が建屋+0.5Lの内部に存在する場合は、放出点が評価点の風上となる100°が対象)</small></p> <p>ⅲ) 評価点から建屋+0.5Lを含む方位を選択  <small>(評価点が建屋+0.5Lの内部に存在する場合は、放出点が評価点の風上となる100°が対象)</small></p> <p>ⅰ～ⅲの重なる方位を選定</p> <p>方位選定終了</p> <p>図8 建屋の影響がある場合の評価対象方位選定手順</p>  <p>図9 評価対象方位の設定</p>  <p>図10 風向に垂直な建屋投影面積の考え方</p> 	<p>図8 → 審査ガイド通り</p> <p>図9 → 審査ガイド通り</p> <p>図10 → 審査ガイド通り</p>	<p>図8 → 審査ガイドのとおり</p> <p>図9 → 審査ガイドのとおり</p> <p>図10 → 審査ガイドのとおり</p>	<p>図8 → 審査ガイドのとおり</p> <p>図9 → 審査ガイドのとおり</p> <p>図10 → 審査ガイドのとおり</p>	

泊発電所3号炉審査資料	
資料番号	SA62H-9 r.6.0
提出年月日	令和5年9月29日

## 泊発電所3号炉

設置許可基準規則等への適合状況について  
(重大事故等対処設備)  
補足説明資料  
比較表

62条

令和5年9月  
北海道電力株式会社

枠囲みの内容は機密情報に属しますので公開できません。

赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）  
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）  
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

第62条 通信連絡設備

大阪発電所3/4号炉	女川原子力発電所2号炉	泊発電所3号炉	相違理由
	62条 通信連絡を行うために必要な設備	62条 通信連絡を行うために必要な設備	
	<目次>	<目次>	
【参考に整理して記載】			
62-1 SA設備基準適合性一覧表	62-1 SA設備基準適合性一覧表	62-1 SA設備基準適合性一覧表	<p>【女川】【大阪】 資料構成の相違 ・大阪と資料順序が異なる。</p>
62-2 配置図	62-2 単線結線図	62-8 単線結線図	
62-5 系統図	62-3 配置図	62-2 配置図	
62-4 試験・検査説明資料	62-4 系統図	62-4 系統図	
62-6 容量設定根拠	62-5 試験及び検査	62-3 試験・検査説明資料	
62-3 アクセスルート	62-6 容量設定根拠	62-5 容量設定根拠	
62-7 (欠番)	62-7 アクセスルート図	62-6 アクセスルート図	
62-8 設置許可基準規則等への適合状況説明資料	62-8 設備操作に関する説明書	62-7 設備操作に関する説明書	
		62-9 設置許可基準規則等への適合状況説明資料	<p>・「62-9 設置許可基準規則等への適合状況説明資料」は、35条（通信連絡設備）まとめ資料と同一のため、比較は35条（通信連絡設備）の資料で行う。</p>

泊発電所3号炉 SA基準適合性 比較表

赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）  
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）  
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

第62条 通信連絡設備

大阪発電所3 / 4号炉	女川原子力発電所2号炉	泊発電所3号炉	相違理由
<p>62-1 SA設備基準適合性一覧表</p>	<p>62-1 SA設備基準適合性 一覧表</p>	<p>62-1 SA設備 基準適合性一覧表</p>	

赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）  
青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）  
緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

大飯発電所 3 / 4 号炉

女川原子力発電所 2 号炉

泊発電所 3 号炉

相違理由

女川原子力発電所 2 号炉 SA 設備基準適合性 一覧表（常設）

泊発電所 3 号炉 SA 設備基準適合性 一覧表（常設）

【女川・大飯】記載表現の相違  
・女川は 1 シートに 2 つの設備を記載。  
・泊は 1 シート 1 設備で記載。  
・大飯は 1 シートに 5 つの設備を記載。  
・いずれも 43 条への適合性を説明している。

【大飯】設計の相違 2-2④のとおり

女川原子力発電所 2 号炉 SA 設備基準適合性一覧表（常設）

泊発電所 3 号炉 SA 設備基準適合性 一覧表（常設）

Table with 5 columns: 項目名, 女川設備, 基準適合性, 泊設備, 基準適合性. Rows include 構造設計, 設備設計, 材料, etc.

Table with 5 columns: 項目名, 設備名称, 基準適合性, 相違理由, 備考. Rows include 構造設計, 設備設計, 材料, etc.



赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）  
青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）  
緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

大飯発電所3/4号炉

女川原子力発電所2号炉

泊発電所3号炉

相違理由

【再掲】

女川原子力発電所2号炉 SA設備基準適合性 一覧表（常設）

女川原子力発電所2号炉 SA設備基準適合性一覧表（常設）

Table with 4 columns: 設備名 (Equipment Name), 規格 (Specification), 適合性 (Compliance), and 備考 (Remarks). It lists various SA equipment and their compliance status with the standards.

泊発電所3号炉 SA設備基準適合性 一覧表（常設）

泊発電所3号炉 SA設備基準適合性 一覧表（常設）

Table with 4 columns: 設備名 (Equipment Name), 規格 (Specification), 適合性 (Compliance), and 備考 (Remarks). It lists various SA equipment and their compliance status with the standards.

【女川・大飯】記載表現の相違  
・女川は1シートに2つの設備を記載。比較のために記載順を変更（必要に応じて再掲）  
・泊は1シート1設備で記載。  
・大飯は1シートに4つの設備を記載。  
・いずれも43条への適合性を説明している。

赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）  
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）  
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

大阪発電所3 / 4号炉	女川原子力発電所2号炉	泊発電所3号炉	相違理由																																																																			
		<p style="text-align: center;">泊発電所3号炉 SA設備基準適合性 一覧表(常設)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="width: 5%;">項目</th> <th style="width: 65%;">設備基準適合性 (項目)</th> <th style="width: 10%;">適合性</th> <th style="width: 20%;">備考</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="5">基本設計</td> <td>設備基準適合性(注1)</td> <td>○(注1)が認められる場合は「設備基準適合性」として記載</td> <td>B、F</td> <td rowspan="5">【大阪】【女川】設計の相違 2-2⑥のとおり</td> </tr> <tr> <td>設備</td> <td>○(注1)が認められる場合は「設備基準適合性」として記載</td> <td>-</td> </tr> <tr> <td>構造</td> <td>○(注1)が認められる場合は「設備基準適合性」として記載</td> <td>○</td> </tr> <tr> <td>材料</td> <td>○(注1)が認められる場合は「設備基準適合性」として記載</td> <td>○</td> </tr> <tr> <td>取付</td> <td>○(注1)が認められる場合は「設備基準適合性」として記載</td> <td>○</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">安全設計</td> <td>安全性</td> <td>設備基準適合性(注2)が認められる場合は「設備基準適合性」として記載</td> <td>A、B</td> <td rowspan="2">【大阪】【女川】設計の相違 2-2⑥のとおり</td> </tr> <tr> <td>設計・検査・施工・運用・保守・廃止</td> <td>設備基準適合性(注2)が認められる場合は「設備基準適合性」として記載</td> <td>E</td> </tr> <tr> <td rowspan="4">運用設計</td> <td>運用設計</td> <td>設備基準適合性(注3)が認められる場合は「設備基準適合性」として記載</td> <td>B、F</td> <td rowspan="4">【大阪】【女川】設計の相違 2-2⑥のとおり</td> </tr> <tr> <td>保守設計</td> <td>設備基準適合性(注3)が認められる場合は「設備基準適合性」として記載</td> <td>A、F</td> </tr> <tr> <td>取替設計</td> <td>設備基準適合性(注3)が認められる場合は「設備基準適合性」として記載</td> <td>-</td> </tr> <tr> <td>予知保全設計</td> <td>設備基準適合性(注3)が認められる場合は「設備基準適合性」として記載</td> <td>○</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">設備設計</td> <td>設備設計</td> <td>設備基準適合性(注4)が認められる場合は「設備基準適合性」として記載</td> <td>A、F</td> <td rowspan="2">【大阪】【女川】設計の相違 2-2⑥のとおり</td> </tr> <tr> <td>設備設計</td> <td>設備基準適合性(注4)が認められる場合は「設備基準適合性」として記載</td> <td>A</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">運用・保守設計</td> <td>運用・保守設計</td> <td>設備基準適合性(注5)が認められる場合は「設備基準適合性」として記載</td> <td>-</td> <td rowspan="2">【大阪】【女川】設計の相違 2-2⑥のとおり</td> </tr> <tr> <td>運用・保守設計</td> <td>設備基準適合性(注5)が認められる場合は「設備基準適合性」として記載</td> <td>-</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">運用・保守設計</td> <td>運用・保守設計</td> <td>設備基準適合性(注6)が認められる場合は「設備基準適合性」として記載</td> <td>A、F</td> <td rowspan="2">【大阪】【女川】設計の相違 2-2⑥のとおり</td> </tr> <tr> <td>運用・保守設計</td> <td>設備基準適合性(注6)が認められる場合は「設備基準適合性」として記載</td> <td>C</td> </tr> </tbody> </table>	項目	設備基準適合性 (項目)	適合性	備考	基本設計	設備基準適合性(注1)	○(注1)が認められる場合は「設備基準適合性」として記載	B、F	【大阪】【女川】設計の相違 2-2⑥のとおり	設備	○(注1)が認められる場合は「設備基準適合性」として記載	-	構造	○(注1)が認められる場合は「設備基準適合性」として記載	○	材料	○(注1)が認められる場合は「設備基準適合性」として記載	○	取付	○(注1)が認められる場合は「設備基準適合性」として記載	○	安全設計	安全性	設備基準適合性(注2)が認められる場合は「設備基準適合性」として記載	A、B	【大阪】【女川】設計の相違 2-2⑥のとおり	設計・検査・施工・運用・保守・廃止	設備基準適合性(注2)が認められる場合は「設備基準適合性」として記載	E	運用設計	運用設計	設備基準適合性(注3)が認められる場合は「設備基準適合性」として記載	B、F	【大阪】【女川】設計の相違 2-2⑥のとおり	保守設計	設備基準適合性(注3)が認められる場合は「設備基準適合性」として記載	A、F	取替設計	設備基準適合性(注3)が認められる場合は「設備基準適合性」として記載	-	予知保全設計	設備基準適合性(注3)が認められる場合は「設備基準適合性」として記載	○	設備設計	設備設計	設備基準適合性(注4)が認められる場合は「設備基準適合性」として記載	A、F	【大阪】【女川】設計の相違 2-2⑥のとおり	設備設計	設備基準適合性(注4)が認められる場合は「設備基準適合性」として記載	A	運用・保守設計	運用・保守設計	設備基準適合性(注5)が認められる場合は「設備基準適合性」として記載	-	【大阪】【女川】設計の相違 2-2⑥のとおり	運用・保守設計	設備基準適合性(注5)が認められる場合は「設備基準適合性」として記載	-	運用・保守設計	運用・保守設計	設備基準適合性(注6)が認められる場合は「設備基準適合性」として記載	A、F	【大阪】【女川】設計の相違 2-2⑥のとおり	運用・保守設計	設備基準適合性(注6)が認められる場合は「設備基準適合性」として記載	C	
項目	設備基準適合性 (項目)	適合性	備考																																																																			
基本設計	設備基準適合性(注1)	○(注1)が認められる場合は「設備基準適合性」として記載	B、F	【大阪】【女川】設計の相違 2-2⑥のとおり																																																																		
	設備	○(注1)が認められる場合は「設備基準適合性」として記載	-																																																																			
	構造	○(注1)が認められる場合は「設備基準適合性」として記載	○																																																																			
	材料	○(注1)が認められる場合は「設備基準適合性」として記載	○																																																																			
	取付	○(注1)が認められる場合は「設備基準適合性」として記載	○																																																																			
安全設計	安全性	設備基準適合性(注2)が認められる場合は「設備基準適合性」として記載	A、B	【大阪】【女川】設計の相違 2-2⑥のとおり																																																																		
	設計・検査・施工・運用・保守・廃止	設備基準適合性(注2)が認められる場合は「設備基準適合性」として記載	E																																																																			
運用設計	運用設計	設備基準適合性(注3)が認められる場合は「設備基準適合性」として記載	B、F	【大阪】【女川】設計の相違 2-2⑥のとおり																																																																		
	保守設計	設備基準適合性(注3)が認められる場合は「設備基準適合性」として記載	A、F																																																																			
	取替設計	設備基準適合性(注3)が認められる場合は「設備基準適合性」として記載	-																																																																			
	予知保全設計	設備基準適合性(注3)が認められる場合は「設備基準適合性」として記載	○																																																																			
設備設計	設備設計	設備基準適合性(注4)が認められる場合は「設備基準適合性」として記載	A、F	【大阪】【女川】設計の相違 2-2⑥のとおり																																																																		
	設備設計	設備基準適合性(注4)が認められる場合は「設備基準適合性」として記載	A																																																																			
運用・保守設計	運用・保守設計	設備基準適合性(注5)が認められる場合は「設備基準適合性」として記載	-	【大阪】【女川】設計の相違 2-2⑥のとおり																																																																		
	運用・保守設計	設備基準適合性(注5)が認められる場合は「設備基準適合性」として記載	-																																																																			
運用・保守設計	運用・保守設計	設備基準適合性(注6)が認められる場合は「設備基準適合性」として記載	A、F	【大阪】【女川】設計の相違 2-2⑥のとおり																																																																		
	運用・保守設計	設備基準適合性(注6)が認められる場合は「設備基準適合性」として記載	C																																																																			

赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）  
青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）  
緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

大飯発電所3/4号炉

Table with multiple columns for equipment specifications and compliance status for Daiichi 3/4 reactors. Includes headers for equipment name, location, and various technical parameters.

女川原子力発電所2号炉

女川原子力発電所2号炉 SA設備基準適合性 一覧表（常設）

女川原子力発電所2号炉 SA設備基準適合性一覧表（常設）

Table comparing SA equipment compliance for Onagawa 2 reactor. Columns include equipment name, location, and compliance status (e.g., A, B, C, D).

泊発電所3号炉

泊発電所3号炉 SA設備基準適合性 一覧表（常設）

泊発電所3号炉 SA設備基準適合性 一覧表（常設）

Table comparing SA equipment compliance for Daiichi 3 reactor. Columns include equipment name, location, and compliance status (e.g., A, B, C, D).

相違理由

【女川・大飯】記載表現の相違  
・女川は1シートに2つの設備を記載。比較のために記載順を変更（必要に応じて再掲）  
・泊は1シート1設備で記載。  
・大飯は1シートに4つの設備を記載。  
・いずれも43条への適合性を説明している。







赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）  
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）  
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

大飯発電所3/4号炉

女川原子力発電所2号炉

泊発電所3号炉

相違理由

【再掲】

項目	大飯発電所3/4号炉		女川原子力発電所2号炉		泊発電所3号炉	
	設備	運用	設備	運用	設備	運用
1. 設備	...	...	...	...	...	...
2. 運用	...	...	...	...	...	...
3. 体制	...	...	...	...	...	...

泊発電所3号炉 SA設備基準適合性 一覧表(常設)

泊発電所3号炉 SA設備基準適合性 一覧表(常設)

項目	設備	適合性	相違理由
1. 設備	...	...	...
2. 運用	...	...	...
3. 体制	...	...	...

【女川・大飯】記載表現の相違  
 ・女川は1シートに2つの設備を記載。比較のために記載順を変更（必要に応じて再掲）  
 ・泊は1シート1設備で記載。  
 ・大飯は1シートに4つの設備を記載。  
 ・いずれも43条への適合性を説明している。

【女川】設計の相違2-2③のとおり

赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）  
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）  
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

大阪発電所 3 / 4 号炉	女川原子力発電所 2 号炉	泊発電所 3 号炉	相違理由																																																																				
		<p style="text-align: center;">泊発電所 3 号炉 SA 設備基準適合性 一覧表(常設)</p> <p style="text-align: center;">泊発電所 3 号炉 SA 設備基準適合性 一覧表(常設)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>項目</th> <th>大阪発電所 3 号炉 (設備名・仕様等)</th> <th>適合性</th> <th>相違理由</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="5">機内設備</td> <td>機内設備 (機内設備) (機内設備)</td> <td>B・F</td> <td>【機内設備】(機内設備)</td> </tr> <tr> <td>機内設備 (機内設備) (機内設備)</td> <td>-</td> <td>-</td> </tr> <tr> <td>機内設備 (機内設備) (機内設備)</td> <td>-</td> <td>-</td> </tr> <tr> <td>機内設備 (機内設備) (機内設備)</td> <td>✓</td> <td>-</td> </tr> <tr> <td>機内設備 (機内設備) (機内設備)</td> <td>-</td> <td>-</td> </tr> <tr> <td rowspan="5">機外設備</td> <td>機外設備 (機外設備) (機外設備)</td> <td>A・F</td> <td>【機外設備】(機外設備)</td> </tr> <tr> <td>機外設備 (機外設備) (機外設備)</td> <td>B</td> <td>【機外設備】(機外設備)</td> </tr> <tr> <td>機外設備 (機外設備) (機外設備)</td> <td>B・G</td> <td>【機外設備】(機外設備)</td> </tr> <tr> <td>機外設備 (機外設備) (機外設備)</td> <td>A・F</td> <td>【機外設備】(機外設備)</td> </tr> <tr> <td>機外設備 (機外設備) (機外設備)</td> <td>-</td> <td>-</td> </tr> <tr> <td rowspan="5">機内・機外設備</td> <td>機内・機外設備 (機内・機外設備) (機内・機外設備)</td> <td>A・F</td> <td>【機内・機外設備】(機内・機外設備)</td> </tr> <tr> <td>機内・機外設備 (機内・機外設備) (機内・機外設備)</td> <td>-</td> <td>-</td> </tr> <tr> <td>機内・機外設備 (機内・機外設備) (機内・機外設備)</td> <td>✓</td> <td>-</td> </tr> <tr> <td>機内・機外設備 (機内・機外設備) (機内・機外設備)</td> <td>A・F</td> <td>【機内・機外設備】(機内・機外設備)</td> </tr> <tr> <td>機内・機外設備 (機内・機外設備) (機内・機外設備)</td> <td>C</td> <td>【機内・機外設備】(機内・機外設備)</td> </tr> <tr> <td rowspan="5">機内・機外設備</td> <td>機内・機外設備 (機内・機外設備) (機内・機外設備)</td> <td>-</td> <td>-</td> </tr> <tr> <td>機内・機外設備 (機内・機外設備) (機内・機外設備)</td> <td>-</td> <td>-</td> </tr> <tr> <td>機内・機外設備 (機内・機外設備) (機内・機外設備)</td> <td>B</td> <td>-</td> </tr> <tr> <td>機内・機外設備 (機内・機外設備) (機内・機外設備)</td> <td>C</td> <td>【機内・機外設備】(機内・機外設備)</td> </tr> <tr> <td>機内・機外設備 (機内・機外設備) (機内・機外設備)</td> <td>-</td> <td>-</td> </tr> </tbody> </table>	項目	大阪発電所 3 号炉 (設備名・仕様等)	適合性	相違理由	機内設備	機内設備 (機内設備) (機内設備)	B・F	【機内設備】(機内設備)	機内設備 (機内設備) (機内設備)	-	-	機内設備 (機内設備) (機内設備)	-	-	機内設備 (機内設備) (機内設備)	✓	-	機内設備 (機内設備) (機内設備)	-	-	機外設備	機外設備 (機外設備) (機外設備)	A・F	【機外設備】(機外設備)	機外設備 (機外設備) (機外設備)	B	【機外設備】(機外設備)	機外設備 (機外設備) (機外設備)	B・G	【機外設備】(機外設備)	機外設備 (機外設備) (機外設備)	A・F	【機外設備】(機外設備)	機外設備 (機外設備) (機外設備)	-	-	機内・機外設備	機内・機外設備 (機内・機外設備) (機内・機外設備)	A・F	【機内・機外設備】(機内・機外設備)	機内・機外設備 (機内・機外設備) (機内・機外設備)	-	-	機内・機外設備 (機内・機外設備) (機内・機外設備)	✓	-	機内・機外設備 (機内・機外設備) (機内・機外設備)	A・F	【機内・機外設備】(機内・機外設備)	機内・機外設備 (機内・機外設備) (機内・機外設備)	C	【機内・機外設備】(機内・機外設備)	機内・機外設備	機内・機外設備 (機内・機外設備) (機内・機外設備)	-	-	機内・機外設備 (機内・機外設備) (機内・機外設備)	-	-	機内・機外設備 (機内・機外設備) (機内・機外設備)	B	-	機内・機外設備 (機内・機外設備) (機内・機外設備)	C	【機内・機外設備】(機内・機外設備)	機内・機外設備 (機内・機外設備) (機内・機外設備)	-	-	<p>【女川・大阪】記載表現の相違</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>女川は 1 シートに 2 つの設備を記載。比較のために記載順を変更（必要に応じて再掲）</li> <li>泊は 1 シート 1 設備で記載。</li> <li>大阪は 1 シートに 4 つの設備を記載。</li> <li>いずれも 43 条への適合性を説明している。</li> </ul> <p>【大阪】【女川】設計の相違 2-2③のとおり</p>
項目	大阪発電所 3 号炉 (設備名・仕様等)	適合性	相違理由																																																																				
機内設備	機内設備 (機内設備) (機内設備)	B・F	【機内設備】(機内設備)																																																																				
	機内設備 (機内設備) (機内設備)	-	-																																																																				
	機内設備 (機内設備) (機内設備)	-	-																																																																				
	機内設備 (機内設備) (機内設備)	✓	-																																																																				
	機内設備 (機内設備) (機内設備)	-	-																																																																				
機外設備	機外設備 (機外設備) (機外設備)	A・F	【機外設備】(機外設備)																																																																				
	機外設備 (機外設備) (機外設備)	B	【機外設備】(機外設備)																																																																				
	機外設備 (機外設備) (機外設備)	B・G	【機外設備】(機外設備)																																																																				
	機外設備 (機外設備) (機外設備)	A・F	【機外設備】(機外設備)																																																																				
	機外設備 (機外設備) (機外設備)	-	-																																																																				
機内・機外設備	機内・機外設備 (機内・機外設備) (機内・機外設備)	A・F	【機内・機外設備】(機内・機外設備)																																																																				
	機内・機外設備 (機内・機外設備) (機内・機外設備)	-	-																																																																				
	機内・機外設備 (機内・機外設備) (機内・機外設備)	✓	-																																																																				
	機内・機外設備 (機内・機外設備) (機内・機外設備)	A・F	【機内・機外設備】(機内・機外設備)																																																																				
	機内・機外設備 (機内・機外設備) (機内・機外設備)	C	【機内・機外設備】(機内・機外設備)																																																																				
機内・機外設備	機内・機外設備 (機内・機外設備) (機内・機外設備)	-	-																																																																				
	機内・機外設備 (機内・機外設備) (機内・機外設備)	-	-																																																																				
	機内・機外設備 (機内・機外設備) (機内・機外設備)	B	-																																																																				
	機内・機外設備 (機内・機外設備) (機内・機外設備)	C	【機内・機外設備】(機内・機外設備)																																																																				
	機内・機外設備 (機内・機外設備) (機内・機外設備)	-	-																																																																				



赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）  
青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）  
緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

大飯発電所3/4号炉

女川原子力発電所2号炉

泊発電所3号炉

相違理由

【再掲】

Table with multiple columns for comparison of equipment and standards between Ohi and Onagawa power plants. Includes various technical specifications and compliance status indicators.

女川原子力発電所2号炉 SA設備基準適合性 一覧表（可搬）

女川原子力発電所2号炉 SA設備基準適合性一覧表（可搬）

Comparison table for Onagawa 2nd reactor SA equipment standards, detailing equipment names, descriptions, and compliance levels (A, B, C).

泊発電所3号炉 SA設備基準適合性 一覧表（可搬）

泊発電所3号炉 SA設備基準適合性一覧表（可搬）

Comparison table for Ohi 3rd reactor SA equipment standards, detailing equipment names, descriptions, and compliance levels (A, B, C).

【女川・大飯】記載表現の相違  
・女川は1シートに2つの設備を記載。  
・泊は1シート1設備で記載。  
・大飯は1シートに4つの設備を記載。  
・いずれも43条への適合性を説明している。

赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）  
青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）  
緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

大飯発電所3/4号炉

女川原子力発電所2号炉

泊発電所3号炉

相違理由

【再掲】

【再掲】

泊発電所3号炉 SA設備基準適合性 一覧表(可搬)

【女川・大飯】記載表現の相違  
・女川は1シートに2つの設備を記載。  
・泊は1シート1設備で記載。  
・大飯は1シートに4つの設備を記載。  
・いずれも43条への適合性を説明している。

Table with multiple columns for equipment specifications and compliance status for the Ohi no Kuni Nuclear Power Plant. The table is mostly blank with diagonal lines, indicating that the equipment is not applicable or not present in this context.

女川原子力発電所2号炉 SA設備基準適合性 一覧表(可搬)

Table titled '女川原子力発電所2号炉 SA設備基準適合性一覧表(可搬)' showing compliance status for various equipment at the Onagawa Nuclear Power Plant. The table includes columns for equipment name, description, and compliance level (e.g., A, B, C).

Table titled '泊発電所3号炉 SA設備基準適合性 一覧表(可搬)' showing compliance status for various equipment at the Ohi no Kuni Nuclear Power Plant. The table includes columns for equipment name, description, and compliance level (e.g., A, B, C).

赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）  
青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）  
緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

大阪発電所3/4号炉

女川原子力発電所2号炉

泊発電所3号炉

相違理由

【再掲】

Table with multiple columns and rows, containing technical specifications and comparison data for Osaka Power Plant 3/4 units. The table is mostly blank with diagonal lines, indicating no differences or specific data points.

女川原子力発電所2号炉 SA設備基準適合性 一覧表（可搬）

女川原子力発電所2号炉 SA設備基準適合性一覧表（可搬）

Table with 3 columns: 項目 (Item), 適合性 (Compliance), 備考 (Remarks). Lists various SA equipment items and their compliance status for the female Onagawa Nuclear Power Plant 2nd reactor.

泊発電所3号炉 SA設備基準適合性 一覧表（可搬）

泊発電所3号炉 SA設備基準適合性 一覧表（可搬）

Table with 4 columns: 項目 (Item), 適合性 (Compliance), 備考 (Remarks), 相違理由 (Reason for Difference). Lists SA equipment items and their compliance status for the Osaka Power Plant 3rd reactor, including reasons for differences.

【女川・大阪】記載表現の相違  
・女川は1シートに2つの設備を記載。  
・泊は1シート1設備で記載。  
・大阪は1シートに4つの設備を記載。  
・いずれも43条への適合性を説明している。

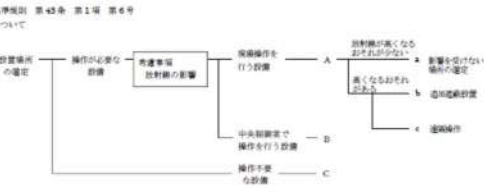
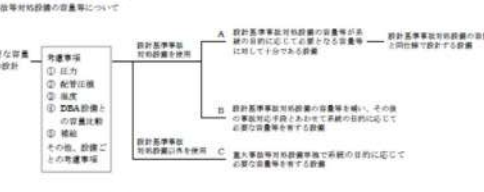

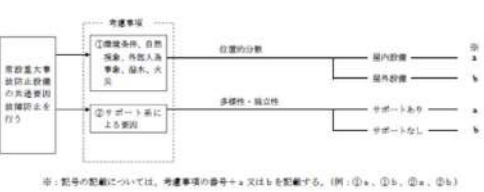

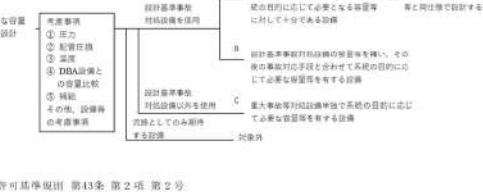

赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）  
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）  
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

大飯発電所3 / 4号炉	女川原子力発電所2号炉	泊発電所3号炉	相違理由
<p>大飯3、4号炉 S A設備基準適合性一覧表の記号説明</p> <p>■設置許可基準規則 第43条 第1項 第1号 重大事故等時の環境条件における健全性について</p> <p>■設置許可基準規則 第45条 第1項 第2号 操作の確実性について</p> <p>注：設備ごとに対応の組み合わせが異なるため、その対応を設備ごとに記載する。              (例：A②、A③、A④等)</p>		<p>泊3号炉 S A設備基準適合性一覧表の記号説明</p> <p>■設置許可基準規則 第43条 第1項 第1号 重大事故等時の環境条件における健全性について</p> <p>■設置許可基準規則 第45条 第1項 第2号 操作の確実性について</p>	<p>【女川】記載方針の差異              大飯と同様に分類を記載している。</p>

赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）  
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）  
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

大飯発電所3/4号炉	女川原子力発電所2号炉	泊発電所3号炉	相違理由
<p>■設置許可基準規則 第43条 第1項 第3号 試験又は検査項目について</p> <p>■設置許可基準規則 第43条 第1項 第4号 切り替え性について</p> <p>■設置許可基準規則 第43条 第1項 第5号 重大事故等対処設備の悪影響防止について</p> <p>※：Aについては、Aと考慮事項の番号を記載する。（例：A①、A②等）</p>		<p>■設置許可基準規則 第43条 第1項 第3号 試験又は検査性について</p> <p>■設置許可基準規則 第43条 第1項 第4号 切り替え性について</p> <p>■設置許可基準規則 第43条 第1項 第5号 重大事故等対処設備の悪影響防止について</p>	<p>【女川】記載方針の差異          大飯と同様に分類を記載している。</p>

赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）  
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）  
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

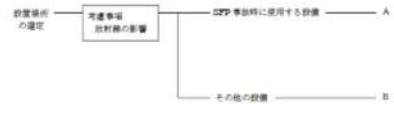


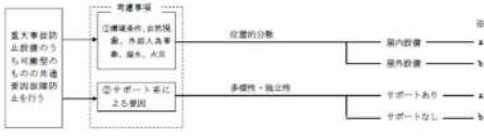

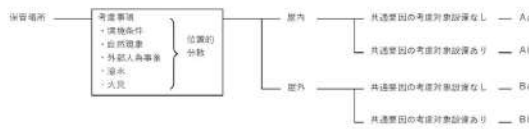

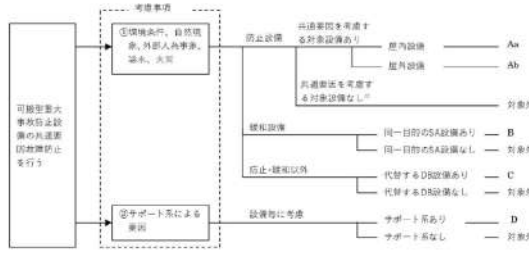
大飯発電所3 / 4号炉	女川原子力発電所2号炉	泊発電所3号炉	相違理由								
<p>■設置許可基準規則 第43条 第1項 第6号 設置場所について</p>  <p>■設置許可基準規則 第43条 第2項 第1号 常設重大事故等対応設備の設置等について</p>  <p>■設置許可基準規則 第43条 第2項 第2号 発電用原子炉施設での利用の禁止について</p>  <p>■設置許可基準規則 第43条 第2項 第3号 常設重大事故防止設備の共通要因故障について</p> 		<p>■設置許可基準規則 第43条 第1項 第6号 設置場所について</p>  <p>■設置許可基準規則 第43条 第2項 第1号 常設重大事故等対応設備の容量等について</p>  <p>■設置許可基準規則 第43条 第2項 第2号 発電用原子炉施設での利用の禁止について</p> <table border="1" data-bbox="1265 670 1803 766"> <thead> <tr> <th>区分</th> <th>設計方針</th> <th>関連資料</th> <th>備考</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>-</td> <td>2以上の発電用原子炉施設において利用しない設計とする。</td> <td>-</td> <td>-</td> </tr> </tbody> </table> <p>■設置許可基準規則 第43条 第2項 第3号 常設重大事故防止設備の共通要因故障について</p> 	区分	設計方針	関連資料	備考	-	2以上の発電用原子炉施設において利用しない設計とする。	-	-	<p>【女川】記載方針の差異 大飯と同様に分類を記載している。</p>
区分	設計方針	関連資料	備考								
-	2以上の発電用原子炉施設において利用しない設計とする。	-	-								

赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）  
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）  
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

第62条 通信連絡設備

大飯発電所3/4号炉	女川原子力発電所2号炉	泊発電所3号炉	相違理由
<p>■設置許可基準規則 第45条 第3項 第1号 可搬型重大事故等対応設備の容量等について</p> <p>【共通事項】                  ① 原子炉建屋の外から水又は電力を供給する設備かどうか                  ② 負荷に直接接続する可搬型誘電電解設備、可搬型バッテリー、可搬型ゼノン電池かどうか</p> <p>原子炉建屋の外から水又は電力を供給する可搬型設備 — A                  負荷に直接接続する可搬型誘電電解設備、可搬型バッテリー、可搬型ゼノン電池等 — B                  ③、④以外 — C</p> <p>中継装置                  【共通事項】                  ① プラント定検中等事故可搬型重大事故等対応設備の機能を要求されない時期に保守点検を実施するかどうか                  ② 保守点検中でも使用可能（内蔵点検、組立・分解、メカチェック、機能確認、一次点検（点検済みの設備との取替含む）の際に点検品を準備してから保守点検するかどうか等）であるかどうか</p> <p>プラント定検中等事故可搬型重大事故等対応設備の機能を要求されない時期に保守点検を実施する設備 — a                  保守点検中でも使用可能（内蔵点検、組立・分解、メカチェック、機能確認、一次点検（点検済みの設備との取替含む）の際に点検品を準備してから保守点検するかどうか等）である設備 — b                  ③、④以外 — c</p>		<p>■設置許可基準規則 第43条 第3項 第1号 可搬型重大事故等対応設備の容量等について</p> <p>【共通事項】                  ① 原子炉建屋又は原子炉建屋の外から水又は電力を供給する可搬型設備                  ② 負荷に直接接続する可搬型バッテリー及び可搬型ゼノン電池かどうか</p> <p>原子炉建屋又は原子炉建屋の外から水又は電力を供給する可搬型設備 — A                  負荷に直接接続する可搬型バッテリー及び可搬型ゼノン電池等 — B                  ③、④以外 — C</p> <p>■設置許可基準規則 第43条 第3項 第2号 可搬型重大事故等対応設備の常設設備との接続性について</p> <p>接続                  【共通事項】                  ① 常設設備との接続                  ② 接続部の見掛けの統一</p> <p>ケーブル                  母線接続                  端子のボルト・ネジによる接続 — A                  通信・計装施設設置部                  専用の接続方法による接続 — D                  水・空気配管                  大口径等                  ボルト締付フランジ接続 — B                  小口径等                  より簡便な接続形態等による接続 — C                  油配管、計装付属配管                  専用の接続方法による接続 — D</p> <p>■設置許可基準規則 第43条 第3項 第3号 異なる複数の接続箇所の確保について</p> <p>接続箇所                  【共通事項】                  ・凍結条件                  ・溢水、火災                  ・自然現象                  ・内閣人為事象</p> <p>水・電力                  屋外（屋外含む） — A                  屋内及び屋外 — B                  その他（空気） — C                  接続箇所なし — D                  その他（空気） — 別添</p>	<p>【女川】記載方針の差異 大飯と同様に分類を記載している。</p>
<p>■設置許可基準規則 第45条 第3項 第2号 可搬型重大事故等対応設備の常設設備との接続性について</p> <p>接続                  【共通事項】                  ① 常設設備との接続                  ② 接続部の見掛けの統一</p> <p>ケーブル                  コネクタ接続 — A                  より簡便な接続形態等による接続 — C                  配管                  ボルト締付フランジ接続 — B                  より簡便な接続形態等による接続 — C                  その他の構造 — D                  接続なし — E</p>			
<p>■設置許可基準規則 第45条 第3項 第3号 異なる複数の接続箇所の確保について</p> <p>接続箇所                  【共通事項】                  ・凍結による影響因子                  ・溢水、火災                  ・自然現象                  ・内閣人為事象</p> <p>水・電力                  屋内（壁面含む） — A                  屋内及び屋外 — B                  その他（空気） — C                  接続箇所なし — D</p>			

赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）  
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）  
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

大阪発電所3/4号炉	女川原子力発電所2号炉	泊発電所3号炉	相違理由
<p>■設置許可基準規則 第45条 第3項 第4号 可搬型重大事故等対応設備の設置場所について</p>  <p>■設置許可基準規則 第45条 第3項 第5号 保管場所について</p>  <p>■設置許可基準規則 第45条 第3項 第6号 アクセスルートについて</p>  <p>■設置許可基準規則 第45条 第3項 第7号 重大事故防止設備のうち可搬型のもの共通要因設備について</p>  <p>※：記号の記載については、考慮事項の番号+α又はβを記載する。(例：①α、①β、②α、②β)</p>	<p>女川原子力発電所2号炉</p>	<p>■設置許可基準規則 第43条 第3項 第4号 可搬型重大事故等対応設備の設置場所について</p>  <p>■設置許可基準規則 第43条 第3項 第5号 保管場所について</p>  <p>■設置許可基準規則 第43条 第3項 第6号 アクセスルートについて</p>  <p>■設置許可基準規則 第43条 第3項 第7号 重大事故防止設備のうち可搬型のもの共通要因設備について</p> 	<p>【女川】記載方針の差異 大阪と同様に分類を記載している。</p>



赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）  
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）  
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

第62条 通信連絡設備

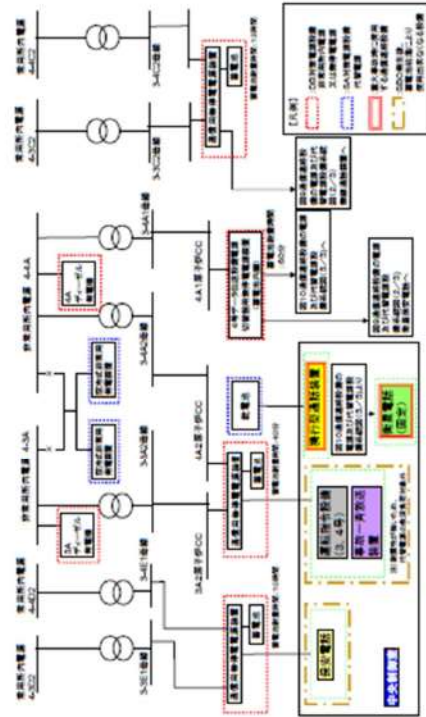
大阪発電所3/4号炉	女川原子力発電所2号炉	泊発電所3号炉	相違理由
	<p>62-2                      単線結線図</p>	<p>62-8 単線結線図</p>	

赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）  
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）  
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

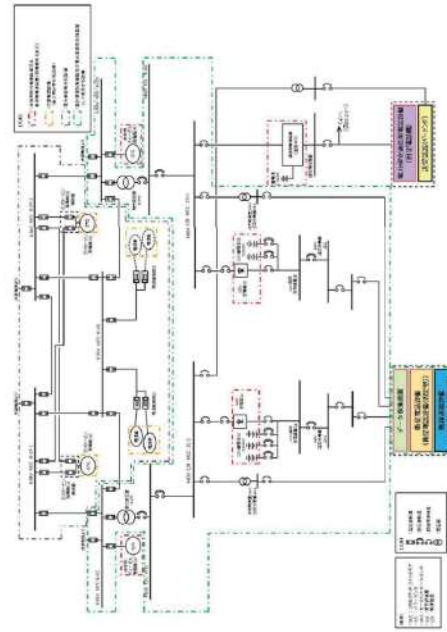
第62条 通信連絡設備

大飯発電所3/4号炉

【比較のため本ページの大飯欄は62-5より抜粋して再掲】  
 通信連絡設備の電源及び代替電源設備の系統図（1/3）

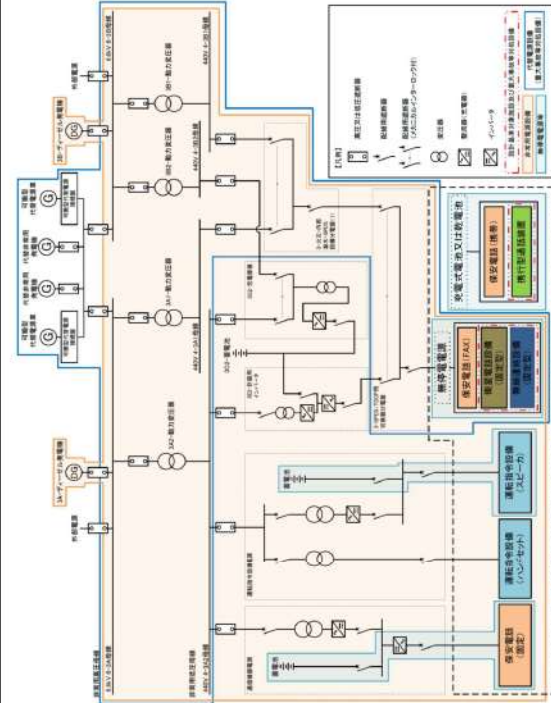


女川原子力発電所2号炉



第62-2-1図 中央制御室における通信連絡設備の系統図

泊発電所3号炉



第62-8-1図 中央制御室における通信連絡設備の電源構成

相違理由

赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）  
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）  
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

第62条 通信連絡設備

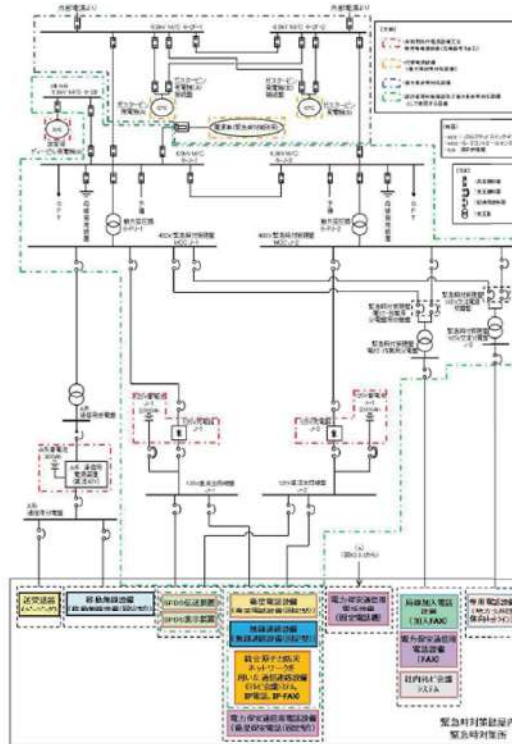
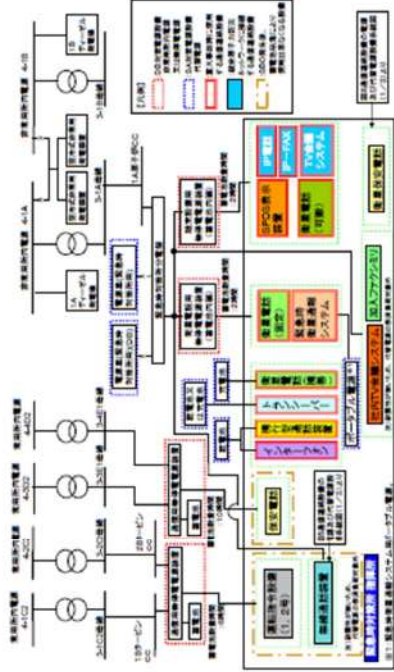
大飯発電所3/4号炉

女川原子力発電所2号炉

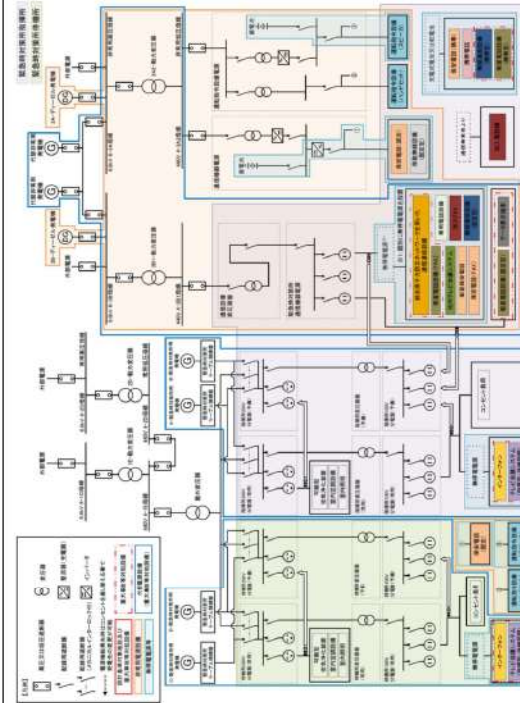
泊発電所3号炉

相違理由

【比較のため本ページの大飯欄は6-2-5より抜粋して再掲】  
 通信連絡設備の電源及び代替電源設備の系統図（2/3）



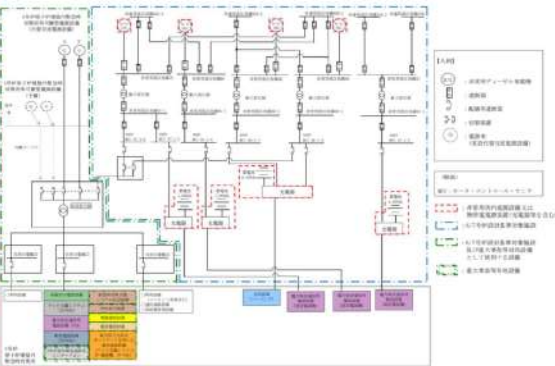
第62-2-2図 緊急時対策所における通信連絡設備の単線結線図



第62-8-2図 緊急時対策所指揮所における通信連絡設備の電源構成

赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）  
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）  
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

第62条 通信連絡設備

大飯発電所3/4号炉	女川原子力発電所2号炉	泊発電所3号炉	相違理由
<p data-bbox="85 167 504 191">【柏崎刈羽6/7号炉まとめ資料より参考掲載】</p>  <p data-bbox="85 622 638 646">図 62-2-3 5号炉原子炉建屋内緊急時対策所における通信連絡設備の単線結線図</p>			<p data-bbox="1841 167 2139 191">【柏崎】記載方針の相違 2-3①のとおり</p>

赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）  
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）  
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

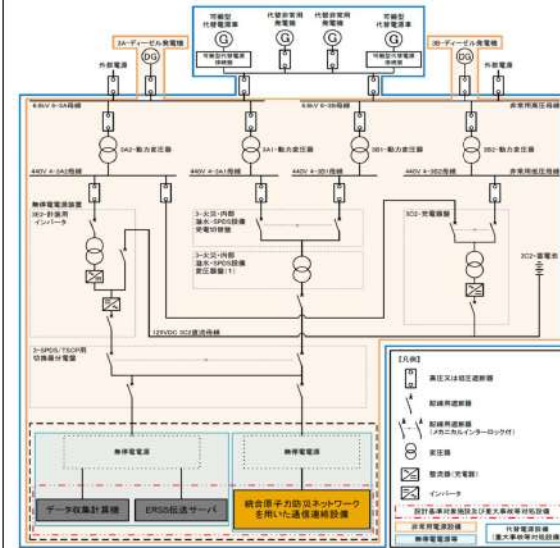
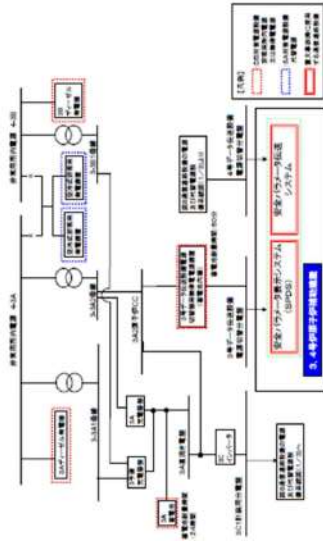
大飯発電所3/4号炉

女川原子力発電所2号炉

泊発電所3号炉

相違理由

【比較のため本ページの大飯欄は62-5より抜粋して再掲】  
 通信連絡設備の電源及び代替電源設備の系統図（3/3）



第62-8-3図 原子炉補助建屋における  
 通信連絡設備の電源構成



赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）  
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）  
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

大飯発電所3/4号炉	女川原子力発電所2号炉	泊発電所3号炉	相違理由																						
<p><b>【柏崎刈羽6/7号炉まとめ資料より参考掲載】</b></p> <p>表 62-2-1 通信連絡設備（発電所内）の電線設備（その1）</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>通信種別</th> <th>主要設備</th> <th>本所内内蔵設備 （注）別添資料参照</th> <th>外部電線設備</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">発電所内</td> <td>機内通信</td> <td>                     本所及び7号炉 中央制御室                      7号炉原子炉建屋内監視制御室                      パソコン室                      本所及び7号炉 中央制御室                      7号炉原子炉建屋内監視制御室                 </td> <td>                     機内電線                      第一1号炉（設計方針相違）                      機内電線（機内電線）                      第一1号炉（設計方針相違）                      機内電線（機内電線）                 </td> </tr> <tr> <td>機外通信</td> <td>                     7号炉及び7号炉 中央制御室                      7号炉原子炉建屋内監視制御室                      7号炉原子炉建屋内監視制御室                 </td> <td>                     第一1号炉（設計方針相違）                      機内電線（機内電線）                      第一1号炉（設計方針相違）                      機内電線（機内電線）                 </td> </tr> </tbody> </table> <p>注1：本表記載より上付1号機は本所内蔵設備、また、本所内蔵設備は本所内蔵設備と見なすことにより本所内蔵設備として記載する。          注2：本所内蔵設備は本所内蔵設備として記載する。          注3：本所内蔵設備より上付1号機は本所内蔵設備、また、本所内蔵設備は本所内蔵設備と見なすことにより本所内蔵設備として記載する。          注4：本所内蔵設備より上付1号機は本所内蔵設備、また、本所内蔵設備は本所内蔵設備と見なすことにより本所内蔵設備として記載する。</p> <p>（注） 設計方針相違箇所は赤字で表示する。 （注） 実質的な相違箇所は緑字で表示する。</p> <p>表 62-2-2 通信連絡設備（発電所内）の電線設備（その2）</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>通信種別</th> <th>主要設備</th> <th>本所内内蔵設備 （注）別添資料参照</th> <th>外部電線設備</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">発電所内</td> <td>機内通信</td> <td>                     本所及び7号炉 中央制御室                      7号炉原子炉建屋内監視制御室                      本所及び7号炉 中央制御室                      7号炉原子炉建屋内監視制御室                 </td> <td>                     第一1号炉（設計方針相違）                      機内電線（機内電線）                      第一1号炉（設計方針相違）                      機内電線（機内電線）                 </td> </tr> <tr> <td>機外通信</td> <td>                     7号炉及び7号炉 中央制御室                      7号炉原子炉建屋内監視制御室                      7号炉原子炉建屋内監視制御室                 </td> <td>                     第一1号炉（設計方針相違）                      機内電線（機内電線）                      第一1号炉（設計方針相違）                      機内電線（機内電線）                 </td> </tr> </tbody> </table> <p>注1：本表記載より上付1号機は本所内蔵設備、また、本所内蔵設備は本所内蔵設備と見なすことにより本所内蔵設備として記載する。          注2：本所内蔵設備は本所内蔵設備として記載する。          注3：本所内蔵設備より上付1号機は本所内蔵設備、また、本所内蔵設備は本所内蔵設備と見なすことにより本所内蔵設備として記載する。          注4：本所内蔵設備より上付1号機は本所内蔵設備、また、本所内蔵設備は本所内蔵設備と見なすことにより本所内蔵設備として記載する。</p> <p>（注） 設計方針相違箇所は赤字で表示する。 （注） 実質的な相違箇所は緑字で表示する。</p>	通信種別	主要設備	本所内内蔵設備 （注）別添資料参照	外部電線設備	発電所内	機内通信	本所及び7号炉 中央制御室 7号炉原子炉建屋内監視制御室 パソコン室 本所及び7号炉 中央制御室 7号炉原子炉建屋内監視制御室	機内電線 第一1号炉（設計方針相違） 機内電線（機内電線） 第一1号炉（設計方針相違） 機内電線（機内電線）	機外通信	7号炉及び7号炉 中央制御室 7号炉原子炉建屋内監視制御室 7号炉原子炉建屋内監視制御室	第一1号炉（設計方針相違） 機内電線（機内電線） 第一1号炉（設計方針相違） 機内電線（機内電線）	通信種別	主要設備	本所内内蔵設備 （注）別添資料参照	外部電線設備	発電所内	機内通信	本所及び7号炉 中央制御室 7号炉原子炉建屋内監視制御室 本所及び7号炉 中央制御室 7号炉原子炉建屋内監視制御室	第一1号炉（設計方針相違） 機内電線（機内電線） 第一1号炉（設計方針相違） 機内電線（機内電線）	機外通信	7号炉及び7号炉 中央制御室 7号炉原子炉建屋内監視制御室 7号炉原子炉建屋内監視制御室	第一1号炉（設計方針相違） 機内電線（機内電線） 第一1号炉（設計方針相違） 機内電線（機内電線）			<p><b>【柏崎】</b> 記載方針の相違 2-3②のとおり</p>
通信種別	主要設備	本所内内蔵設備 （注）別添資料参照	外部電線設備																						
発電所内	機内通信	本所及び7号炉 中央制御室 7号炉原子炉建屋内監視制御室 パソコン室 本所及び7号炉 中央制御室 7号炉原子炉建屋内監視制御室	機内電線 第一1号炉（設計方針相違） 機内電線（機内電線） 第一1号炉（設計方針相違） 機内電線（機内電線）																						
	機外通信	7号炉及び7号炉 中央制御室 7号炉原子炉建屋内監視制御室 7号炉原子炉建屋内監視制御室	第一1号炉（設計方針相違） 機内電線（機内電線） 第一1号炉（設計方針相違） 機内電線（機内電線）																						
通信種別	主要設備	本所内内蔵設備 （注）別添資料参照	外部電線設備																						
発電所内	機内通信	本所及び7号炉 中央制御室 7号炉原子炉建屋内監視制御室 本所及び7号炉 中央制御室 7号炉原子炉建屋内監視制御室	第一1号炉（設計方針相違） 機内電線（機内電線） 第一1号炉（設計方針相違） 機内電線（機内電線）																						
	機外通信	7号炉及び7号炉 中央制御室 7号炉原子炉建屋内監視制御室 7号炉原子炉建屋内監視制御室	第一1号炉（設計方針相違） 機内電線（機内電線） 第一1号炉（設計方針相違） 機内電線（機内電線）																						

赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）  
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）  
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

大飯発電所3/4号炉

女川原子力発電所2号炉

泊発電所3号炉

相違理由

【柏崎刈羽6/7号炉まとめ資料より参考掲載】

表 62-2-3 通信連絡設備（発電所内及び発電所外）の電源設備

通信種別	主要設備	非常用内電源設備又は無停電電源装置	代替電源設備
発電所内	安全システム制御システム(制御)	制御用電源装置 制御用電源装置(非常用電源装置) 制御用電源装置(非常用電源装置)	代替非常用発電機(常設代替交流電源設備) 緊急時対策用発電機(緊急時対策用代替交流電源設備)
	データ伝送設備	データ伝送装置 データ伝送装置(非常用電源装置) データ伝送装置(非常用電源装置)	代替非常用発電機(常設代替交流電源設備) 緊急時対策用発電機(緊急時対策用代替交流電源設備)

表 62-2-3 通信連絡設備（発電所内及び発電所外）の電源設備（その2）

通信種別	主要設備	非常用内電源設備又は無停電電源装置	代替電源設備
発電所内	データ伝送設備	データ伝送装置 データ伝送装置(非常用電源装置) データ伝送装置(非常用電源装置)	代替非常用発電機(常設代替交流電源設備) 緊急時対策用発電機(緊急時対策用代替交流電源設備)
	緊急電源設備	緊急電源装置 緊急電源装置(非常用電源装置) 緊急電源装置(非常用電源装置)	代替非常用発電機(常設代替交流電源設備) 緊急時対策用発電機(緊急時対策用代替交流電源設備)

第 62-8-3 表 データ伝送設備（発電所内）の電源設備

通信種別	主要設備	非常用内電源設備又は無停電電源装置	代替電源設備
データ伝送設備	データ表示端末	データ伝送装置 データ伝送装置(非常用電源装置) データ伝送装置(非常用電源装置)	代替非常用発電機(常設代替交流電源設備) 緊急時対策用発電機(緊急時対策用代替交流電源設備)
	データ収集計算機	データ伝送装置 データ伝送装置(非常用電源装置) データ伝送装置(非常用電源装置)	代替非常用発電機(常設代替交流電源設備) 可搬型代替電源車(可搬型代替交流電源設備)

※1：充電式電池は、代替非常用発電機又は緊急時対策用発電機から充電可能であり、使用時間を延長できる。  
 ※2：無停電電源にて約1時間使用可能。

：設計基準対象施設及び重大事故等対処設備として使用する設備  
 ：重大事故等対処設備

【柏崎】記載方針の相違 2-3①のとおり

第 62-8-4 表 データ伝送設備（発電所外）の電源設備

通信種別	主要設備	非常用内電源設備又は無停電電源装置	代替電源設備
データ伝送設備	データ収集計算機	データ伝送装置 データ伝送装置(非常用電源装置) データ伝送装置(非常用電源装置)	代替非常用発電機(常設代替交流電源設備) 可搬型代替電源車(可搬型代替交流電源設備)
	遠隔伝送サーバ	データ伝送装置 データ伝送装置(非常用電源装置) データ伝送装置(非常用電源装置)	代替非常用発電機(常設代替交流電源設備) 可搬型代替電源車(可搬型代替交流電源設備)

※1：無停電電源にて約1時間使用可能。

：設計基準対象施設及び重大事故等対処設備として使用する設備  
 ：重大事故等対処設備



赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）  
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）  
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

第62条 通信連絡設備

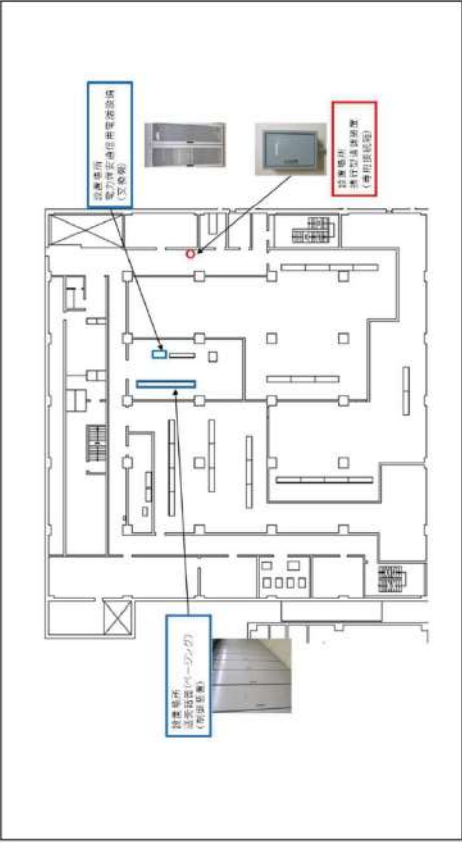
大飯発電所3 / 4号炉	女川原子力発電所2号炉	泊発電所3号炉	相違理由
<p>62-2 配置図</p>	<p>62-3 配置図</p> <div data-bbox="1003 699 1227 801" style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 10px auto; width: fit-content;"> <p>設置箇所：常設設備の配置及び可搬型設備を 使用時に設置する場所                      保管箇所：可搬型設備を保管している場所</p> <p>□：設計基準事故対処設備を示す。                      □：重大事故等対処設備を示す。</p> </div>	<p>62-2 配置図</p> <div data-bbox="1585 705 1809 769" style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 10px auto; width: fit-content;"> <p>凡例*</p> <p>□：設計基準事故対処設備等*</p> <p>□：重大事故等対処設備*</p> </div>	

赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）  
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）  
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

大阪発電所 3 / 4 号炉	女川原子力発電所 2 号炉	泊発電所 3 号炉	相違理由
<div data-bbox="91 177 546 908" style="border: 1px solid black; height: 458px; width: 203px;"></div> <div data-bbox="555 379 580 740" style="border: 1px solid black; padding: 2px; width: fit-content; margin: 0 auto;">                     枠組みの範囲は概略に依る事度ですので公開することはありません。                 </div>	<div data-bbox="696 188 1191 1010" style="border: 1px solid black; height: 515px; width: 221px;"> </div> <div data-bbox="1198 459 1220 762" style="text-align: center; font-size: small;">                     第 62-3-1 図 中央制御室及び緊急時若重所                 </div>	<div data-bbox="1249 199 1805 948" style="border: 1px solid black; height: 469px; width: 248px;"> </div>	

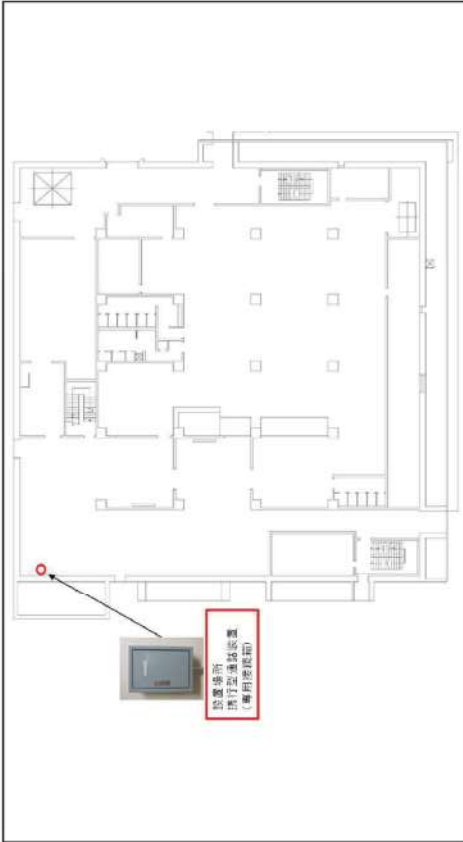


赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）  
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）  
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

大飯発電所3 / 4号炉	女川原子力発電所2号炉	泊発電所3号炉	相違理由
<div data-bbox="91 180 546 911" style="border: 1px solid black; height: 458px; width: 203px;"></div> <div data-bbox="555 379 580 743" style="border: 1px solid black; padding: 2px; width: fit-content; margin: auto;">                     枠囲みの範囲は機密に係る事項ですので公開できません。                 </div>	<div data-bbox="689 196 1149 1042" style="border: 1px solid black; padding: 10px;">  <p style="text-align: center;">第62条本文 制御施設地上部略</p> <p style="font-size: small;">*写真については、イメージ、概略を示す。                      *本図は抜粋図面については、右側、詳細等も適して記載しを行う。</p> </div>	<div data-bbox="1249 201 1778 1276" style="border: 1px solid black; height: 674px; width: 236px;"></div> <div data-bbox="1294 1294 1787 1315" style="border: 1px solid black; padding: 2px; width: fit-content; margin: auto;">                     枠囲みの内容は機密情報に属しますので公開できません。                 </div>	<p style="color: red;">【女川】設計方針の相違</p> <p>建屋設計の相違による、電力保安通信用電話設備（交換機）、運転指令設備（制御盤）及び携帯型通話装置の携帯型通話装置ジャック箱の位置の相違</p>

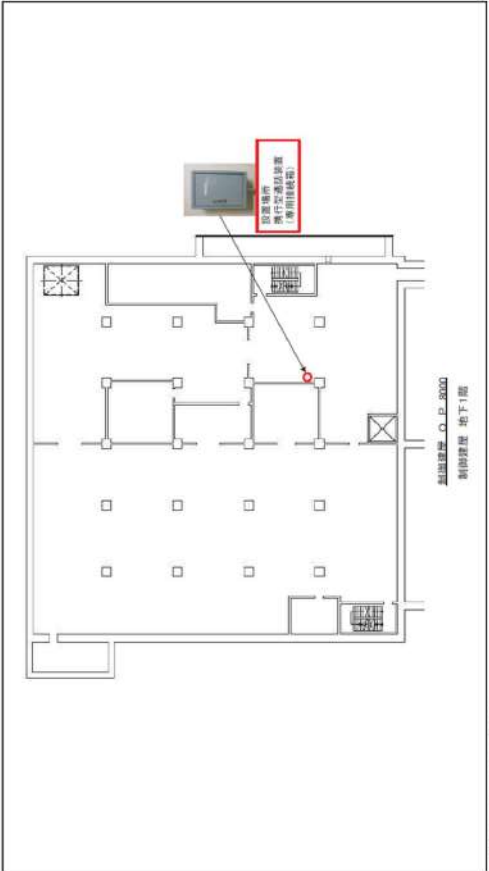
赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）  
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）  
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

第62条 通信連絡設備

大阪発電所3 / 4号炉	女川原子力発電所2号炉	泊発電所3号炉	相違理由
	 <p style="text-align: right;">第62-3-1図 制御室屋上1階</p> <p style="font-size: small;">* 写真については、イメージ、概略図等、細化された。                  * 写真又は概略図内については、字種、誤植等を通して入誤しを修正。</p>		<p>【女川】設計方針の相違                      建屋設計の相違による、携帯型通話装置の                      携帯型通話装置ジャック箱の位置の相違</p>

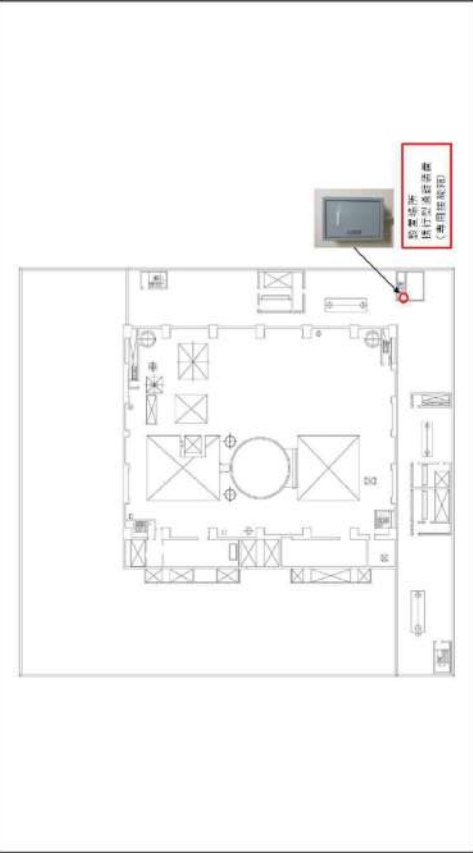
赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）  
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）  
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

第62条 通信連絡設備

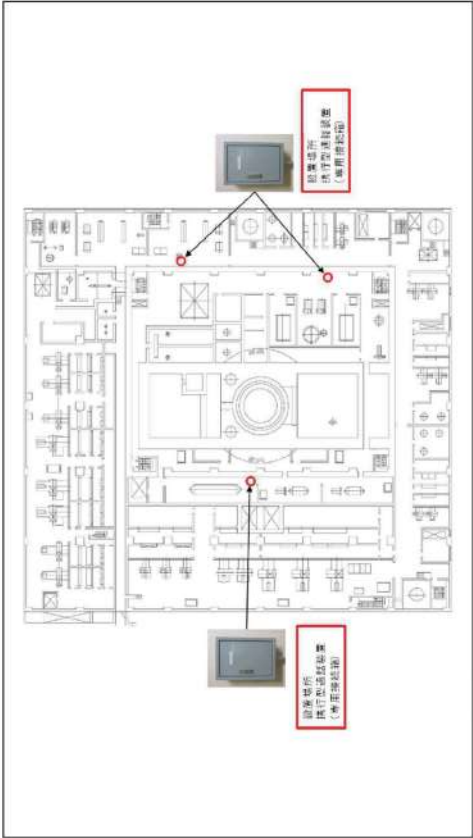
大阪発電所3/4号炉	女川原子力発電所2号炉	泊発電所3号炉	相違理由
	 <p>通信室 携帯型通話装置 (専用接続箱)</p> <p>副御建屋地下1階</p> <p>第62-5-5図</p> <p>・写真については、イメージ、略称含む。              ・配線又は設置箇所については、今後、調整等を通して見直しを行う。</p>		<p>【女川】設計方針の相違                  建屋設計の相違による、携帯型通話装置の                  携帯型通話装置ジャック箱の位置の相違</p>

赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）  
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）  
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

第62条 通信連絡設備

大阪発電所3/4号炉	女川原子力発電所2号炉	泊発電所3号炉	相違理由
	 <p style="text-align: center;">第62-3-6図 原子炉建屋地上3階</p> <p style="font-size: small;">-写真については、イメージ図を示す。              -位置又は設置場所は、写真、2階層と違って異なる。</p>		<p>【女川】設計方針の相違                      建屋設計の相違による、携帯型通話装置の                      携帯型通話装置ジャック箱の位置の相違</p>

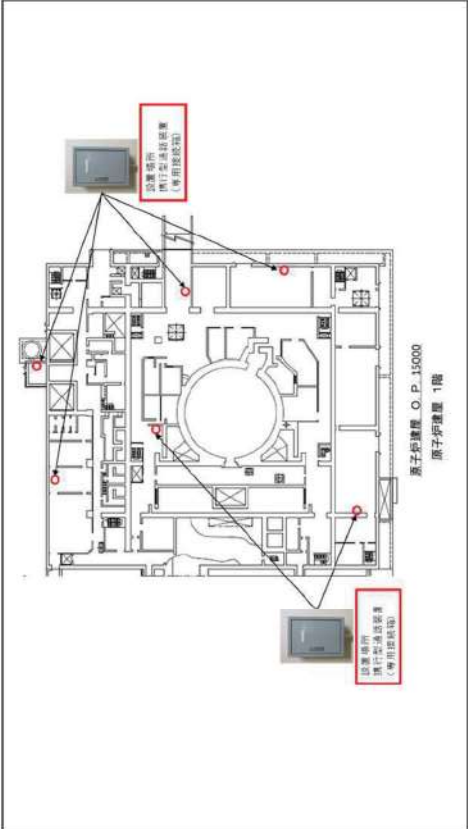
赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）  
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）  
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

大阪発電所3 / 4号炉	女川原子力発電所2号炉	泊発電所3号炉	相違理由
	 <p data-bbox="1160 735 1189 1034">                 ※本図については、イメージ図であり、機内型、機外型の相違は、図面には必ずしも反映しては、ない。設備等は必ずしも図面通りではない。             </p> <p data-bbox="1198 501 1220 735">                 第62-3-7図 原子炉建屋地上2階             </p>		<p data-bbox="1839 172 2024 193">【女川】設計方針の相違</p> <p data-bbox="1839 201 2157 252">                     建屋設計の相違による、携行型通話装置の携行型通話装置ジャック箱の位置の相違                 </p>

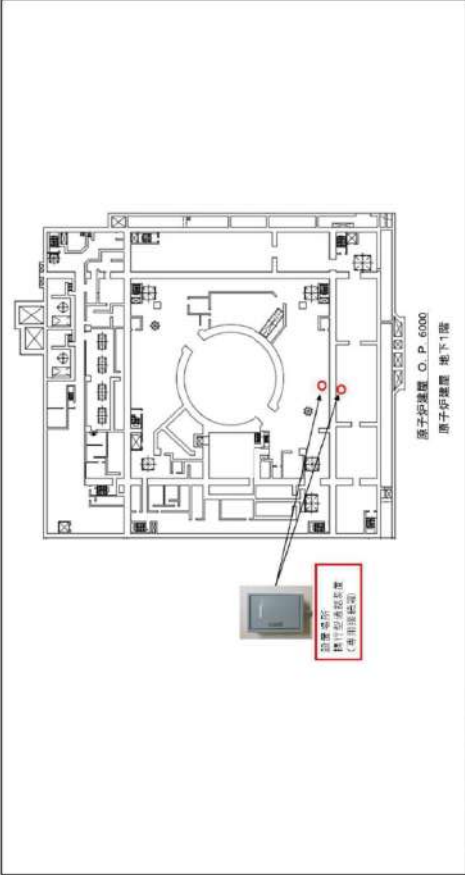


赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）  
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）  
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

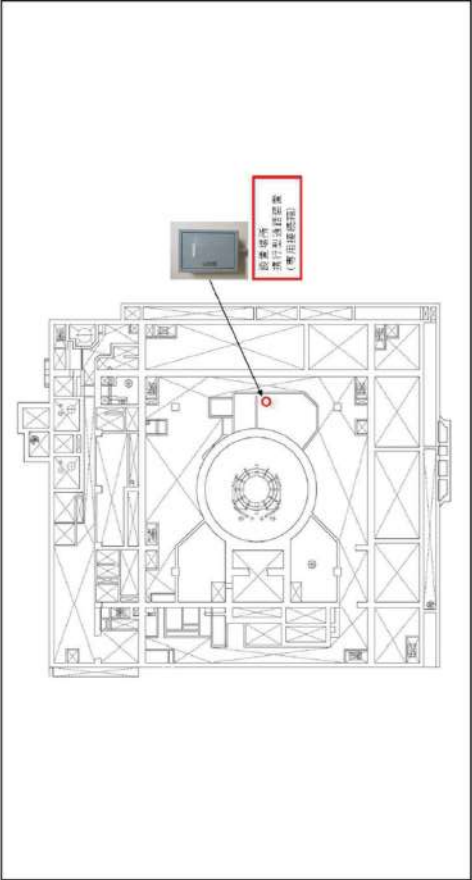
第62条 通信連絡設備

大阪発電所3/4号炉	女川原子力発電所2号炉	泊発電所3号炉	相違理由
	 <p>原子炉建屋 O.P. 1/10000 原子炉建屋 1階</p> <p>第62-3-8図 原子炉建屋地上1階</p> <p>※写真については、イメージ、細部含む。              ・配線又は設置場所については、今後、詳細等を確認して図説しを行う。</p>		<p>【女川】設計方針の相違                  建屋設計の相違による、携行型通話装置の携行型通話装置ジャック箱の位置の相違</p>

赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）  
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）  
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

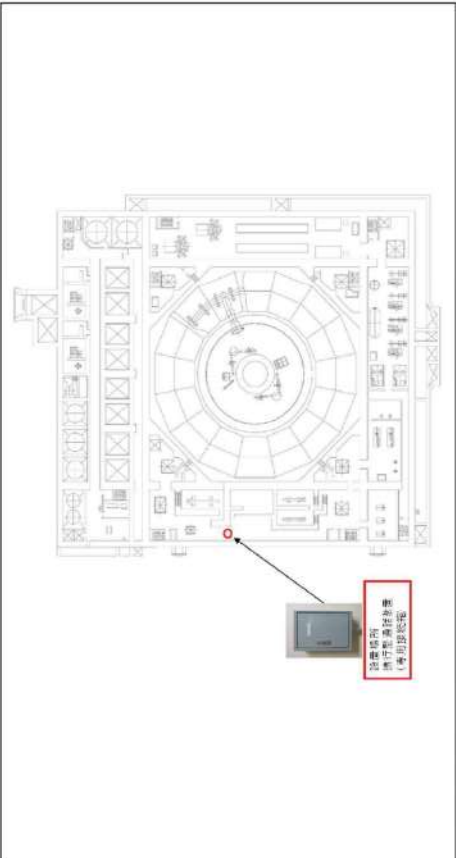
大阪発電所3 / 4号炉	女川原子力発電所2号炉	泊発電所3号炉	相違理由
	 <p>原子炉建屋 O.P.6000          原子炉建屋 地下1階</p> <p>第62-3-9図 原子炉建屋地下1階</p> <p>携帯通信機          原子炉建屋2号炉          (専用通信機)</p> <p>・写真については、イメージ、例を含む。          ・表裏又は設置場所については、写真、測繪等を通じて見直しを行う。</p>		<p>【女川】設計方針の相違          建屋設計の相違による、携行型通話装置の          携行型通話装置ジャック箱の位置の相違</p>

赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）  
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）  
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

大阪発電所3/4号炉	女川原子力発電所2号炉	泊発電所3号炉	相違理由
	 <p style="text-align: center;">第62-3-10図 原子炉建屋地下中1階</p> <p style="font-size: small;">* 写真に示しているのは、イメージ図、概略図である。              * 設備又は設置場所については、今後、調査等を通じて見直しを行う。</p>		<p>【女川】設計方針の相違                  建屋設計の相違による、携帯型通話装置の                  携帯型通話装置ジャック箱設置の位置の                  相違</p>

赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）  
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）  
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

第62条 通信連絡設備

大阪発電所3/4号炉	女川原子力発電所2号炉	泊発電所3号炉	相違理由
	 <p style="text-align: center;">第62-3-11図 原子炉建屋地下2階</p> <p style="font-size: small;">*本図については、イメージ、概略図は、          *高層又は特設場所については、全層、加線等全通して取扱いを行う。</p>		<p>【女川】設計方針の相違                  建屋設計の相違による、携行型通話装置の                  専用接続箱設置の位置の相違</p>




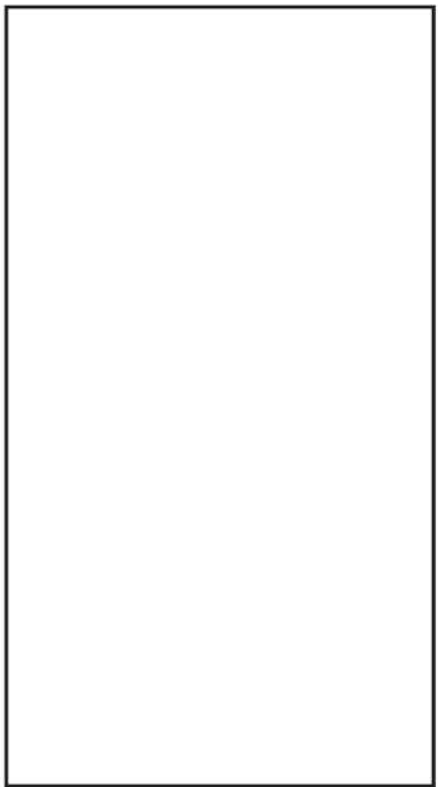
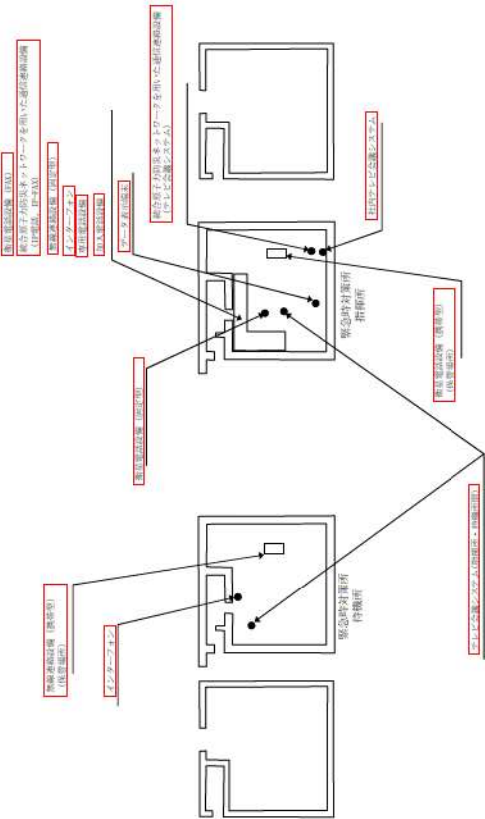
赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）  
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）  
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

第62条 通信連絡設備

大阪発電所3 / 4号炉	女川原子力発電所2号炉	泊発電所3号炉	相違理由
	<div data-bbox="683 215 1104 1010" style="border: 1px solid black; width: 100%; height: 100%;"></div> <div data-bbox="1137 483 1164 742" style="text-align: center;">                     第62条-12回 緊急時対策建屋地上1階                 </div> <div data-bbox="1171 220 1198 571" style="border: 1px solid black; padding: 2px;">                     神道みの内容は商業施設の敷地から公開できません。                 </div>		<p>【女川】設計方針の相違                      緊急時対策所の建屋設計（女川は地上1階、地上2階で構成）の相違。</p>

赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）  
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）  
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

第62条 通信連絡設備

大飯発電所3/4号炉	女川原子力発電所2号炉	泊発電所3号炉	相違理由
<p data-bbox="85 172 504 199">【柏崎刈羽6/7号炉まとめ資料より参考掲載】</p> <div data-bbox="85 215 638 550">  <p data-bbox="219 555 504 571">図 62-3-1 中央制御室及び3号炉原子炉建屋内緊急時対策所</p> <p data-bbox="414 571 638 587">詳細みの内容は機密事項に属しますので公開できません。</p> </div> <div data-bbox="85 606 638 925">  <p data-bbox="168 928 548 944">図 62-3-11 3号炉原子炉建屋地上3階 3号炉原子炉建屋内緊急時対策所（常設設備）</p> <p data-bbox="85 944 280 965">・常設設備では、システム、機密等が記載されています。              ・掲載内容は機密事項に属しますので、写真、図解等掲載してはなりません。</p> <p data-bbox="414 954 638 970">詳細みの内容は機密事項に属しますので公開できません。</p> </div> <div data-bbox="85 997 638 1316">  <p data-bbox="168 1324 548 1340">図 62-3-12 3号炉原子炉建屋地上3階 3号炉原子炉建屋内緊急時対策所（可搬型設備）</p> <p data-bbox="85 1340 280 1364">・常設設備では、システム、機密等が記載されています。              ・掲載内容は機密事項に属しますので、写真、図解等掲載してはなりません。</p> <p data-bbox="414 1353 638 1369">詳細みの内容は機密事項に属しますので公開できません。</p> </div>	<div data-bbox="672 223 1108 1013">  <p data-bbox="1142 491 1176 746">第 62-3-13 図 緊急時対策建屋地下2階</p> <p data-bbox="1176 268 1198 550">詳細みの内容は機密事項に属しますので公開できません。</p> <p data-bbox="1108 726 1131 1013">・常設設備では、システム、機密等が記載されています。              ・掲載内容は機密事項に属しますので、写真、図解等掲載してはなりません。</p> </div>	<div data-bbox="1254 207 1736 1029">  <p data-bbox="1792 239 1814 422">緊急時対策所 E.P. 39 # エリア</p> <p data-bbox="1680 486 1713 614">緊急時対策室（機密室） （機密室等）</p> <p data-bbox="1713 694 1736 869">緊急時対策室（可搬型） （機密室等）</p> <p data-bbox="1254 359 1288 470">緊急時対策室（機密室） （機密室等）</p> <p data-bbox="1288 391 1321 470">緊急時対策室（機密室） （機密室等）</p> <p data-bbox="1321 391 1355 470">緊急時対策室（機密室） （機密室等）</p> <p data-bbox="1355 391 1388 470">緊急時対策室（機密室） （機密室等）</p> <p data-bbox="1388 391 1422 470">緊急時対策室（機密室） （機密室等）</p> <p data-bbox="1422 391 1456 470">緊急時対策室（機密室） （機密室等）</p> <p data-bbox="1456 391 1489 470">緊急時対策室（機密室） （機密室等）</p> <p data-bbox="1489 391 1523 470">緊急時対策室（機密室） （機密室等）</p> <p data-bbox="1523 391 1556 470">緊急時対策室（機密室） （機密室等）</p> <p data-bbox="1556 391 1590 470">緊急時対策室（機密室） （機密室等）</p> <p data-bbox="1590 391 1624 470">緊急時対策室（機密室） （機密室等）</p> <p data-bbox="1624 391 1657 470">緊急時対策室（機密室） （機密室等）</p> <p data-bbox="1657 391 1691 470">緊急時対策室（機密室） （機密室等）</p> <p data-bbox="1691 391 1724 470">緊急時対策室（機密室） （機密室等）</p> <p data-bbox="1724 391 1758 470">緊急時対策室（機密室） （機密室等）</p> <p data-bbox="1758 391 1792 470">緊急時対策室（機密室） （機密室等）</p> <p data-bbox="1792 391 1825 470">緊急時対策室（機密室） （機密室等）</p> <p data-bbox="1825 391 1859 470">緊急時対策室（機密室） （機密室等）</p> <p data-bbox="1859 391 1892 470">緊急時対策室（機密室） （機密室等）</p> <p data-bbox="1892 391 1926 470">緊急時対策室（機密室） （機密室等）</p> <p data-bbox="1926 391 1960 470">緊急時対策室（機密室） （機密室等）</p> <p data-bbox="1960 391 1993 470">緊急時対策室（機密室） （機密室等）</p> <p data-bbox="1993 391 2027 470">緊急時対策室（機密室） （機密室等）</p> <p data-bbox="2027 391 2060 470">緊急時対策室（機密室） （機密室等）</p> <p data-bbox="2060 391 2094 470">緊急時対策室（機密室） （機密室等）</p> <p data-bbox="2094 391 2128 470">緊急時対策室（機密室） （機密室等）</p> <p data-bbox="2128 391 2161 470">緊急時対策室（機密室） （機密室等）</p> <p data-bbox="2161 391 2195 470">緊急時対策室（機密室） （機密室等）</p> </div>	<p data-bbox="1848 172 2139 199">【柏崎】記載方針の相違 2-3②のとおり</p>

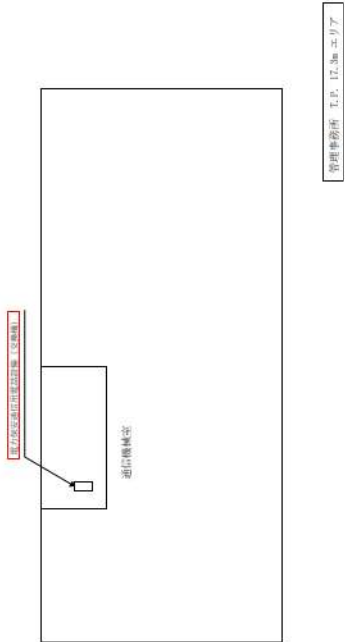
赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）  
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）  
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

第62条 通信連絡設備

大阪発電所3 / 4号炉	女川原子力発電所2号炉	泊発電所3号炉	相違理由
			<p>【女川】設計方針の相違                      建屋設計の相違による、電力保安通信用電話設備（交換機）位置の相違</p>

赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）  
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）  
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

第62条 通信連絡設備

大飯発電所3 / 4号炉	女川原子力発電所2号炉	泊発電所3号炉	相違理由
			<p>【女川】設計方針の相違                      建屋設計の相違による、電力保安通信用電話設備（交換機）位置の相違</p>



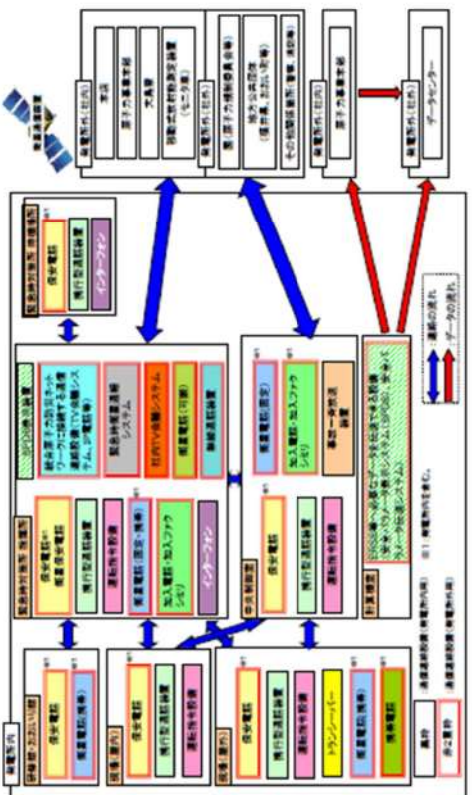
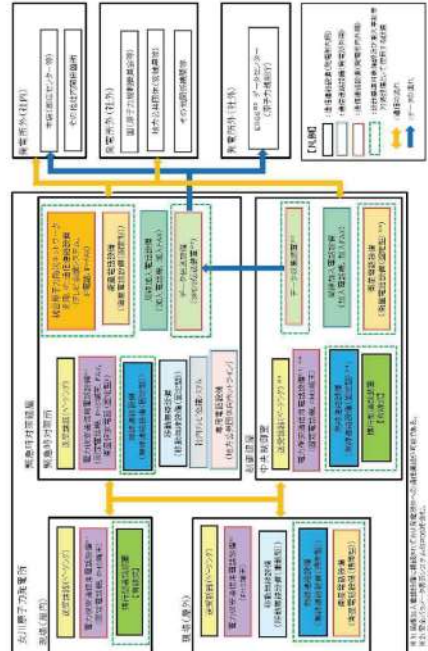
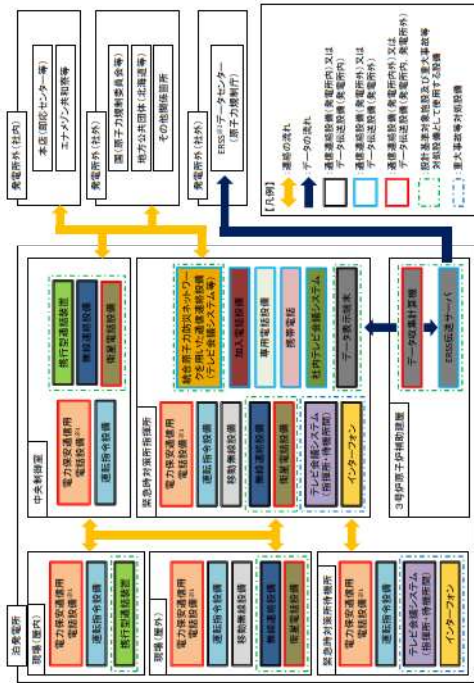
泊発電所3号炉 SA基準適合性 比較表

赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）  
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）  
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

第62条 通信連絡設備

大阪発電所3/4号炉	女川原子力発電所2号炉	泊発電所3号炉	相違理由
<p>62-5 系統図</p>	<p>62-4 系統図</p>	<p>62-4 系統図</p>	

赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）  
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）  
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

大飯発電所 3 / 4 号炉	女川原子力発電所 2 号炉	泊発電所 3 号炉	相違理由
<p>通信連絡設備の系統図</p> <p>○警報装置：事故等が発生した場合に、建屋内外の者への退避の指示を行う。</p> <p>○通信設備（発電所内）：中央制御室、緊急時対策所指揮所から建屋内外の者への操作、作業又は退避の指示等の連絡を行う。</p> <p>○データ伝送設備（発電所内）：緊急時対策所指揮所へ事故状態等の把握に必要なデータを伝送する。</p> <p>○通信設備（発電所外）：発電所外の必要箇所への事故の発生等に係る連絡を行う。</p> <p>○データ伝送設備（発電所外）：所内から所外の緊急時対策支援システム（E R S S）等へ必要なデータを伝送する。</p> 	 <p>第 62-4-1 図 通信連絡設備の概要</p>	 <p>第 62-4-1 図 通信連絡設備の概要</p> <p>※1 加入電話回線は接続されておらず、発電所外への遠隔連絡が可能である。          ※2 3 号炉の緊急時対策支援システム</p>	<p>【大飯】記載表現の相違</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>概要について説明を加えている。</li> </ul>

赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）  
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）  
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

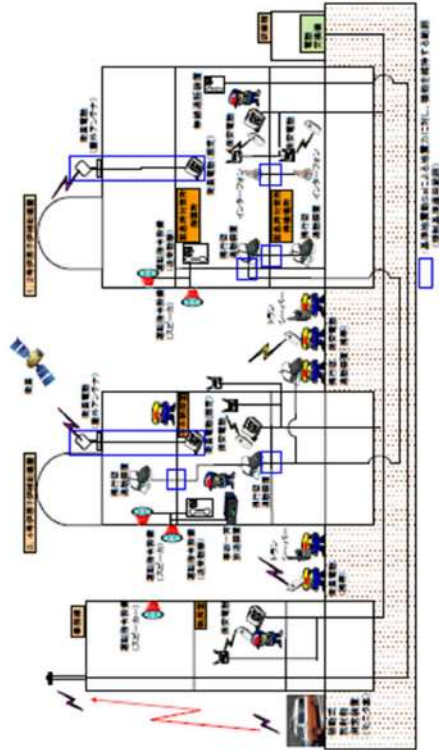
大飯発電所3/4号炉	女川原子力発電所2号炉	泊発電所3号炉	相違理由
<p>【柏崎刈羽6/7号炉まとめ資料より参考掲載】</p> <p>図 02-4-1 通信連絡設備の概要</p> <p>注1：本図は、柏崎刈羽6/7号炉の通信連絡設備の概要を示す。図中の色分けは、本図の左側の説明欄に示す通りである。          注2：図中の色分けは、本図の左側の説明欄に示す通りである。          注3：図中の色分けは、本図の左側の説明欄に示す通りである。          注4：図中の色分けは、本図の左側の説明欄に示す通りである。</p>			<p>【柏崎】記載方針の相違 2-3②のとおり</p>

赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）  
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）  
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

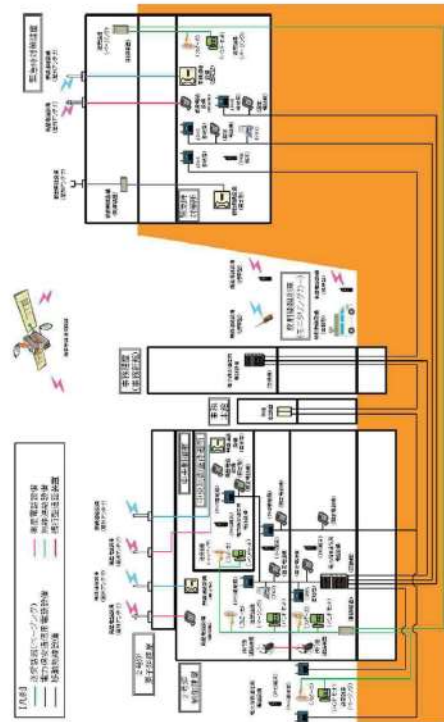
第62条 通信連絡設備

大飯発電所3/4号炉

警報装置及び通信設備（発電所内）の系統図〔通信設備（発電所外）と共用のものを含む〕

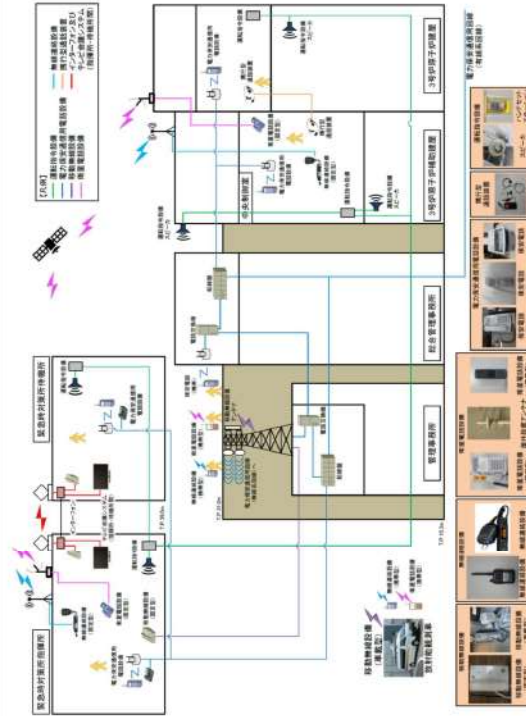


女川原子力発電所2号炉



第62-4-2図 通信連絡設備（発電所内）の概要

泊発電所3号炉



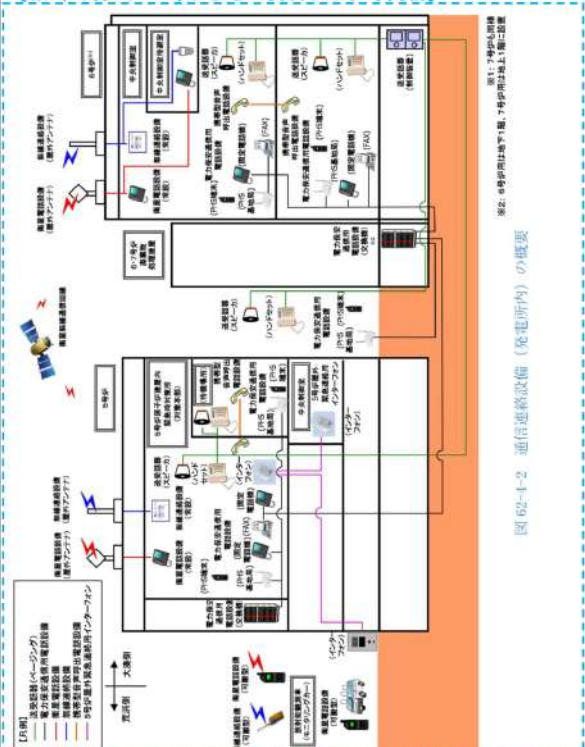
第62-4-2図 通信連絡設備（発電所内）の概

相違理由

【大飯】記載表現の相違  
 ・概要について説明を加えている。

赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）  
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）  
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

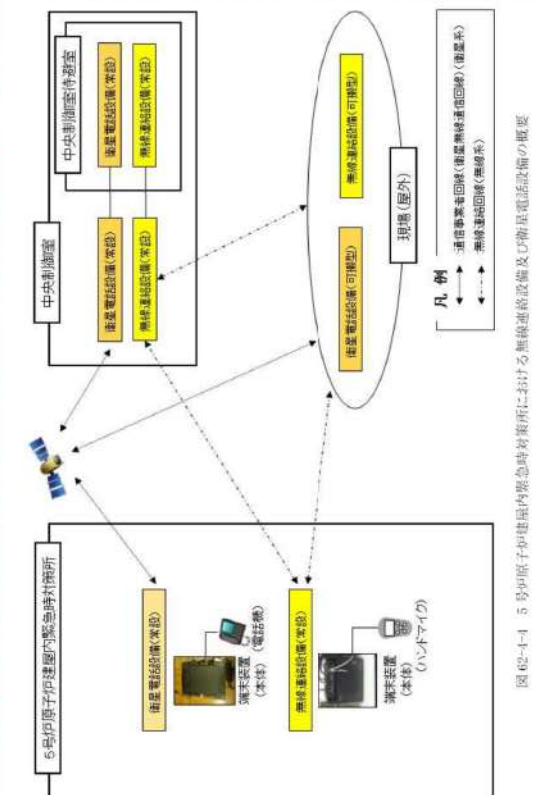
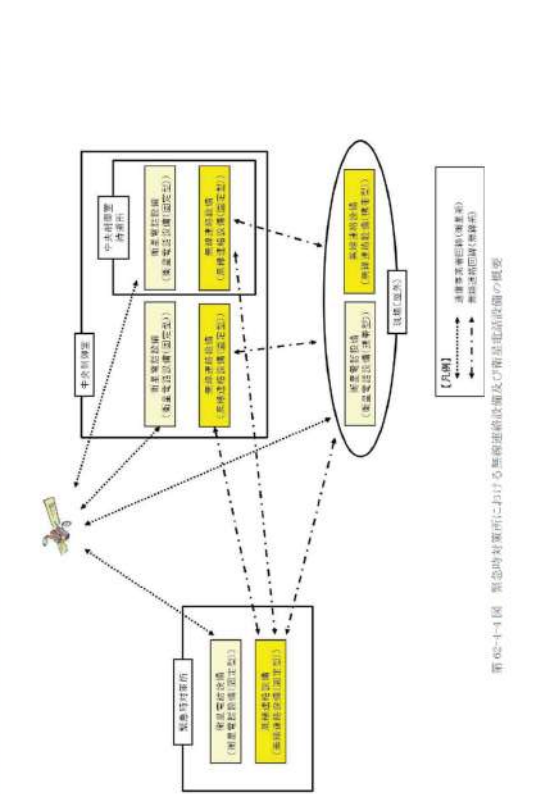
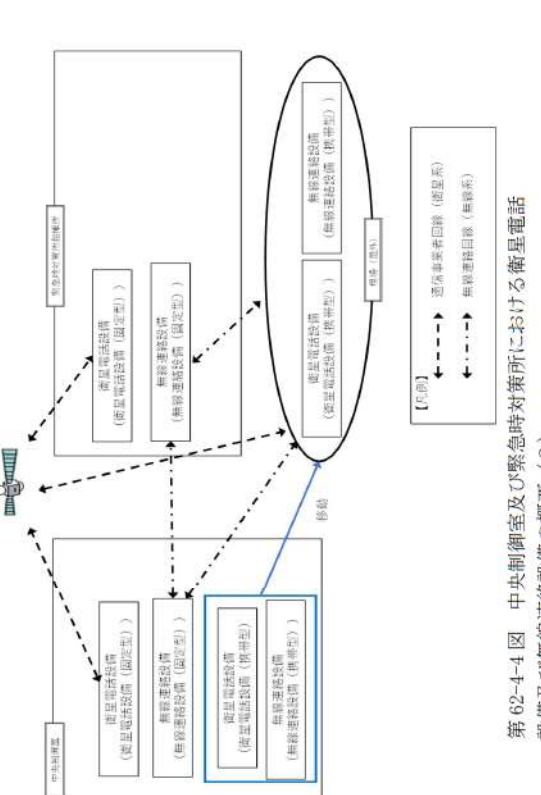
第62条 通信連絡設備

大飯発電所3/4号炉	女川原子力発電所2号炉	泊発電所3号炉	相違理由
<p>【柏崎刈羽6/7号炉まとめ資料より参考掲載】</p>  <p>図 62-1-2 通信連絡設備（発電所内）の概要</p>			<p>【柏崎】記載方針の相違 2-3②のとおり</p>

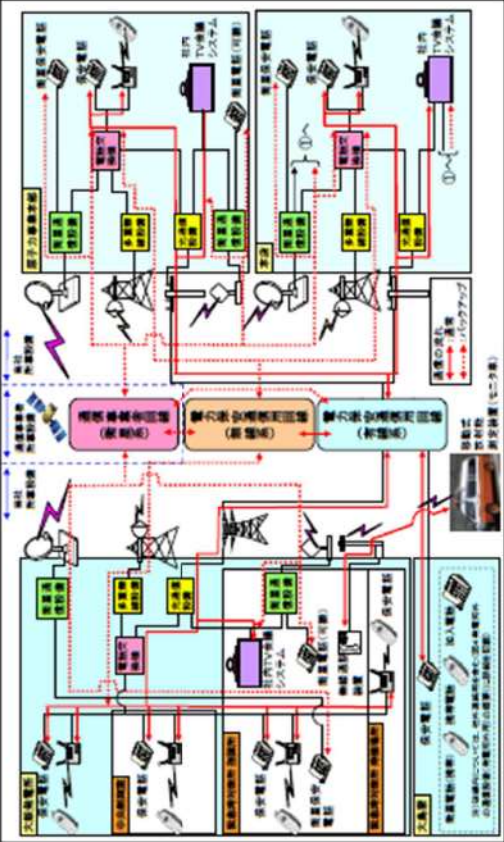
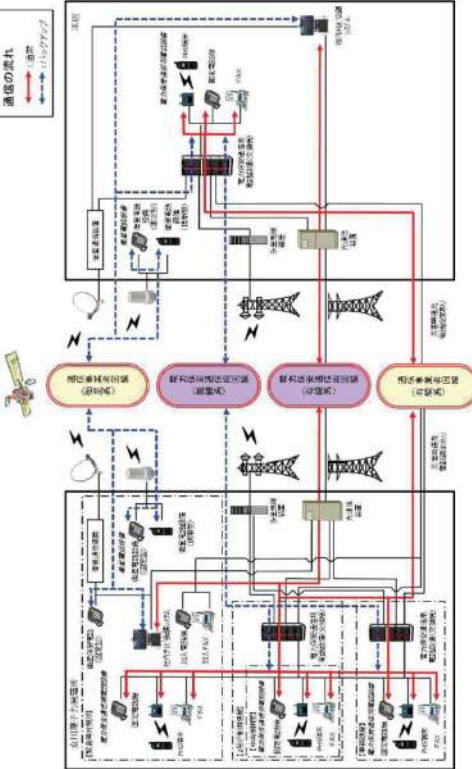
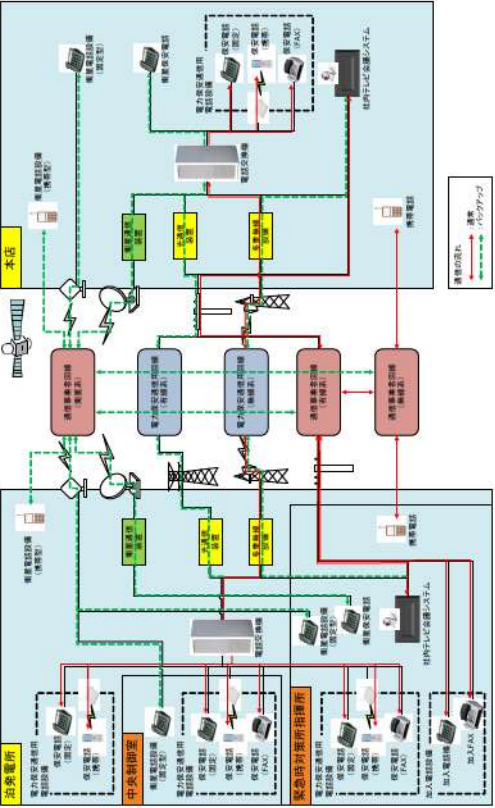
赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）  
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）  
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

大飯発電所3/4号炉	女川原子力発電所2号炉	泊発電所3号炉	相違理由
<p>【柏崎刈羽6/7号炉まとめ資料より参考掲載】</p> <p>図 62-4-3 中央制御室及び中央制御室待避室における無線連絡設備及び衛星電話設備の概要</p>	<p>図 62-4-3 中央制御室及び中央制御室待避室における無線連絡設備及び衛星電話設備の概要</p>	<p>第 62-4-3 図 中央制御室及び緊急時対策所における衛星電話設備及び無線連絡設備の概要 (1)</p>	<p>【大飯】記載方針の相違              当説明資料なし。</p> <p>【女川】設計方針の相違              2-2④記載のとおり。</p> <p>【柏崎】記載方針の相違 2-3②のとおり</p>

赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）  
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）  
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

大飯発電所 3 / 4 号炉	女川原子力発電所 2 号炉	泊発電所 3 号炉	相違理由
<p>【柏崎刈羽 6 / 7 号炉まとめ資料より参考掲載】</p>  <p>図 62-4-4 5号炉原子炉建屋内緊急時対策所における無線連絡設備及び衛星電話設備の概要</p>	 <p>第 62-4-4 図 緊急時対策所における無線連絡設備及び衛星電話設備の概要</p>	 <p>第 62-4-4 図 中央制御室及び緊急時対策所における衛星電話設備及び無線連絡設備の概要 (2)</p>	<p>【大飯】記載方針の相違          当説明資料なし。</p> <p>【女川】設計方針の相違          2-2④記載のとおり。</p> <p>【柏崎】記載方針の相違 2-3②のとおり</p>

赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）  
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）  
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

大阪発電所 3 / 4 号炉	女川原子力発電所 2 号炉	泊発電所 3 号炉	相違理由
<p>通信設備（発電所外）（社内）の系統図〔通信設備（発電所内）と共用のものを含む〕</p> 	<p>通信の流れ</p>  <p>第 62-4-6 図 通信連絡設備（発電所外〔社内関係箇所〕）の概要（その 1）</p>	 <p>第 62-4-5 図 通信連絡設備（発電所外〔社内関係箇所〕）の概要（その 1）</p>	



赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）  
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）  
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

大阪発電所3/4号炉

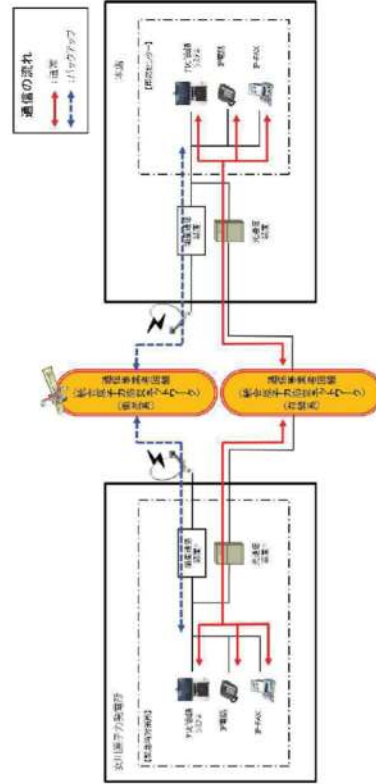
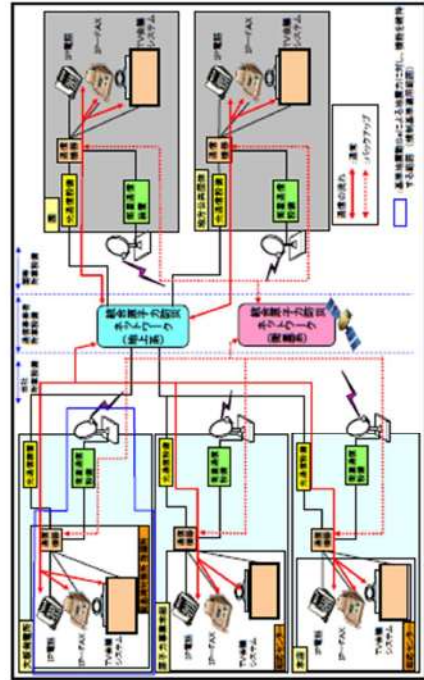
女川原子力発電所2号炉

泊発電所3号炉

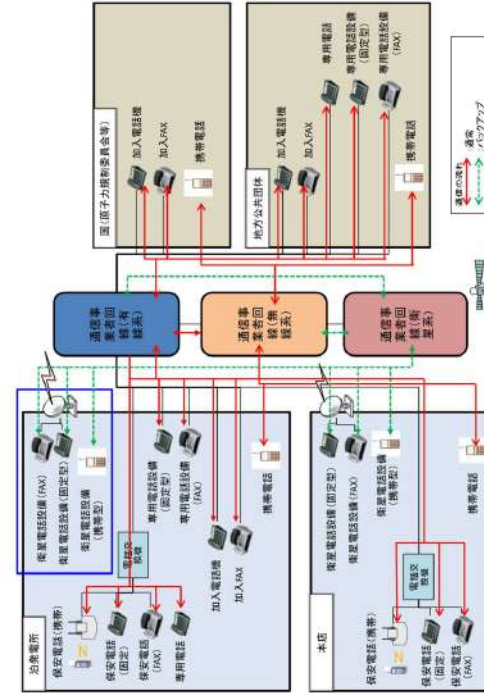
相違理由

【比較のため、掲載順変更】

通信設備（発電所外）の系統図（2/2）



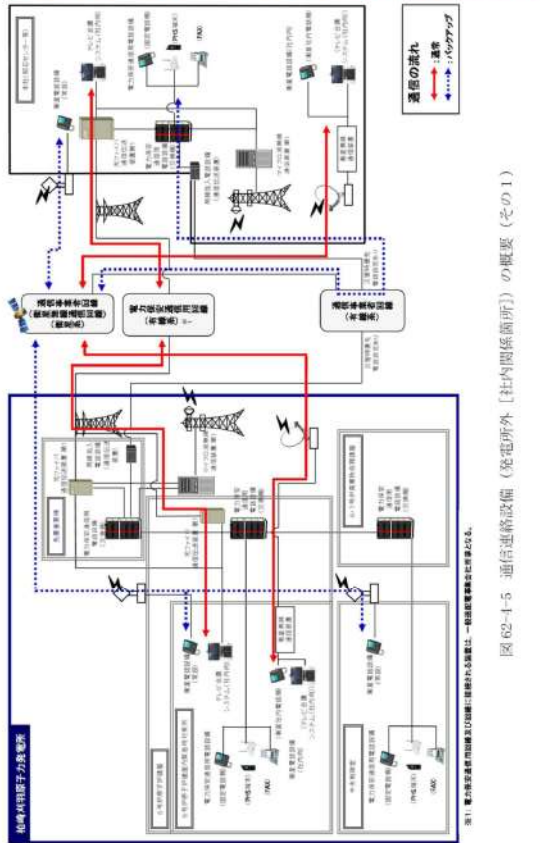
第62-4-6図 通信連絡設備（発電所外〔社内関係箇所〕）の概要（その2）



第62-4-6図 通信連絡設備（発電所外〔社内関係箇所〕）の概要（その2）

赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）  
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）  
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

第62条 通信連絡設備

大阪発電所3/4号炉	女川原子力発電所2号炉	泊発電所3号炉	相違理由
<p>【柏崎刈羽6/7号炉まとめ資料より参考掲載】</p>  <p>通信の流れ              赤線：上送機              青線：下送機</p> <p>図 62-4-5 通信連絡設備（発電所外〔社内関係箇所〕の概要（その1））</p> <p>※1 電力会社運用用設備及び制御設備は、一般通信設備とは異なる。</p>			<p>【柏崎】記載方針の相違 2-3②のとおり</p>

赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）  
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）  
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

第62条 通信連絡設備

大飯発電所3/4号炉	女川原子力発電所2号炉	泊発電所3号炉	相違理由
<p data-bbox="85 172 504 199">【柏崎刈羽6/7号炉まとめ資料より参考掲載】</p> <p data-bbox="555 667 577 1077">※1：通信装置等の組合せがネットワークを組んだ構成が図面、自社制御室等の通信装置構成となる。</p> <p data-bbox="593 379 616 890">図 62-4-6 通信連絡設備（発電所外「社内関係箇所」の概要（その2））</p>			<p data-bbox="1841 172 2139 199">【柏崎】記載方針の相違 2-3②のとおり</p>

赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）  
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）  
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

大阪発電所3/4号炉

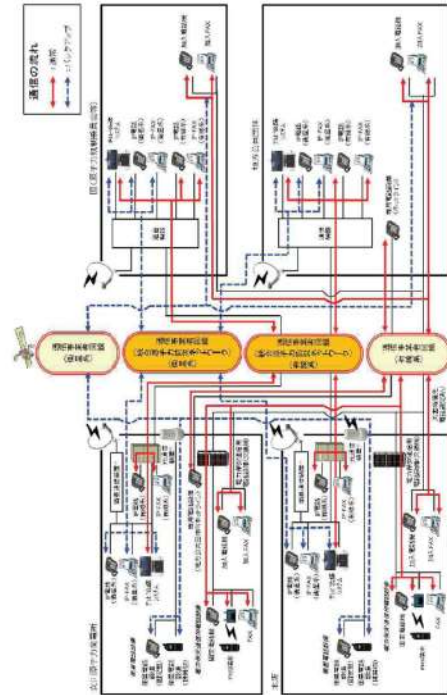
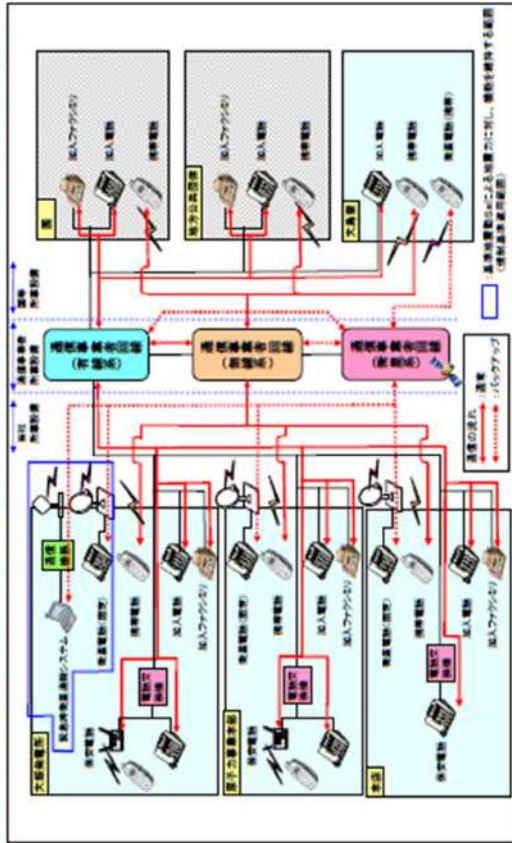
女川原子力発電所2号炉

泊発電所3号炉

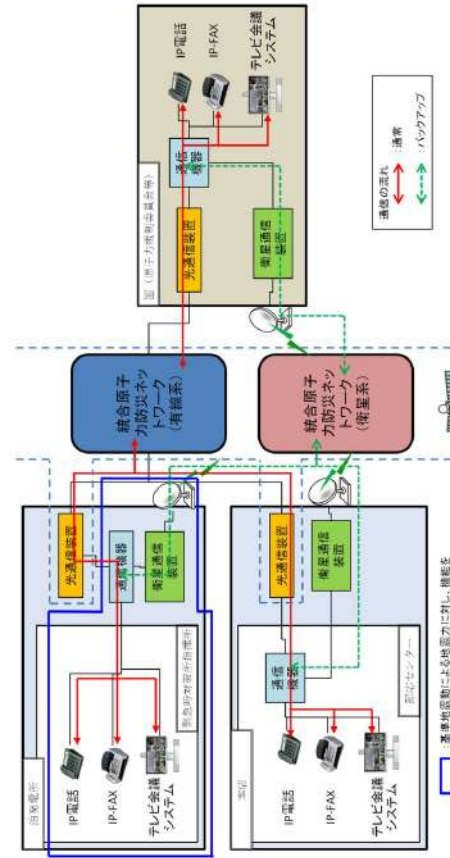
相違理由

【比較のため、掲載順変更】

通信設備（発電所外）（社外）の系統図（1/2）[通信設備（発電所外）と共用のものを含む]

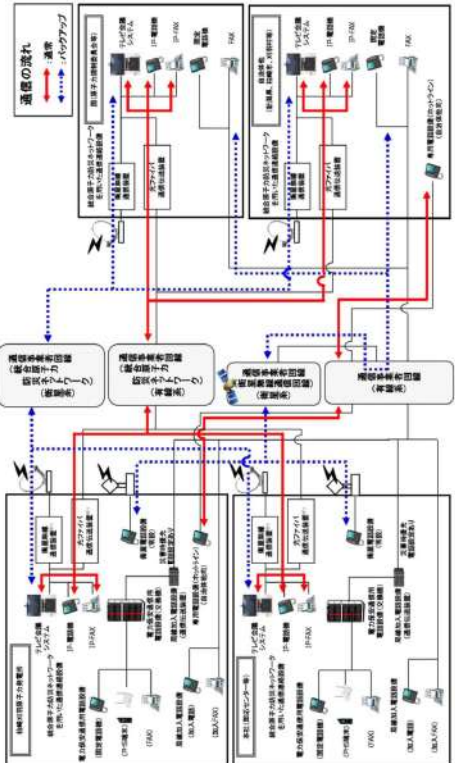


第62-17図 通信連絡設備（発電所外〔社外関係箇所〕）の概要



第62-4-7図 通信連絡設備（発電所外〔社外関係箇所〕）の概要

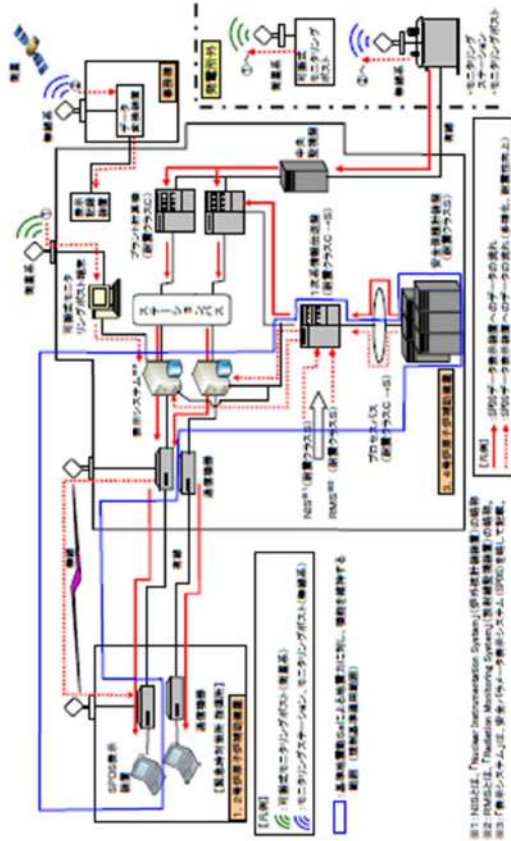
赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）  
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）  
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

大飯発電所3/4号炉	女川原子力発電所2号炉	泊発電所3号炉	相違理由
<p data-bbox="85 172 504 199">【柏崎刈羽6/7号炉まとめ資料より参考掲載】</p>  <p data-bbox="593 406 616 798">図 62-17 通信連絡設備（発電所外「社外関係箇所」）の概要</p> <p data-bbox="560 614 582 997">※1. 通信連絡設備の接続がパワーポイント形式の図面から、各設備間の通信経路は省略した。</p>			<p data-bbox="1848 172 2139 199">【柏崎】記載方針の相違 2-3②のとおり</p>

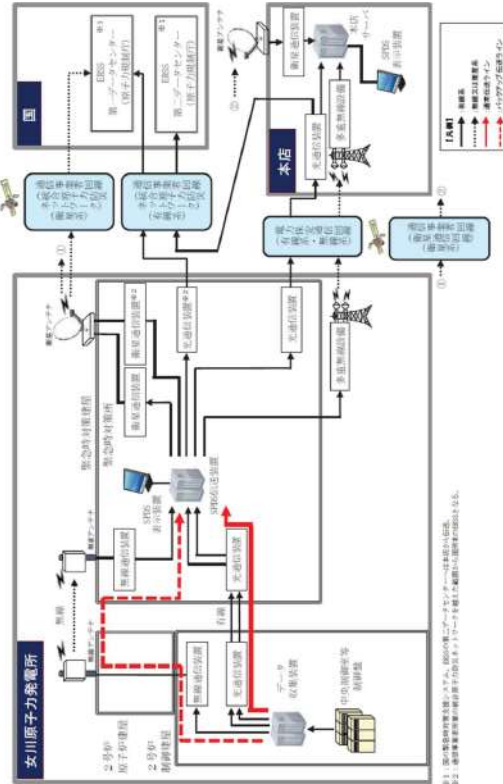
赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）  
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）  
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

大飯発電所3/4号炉

データ伝送設備（発電所内）の系統図

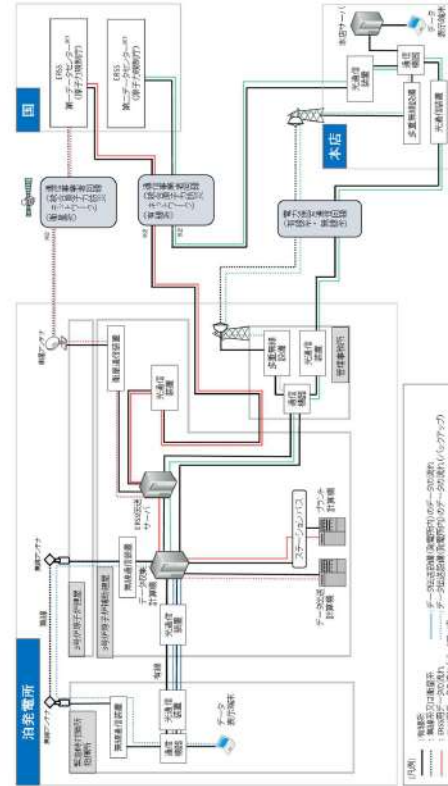


女川原子力発電所2号炉



第62-4-8図 必要な情報を把握できる設備（安全パラメータ表示システム（SPDS））及びデータ伝送設備の概要

泊発電所3号炉



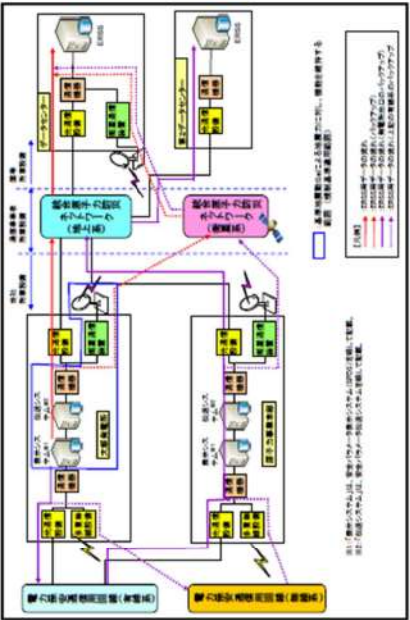
第62-4-8図 必要な情報を把握できる設備（データ伝送設備（発電所内）及びデータ伝送設備（発電所外））の概要

相違理由



赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）  
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）  
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

第62条 通信連絡設備

大飯発電所3/4号炉	女川原子力発電所2号炉	泊発電所3号炉	相違理由
<p>データ伝送設備（発電所外）の系統図</p> 			<p>【大飯】記載方針の相違（女川審査実績の反映）大飯の系統図はデータ伝送設備（発電所内）とデータ伝送設備（発電所外）を個別に記載している。</p>



赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）  
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）  
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

第62条 通信連絡設備

大阪発電所3/4号炉	女川原子力発電所2号炉	泊発電所3号炉	相違理由
<p>通信連絡設備の電源及び代替電源設備の系統図（1/3）</p>			<p>【大阪】資料構成の相違                  泊3号炉の単線結線図は、「62-8 単線結線図」に記載し、比較する。</p>

赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）  
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）  
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

第62条 通信連絡設備

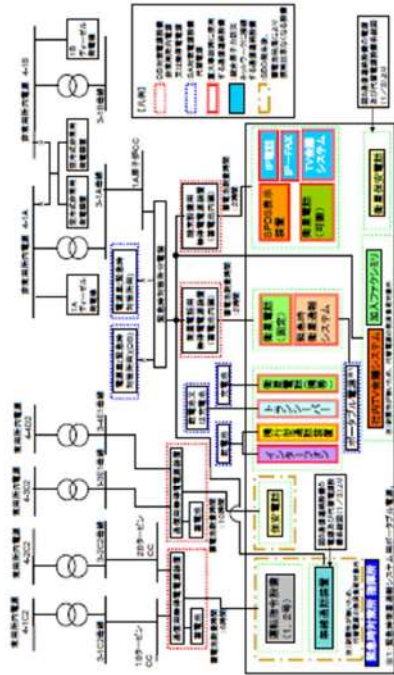
大阪発電所3/4号炉

女川原子力発電所2号炉

泊発電所3号炉

相違理由

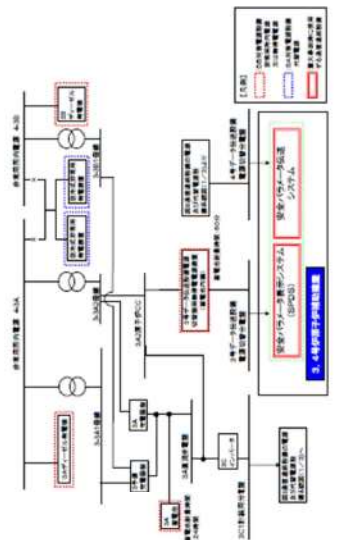
通信連絡設備の電源及び代替電源設備の系統図（2/3）



【大阪】資料構成の相違  
 泊3号炉の単線結線図は、「62-8 単線結線図」に記載し、比較する。

赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）  
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）  
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

第62条 通信連絡設備

大阪発電所3/4号炉	女川原子力発電所2号炉	泊発電所3号炉	相違理由
<p>通信連絡設備の電源及び代替電源設備の系統図（3/3）</p> 			<p>【大阪】資料構成の相違                  泊3号炉の単線結線図は、「62-8 単線結線図」に記載し、比較する。</p>

赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）  
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）  
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

第62条 通信連絡設備

大阪発電所3/4号炉	女川原子力発電所2号炉	泊発電所3号炉	相違理由
<p style="text-align: center;">62-4 試験・検査説明資料</p> <div style="border: 1px dashed blue; padding: 5px; margin-top: 10px;"> <p>大阪発電所3/4号炉 62条 62-4 試験・検査説明資料は、以下のとおり機密事項扱いのため、別条文より転載して比較。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 2px; margin-top: 5px;"> <p>枠囲みの範囲は機密に係る事項ですので公開することはできません。</p> </div> </div>	<p style="text-align: center;">62-5 試験及び検査</p>	<p style="text-align: center;">62-3 試験・検査説明資料</p>	<p>【大阪】                  大阪発電所3/4号炉 62条 62-4 試験・検査説明資料は、機密事項扱いで比較ができないことから、別条文より転載して比較。</p>

赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）  
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）  
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

第62条 通信連絡設備

大阪発電所3/4号炉

女川原子力発電所2号炉

泊発電所3号炉

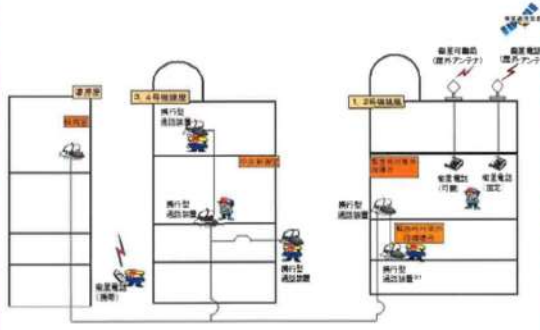
相違理由

【比較のため、61条 61-4試験検査説明資料より転載】

通信連絡設備の概要

1. 通信連絡設備（発電所内用）の試験・検査

対応設備	試験・検査項目
衛星電話（固定）	数量確認、外観確認、通話通信確認
衛星電話（携帯）	数量確認、外観確認、通話通信確認
衛星電話（可搬）	数量確認、外観確認、通話通信確認
携帯型通話装置	数量確認、外観確認、通話通信確認
インターフォン	数量確認、外観確認、通話通信確認

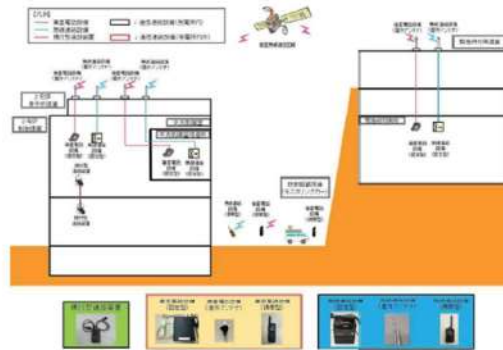


○通信連絡設備（発電所内）の試験・検査性について

通信連絡設備（発電所内）における試験及び検査は第62-5-1表のとおりである。  
 通信連絡設備（発電所内）の概要を第62-5-1図に示す。

第62-5-1表 通信連絡設備（発電所内）の試験・検査

対応設備	試験・検査項目
携帯型通話装置	通話通信の確認、外観の確認
無線連絡設備（固定型）、無線連絡設備（携帯型）	通話通信の確認、外観の確認
衛星電話設備（固定型）、衛星電話設備（携帯型）	通話通信の確認、外観の確認



第62-5-1図 通信連絡設備（発電所内）の概要  
 [通信連絡設備（発電所外）と共用を含む]

○通信連絡設備（発電所内）の試験・検査性について

通信連絡設備（発電所内）における試験及び検査は下表のとおりである。  
 通信連絡設備（発電所内）の概要を下図に示す。

表 通信連絡設備（発電所内）の試験・検査

対応設備	試験・検査項目
携帯型通話装置	通話通信の確認、外観の確認
無線連絡設備（固定型）、無線連絡設備（携帯型）	通話通信の確認、外観の確認
衛星電話設備（固定型）、衛星電話設備（携帯型）	通話通信の確認、外観の確認
テレビ会議システム（指揮所・待機所間）	通話通信の確認、外観の確認
インターフォン	通話通信の確認、外観の確認

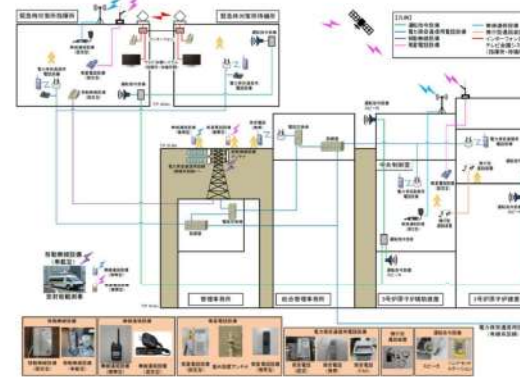


図 通信連絡設備（発電所内）の概要  
 [通信連絡設備（発電所外）と共用を含む]

【大阪】

大阪発電所3/4号炉 62条 62-4 試験・検査説明資料は、機密事項扱いで比較ができないことから、別条文より可能な限り転載して比較。

【大阪】記載表現の相違

表内「試験・検査項目」の記載相違  
 大阪：数量確認、外観確認、通話通信確認

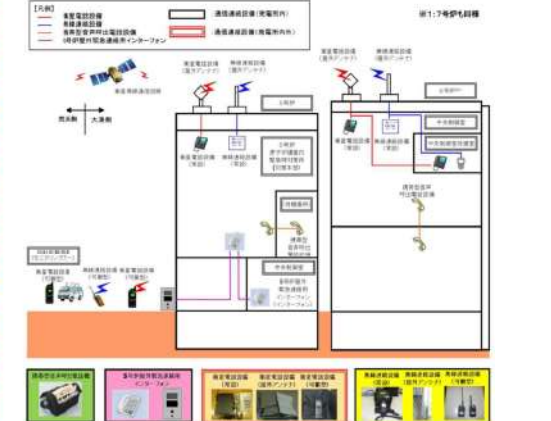
泊：通話通信の確認、外観の確認

網羅的に外観の確認をする際には、そこにあること（数量）の確認も行うことから、女川に表現を合わせ、「通話通信の確認、外観の確認」とした。


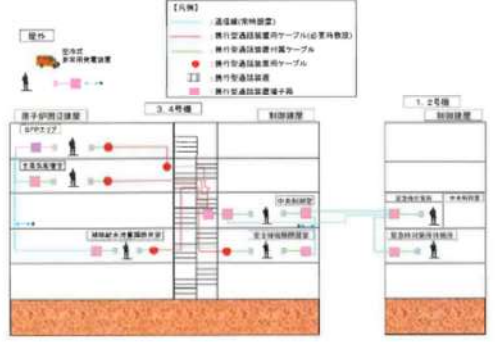
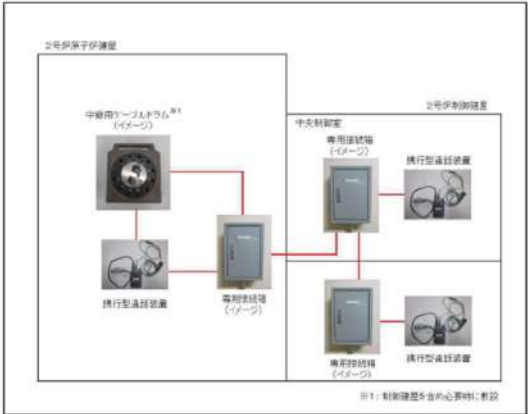
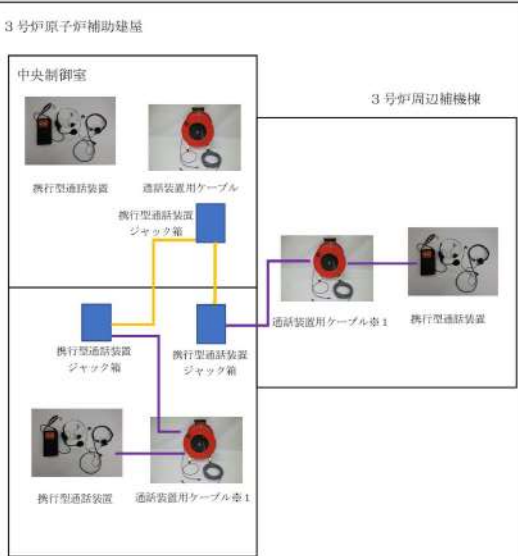
通話通信確認にて、発信・着信試験を行い、その判断基準については通信設備の試験では自明であることから、女川に合わせた記載としている。

赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）  
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）  
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

第62条 通信連絡設備

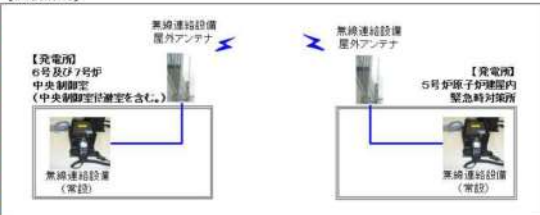



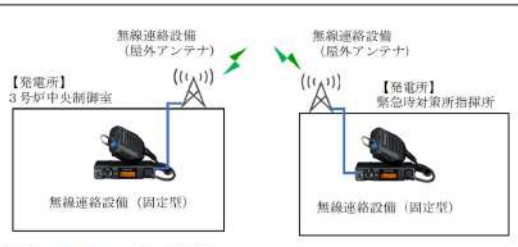
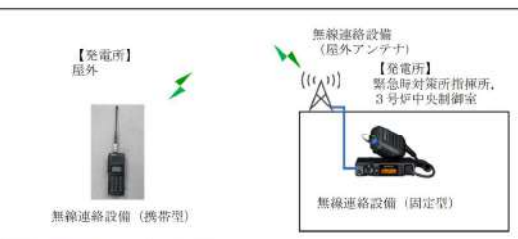
大阪発電所3/4号炉	女川原子力発電所2号炉	泊発電所3号炉	相違理由										
<p><b>【柏崎列羽6/7号炉まとめ資料より参考掲載】</b></p> <p>○通信連絡設備（発電所内）の試験・検査性について</p> <p>通信連絡設備（発電所内）における試験及び検査は表62-5-1のとおりである。通信連絡設備（発電所内）の概要を図62-5-1に示す。</p> <p>表62-5-1 通信連絡設備（発電所内）の試験・検査</p> <table border="1" data-bbox="89 343 638 518"> <thead> <tr> <th>対応設備</th> <th>試験・検査内容</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>携帯型音声呼出電話設備</td> <td>通話通信の確認、外観の確認</td> </tr> <tr> <td>無線連絡設備（常設）、無線連絡設備（可搬型）</td> <td>通話通信の確認、外観の確認</td> </tr> <tr> <td>衛星電話設備（常設）、衛星電話設備（可搬型）</td> <td>通話通信の確認、外観の確認</td> </tr> <tr> <td>5号が緊急事態連絡用インターフォン</td> <td>通話通信の確認、外観の確認</td> </tr> </tbody> </table>  <p>図62-5-1 通信連絡設備（発電所内）の概要          [通信連絡設備（発電所外）と共用を含む]</p>	対応設備	試験・検査内容	携帯型音声呼出電話設備	通話通信の確認、外観の確認	無線連絡設備（常設）、無線連絡設備（可搬型）	通話通信の確認、外観の確認	衛星電話設備（常設）、衛星電話設備（可搬型）	通話通信の確認、外観の確認	5号が緊急事態連絡用インターフォン	通話通信の確認、外観の確認			<p><b>【柏崎】</b> 記載方針の相違 2-3②のとおり</p>
対応設備	試験・検査内容												
携帯型音声呼出電話設備	通話通信の確認、外観の確認												
無線連絡設備（常設）、無線連絡設備（可搬型）	通話通信の確認、外観の確認												
衛星電話設備（常設）、衛星電話設備（可搬型）	通話通信の確認、外観の確認												
5号が緊急事態連絡用インターフォン	通話通信の確認、外観の確認												

赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）  
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）  
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

大飯発電所3/4号炉	女川原子力発電所2号炉	泊発電所3号炉	相違理由														
<p>【比較のため、61条 61-4試験検査説明資料より転載】</p> <p><b>携行型通話装置 試験・検査内容</b></p> <p>【試験構成】</p>  <p>【試験・検査項目】</p> <table border="1" data-bbox="100 550 548 678"> <thead> <tr> <th>項目</th> <th>確認方法</th> <th>判断基準</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>数量確認</td> <td>存在確認</td> <td>存在すること</td> </tr> <tr> <td>外観確認</td> <td>損傷確認</td> <td>損傷がないこと</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">通話通信確認</td> <td>接続確認</td> <td>発信が可能であること</td> </tr> <tr> <td>通話確認</td> <td>着信が可能であること</td> </tr> </tbody> </table> <p>【凡例】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>通信線(常時設置)</li> <li>携行型通話装置用ケーブル(設置時敷設)</li> <li>携行型通話装置用ケーブル</li> <li>携行型通話装置用ケーブル</li> <li>携行型通話装置</li> <li>携行型通話装置端子箱</li> </ul> 	項目	確認方法	判断基準	数量確認	存在確認	存在すること	外観確認	損傷確認	損傷がないこと	通話通信確認	接続確認	発信が可能であること	通話確認	着信が可能であること	<p>携行型通話装置 試験・検査内容</p> <p>【試験構成】</p>  <p>※試験区間：原子炉建屋～中央制御室、 制御建屋～中央制御室</p> <p>第 62-5-2 図 携行型通話装置 試験・検査構成</p>	<p>携行型通話装置 試験・検査内容</p> <p>【試験構成】</p> <p>3号炉原子炉補助建屋</p>  <p>※1：原子炉補助建屋、周辺補機棟を含め必要時に敷設</p> <p>【凡例】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>通信線（常時設置）</li> <li>通話装置用ケーブル</li> </ul> <p>※試験区間：周辺補機棟～中央制御室、原子炉補助建屋～中央制御室</p>	<p>相違理由</p> <p>【大飯】          大飯発電所3/4号炉 62条 62-4          試験・検査説明資料は、          機密事項扱いで比較ができないことから、          別条文より可能な限り転載して比較。</p> <p>【大飯】記載箇所の相違          試験・検査項目の記載を試験検査性の概          要にて一覧記載。</p>
項目	確認方法	判断基準															
数量確認	存在確認	存在すること															
外観確認	損傷確認	損傷がないこと															
通話通信確認	接続確認	発信が可能であること															
	通話確認	着信が可能であること															

赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）  
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）  
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

第62条 通信連絡設備

大阪発電所3/4号炉	女川原子力発電所2号炉	泊発電所3号炉	相違理由
<p>【柏崎刈羽6/7号炉まとめ資料より参考掲載】</p> <p>無線連絡設備（常設） 試験・検査内容</p> <p>【試験構成】</p>  <p>※ 試験区間：5号及び7号炉中央制御室（中央制御室待避室を含む。）              ～ 5号炉原子炉建屋内緊急時対策所</p> <p>図 62-5-4 無線連絡設備（常設） 試験・検査構成</p> <p>無線連絡設備（常設）、無線連絡設備（可搬型） 試験・検査内容</p> <p>【試験構成】</p>  <p>※ 試験区間：屋外（可搬型） ～ 6号及び7号炉中央制御室（常設）</p> <p>図 62-5-5 無線連絡設備（常設）、無線連絡設備（可搬型） 試験・検査構成</p>	<p>無線連絡設備（固定型） 試験・検査内容</p> <p>【試験構成】</p>  <p>※ 試験区間：中央制御室～ 緊急時対策所、              中央制御室待避所～ 緊急時対策所</p> <p>第 62-5-3 図 無線連絡設備（固定型） 試験・検査構成</p> <p>無線連絡設備（固定型）、無線連絡設備（携帯型） 試験・検査内容</p> <p>【試験構成】</p>  <p>※ 試験区間：現場（携帯型）～ 中央制御室（固定型）              現場（携帯型）～ 中央制御室待避所（固定型）</p> <p>第 62-5-4 図 無線連絡設備（固定型）、無線連絡設備（携帯型） 試験・検査構成</p>	<p>無線連絡設備（固定型） 試験・検査内容</p> <p>【試験構成】</p>  <p>【凡例】 ————：有線（建屋内）              ※ 試験区間：中央制御室～ 緊急時対策所指揮所</p> <p>無線連絡設備（固定型）、無線連絡設備（携帯型） 試験・検査内容</p> <p>【試験構成】</p>  <p>【凡例】 ————：有線（建屋内）              ※ 試験区間：現場（携帯型）～ 緊急時対策所指揮所（固定型）              現場（携帯型）～ 中央制御室（固定型）</p>	<p>【女川】              設計の相違 2-2④のとおり。              【柏崎】記載方針の相違 2-3②のとおり</p> <p>【女川】              設計の相違 2-2④のとおり。              【柏崎】記載方針の相違 2-3②のとおり</p>



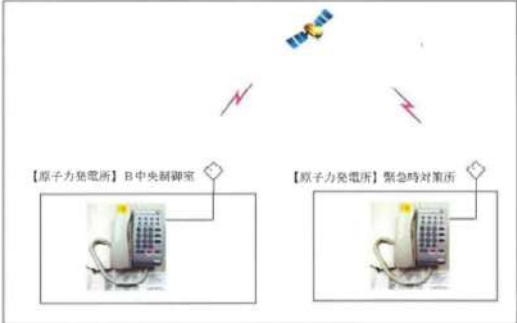

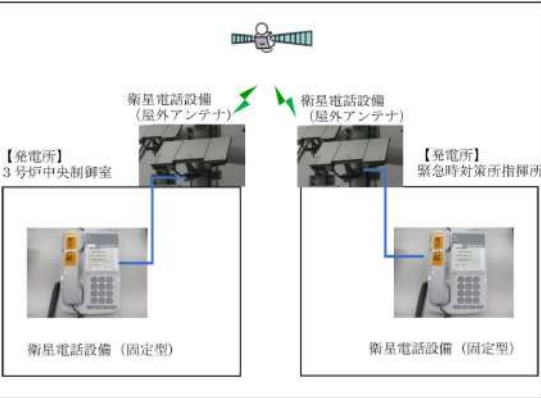
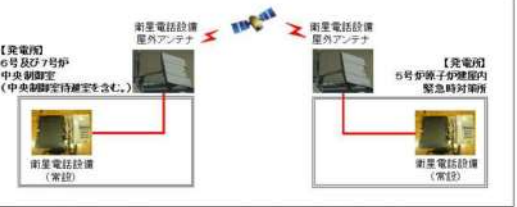
赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）  
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）  
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

第62条 通信連絡設備

大阪発電所3 / 4号炉	女川原子力発電所2号炉	泊発電所3号炉	相違理由
	<p>無線連絡設備（携帯型） 試験・検査内容</p> <p>【試験構成】</p>  <p>※ 試験区間：屋外（携帯型）～ 屋外（携帯型）</p> <p>第62-5-5図 無線連絡設備（携帯型） 試験・検査構成</p>	<p>無線連絡設備（携帯型） 試験・検査内容</p> <p>【試験構成】</p>  <p>※試験区間：屋外～屋外</p>	<p>【大阪】                  大阪発電所3 / 4号炉 62条 62-4                  試験・検査説明資料は、                  機密事項扱いで比較ができないことから、                  別条文より転載して比較。</p> <p>【大阪】                  ・マスキングのため比較不可。</p>




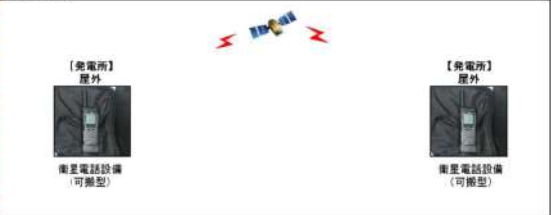
赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）  
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）  
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

第62条 通信連絡設備

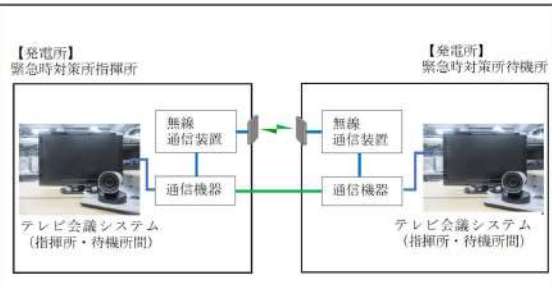
大阪発電所3 / 4号炉	女川原子力発電所2号炉	泊発電所3号炉	相違理由															
<p>【比較のため、61条 61-4試験検査説明資料より転載】</p> <p>衛星電話（固定） 試験・検査内容</p> <p>【試験構成】</p>  <p>試験区間：B中央制御室 ～ 緊急時対策所</p> <p>【試験・検査項目】</p> <table border="1" data-bbox="107 742 548 869"> <thead> <tr> <th>項目</th> <th>確認方法</th> <th>判断基準</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>数値確認</td> <td>在否確認</td> <td>存在すること</td> </tr> <tr> <td>外観確認</td> <td>損傷確認</td> <td>損傷がないこと</td> </tr> <tr> <td>通話通信確認</td> <td>接続確認</td> <td>発信が可能であること 着信が可能であること</td> </tr> <tr> <td></td> <td>通話確認</td> <td>通話が可能であること</td> </tr> </tbody> </table>	項目	確認方法	判断基準	数値確認	在否確認	存在すること	外観確認	損傷確認	損傷がないこと	通話通信確認	接続確認	発信が可能であること 着信が可能であること		通話確認	通話が可能であること	<p>衛星電話設備（固定型） 試験・検査内容</p> <p>【試験構成】</p>  <p>※ 試験区間：中央制御室～ 緊急時対策所、 中央制御室待避所～緊急時対策所</p> <p>第62-5-6 図 衛星電話設備（固定型） 試験・検査構成</p>	<p>衛星電話設備（固定型） 試験・検査内容</p> <p>【試験構成】</p>  <p>【凡例】  <span style="color: blue;">—</span>：有線（建屋内）</p> <p>※試験区間：中央制御室～緊急時対策所指揮所</p>	<p>【大阪】記載箇所の相違                  試験・検査項目の記載を試験検査性の概要にて一覽記載。</p>
項目	確認方法	判断基準																
数値確認	在否確認	存在すること																
外観確認	損傷確認	損傷がないこと																
通話通信確認	接続確認	発信が可能であること 着信が可能であること																
	通話確認	通話が可能であること																
<p>【柏崎刈羽6 / 7号炉まとめ資料より参考掲載】</p> <p>衛星電話設備（常設） 試験・検査内容</p> <p>【試験構成】</p>  <p>※ 試験区間：6号及び7号炉中央制御室（中央制御室待避室を含む。）                  ～ 5号炉原子炉建屋内緊急時対策所</p> <p>図62-5-7 衛星電話設備（常設） 試験・検査構成</p>			<p>【柏崎】記載方針の相違 2-3②のとおり</p>															

赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）  
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）  
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

第62条 通信連絡設備

大阪発電所3/4号炉	女川原子力発電所2号炉	泊発電所3号炉	相違理由														
<p>【比較のため、61条 61-4試験検査説明資料より転載】</p> <p>衛星電話（携帯） 試験・検査内容</p> <p>【試験構成】</p>  <p>試験区間：現番 ～ 緊急時対策所</p> <p>【試験・検査項目】</p> <table border="1" data-bbox="129 694 533 813"> <thead> <tr> <th>項目</th> <th>確認方法</th> <th>判断基準</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>数量確認</td> <td>存在確認</td> <td>存在すること</td> </tr> <tr> <td>外観確認</td> <td>損傷確認</td> <td>損傷がないこと</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">通信通信確認</td> <td>接続確認</td> <td>発信が可能であること</td> </tr> <tr> <td>通話確認</td> <td>着信が可能であること 通話が可能であること</td> </tr> </tbody> </table>	項目	確認方法	判断基準	数量確認	存在確認	存在すること	外観確認	損傷確認	損傷がないこと	通信通信確認	接続確認	発信が可能であること	通話確認	着信が可能であること 通話が可能であること	<p>衛星電話設備（携帯型） 試験・検査内容</p> <p>【試験構成】</p>  <p>※ 試験区間：屋外（携帯型） ～ 屋外（携帯型）</p> <p>第62-5-7図 衛星電話設備（携帯型） 試験・検査構成</p>	<p>衛星電話設備（携帯型） 試験・検査内容</p> <p>【試験構成】</p>  <p>【凡例】  <span style="color: blue;">——</span>：有線（建屋内）</p> <p>※試験区間：屋外～緊急時対策所指揮所、屋外～中央制御室</p>	<p>相違理由</p> <p>【大阪】              大阪発電所3/4号炉 62条 62-4 試験・検査説明資料は、機密事項扱いで比較ができないことから、別条文より可能な限り転載して比較。</p> <p>【女川】運用の相違              泊では屋外の発電所災害対策要員（衛星携帯電話を使用）と緊急時対策所及び中央制御室の発電所災害対策要員（衛星電話設備（固定）を使用）間の通信を想定しているため、衛星携帯電話と衛星電話設備（固定）間の試験・検査となる。（大阪3/4号炉と同じ）</p> <p>【大阪】記載箇所の相違              試験・検査項目の記載を試験検査性の概要にて一覧記載。</p> <p>【柏崎】記載方針の相違 2-3②のとおり</p>
項目	確認方法	判断基準															
数量確認	存在確認	存在すること															
外観確認	損傷確認	損傷がないこと															
通信通信確認	接続確認	発信が可能であること															
	通話確認	着信が可能であること 通話が可能であること															
<p>【柏崎刈羽6/7号炉まとめ資料より参考掲載】</p> <p>衛星電話設備（可搬型） 試験・検査内容</p> <p>【試験構成】</p>  <p>※ 試験区間：屋外（可搬型） ～ 屋外（可搬型）</p> <p>図62-5-8 衛星電話設備（可搬型） 試験・検査構成</p>																	

赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）  
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）  
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

大飯発電所3 / 4号炉	女川原子力発電所2号炉	泊発電所3号炉	相違理由
		<p>テレビ会議システム（指揮所・待機所間） 試験・検査内容</p> <p>【試験構成】</p>  <p>※テレビ会議システム（指揮所・待機所間）の無線通信装置及び通信機器は、インターフォンと同じ</p> <p>【凡例】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>— : 有線（建屋内）</li> <li>— : 有線（建屋間）</li> <li>— : 無線（建屋間）</li> </ul> <p>※試験区間：緊急時対策所指揮所～緊急時対策所待機所</p>	<p>【女川】設計の相違2-2@記載のとおり。</p> <p>【大飯】設計の相違 相違理由は、女川同様 2-2@のとおり。</p>

赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）  
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）  
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

第62条 通信連絡設備

大阪発電所3/4号炉

女川原子力発電所2号炉

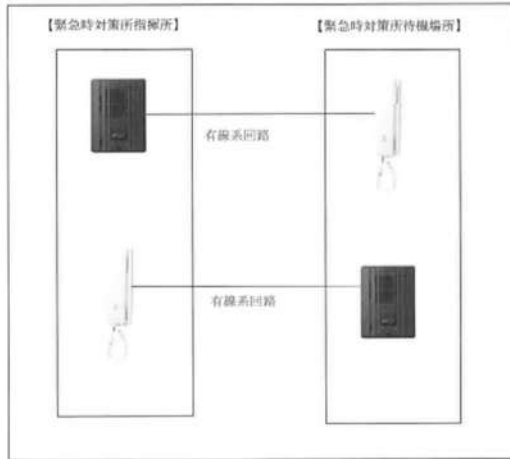
泊発電所3号炉

相違理由

【比較のため、61条 61-4試験検査説明資料より転載】

インターフォン 試験・検査内容

【試験構成】

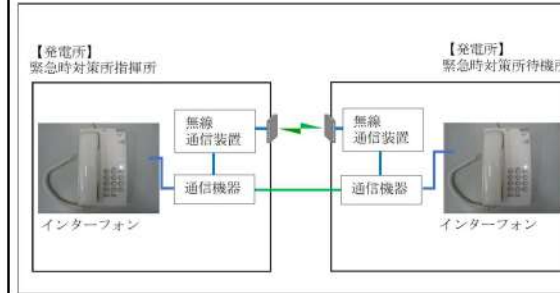


【試験・検査項目】

項目	確認方法	判断基準
数量確認	存在確認	存在すること
外観確認	損傷確認	損傷がないこと
通話通信確認	接続確認	発信が可能であること
		着信が可能であること
	通話確認	通話が可能であること

インターフォン 試験・検査内容

【試験構成】



※インターフォンの無線通信装置及び通信機器は、テレビ会議システム（指揮所・待機所間）と同じ

【凡例】

- : 有線（建屋内）
- : 有線（建屋間）
- : 無線（建屋間）

※試験区間：緊急時対策所指揮所～緊急時対策所待機所

【大阪】

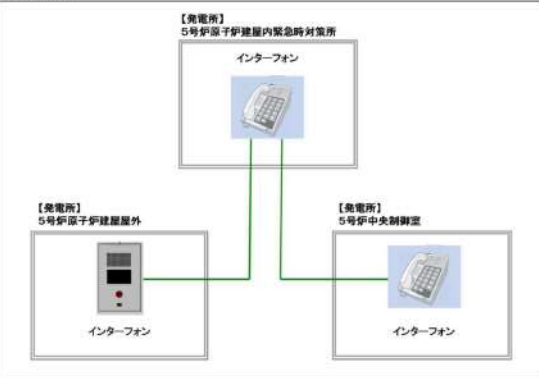
大阪発電所3/4号炉 62条 62-4 試験・検査説明資料は、機密事項扱いで比較ができないことから、別条文より転載して比較。

【女川】設計の相違2-2@記載のとおり。

【大阪】設計の相違 泊では通信回線を多様化している。

赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）  
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）  
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

第62条 通信連絡設備

大阪発電所3/4号炉	女川原子力発電所2号炉	泊発電所3号炉	相違理由
<p data-bbox="85 172 504 199">【柏崎刈羽6/7号炉まとめ資料より参考掲載】</p> <p data-bbox="85 231 448 252">5号炉屋外緊急連絡用インターフォン 試験・検査内容</p> <p data-bbox="94 268 174 288">【試験構成】</p>  <p data-bbox="85 671 586 710">※ 試験区間：5号炉原子炉建屋屋外 ～ 5号炉原子炉建屋内緊急時対策所                      5号炉原子炉建屋屋外 ～ 5号炉中央制御室</p> <p data-bbox="145 726 582 746">図 62-5-9 5号炉屋外緊急連絡用インターフォン 試験・検査構成</p>			<p data-bbox="1845 172 2139 199">【柏崎】記載方針の相違 2-3②のとおり</p>

赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）  
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）  
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

大阪発電所3/4号炉

女川原子力発電所2号炉

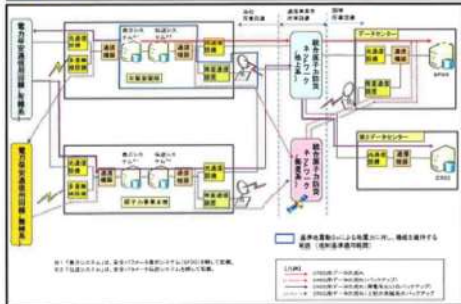
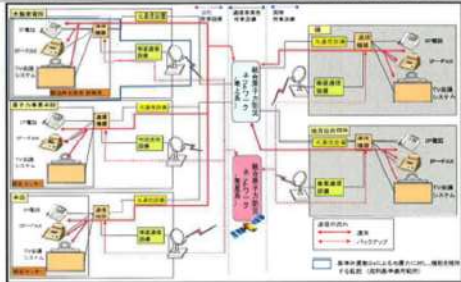
泊発電所3号炉

相違理由

【比較のため、61条 61-4試験検査説明資料より転載】

通信連絡設備（発電所外用）〔社外〕の試験・検査

対応設備	試験・検査項目
衛星電話（固定）	数量確認、外観確認、通話通信確認
衛星電話（携帯）	数量確認、外観確認、通話通信確認
衛星電話（可搬）	数量確認、外観確認、通話通信確認
統合原子力防災ネットワークに接続する通信連絡設備 (テレビ会議システム、IP電話及びIP-FAX（有線系、衛星系）)	数量確認、外観確認、通話通信確認
安全パラメータ表示システム（SPDS）、SPDS表示装置 及び安全パラメータ伝送システム	数量確認、外観確認、機能・性能の確認
緊急時衛星連絡システム	数量確認、外観確認、機能・性能の確認

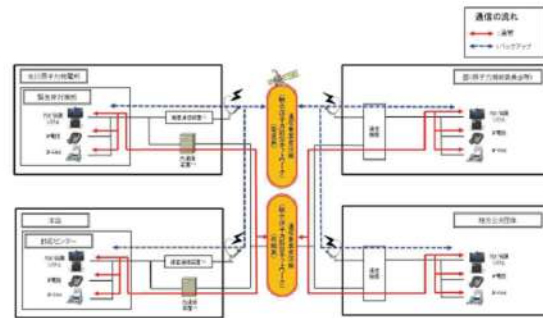


○通信連絡設備（発電所外用）の試験・検査性について

通信連絡設備（発電所外用）における試験及び検査は第62-5-2表のとおりである。  
 通信連絡設備（発電所外用）の概要を第62-5-8図に示す。

第62-5-2表 通信連絡設備（発電所外用）の試験・検査

対応設備	試験・検査項目
衛星電話設備（固定型）、衛星電話設備（携帯型）	通話通信の確認、外観の確認
統合原子力防災ネットワークを用いた通信連絡設備 (IP電話、IP-FAX、テレビ会議システム)	通話通信の確認、外観の確認



第62-5-8図 通信連絡設備（発電所外用）の概要

○通信連絡設備（発電所外用）の試験・検査性について

通信連絡設備（発電所外用）における試験及び検査は下表のとおりである。  
 通信連絡設備（発電所外用）の概要を下記に示す。

表 通信連絡設備（発電所外用）の試験・検査

対応設備	試験・検査項目
衛星電話設備（固定型）、衛星電話設備（FAX）、 衛星電話設備（携帯型）	通話通信の確認、外観の確認
統合原子力防災ネットワークを用いた通信連絡設備 (IP電話、IP-FAX、テレビ会議システム)	通話通信の確認、外観の確認

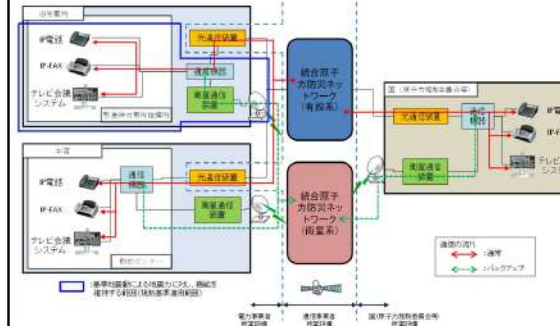


図 通信連絡設備（発電所外用）の概要

【大阪】

大阪発電所3/4号炉 62条 62-4 試験・検査説明資料は、機密事項扱いで比較ができないことから、別条文より転載して比較。

【大阪】記載表現の相違

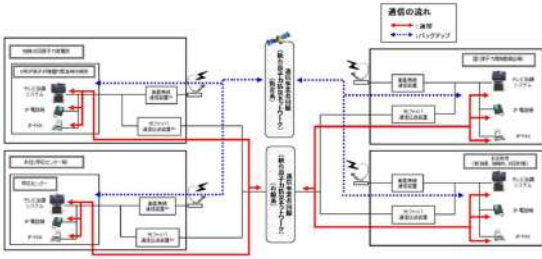
表内「試験・検査項目」の記載相違  
 大阪：数量確認、外観確認、通話通信確認  
 泊：通話通信の確認、外観の確認  
 網羅的に外観の確認をする際には、そこにあること（数量）の確認も行うことから、女川に表現を合わせ、「通話通信の確認、外観の確認」とした。  
 通話通信確認にて、発信・着信試験を行い、その判断基準については通信設備の試験では自明であることから、女川に合わせた記載としている。

【大阪】記載方針の相違

泊のデータ伝送設備（発電所内）及びデータ伝送設備（発電所外）（大阪3/4号がでいう安全パラメータ表示システム、SPDS表示装置及び安全パラメータ伝送システム）の記載位置の相違（別途比較）

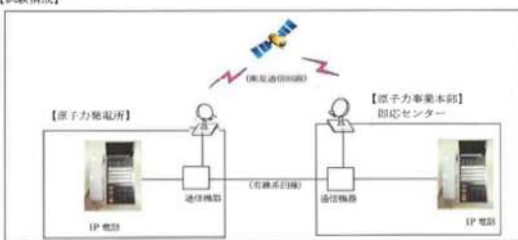
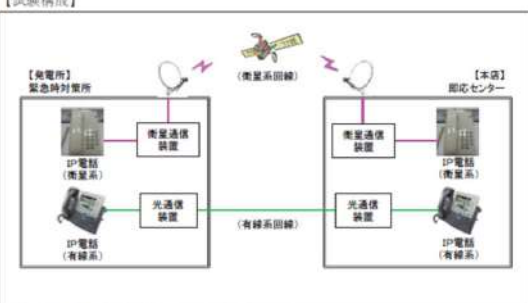

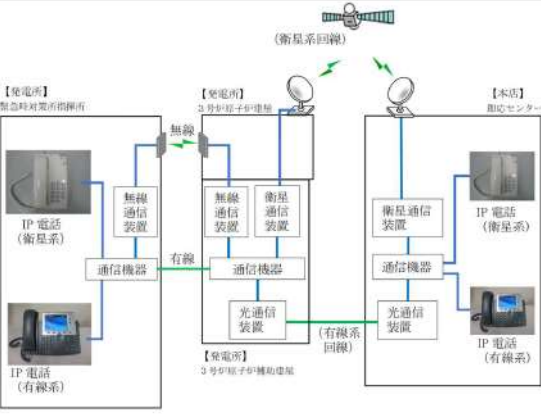
赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）  
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）  
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

第62条 通信連絡設備

大阪発電所3/4号炉	女川原子力発電所2号炉	泊発電所3号炉	相違理由						
<p>【柏崎刈羽6/7号炉まとめ資料より参考掲載】</p> <p>○通信連絡設備（発電所外）の試験・検査性について</p> <p>通信連絡設備（発電所外）における試験及び検査は表62-5-2のとおりである。通信連絡設備（発電所外）の概要を図62-5-9に示す。</p> <p>表 62-5-2 通信連絡設備（発電所外）の試験・検査</p> <table border="1" data-bbox="91 352 616 472"> <thead> <tr> <th>対応設備</th> <th>試験・検査内容</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>衛星電話設備（常設）、衛星電話設備（可搬型）</td> <td>通話通信の確認、外観の確認</td> </tr> <tr> <td>統合原子力防災ネットワークを用いた通信連絡設備</td> <td>通話通信の確認、外観の確認</td> </tr> </tbody> </table>  <p>図 62-5-10 通信連絡設備（発電所外）の概要</p>	対応設備	試験・検査内容	衛星電話設備（常設）、衛星電話設備（可搬型）	通話通信の確認、外観の確認	統合原子力防災ネットワークを用いた通信連絡設備	通話通信の確認、外観の確認			<p>【柏崎】記載方針の相違 2-3②のとおり</p>
対応設備	試験・検査内容								
衛星電話設備（常設）、衛星電話設備（可搬型）	通話通信の確認、外観の確認								
統合原子力防災ネットワークを用いた通信連絡設備	通話通信の確認、外観の確認								



赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）  
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）  
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

大阪発電所3/4号炉	女川原子力発電所2号炉	泊発電所3号炉	相違理由																	
<p>大阪発電所3/4号炉</p> <p>【比較のため、61条 61-4試験検査説明資料より転載】</p> <p><b>IP電話（統合原子力防災ネットワーク） 試験・検査内容</b></p> <p>【試験構成】</p>  <p>【試験・検査項目】</p> <table border="1" data-bbox="100 1189 548 1332"> <thead> <tr> <th>項目</th> <th>確認方法</th> <th>判断基準</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>数量確認</td> <td>在否確認</td> <td>存在すること</td> </tr> <tr> <td>外觀確認</td> <td>携帯確認</td> <td>損傷がないこと</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">通話通信確認</td> <td>接続確認</td> <td>発信が可能であること</td> </tr> <tr> <td>通話確認</td> <td>着信が可能であること</td> </tr> <tr> <td></td> <td>通話確認</td> <td>通話が可能であること</td> </tr> </tbody> </table>	項目	確認方法	判断基準	数量確認	在否確認	存在すること	外觀確認	携帯確認	損傷がないこと	通話通信確認	接続確認	発信が可能であること	通話確認	着信が可能であること		通話確認	通話が可能であること	<p>女川原子力発電所2号炉</p> <p>統合原子力防災ネットワークを用いた通信連絡設備（IP電話） 試験・検査内容</p> <p>【試験構成】</p>  <p>※ 試験区間：緊急時対策所～本店即応センター</p> <p>第62-5-9図 統合原子力防災ネットワークを用いた通信連絡設備（IP電話）試験・検査構成</p>	<p>泊発電所3号炉</p> <p>衛星電話設備（FAX） 試験・検査内容</p> <p>【試験構成】</p>  <p>【凡例】  <span style="color: blue;">—</span>：有線（建屋内）          ※試験区間：緊急時対策所指揮所～即応センター</p> <p>統合原子力防災ネットワークを用いた通信連絡設備（IP電話） 試験・検査内容</p> <p>【試験構成】</p>  <p>【凡例】  <span style="color: blue;">—</span>：有線（建屋内）          ※試験区間：緊急時対策所指揮所～本店即応センター</p>	<p>相違理由</p> <p>【大阪】          大阪発電所3/4号炉 62条 62-4 試験・検査説明資料は、機密事項扱いで比較ができないことから、別条文より転載して比較。</p> <p>【女川】設計方針の相違          2-2⑥記載のとおり。</p> <p>【大阪】          泊はIP電話（衛星系）及びIP電話（有線系）の写真に掲載。実質相違なし。</p> <p>【大阪】記載箇所の相違          試験・検査項目の記載を試験検査性の概要にて一覽記載。</p>
項目	確認方法	判断基準																		
数量確認	在否確認	存在すること																		
外觀確認	携帯確認	損傷がないこと																		
通話通信確認	接続確認	発信が可能であること																		
	通話確認	着信が可能であること																		
	通話確認	通話が可能であること																		

赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）  
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）  
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

第62条 通信連絡設備

大阪発電所3/4号炉	女川原子力発電所2号炉	泊発電所3号炉	相違理由
<p>【柏崎刈羽6/7号炉まとめ資料より参考掲載】</p> <p>統合原子力防災ネットワークを用いた通信連絡設備（I-P-電話機）                      試験・検査内容</p> <p>【試験構成】</p> <p>※ 試験区間：5号炉原子力建屋内緊急時対策所 ～ 本社即応センター</p> <p>図 62-5-11 統合原子力防災ネットワークを用いた通信連絡設備（I-P-電話機） 試験・検査構成</p>			<p>【柏崎】記載方針の相違 2-3②のとおり</p>

赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）  
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）  
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

第62条 通信連絡設備

大阪発電所3/4号炉

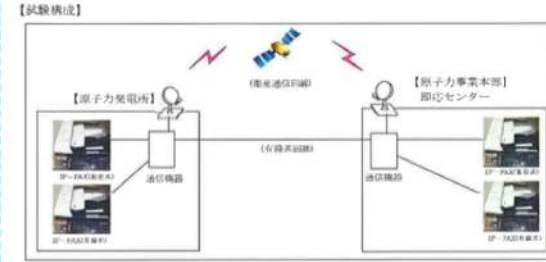
女川原子力発電所2号炉

泊発電所3号炉

相違理由

【比較のため、61条 61-4試験検査説明資料より転載】

IP-FAX（有線系、衛星系）（統合原子力防災ネットワーク） 試験・検査内容

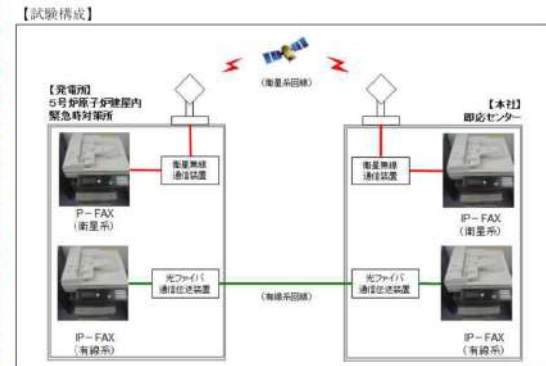


【試験・検査項目】

項目	確認方法	判断基準
数量確認	存在確認	存在すること
外觀確認	損傷確認	損傷がないこと
通話通信確認	接続確認	発信が可能であること
	通信確認	着信が可能であること FAX 送受信が可能であること

【柏崎刈羽6/7号炉まとめ資料より参考掲載】

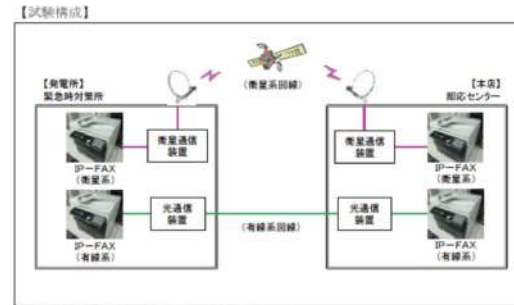
統合原子力防災ネットワークを用いた通信連絡設備（IP-FAX）  
 試験・検査内容



※ 試験区間：5号炉原子炉建屋内緊急時対策所～本社即応センター

図 62-5-12 統合原子力防災ネットワークを用いた通信連絡設備（IP-FAX）試験・検査構成

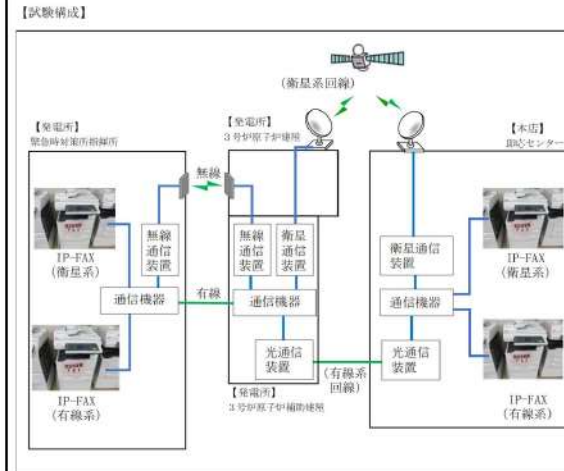
統合原子力防災ネットワークを用いた通信連絡設備（IP-FAX） 試験・検査内容



※ 試験区間：緊急時対策所～本店即応センター

第 62-5-10 図 統合原子力防災ネットワークを用いた通信連絡設備（IP-FAX）試験・検査構成

統合原子力防災ネットワークを用いた通信連絡設備（IP-FAX） 試験・検査内容



【凡例】  
 ————：有線（建屋内）

※試験区間：緊急時対策所指揮所～本店即応センター

【大阪】

大阪発電所3/4号炉 62条 62-4 試験・検査説明資料は、機密事項扱いで比較ができないことから、別条文より転載して比較。

【大阪】記載箇所の相違

試験・検査項目の記載を試験検査性の概要にて一覧記載。

【柏崎】記載方針の相違 2-3②のとおり

赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）  
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）  
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

第62条 通信連絡設備

大阪発電所3/4号炉

女川原子力発電所2号炉

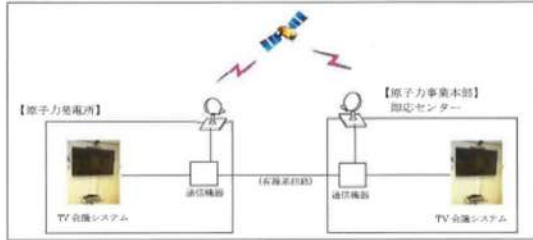
泊発電所3号炉

相違理由

【比較のため、61条 61-4試験検査説明資料より転載】

テレビ会議システム（統合原子力防災ネットワーク） 試験・検査内容

【試験構成】



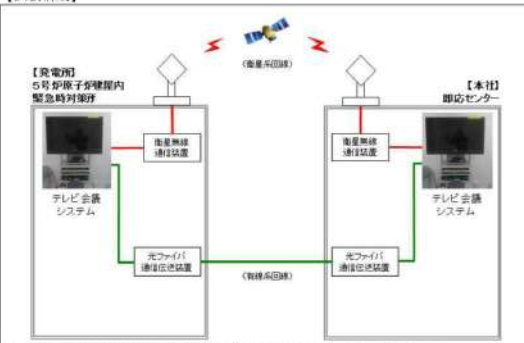
【試験・検査項目】

項目	確認方法	判断基準
数量確認	在否確認	存在すること
外觀確認	損傷確認	損傷がないこと
通話通信確認	接続確認	発信が可能であること
	通話確認（映像含む）	着信が可能であること 通話が可能であること

【柏崎刈羽6/7号炉まとめ資料より参考掲載】

統合原子力防災ネットワークを用いた通信連絡設備（テレビ会議システム）  
 試験・検査内容

【試験構成】

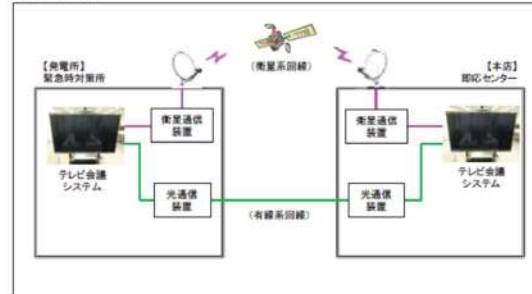


※ 試験区間：5号炉原子炉建屋内緊急時対策所 ～ 本社即応センター

図 62-5-13 統合原子力防災ネットワークを用いた通信連絡設備（テレビ会議システム） 試験・検査構成

統合原子力防災ネットワークを用いた通信連絡設備（テレビ会議システム）  
 試験・検査内容

【試験構成】

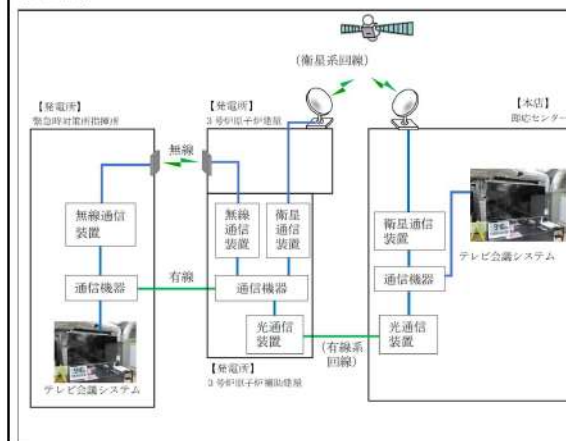


※ 試験区間：緊急時対策所 ～ 本店即応センター

第 62-5-11 図 統合原子力防災ネットワークを用いた通信連絡設備（テレビ会議システム） 試験・検査構成

統合原子力防災ネットワークを用いた通信連絡設備（テレビ会議システム）試験・検査内容

【試験構成】



【凡例】

— : 有線（建屋内）

※試験区間：緊急時対策所指所～本店即応センター

【大阪】

大阪発電所3/4号炉 62条 62-4 試験・検査説明資料は、機密事項扱いで比較ができないことから、別条文より転載して比較。

【大阪】記載箇所の相違

試験・検査項目の記載を試験検査性の概要にて一覧記載。

【柏崎】記載方針の相違 2-3②のとおり

赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）  
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）  
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

第62条 通信連絡設備

大阪発電所3/4号炉

女川原子力発電所2号炉

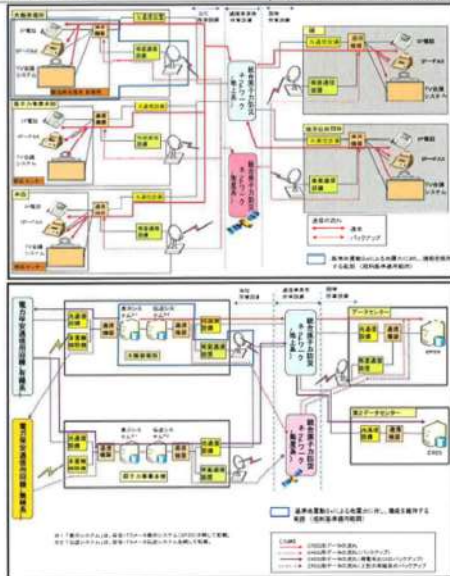
泊発電所3号炉

相違理由

【比較のため、61条 61-4試験検査説明資料より転載【再掲】】

通信連絡設備（発電所外用）〔社外〕の試験・検査

対応設備	試験・検査項目
携帯電話（固定）	数量確認、外観確認、通話通信確認
携帯電話（携帯）	数量確認、外観確認、通話通信確認
衛星電話（可搬）	数量確認、外観確認、通話通信確認
統合原子力動英ネットワークに接続する通信専用装置（テレビ会議システム、IP電話及びIP-FAX（有線系、衛星系））	数量確認、外観確認、通話通信確認
安全パラメータ表示システム（SPDS）、SPDS表示装置及び安全パラメータ伝送システム	数量確認、外観確認、機能・性能の確認
緊急時衛星通信システム	数量確認、外観確認、機能・性能の確認

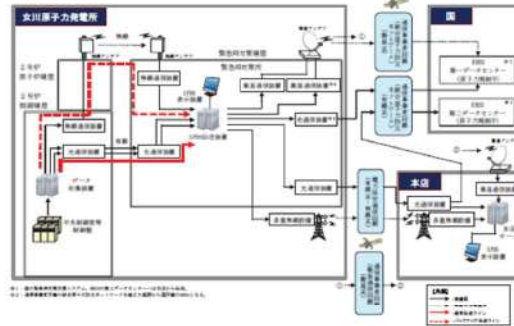


○安全パラメータ表示システム（SPDS）及びデータ伝送設備の試験・検査性について

安全パラメータ表示システム（SPDS）及びデータ伝送設備における試験及び検査は第62-5-3表のとおりである。

第62-5-3表 安全パラメータ表示システム（SPDS）及びデータ伝送設備の試験・検査

対応設備	試験・検査項目
安全パラメータ表示システム（SPDS）	機能の確認、外観の確認
データ伝送設備	機能の確認、外観の確認



第62-5-12図 安全パラメータ表示システム（SPDS）及びデータ伝送設備の概要

○データ伝送設備（発電所内）及びデータ伝送設備（発電所外）の試験・検査性について

データ伝送設備（発電所内）及びデータ伝送設備（発電所外）における試験及び検査は下表のとおりである。

データ伝送設備（発電所内）及びデータ伝送設備（発電所外）の概要を下图に示す。

表 データ伝送設備（発電所内）及びデータ伝送設備（発電所外）の試験・検査

対応設備	試験・検査項目
データ伝送設備（発電所内）	機能の確認、外観の確認
データ伝送設備（発電所外）	機能の確認、外観の確認

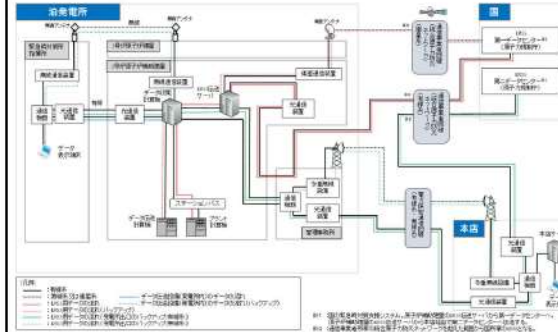


図 データ伝送設備（発電所内）及びデータ伝送設備（発電所外）の概要

【大阪】

試験・検査項目の記載相違  
 大阪：数量確認、外観確認、通話通信確認

泊：通話通信の確認、外観の確認

大阪：数量確認、外観確認、機能・性能の確認

泊：通話通信の確認、外観の確認、機能・性能の確認

網羅的に外観の確認をする際には、そこにあること（数量）の確認も行うことから、女川に表現を合わせ、「通話通信の確認、外観の確認」とした。

通話通信確認にて、発信・着信試験を行い、その判断基準については通信設備の試験では自明であることから、こちらも女川に合わせた記載としている。

機能の確認にて、その性能も確認することから、女川にあわせて機能の確認と記載している。

赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）  
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）  
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

第62条 通信連絡設備

大阪発電所3/4号炉

女川原子力発電所2号炉

泊発電所3号炉

相違理由

【柏崎刈羽6/7号炉まとめ資料より参考掲載】

○安全パラメータ表示システム（SPDS）及びデータ伝送設備の試験・検査性について

安全パラメータ表示システム（SPDS）及びデータ伝送設備における試験及び検査は表62-5-3のとおりである。

表 62-5-3 安全パラメータ表示システム（SPDS）  
 及びデータ伝送設備の試験・検査性

対応設備	試験・検査内容
安全パラメータ表示システム（SPDS）	機能の確認、外観の確認
データ伝送設備	機能の確認、外観の確認

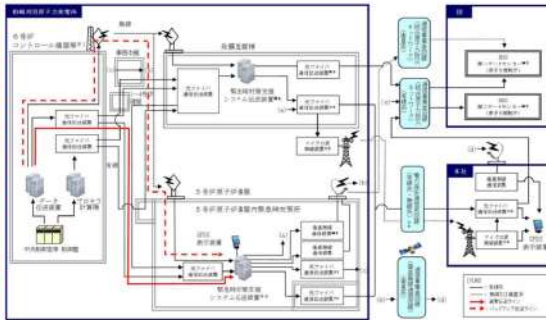


図 62-5-14 安全パラメータ表示システム（SPDS）及びデータ伝送設備の概要

【柏崎】記載方針の相違 2-3②のとおり

赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）  
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）  
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

第62条 通信連絡設備

大阪発電所3/4号炉

【比較のため、61条 61-4試験検査説明資料より転載】

安全パラメータ表示システム（SPDS）、SPDS表示装置及び安全パラメータ伝送システム 試験・検査内容

【試験構成】

【試験・検査項目】

項目	確認方法	判断基準
数量確認	存在確認	存在すること
外観確認	損傷確認	損傷がないこと
機能・性能の確認	通信確認	通信に異常のないこと

※ データ伝送については、必要に応じて実施

【柏崎刈羽6/7号炉まとめ資料より参考掲載】

安全パラメータ表示システム（SPDS）  
 試験・検査内容

【試験構成】

※試験区間：6号及び7号炉中央制御室 ～ 5号炉原子炉建屋内緊急時対策所

図 62-5-15 安全パラメータ表示システム（SPDS）  
 試験・検査構成

女川原子力発電所2号炉

安全パラメータ表示システム（SPDS） 試験・検査内容

【試験構成】

※ 試験区間：2号炉中央制御室 ～ 緊急時対策所

第 62-5-13 図 安全パラメータ表示システム（SPDS）  
 試験・検査構成

泊発電所3号炉

データ伝送設備（発電所内） 試験・検査内容

【試験構成】

【凡例】  
 ————：有線（建屋内）

※試験区間：緊急時対策所指揮所～3号炉原子炉補助建屋

相違理由

【大阪】  
 大阪発電所3/4号炉 62条 62-4 試験・検査説明資料は、機密事項扱いで比較ができないことから、別条文より転載して比較。

【大阪】記載箇所の相違  
 試験・検査項目の記載を試験検査性の概要にて一覧記載。

【柏崎】記載方針の相違 2-3②のとおり

赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）  
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）  
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

第62条 通信連絡設備

大阪発電所3/4号炉

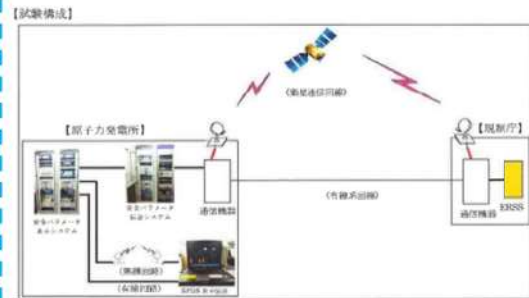
女川原子力発電所2号炉

泊発電所3号炉

相違理由

【比較のため、61条 61-4試験検査説明資料より転載【再掲】】

安全パラメータ表示システム (SPDS)、SPDS 表示装置及び安全パラメータ  
 伝送システム 試験・検査内容

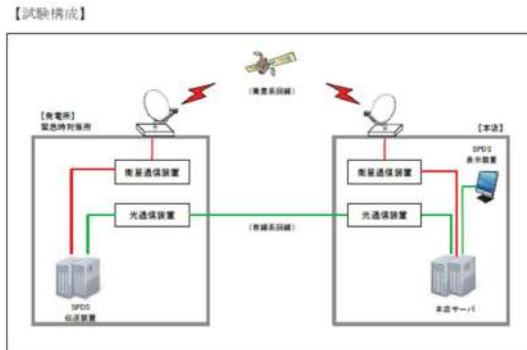


【試験・検査項目】

項目	確認方法	判断基準
数量確認	存在確認	存在すること
外観確認	損傷確認	損傷がないこと
機能・性能の確認	通信確認	通信に異常のないこと

※ データ照合については、必要に応じて実施

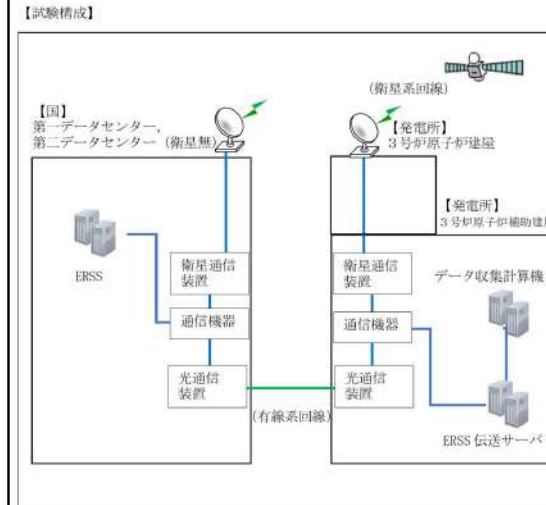
データ伝送設備 試験・検査内容



※ 試験区間：緊急時対策所 ～ 本店

第62-5-14図 データ伝送設備  
 試験・検査構成

データ伝送設備 (発電所外) 試験・検査内容



【凡例】  
 — : 有線 (建屋内)

※試験区間：3号炉原子炉補助建屋～国 (ERSS 伝送)

【大阪】  
 大阪発電所3/4号炉 62条 62-4  
 試験・検査説明資料は、  
 機密事項扱いで比較ができないことか  
 ら、別条文より転載して比較。

【大阪】記載箇所の相違  
 試験・検査項目の記載を試験検査性の  
 概要にて一覧記載。



赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）  
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）  
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

第62条 通信連絡設備

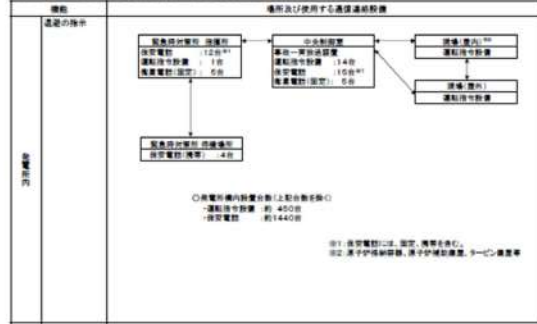
大阪発電所3 / 4号炉	女川原子力発電所2号炉	泊発電所3号炉	相違理由
<p>62-6 容量設定根拠</p>	<p>62-6 容量設定根拠</p>	<p>62-5 容量設定根拠</p>	

赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）  
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）  
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

第62条 通信連絡設備

大飯発電所3/4号炉

機能毎に必要な通信設備（発電所内）（1/3）



【柏崎刈羽6/7号炉主とめ資料より参考掲載】

機能毎に必要な通信連絡設備（発電所内）

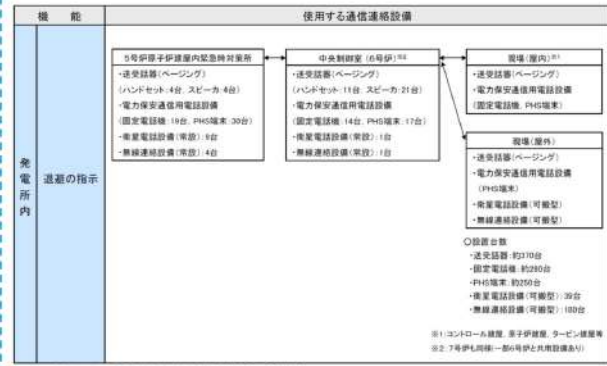


図62-6-1 機能ごとに必要な通信連絡設備（発電所内）（1/4）

○「退避の指示」における通信連絡

女川原子力発電所2号炉

機能ごとに必要な通信連絡設備（発電所内）

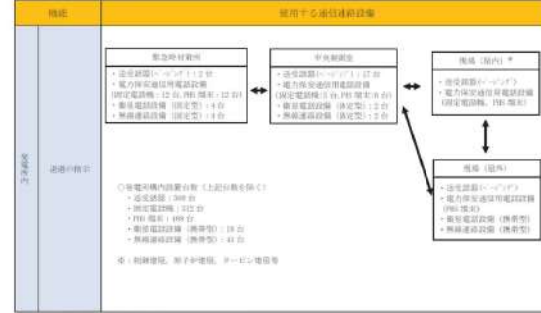
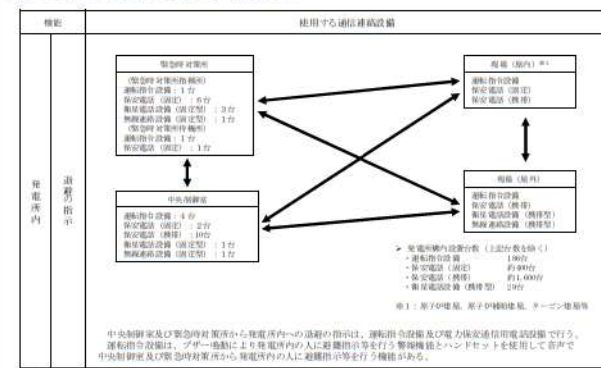


図62-4-1図 機能ごとに必要な通信連絡設備（発電所内）（1/3）  
 ○「退避の指示」における通信連絡

泊発電所3号炉

機能ごとに必要な通信連絡設備（発電所内）



第62-5-1図 機能ごとに必要な通信連絡設備（発電所内）（1/3）

○「退避の指示」における通信連絡

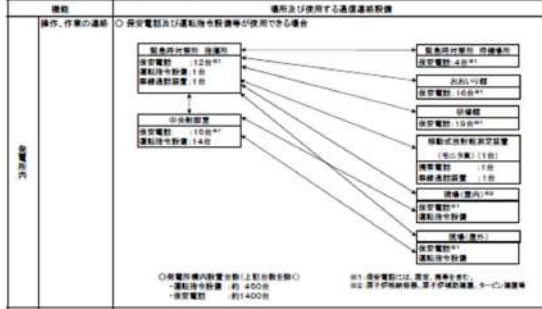
【女川・大飯】記載表現の相違

【柏崎】記載方針の相違2-3②のとおり

赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）  
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）  
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

大飯発電所3/4号炉

機能毎に必要な通信設備（発電所内）（2/3）



【柏崎刈羽6/7号炉まとめ資料より参考掲載】

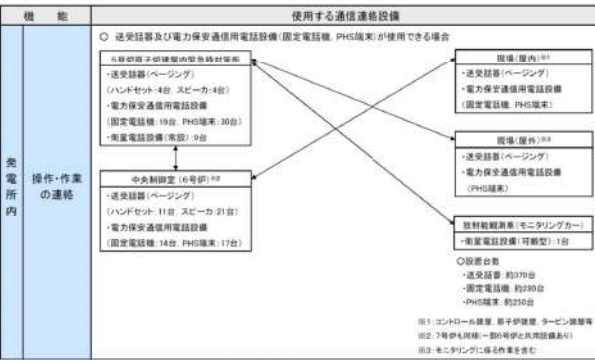


図 62-6-2 機能ごとに必要な通信連絡設備（発電所内）（2/4）  
 ○送受話器及び電力保安通信用電話設備が使用できる場合における「操作・作業の連絡」の通信連絡

女川原子力発電所2号炉

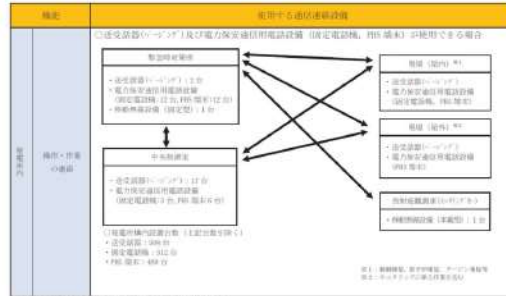
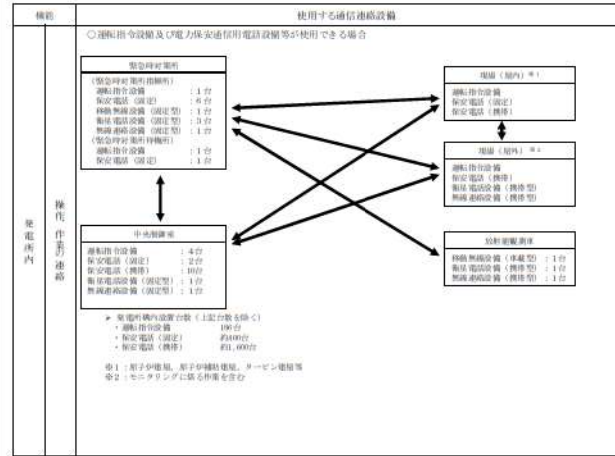


図 62-6-2 機能ごとに必要な通信連絡設備（発電所内）（2/2）  
 ○送受話器及び電力保安通信用電話設備が使用できる場合における「操作・作業の連絡」の通信連絡

泊発電所3号炉



※1：原子炉増設、原子炉補助施設、タービン発電機等  
 ※2：モニタリングに係る作業を含む

第 62-5-2 図 機能ごとに必要な通信連絡設備（発電所内）（2/3）

相違理由

【柏崎】記載方針の相違 2-3②のとおり



赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）  
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）  
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

大飯発電所3/4号炉	女川原子力発電所2号炉	泊発電所3号炉	相違理由
<p>機能ごとに必要な通信設備（発電所外）</p>	<p>機能ごとに必要な通信連絡設備（発電所外）</p>	<p>機能ごとに必要な通信連絡設備（発電所外）</p>	<p>相違理由</p>
<p>【柏崎刈羽7号炉主とめ資料より参考掲載】</p> <p>機能ごとに必要な通信連絡設備（発電所外）</p> <p>図62-5-5 機能ごとに必要な通信連絡設備（発電所外）（1/2）          ○送受信器及び電力保安通信用電話設備が使用できる場合における「連絡・通報等」の通信連絡</p>	<p>機能ごとに必要な通信連絡設備（発電所外）</p>	<p>機能ごとに必要な通信連絡設備（発電所外）</p> <p>第62-5-4図 機能ごとに必要な通信連絡設備（発電所外）（1/2）          ○電力保安通信用電話設備及び加入電話設備等が使用できる場合における「連絡・通報等」の通信連絡</p>	<p>【柏崎】記載方針の相違2-32のとおり</p>

赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）  
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）  
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

第62条 通信連絡設備

大阪発電所3/4号炉

【柏崎刈羽6/7号炉まとめ資料より参考掲載】

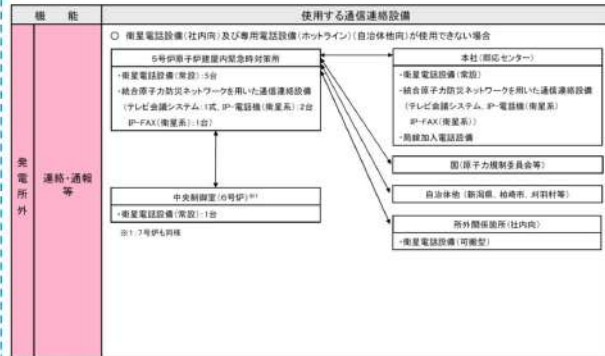
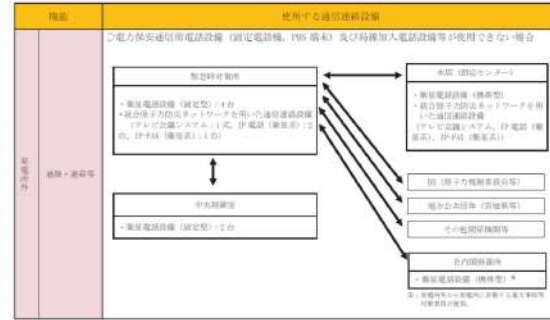


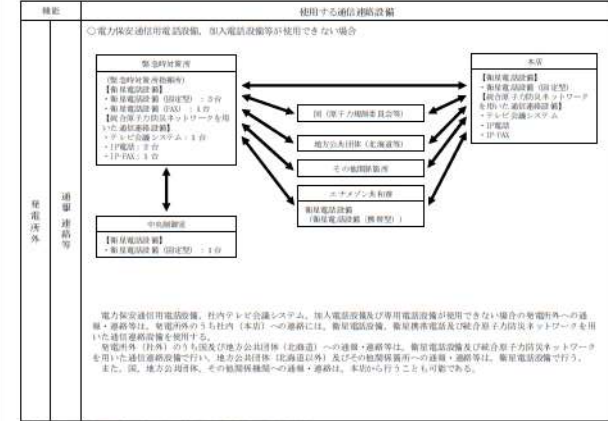
図 62-6-6 機能ごとに必要な通信連絡設備（発電所外）（2/2）  
 ○送受話器及び電力保安通信用電話設備が使用できない場合における「連絡・通報等」の通信連絡

女川原子力発電所2号炉



第 62-5-5 図 機能ごとに必要な通信連絡設備（発電所外）(2/2)  
 ○電力保安通信用電話設備及び加入電話設備等が使用できない場合における「連絡・通報等」の通信連絡

泊発電所3号炉



第 62-5-5 図 機能ごとに必要な通信連絡設備（発電所外）(2/2)  
 ○電力保安通信用電話設備及び加入電話設備等が使用できない場合における「連絡・通報等」の通信連絡

相違理由

【女川・大阪】記載表現の相違  
 【柏崎】記載方針の相違 2-3②のとおり

赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）  
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）  
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

第62条 通信連絡設備

大阪発電所3 / 4号炉	女川原子力発電所2号炉	泊発電所3号炉	相違理由
<p>携帯型通話装置等の使用方法及び使用場所について（1 / 4）</p> <p>○携帯型通話装置は、中央制御室と各現場に敷設している通信線を用いて通信連絡を行う。又、通信線（通常時）が使用出来ない場合は、中央制御室から通話装置用ケーブルを敷設し通信連絡に用いる。これらの装置については、操作マニュアルを作成しており、訓練において有効性を確認している。</p> <p>なお、携帯型通話装置は、使用する専用通信線及び専用接続箱を含め、基準地震動Ssで機能維持できる設計とする。</p> <p>また、専用接続箱については、地震起因による溢水の影響を受けない箇所に設置し、溢水時においても使用可能な設計とする。</p> <p>通信連絡設備の必要台数は、有効性評価における各事故シーケンスグループ等で使用する台数とする。</p> <p>携帯型通話装置を用いた中央制御室と現場間との通信連絡の概要について、第62-6-6図に示す。また、携帯型通話装置を使用する通話場所の例を第62-6-1表、各事故シーケンスグループ等で使用する携帯型通話装置及び無線連絡設備等の台数を第62-6-2表及び第62-6-2表に示す。</p> <p>通話装置用ケーブルについては、水による影響を受けにくい材質であり、溢水においても使用できる。</p>	<p>○携帯型通話装置の使用方法及び使用場所</p> <p>中央制御室に保管する携帯型通話装置は、通常使用している所内の通信連絡設備が使用できない場合において、中央制御室と各現場間に敷設している専用通信線を用い、携帯型通話装置を専用接続箱に接続するとともに、必要時に中継用ケーブルを敷設することにより、必要な通信連絡を行うことが可能な設計とする。</p> <p>なお、携帯型通話装置は、使用する専用通信線及び専用接続箱を含め、基準地震動Ssで機能維持できる設計とする。</p> <p>また、専用接続箱については、地震起因による溢水の影響を受けない箇所に設置し、溢水時においても使用可能な設計とする。</p> <p>通信連絡設備の必要台数は、有効性評価における各事故シーケンスグループ等で使用する台数とする。</p> <p>携帯型通話装置を用いた中央制御室と現場間との通信連絡の概要について、第62-5-6図に示す。また、携帯型通話装置を使用する通話場所の例を第62-5-1表、各事故シーケンスグループ等で使用する携帯型通話装置、無線連絡設備及び衛星電話設備（携帯型）の台数を第62-5-2表、第62-5-3表及び第62-5-4表に示す。</p>	<p>○携帯型通話装置の使用方法及び使用場所</p> <p>中央制御室及び原子炉補助建屋内に保管する携帯型通話装置は、通常使用している所内の通信連絡設備が使用できない場合において、中央制御室と各現場間に敷設している通信線を用い、携帯型通話装置を携帯型通話装置ジャック箱に接続するとともに、必要時に通話装置用ケーブルを敷設することにより、必要な通信連絡を行うことが可能な設計とする。</p> <p>なお、携帯型通話装置は、使用する通信線及び携帯型通話装置ジャック箱を含め、基準地震動で機能維持できる設計とする。</p> <p>また、携帯型通話装置ジャック箱については、地震起因による溢水の影響を受けない箇所に設置し、溢水時においても使用可能な設計とする。</p> <p>通信連絡設備の必要台数は、有効性評価における各事故シーケンスグループ等で使用する台数とする。</p> <p>携帯型通話装置を用いた中央制御室と現場間との通信連絡の概要について、第62-5-6図に示す。また、携帯型通話装置を使用する通話場所の例を第62-5-1表、各事故シーケンスグループ等で使用する携帯型通話装置、無線連絡設備及び衛星電話設備（携帯型）の台数を第62-5-2表、第62-5-3表及び第62-5-4表に示す。</p>	<p>【女川】設計方針の相違                  ・保管場所の相違</p> <p>【女川】設備名称の相違                  ・女川：専用通信線、泊：通信線                  ・女川：専用接続箱、泊：携帯型通話装置ジャック箱                  ・女川：中継用ケーブル、泊：通話装置用ケーブル</p> <p>【大阪】記載方針の相違（女川審査実績の反映）</p> <p>【大阪】記載方針の相違（女川審査実績の反映）</p> <p>【女川】設備名称の相違                  ・女川：専用接続箱、泊：携帯型通話装置ジャック箱</p> <p>【女川】記載方針の相違                  ・重大事故時に使用する設備を「等」ではなく、泊は各事故シーケンスグループ等で衛星電話設備（携帯型）も使用すると明確化（女川も各事故シーケンスグループの説明では、衛星電話設備（携帯型）を記載している）</p> <p>【大阪】記載方針の相違（女川審査実績の反映）</p>







赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）  
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）  
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

第62条 通信連絡設備

大飯発電所3 / 4号炉

女川原子力発電所2号炉

泊発電所3号炉

相違理由

携帯型通話装置等の使用方法及び使用場所について（3 / 4）  
 ○各重要事故シナシスで使用使用する衛星電話（固定）及び衛星電話（携帯）の台数

事故シナシスグループ	中央制御室 (衛星電話(固定))	緊急時対策所 指揮所 (衛星電話(固定))	屋外 (衛星電話(携帯))
① 炉内異常高圧の異常運転発生 (炉内異常高圧(異常運転発生))	-	5	-
② 炉内異常高圧の異常運転発生 (炉内異常高圧(異常運転発生))	1	5	7
③ 炉内異常高圧の異常運転発生 (炉内異常高圧(異常運転発生))	1	5	7
④ 炉内異常高圧の異常運転発生 (炉内異常高圧(異常運転発生))	-	-	-
⑤ 炉内異常高圧の異常運転発生 (炉内異常高圧(異常運転発生))	-	-	-
⑥ BSG(炉内異常高圧)発生(炉内異常高圧(異常運転発生))	-	-	-
⑦ BSG(炉内異常高圧)発生(炉内異常高圧(異常運転発生))	-	-	-
⑧ BSG(炉内異常高圧)発生(炉内異常高圧(異常運転発生))	-	-	-
⑨ BSG(炉内異常高圧)発生(炉内異常高圧(異常運転発生))	-	-	-
⑩ BSG(炉内異常高圧)発生(炉内異常高圧(異常運転発生))	-	-	-
⑪ BSG(炉内異常高圧)発生(炉内異常高圧(異常運転発生))	-	-	-
⑫ BSG(炉内異常高圧)発生(炉内異常高圧(異常運転発生))	-	-	-
⑬ BSG(炉内異常高圧)発生(炉内異常高圧(異常運転発生))	-	-	-
⑭ BSG(炉内異常高圧)発生(炉内異常高圧(異常運転発生))	-	-	-
⑮ BSG(炉内異常高圧)発生(炉内異常高圧(異常運転発生))	-	-	-
⑯ BSG(炉内異常高圧)発生(炉内異常高圧(異常運転発生))	-	-	-
⑰ BSG(炉内異常高圧)発生(炉内異常高圧(異常運転発生))	-	-	-
⑱ BSG(炉内異常高圧)発生(炉内異常高圧(異常運転発生))	-	-	-
⑲ BSG(炉内異常高圧)発生(炉内異常高圧(異常運転発生))	-	-	-
⑳ BSG(炉内異常高圧)発生(炉内異常高圧(異常運転発生))	-	-	-
㉑ BSG(炉内異常高圧)発生(炉内異常高圧(異常運転発生))	-	-	-
㉒ BSG(炉内異常高圧)発生(炉内異常高圧(異常運転発生))	-	-	-
㉓ BSG(炉内異常高圧)発生(炉内異常高圧(異常運転発生))	-	-	-
㉔ BSG(炉内異常高圧)発生(炉内異常高圧(異常運転発生))	-	-	-
㉕ BSG(炉内異常高圧)発生(炉内異常高圧(異常運転発生))	-	-	-
㉖ BSG(炉内異常高圧)発生(炉内異常高圧(異常運転発生))	-	-	-
㉗ BSG(炉内異常高圧)発生(炉内異常高圧(異常運転発生))	-	-	-
㉘ BSG(炉内異常高圧)発生(炉内異常高圧(異常運転発生))	-	-	-
㉙ BSG(炉内異常高圧)発生(炉内異常高圧(異常運転発生))	-	-	-
㉚ BSG(炉内異常高圧)発生(炉内異常高圧(異常運転発生))	-	-	-
㉛ BSG(炉内異常高圧)発生(炉内異常高圧(異常運転発生))	-	-	-
㉜ BSG(炉内異常高圧)発生(炉内異常高圧(異常運転発生))	-	-	-
㉝ BSG(炉内異常高圧)発生(炉内異常高圧(異常運転発生))	-	-	-
㉞ BSG(炉内異常高圧)発生(炉内異常高圧(異常運転発生))	-	-	-
㉟ BSG(炉内異常高圧)発生(炉内異常高圧(異常運転発生))	-	-	-
㊱ BSG(炉内異常高圧)発生(炉内異常高圧(異常運転発生))	-	-	-
㊲ BSG(炉内異常高圧)発生(炉内異常高圧(異常運転発生))	-	-	-
㊳ BSG(炉内異常高圧)発生(炉内異常高圧(異常運転発生))	-	-	-
㊴ BSG(炉内異常高圧)発生(炉内異常高圧(異常運転発生))	-	-	-
㊵ BSG(炉内異常高圧)発生(炉内異常高圧(異常運転発生))	-	-	-
㊶ BSG(炉内異常高圧)発生(炉内異常高圧(異常運転発生))	-	-	-
㊷ BSG(炉内異常高圧)発生(炉内異常高圧(異常運転発生))	-	-	-
㊸ BSG(炉内異常高圧)発生(炉内異常高圧(異常運転発生))	-	-	-
㊹ BSG(炉内異常高圧)発生(炉内異常高圧(異常運転発生))	-	-	-
㊺ BSG(炉内異常高圧)発生(炉内異常高圧(異常運転発生))	-	-	-
㊻ BSG(炉内異常高圧)発生(炉内異常高圧(異常運転発生))	-	-	-
㊼ BSG(炉内異常高圧)発生(炉内異常高圧(異常運転発生))	-	-	-
㊽ BSG(炉内異常高圧)発生(炉内異常高圧(異常運転発生))	-	-	-
㊾ BSG(炉内異常高圧)発生(炉内異常高圧(異常運転発生))	-	-	-
㊿ BSG(炉内異常高圧)発生(炉内異常高圧(異常運転発生))	-	-	-
保有台数	10 (予備5台含む)	10 (予備5台含む)	38 (予備10台含む)

※1:緊急時対策所 指揮所等へ現増用として、38台保管しており、重大事故時においても、対応できる。

第62-5-3表 各事故シナシスグループ等で使用する衛星電話設備の台数

事故シナシスグループ	衛星電話設備	
	固定式	携帯式
① 炉内異常高圧の異常運転発生	5	7
② 炉内異常高圧の異常運転発生	1	7
③ 炉内異常高圧の異常運転発生	1	7
④ 炉内異常高圧の異常運転発生	-	-
⑤ 炉内異常高圧の異常運転発生	-	-
⑥ BSG(炉内異常高圧)発生	-	-
⑦ BSG(炉内異常高圧)発生	-	-
⑧ BSG(炉内異常高圧)発生	-	-
⑨ BSG(炉内異常高圧)発生	-	-
⑩ BSG(炉内異常高圧)発生	-	-
⑪ BSG(炉内異常高圧)発生	-	-
⑫ BSG(炉内異常高圧)発生	-	-
⑬ BSG(炉内異常高圧)発生	-	-
⑭ BSG(炉内異常高圧)発生	-	-
⑮ BSG(炉内異常高圧)発生	-	-
⑯ BSG(炉内異常高圧)発生	-	-
⑰ BSG(炉内異常高圧)発生	-	-
⑱ BSG(炉内異常高圧)発生	-	-
⑲ BSG(炉内異常高圧)発生	-	-
⑳ BSG(炉内異常高圧)発生	-	-
㉑ BSG(炉内異常高圧)発生	-	-
㉒ BSG(炉内異常高圧)発生	-	-
㉓ BSG(炉内異常高圧)発生	-	-
㉔ BSG(炉内異常高圧)発生	-	-
㉕ BSG(炉内異常高圧)発生	-	-
㉖ BSG(炉内異常高圧)発生	-	-
㉗ BSG(炉内異常高圧)発生	-	-
㉘ BSG(炉内異常高圧)発生	-	-
㉙ BSG(炉内異常高圧)発生	-	-
㉚ BSG(炉内異常高圧)発生	-	-
㉛ BSG(炉内異常高圧)発生	-	-
㉜ BSG(炉内異常高圧)発生	-	-
㉝ BSG(炉内異常高圧)発生	-	-
㉞ BSG(炉内異常高圧)発生	-	-
㉟ BSG(炉内異常高圧)発生	-	-
㊱ BSG(炉内異常高圧)発生	-	-
㊲ BSG(炉内異常高圧)発生	-	-
㊳ BSG(炉内異常高圧)発生	-	-
㊴ BSG(炉内異常高圧)発生	-	-
㊵ BSG(炉内異常高圧)発生	-	-
㊶ BSG(炉内異常高圧)発生	-	-
㊷ BSG(炉内異常高圧)発生	-	-
㊸ BSG(炉内異常高圧)発生	-	-
㊹ BSG(炉内異常高圧)発生	-	-
㊺ BSG(炉内異常高圧)発生	-	-
㊻ BSG(炉内異常高圧)発生	-	-
㊼ BSG(炉内異常高圧)発生	-	-
㊽ BSG(炉内異常高圧)発生	-	-
㊾ BSG(炉内異常高圧)発生	-	-
㊿ BSG(炉内異常高圧)発生	-	-

※ 衛星電話設備（携帯型）は、緊急時対策所指揮所に現増用として10台、中央制御室及び原子力補助建屋に現増用として5台保管しており、重大事故時においても対応できる。  
 ・台数については、今後、訓練等を通して見直しを行う。

【女川・大飯】記載表現の相違

赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）  
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）  
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

大阪発電所3/4号炉

女川原子力発電所2号炉

泊発電所3号炉

相違理由

携行型通話装置等の使用方法及び使用場所について（4/4）  
 ○各重要事故シナリオで使用するトランシーバーの台数

事故シナリオグループ	屋外
<b>【炉心過熱防止】</b>	
① 2次冷却系からの除熱機能喪失（主給水喪失+補助給水失敗）	-
② 全交流動力電源喪失+RCPシールLOCA+原子炉補給冷却機能喪失	19
③ 全交流動力電源喪失（RCPシールLOCA無し）	19
④ 格納容器の除熱機能喪失（大LOCA+低圧再循環喪失+格納容器スプレイ失敗）	-
⑤ 原子炉停止機能喪失（主給水流量喪失+原子炉自動停止失敗）	-
⑥ ECCS注水機能喪失（中LOCA+高圧注入失敗） （低圧注水系を用いる場合（6インチ遮断））	-
⑦ ECCS注水機能喪失（中LOCA+高圧注入失敗） （低圧注水系を用いる場合（4インチ遮断））	-
⑧ ECCS注水機能喪失（中LOCA+高圧注入失敗） （低圧注水系を用いる場合（2インチ遮断））	-
⑨ ECCS再循環機能喪失（大LOCA+高圧再循環喪失+低圧再循環喪失） ECCS再循環機能喪失（中LOCA+高圧再循環喪失+低圧再循環喪失）	-
⑩ 格納容器バイパス（インターフェースシステムLOCA）	-
⑪ 格納容器バイパス（緊急発生型加熱器接続）	-
<b>【格納容器過熱防止】</b>	
⑫ 格納容器過熱破壊（大LOCA+ECCS注入失敗+格納容器スプレイ失敗）	29 <sup>※1</sup>
⑬ 格納容器過熱破壊（全交流動力喪失+補助給水失敗）	29 <sup>※1</sup>
⑭ 格納容器雰囲気温度増加（全交流動力喪失+補助給水失敗）	29 <sup>※1</sup>
⑯と同様（炉内の可燃材料-冷却材相互作用） （大LOCA+ECCS注入失敗）	29 <sup>※1</sup>
⑰と同様（水素燃焼） （大LOCA+ECCS注入失敗）	29 <sup>※1</sup>
⑱と同様（溶融炉心・コンクリート相互作用） （大LOCA+ECCS注入失敗+格納容器スプレイ失敗）	29 <sup>※1</sup>
<b>【SFPの燃料損傷防止】</b>	
⑲ 想定事故1（使用済燃料ピット冷却系及び補給水系の故障）	11
⑳ 想定事故2（使用済燃料ピット冷却系配置の故障）	11
<b>【停止中原子炉の燃料損傷防止】</b>	
㉑ 除熱除去機能喪失（ミッドループ運転中の余熱除去系統の機能喪失及び全交流動力喪失）	19
㉒ 原子炉冷却材の流出（ミッドループ運転中の原子炉冷却材流出）	-
㉓ 反応度の調投入	-
保有台数	33 (予備3台含む)

※1：緊急時対策所 指揮所へ現場用として、33台保管しており、重大事故時においても、対応できる。

第62-6-3表 各事故シナリオグループ等で使用する無線連絡設備等の台数

事故シナリオグループ等	屋内（緊急時対策所及び中央制御室）		屋外
	無線連絡設備等（固定型）	無線連絡設備（携帯型）	
<b>【炉心過熱防止】</b>			
高圧・低圧注水機能喪失	4	17	
高圧注水・減圧機能喪失	4	-	
全交流動力電源喪失（長期停止）	4	18	
全交流動力電源喪失（T B I）	4	18	
全交流動力電源喪失（T B D）	4	18	
全交流動力電源喪失（T B P）	4	19	
原簿熱除去機能喪失（取水機能が喪失した場合）	4	18	
原簿熱除去機能喪失（残留熱除去系が故障した場合）	4	17	
原子炉停止機能喪失	4	17	
LOCA時注水機能喪失（中・小破断）	4	18	
格納容器バイパス（6インチ/4インチLOCA）	4	17	
<b>【格納容器過熱防止】</b>			
容積圧力・温度による静的負荷（格納容器過圧・過熱破壊）（内装補修用冷却系を使用する場合）	4	18	
容積圧力・温度による静的負荷（格納容器過圧・過熱破壊）（内装補修用冷却系を使用できない場合）	4	18	
高圧冷却材流出/格納容器雰囲気温度増加	4	18	
原子炉炉心冷却材の腐蝕燃料-冷却材相互作用	4	18	
水素燃焼	4	18	
溶融炉心・コンクリート相互作用	4	18	
<b>【使用済燃料プールの燃料損傷防止】</b>			
想定事故1（SFP補給水機能喪失）	4	17	
想定事故2（SFP補給水機能喪失+タイフーン現象による小破断による）	4	17	
<b>【停止中原子炉の燃料損傷防止】</b>			
原簿熱除去機能喪失	4	-	
全交流動力電源喪失	4	18	
原子炉冷却材の流出	4	-	
反応度の調投入	4	-	

・台数については、今後、訓練等を通じて見直しを行う。  
 ・無線連絡設備のほか、衛星電話設備も使用可能であり、衛星電話設備も使用する。

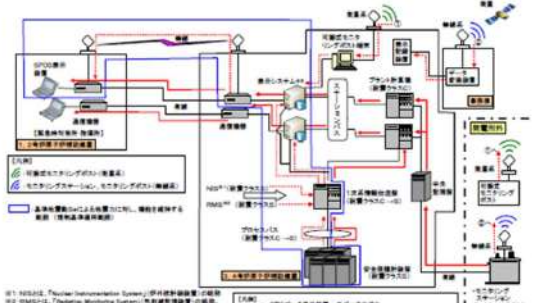
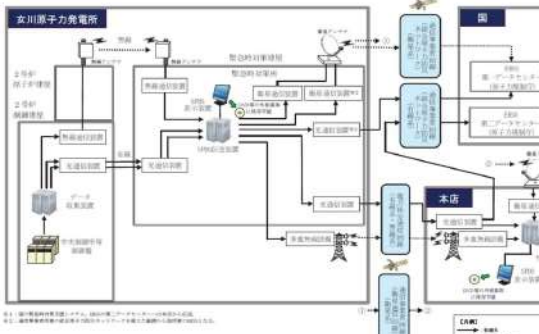
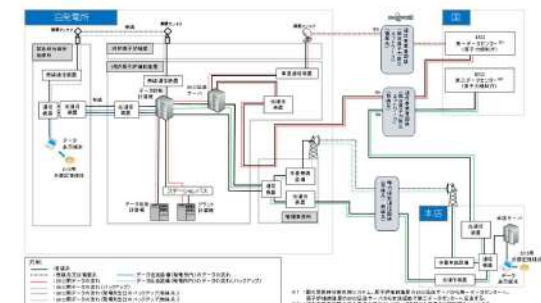
第62-5-4表 各事故シナリオグループ等で使用する無線連絡設備の台数

事故シナリオグループ	屋内（緊急時対策所及び中央制御室）		屋外
	無線連絡設備（固定型）	無線連絡設備（携帯型）	
<b>【炉心過熱防止】</b>			
① 2次冷却系からの除熱機能喪失	-	-	
② 全交流動力電源喪失+RCPシールLOCA+原子炉補給冷却機能喪失	3	9	
③ 全交流動力電源喪失（RCPシールLOCA無し）	3	9	
④ 格納容器の除熱機能喪失（大LOCA+低圧再循環喪失+格納容器スプレイ失敗）	-	-	
⑤ 原子炉停止機能喪失（主給水流量喪失+原子炉自動停止失敗）	-	-	
⑥ ECCS注水機能喪失（中LOCA+高圧注入失敗） （低圧注水系を用いる場合（6インチ遮断））	-	-	
⑦ ECCS注水機能喪失（中LOCA+高圧注入失敗） （低圧注水系を用いる場合（4インチ遮断））	-	-	
⑧ ECCS注水機能喪失（中LOCA+高圧注入失敗） （低圧注水系を用いる場合（2インチ遮断））	-	-	
⑨ ECCS再循環機能喪失（大LOCA+高圧再循環喪失+低圧再循環喪失） ECCS再循環機能喪失（中LOCA+高圧再循環喪失+低圧再循環喪失）	-	-	
⑩ 格納容器バイパス（インターフェースシステムLOCA）	2	9	
⑪ 格納容器バイパス（緊急発生型加熱器接続）	2	9	
<b>【格納容器過熱防止】</b>			
⑫ 格納容器過熱破壊（大LOCA+ECCS注入失敗+格納容器スプレイ失敗）	2	9	
⑬ 格納容器過熱破壊（全交流動力喪失+補助給水失敗）	2	9	
⑭ 格納容器雰囲気温度増加（全交流動力喪失+補助給水失敗）	2	9	
⑮と同様（炉内の可燃材料-冷却材相互作用） （大LOCA+ECCS注入失敗）	2	9	
⑯と同様（水素燃焼） （大LOCA+ECCS注入失敗）	2	9	
⑰と同様（溶融炉心・コンクリート相互作用） （大LOCA+ECCS注入失敗+格納容器スプレイ失敗）	2	9	
<b>【SFPの燃料損傷防止】</b>			
⑲ 想定事故1（使用済燃料ピット冷却系及び補給水系の故障）	2	8	
⑳ 想定事故2（使用済燃料ピット冷却系配置の故障）	2	8	
<b>【停止中原子炉の燃料損傷防止】</b>			
㉑ 除熱除去機能喪失（ミッドループ運転中の余熱除去系統の機能喪失及び全交流動力喪失）	2	8	
㉒ 原子炉冷却材の流出（ミッドループ運転中の原子炉冷却材流出）	-	-	
㉓ 反応度の調投入	-	-	

※ 無線連絡設備（携帯型）は、緊急時対策所内現場用として4台、中央制御室に現場用として6台保管しており、重大事故時においても対応できる。  
 ・台数については、今後、訓練等を通じて見直しを行う。

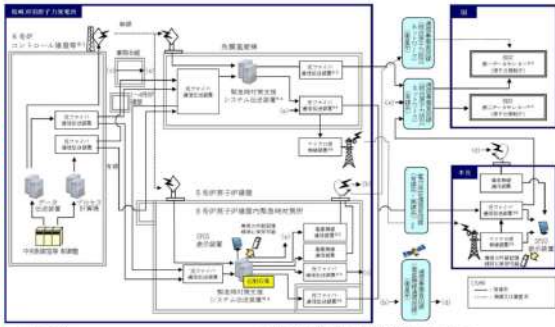
【女川・大阪】記載表現の相違

赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）  
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）  
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

大飯発電所3/4号炉	女川原子力発電所2号炉	泊発電所3号炉	相違理由
<p>SPDSの過去データ閲覧</p> <p>プラントパラメータは、SPDSサーバに2週間分（1分周期）のデータを保存できる仕様となっている。サーバ本体に保存可能な容量32Gバイトのうち、データ保存が可能な領域として約6Gバイトを確保している。2週間のデータ容量は約88Mバイトであり、順次、上書き保存される。また、それらのパラメータについては、緊急時対策所 指揮所に設置しているSPDS表示装置から、外部媒体へ保存することが可能である。</p> <p><b>【柏崎刈羽6/7号炉まとめ資料より参考掲載】</b></p> <p>緊急時対策支援システム伝送装置に保存されたデータについては、5号炉原子炉建屋内緊急時対策所のSPDS表示装置又は緊急時対策支援システム伝送装置及び本社に設置しているSPDS表示装置から専用のセキュリティを有した外部記憶媒体へ保存できる設計とする。</p> <p>重大事故等が発生した場合には、5号炉原子炉建屋内緊急時対策所においてプラントパラメータ（SPDSパラメータ）を専用のセキュリティを有した外部記憶媒体へ保存し保管する手順を整備する。これにより、SPDS表示装置にて外部記憶媒体に保存されたプラントパラメータ（SPDSパラメータ）の過去のデータを閲覧することができる設計とする。</p> 	<p>○過去のプラントパラメータ閲覧について</p> <p>SPDS 伝送装置に収集されるプラントパラメータ（SPDSパラメータ）は、SPDS 伝送装置で2週間分（1分周期）のデータを保存（自動収集）できる設計とする。</p> <p>SPDS 伝送装置に保存されたデータについては、緊急時対策所のSPDS表示装置又はSPDS伝送装置及び本店に設置しているSPDS表示装置からDVD等の外部記憶媒体へ保存できる設計とする。</p> <p>重大事故等が発生した場合には、緊急時対策所において、プラントパラメータ（SPDSパラメータ）をDVD等の外部記憶媒体へ保存し保管する手順を整備する。これにより、SPDS表示装置にて外部記憶媒体に保存されたプラントパラメータ（SPDSパラメータ）の過去のデータを閲覧することが出来る設計とする。</p> <p>SPDS表示装置にてプラントパラメータ（SPDSパラメータ）の監視も可能な設計とする。概要を第62-6-7図に示す。</p> <p>また、SPDS表示装置で確認できるパラメータを第62-6-4表に示す。</p>  <p>第62-6-7図 過去のプラントパラメータ閲覧の概要</p>	<p>○過去のプラントパラメータ閲覧について</p> <p>データ収集計算機に収集されるプラントパラメータ（SPDSパラメータ）はデータ収集計算機で2週間分（1分周期）のデータを保存（自動収集）できる設計とする。</p> <p>データ収集計算機に保存されたデータについては、緊急時対策所指揮所のデータ表示端末及び本店に設置しているデータ表示端末からDVD等の外部記憶媒体へ保存できる設計とする。</p> <p>重大事故等が発生した場合には、緊急時対策所指揮所において、プラントパラメータ（SPDSパラメータ）をDVD等の外部記憶媒体へ保存し保管する手順を整備する。これにより、データ表示端末にて外部記憶媒体に保存されたプラントパラメータ（SPDSパラメータ）の過去のデータを閲覧することができる設計とする。</p> <p>データ表示端末にてプラントパラメータ（SPDSパラメータ）の監視も可能な設計とする。概要を第62-5-7図に示す。</p> <p>また、データ表示端末で確認できるパラメータを第62-5-5表に示す。</p>  <p>第62-5-7図 過去のプラントパラメータ閲覧の概要</p>	<p>【女川】設備の相違          2-2)設備の相違④参照</p> <p>【大飯】記載方針の相違（女川審査実績の反映）          ・泊と女川は、データ保存期間について参考7に記載している。また、泊と女川は、プラントパラメータを2週間分保存できる設計としており、大飯と保存期間に相違はない。</p> <p>【女川】設備の相違          2-2)設備の相違④参照</p>

赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）  
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）  
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

第62条 通信連絡設備

大飯発電所3/4号炉	女川原子力発電所2号炉	泊発電所3号炉	相違理由
<p data-bbox="85 172 510 199">【柏崎刈羽6/7号炉まとめ資料より参考掲載】</p>  <p data-bbox="219 598 548 622">図 62-6-8 過去のプラントパラメータ閲覧の概要</p>			<p data-bbox="1848 172 2139 199">【柏崎】記載方針の相違 2-3②のとおり</p>

赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）  
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）  
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

大阪発電所3/4号炉

【比較のため本ページの大阪欄は62-8より抜粋して掲載】

表11 バックアップできるパラメータリスト (1/5)

目的	対象パラメータ	SPDS入力 パラメータ	EMSへ 伝送している パラメータ	バックアップ 対象パラメータ
炉心反応度 の状態確認	中性子束	出力領域平均中性子束チャンネル 平均値	○	○
		中間領域中性子束	○	○
		出力領域中性子束	○	○
		出力領域中性子束	○	○
炉心冷却の 状態確認	加圧器水位	加圧器水位	○	○
	1号冷却材圧力	Bループ1号冷却材圧力	○	○
		Cループ1号冷却材圧力	○	○
		原子炉水位	原子炉水位	○
	1号冷却材流量 (広域)	Aループ冷却材流量側流量(広域)	○	○
		Bループ冷却材流量側流量(広域)	○	○
		Cループ冷却材流量側流量(広域)	○	○
		Dループ冷却材流量側流量(広域)	○	○
		Aループ冷却材流量側流量(広域)	○	○
		Bループ冷却材流量側流量(広域)	○	○
		Cループ冷却材流量側流量(広域)	○	○
		Dループ冷却材流量側流量(広域)	○	○
		Aループ冷却材流量側流量(広域)	○	○
		Bループ冷却材流量側流量(広域)	○	○
Cループ冷却材流量側流量(広域)		○	○	
Dループ冷却材流量側流量(広域)	○	○		

女川原子力発電所2号炉

第62-6-4表 SPDS 表示装置で確認できるパラメータ (1/10)

目的	対象パラメータ	SPDS パラメータ	EMS伝送 パラメータ	バック アップ対象 パラメータ
炉心反応度 の状態確認	A'PRMレベル(平均)	○	○	○
	A'PRM(A)レベル	○	○	○
	A'PRM(B)レベル	○	○	○
	A'PRM(C)レベル	○	○	○
	A'PRM(D)レベル	○	○	○
	A'PRM(E)レベル	○	○	○
	A'PRM(F)レベル	○	○	○
	S'ENM(A)対数計数率	○	○	○
	S'ENM(B)対数計数率	○	○	○
	S'ENM(C)対数計数率	○	○	○
	S'ENM(D)対数計数率	○	○	○
	S'ENM(E)対数計数率	○	○	○
	S'ENM(F)対数計数率	○	○	○
	S'ENM(G)対数計数率	○	○	○
	S'ENM(H)対数計数率	○	○	○
	S'ENM(A)計数率高値	○	○	○
	S'ENM(B)計数率高値	○	○	○
	S'ENM(C)計数率高値	○	○	○
	S'ENM(D)計数率高値	○	○	○
	S'ENM(E)計数率高値	○	○	○
S'ENM(F)計数率高値	○	○	○	
S'ENM(G)計数率高値	○	○	○	
S'ENM(H)計数率高値	○	○	○	
S'ENM(A)線形%出力	○	○	○	
S'ENM(B)線形%出力	○	○	○	
S'ENM(C)線形%出力	○	○	○	
S'ENM(D)線形%出力	○	○	○	
S'ENM(E)線形%出力	○	○	○	
S'ENM(F)線形%出力	○	○	○	
S'ENM(G)線形%出力	○	○	○	
S'ENM(H)線形%出力	○	○	○	
全副制御棒挿入		○	○	○

第62-5-5表 データ表示端末で確認できるパラメータ (1/5)

目的	対象パラメータ	データ収集 計測機入力	EMSへ 伝送している パラメータ	バックアップ対象 パラメータ
炉心反応度 の状態確認	中性子束領域中性子束	○	○	○
	中間領域中性子束	○	○	○
	出力領域中性子束	○	○	○
	出力領域中性子束(中間値)	○	○	○
1号冷却材流量 (広域・高領域、低領域)	A-1号冷却材水位	○	○	○
	B-1号冷却材水位	○	○	○
	加圧器水位	○	○	○
	1号冷却材圧力(広域)	○	○	○
	A-1号冷却材流量側流量(広域)	○	○	○
	B-1号冷却材流量側流量(広域)	○	○	○
	C-1号冷却材流量側流量(広域)	○	○	○
	A-1号冷却材流量側流量(広域)	○	○	○
	B-1号冷却材流量側流量(広域)	○	○	○
	C-1号冷却材流量側流量(広域)	○	○	○
	1号冷却材流量側流量(広域)	○	○	○
炉心冷却の 状態確認	主蒸気ライン圧力	○	○	○
	高圧注入流量	○	○	○
	低圧注入流量	○	○	○
	燃料冷却器排水セット水位	○	○	○
	蒸気発生器水位(広域)	○	○	○
	C-1号蒸気発生器水位(広域)	○	○	○
	A-1号蒸気発生器水位(広域)	○	○	○
	B-1号蒸気発生器水位(広域)	○	○	○
	高圧注入流量	○	○	○
	低圧注入流量	○	○	○
	燃料冷却器排水セット水位	○	○	○

【女川・大阪】記載表現  
の相違

赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）  
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）  
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

大阪発電所3/4号炉

女川原子力発電所2号炉

泊発電所3号炉

相違理由

【比較のため本ページの大版欄は62-8より抜粋して掲載】

表12 バックアップできるパラメータリスト (2/5)

目的	対象パラメータ	SP96入力 パラメータ	ERSYSへ伝送 している パラメータ	バックアップ 対象パラメータ
主蒸気圧力	A主蒸気圧力	○	○	○
	B主蒸気圧力	○	○	○
	C主蒸気圧力	○	○	○
	D主蒸気圧力	○	○	○
安全注入流量	A高圧注入流量	○	○	○
	B高圧注入流量	○	○	○
余熱除去流量	A余熱除去流量	○	○	○
	B余熱除去流量	○	○	○
燃料取替用水ピット水位	燃料取替用水ピット水位	○	○	○
	ろ過ろ水	○	○	○
炉心冷却の 状態確認	蒸気発生器 水位	A蒸気発生器水位(広域)	○	○
		B蒸気発生器水位(広域)	○	○
		C蒸気発生器水位(広域)	○	○
		D蒸気発生器水位(広域)	○	○
	2次系による 冷却	A蒸気発生器補助給水流量	○	○
		B蒸気発生器補助給水流量	○	○
		C蒸気発生器補助給水流量	○	○
		D蒸気発生器補助給水流量	○	○
	所内母線電圧 (非常用)	4-3 A母線電圧	○	○
		4-3 B母線電圧	○	○
		4-3 A E G遮断器	○	○
		4-3 B E G遮断器	○	○
1次冷却材 サブクール度	1次冷却材サブクール度 (T/C)	○	○	

目的	対象パラメータ	SP96 パラメータ	ERSYS伝送 パラメータ	バック アップ対象 パラメータ
炉心冷却の 状態確認	原子炉圧力(広域側) B V	○	○	○
	原子炉圧力(広域側) A	○	○	○
	原子炉圧力(広域側) B	○	○	○
	原子炉水位(広域側) P B V	○	○	○
	原子炉水位(広域側) A	○	○	○
	原子炉水位(広域側) B	○	○	○
	原子炉水位(燃料側) P B V	○	○	○
	原子炉水位(燃料側) A	○	○	○
	原子炉水位(燃料側) B	○	○	○
	P L Rポンプ (A) 入口流量	○	○	○
	P L Rポンプ (B) 入口流量	○	○	○
	S R V 開	○	○	○
	R H Rポンプ (A) 出口流量	○	○	○
	R H Rポンプ (B) 出口流量	○	○	○
	R H Rポンプ (C) 出口流量	○	○	○
	I P C Sポンプ出口流量	○	○	○
	H P C Sポンプ出口流量	○	○	○
	B C I Cポンプ出口流量	○	○	○
	H P A Cポンプ出口流量	○	○	○
	R H Rヘッドスプレイライン洗浄流量	○	○	○
	R H R B系熱交換器冷却ライン洗浄流量	○	○	○
	R H R熱交換器 (A) 冷却水入口流量	○	○	○
	R H R熱交換器 (B) 冷却水入口流量	○	○	○
	R C W A系 冷却流量	○	○	○
	R C W B系 冷却流量	○	○	○
	6. 9 k V母線6-2 A電圧	○	○	○
	6. 9 k V母線6-2 B電圧	○	○	○
	6. 9 k V母線6-2 C電圧	○	○	○
	6. 9 k V母線6-2 S A 1電圧	○	○	○
	6. 9 k V母線6-2 S A 2電圧	○	○	○
	6. 9 k V母線6-2 S B 1電圧	○	○	○
	6. 9 k V母線6-2 S B 2電圧	○	○	○
	6. 9 k V母線6-2 C電圧	○	○	○
	6. 9 k V母線6-2 D電圧	○	○	○
	6. 9 k V母線6-2 E電圧	○	○	○
	D/G 2 A L 4警報投入	○	○	○

第62-5-5表 データ表示端末で確認できるパラメータ (2/5)

目的	対象パラメータ	バックアップ対象 パラメータ	
		ERSYSへ 伝送している パラメータ	バックアップ 対象パラメータ
炉心冷却の状態確認	A-一系蒸気発生器水位(広域)	○	○
	B-二系蒸気発生器水位(広域)	○	○
	C-一系冷却水水位(広域)	○	○
	A-一系補助給水ライン流量	○	○
	B-一系補助給水ライン流量	○	○
	C-一系補助給水ライン流量	○	○
	燃料給水ピット水位	○	○
	電源の状態 (ディーゼル発電機の運転状態)	○	○
	所内母線電圧(非常用)	○	○
	サブクール度	○	○
	1次冷却材圧力(広域)	○	○
	炉心出口流量	○	○
燃料の状態確認	1次冷却材流量 (広域-高流量、低流量)	○	○
	1次冷却材流量 (広域-高流量、低流量)	○	○
	1次冷却材流量 (広域-高流量、低流量)	○	○
	1次冷却材流量 (広域-高流量、低流量)	○	○
	燃料管内部温度 エリアモニタの指示	○	○
	燃料管内部温度 エリアモニタの指示	○	○
	燃料管内部温度 エリアモニタの指示	○	○
	燃料管内部温度 エリアモニタの指示	○	○

赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）  
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）  
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

大阪発電所3/4号炉

【比較のため本ページの大版欄は62-8より抜粋して掲載】

表13 バックアップできるパラメータリスト (3/5)

目的	対象パラメータ	DBS入力 パラメータ	DBSへ伝送 している パラメータ	バックアップ 対象パラメータ	
燃料の 状態確認	炉心出口温度	炉心出口温度(最大)	○	○	
		炉心出口温度(平均)	○	○	
	格納容器内 高レベル エアモニタ の指示	A格納容器内高レベルエアモニタ(高レベル)	○	○	○
		B格納容器内高レベルエアモニタ(低レベル)	○	○	○
格納容器の 状態確認	格納容器圧力	格納容器圧力(正確)	○	○	
		AM用格納容器圧力	○	○	
	格納容器温度	格納容器内温度	○	○	
		A格納容器再循環サブ水位(正確)	○	○	
	格納容器水位	B格納容器再循環サブ水位(正確)	○	○	
		A格納容器再循環サブ水位(推定)	○	○	
		B格納容器再循環サブ水位(推定)	○	○	
		格納容器水位	○	○	
	格納容器 スプレイ流量	原子炉下部キャビティ水位	○	○	
		A格納容器スプレイ流量	○	○	
	格納容器内 高レベル エアモニタ の指示	B格納容器スプレイ流量	○	○	
		A格納容器内高レベルエアモニタ(高レベル)	○	○	
		B格納容器内高レベルエアモニタ(低レベル)	○	○	
		格納容器ガスモニタの指示	格納容器ガスモニタ	○	○
	格納容器 水素濃度	可搬型格納容器水素ガス濃度	○	○	

女川原子力発電所2号炉

(3/10)

目的	対象パラメータ	DBS パラメータ	DBS 伝送 パラメータ	バック アップ対象 パラメータ
炉心冷却の 状態確認	D/DG、2B、1ヶ部投入	○	○	○
	D/DGS、D/DG、1ヶ部投入	○	○	○
	冷却水貯蔵タンク水位	○	-	○
	原子炉圧力容器温度(原子炉圧力容器解フランジ下部温度)	○	-	○
格納容器内 の状態確認	原子炉圧力容器温度(取水ノズルN4温度)	○	-	○
	原子炉圧力容器温度(取水ノズルN4D温度)	○	-	○
	原子炉圧力容器温度(原子炉圧力容器下部上層温度)	○	-	○
	原子炉圧力容器温度(原子炉圧力容器下部下層温度)	○	-	○
	ドライケル圧力(広帯域)(最大)	○	-	○
	ドライケル圧力	○	-	○
	圧力制御室圧力(最大)	○	-	○
	圧力制御室圧力	○	-	○
	圧力制御室圧力(最大)	○	-	○
	圧力制御室水位(BV)	○	-	○
	圧力制御室水位A	○	-	○
	圧力制御室水位B	○	-	○
	圧力制御室内空気流量A	○	-	○
	圧力制御室内空気流量B	○	-	○
	圧力制御室内空気流量C	○	-	○
	圧力制御室内空気流量D	○	-	○
	オペレーションプール水温度(最大)	○	-	○
	オペレーションプール水温度(1F)	○	-	○
	オペレーションプール水温度(3F)	○	-	○
	オペレーションプール水温度(3B)	○	-	○
オペレーションプール水温度(10F)	○	-	○	
オペレーションプール水温度(12F)	○	-	○	
オペレーションプール水温度(20F)	○	-	○	
オペレーションプール水温度(21F)	○	-	○	
オペレーションプール水温度(22F)	○	-	○	
オペレーションプール水温度(23F)	○	-	○	
オペレーションプール水温度(24F)	○	-	○	
オペレーションプール水温度(25F)	○	-	○	

泊発電所3号炉

第62-5-5表 データ表示端末で確認できるパラメータ (3/5)

目的	対象パラメータ	DBSへ伝送しているパラメータ		バックアップ対象パラメータ
		DBS入力	DBS伝送	
格納容器の状態確認	原子炉格納容器圧力	○	○	○
	格納容器圧力(AM用)	○	○	○
	格納容器内温度	○	○	○
	格納容器内水素濃度	○	○	○
	格納容器水位	○	○	○
	原子炉下部キャビティ水位	○	○	○
	Aニュウラス水素濃度(可搬型)	○	○	○
	格納容器再循環サブ水位(広域)	○	○	○
	格納容器再循環サブ水位(狭域)	○	○	○
	A-格納容器スプレイ流量	○	○	○
	B-格納容器スプレイ流量	○	○	○
	代替格納容器スプレイ流量	○	○	○
	B-格納容器スプレイ流量	○	○	○
	出口流量	○	○	○
	エアモニタの指示	○	○	○
放射能監視の状態確認	排気筒ガスモニタの指示	○	○	○
	原子炉格納容器監視の状態	○	○	○



赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）  
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）  
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

大飯発電所3/4号炉

【比較のため本ページの大飯欄は62-8より抜粋して掲載】

表14 バックアップできるパラメータリスト(4/5)

目的	対象パラメータ	SPDS入力 パラメータ	ECS-伝送 している パラメータ	バックアップ 対象パラメータ
燃料燃焼器の 状態確認	A排気筒ガスモニタ	○	○	○
	B排気筒ガスモニタ	○	○	○
	排気筒温度レンジガスモニタ(低レンジ)	○	○	○
	排気筒温度レンジガスモニタ(高レンジ)	○	○	○
原子炉格納容器 隔離の状態	格納容器隔離(T信号)	○	○	○
	モニタポストNo.1線量率	○	○	○
格納容器の 情報確認	モニタリングポスト及びモニタリングアラームステーションの指示	○	○	○
	モニタポストNo.2線量率	○	○	○
	モニタポストNo.3線量率	○	○	○
	モニタポストNo.4線量率	○	○	○
	モニタポストNo.5線量率	○	○	○
	モニタステーション線量率	○	○	○
	10分間最多風向方位番号	○	○	○
気象情報	風速(平均風速)	○	○	○
	大気圧密度	○	○	○
	A使用済燃料ピット水位 (AM用)	○	○	○
使用済燃料ピット の状態確認	B使用済燃料ピット水位 (AM用)	○	○	○
	A可動式使用済燃料ピット水位	○	○	○
	B可動式使用済燃料ピット水位	○	○	○
	A使用済燃料ピット温度 (AM用)	○	○	○
	B使用済燃料ピット温度 (AM用)	○	○	○
	使用済燃料ピット区域エリアモニタ	○	○	○
燃料取扱棟周辺の 放射線量	A可動式使用済燃料ピット区域周辺エリアモニタ	○	○	○
	B可動式使用済燃料ピット区域周辺エリアモニタ	○	○	○
その他 (ECCSの 状態等)	A高圧注入ポンプ	○	○	○
	B高圧注入ポンプ	○	○	○

女川原子力発電所2号炉

(4/10)

目的	対象パラメータ	SPDS パラメータ	ECS伝送 パラメータ	バック アップ対象 パラメータ
格納容器内 の状態確認	サブレーションプール水温度 (D/F)	○	○	○
	CAMS水素濃度A (0~3.0%)	○	○	○
	CAMS水素濃度B (0~3.0%)	○	○	○
	CAMS水素濃度A (0~1.00%)	○	○	○
	CAMS水素濃度B (0~1.00%)	○	○	○
	格納容器内水素濃度A (D/W)	○	○	○
	格納容器内水素濃度A (S/C)	○	○	○
	格納容器内水素濃度B (D/W)	○	○	○
	格納容器内水素濃度B (S/C)	○	○	○
	CAMS酸素濃度A	○	○	○
	CAMS酸素濃度B	○	○	○
	CAMS (A) サンプル室計 (D/W)	○	○	○
	CAMS (B) サンプル室計 (D/W)	○	○	○
	D/W放射線モニタA	○	○	○
	D/W放射線モニタB	○	○	○
	S/C放射線モニタA	○	○	○
	S/C放射線モニタB	○	○	○
	R/R A 蒸気格納容器スプレッドポンプ	○	○	○
	R/R B 蒸気格納容器スプレッドポンプ	○	○	○
	R/R C ゴンブ (A) 出口圧力	○	○	○
	R/R C ゴンブ (B) 出口圧力	○	○	○
	R/R C ゴンブ (C) 出口圧力	○	○	○
	HPC B ゴンブ出口圧力	○	○	○
	LPC S ゴンブ出口圧力	○	○	○
	RC 1 C ゴンブ出口圧力	○	○	○
RC 1 C ゴンブ駆動用タービン入口蒸気圧力	○	○	○	
HPC A ゴンブ出口圧力	○	○	○	
HPC A タービン入口蒸気圧力	○	○	○	
ドライウェル蒸気圧力 (ドライウェルフランジ部(0°)周辺温度)	○	○	○	
ドライウェル蒸気圧力 (ドライウェルフランジ部(90°)周辺温度)	○	○	○	
ドライウェル蒸気圧力 (S/RV継出入口上部周辺温度)	○	○	○	
ドライウェル蒸気圧力 (両直用エアロケット上部周辺温度)	○	○	○	
ドライウェル蒸気圧力 (電気弁部(45°)周辺温度)	○	○	○	
ドライウェル蒸気圧力 (電気弁部(120°)周辺温度)	○	○	○	

泊発電所3号炉

第62-5-5表 データ表示端末で確認できるパラメータ (4/5)

目的	対象パラメータ	バックアップ対象 パラメータ		バックアップ対象 パラメータ
		伝送している パラメータ	バックアップ 対象 パラメータ	
ECSの故障 (高圧注入系)	A-高圧注入ポンプ	○	○	○
	B-高圧注入ポンプ	○	○	○
ECSの故障 (低圧注入系)	A-低圧注入ポンプ	○	○	○
	B-低圧注入ポンプ	○	○	○
格納容器スプレッドポンプ の故障	A-格納容器スプレッドポンプ	○	○	○
	B-格納容器スプレッドポンプ	○	○	○
ECSの故障 原子炉隔離の発生/停止/バックアップ 状態の異常	原子炉隔離の発生/バックアップ水位	○	○	○
	原子炉隔離の発生/バックアップ水位	○	○	○
使用済燃料ピットの状態 確認	A-使用済燃料ピット水位 (AM用)	○	○	○
	B-使用済燃料ピット水位 (AM用)	○	○	○
使用済燃料ピット温度 確認	A-使用済燃料ピット温度 (可動型)	○	○	○
	B-使用済燃料ピット温度 (可動型)	○	○	○
使用済燃料ピット温度 確認	A-使用済燃料ピット温度 (AM用)	○	○	○
	B-使用済燃料ピット温度 (AM用)	○	○	○
使用済燃料ピット周辺の放射線 量	使用済燃料ピット周辺の放射線量	○	○	○
	使用済燃料ピット周辺の放射線量	○	○	○
モニタリングポスト及び モニタリングアラームステーションの 指示	モニタリングポスト/空間放射線量率	○	○	○
	モニタリングポスト/空間放射線量率	○	○	○
モニタリングポスト/空間放射線量率	モニタリングポスト/空間放射線量率	○	○	○
	モニタリングポスト/空間放射線量率	○	○	○
モニタリングポスト/空間放射線量率	モニタリングポスト/空間放射線量率	○	○	○
	モニタリングポスト/空間放射線量率	○	○	○

赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）  
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）  
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

大阪発電所3/4号炉

【比較のため本ページの大飯欄は62-8より抜粋して掲載】

表15 バックアップできるパラメータリスト (5/5)

目的	対象パラメータ	30W入力 パラメータ	ERSへ伝送 している パラメータ	バックアップ 対象パラメータ	
ECCSの状態 (保証件入系)	A余熱除去ポンプ	○	○	—	
	B余熱除去ポンプ	○	○	—	
ECCSの状態	安全注入作動	○	○	○	
原子炉トリップ 状態	全制御棒全挿入	○	○	—	
その他 (ECCS の状態等)	S/G継管 漏れ電流	—	○	—	
	換気代替圧 注水ポンプ流量	○	○	○	
	CWS冷却水 保有水量	○	—	○	
	ほう酸タンク 保有水量	○	—	○	
	ほう酸タンク 保有水量	○	—	○	
	濃水ビット 保有水量	○	—	○	
	排水口の放射線	○	○	○	
	ECCS の状態	A蒸気発生器主給水流量	○	○	○
		B蒸気発生器主給水流量	○	○	○
		C蒸気発生器主給水流量	○	○	○
D蒸気発生器主給水流量		○	○	○	
A蒸気発生器補助給水流量		○	○	○	
B蒸気発生器補助給水流量		○	○	○	
C蒸気発生器補助給水流量		○	○	○	
D蒸気発生器補助給水流量		○	○	○	
格納容器 スプレイポンプ の状態	A格納容器スプレイポンプ	○	○	—	
	B格納容器スプレイポンプ	○	○	—	

女川原子力発電所2号炉

(5/10)

目的	対象パラメータ	30W パラメータ	ERS伝送 パラメータ	バック アップ 対象 パラメータ
格納容器内 の状態確認	ドライケルムの蒸気発生度 (機器側出入口ヘッド下部(12F) 1周温度)	○	—	○
	ドライケルムの蒸気発生度 (機器側出入口ヘッド下部(12F) 1周温度)	○	—	○
	ドライケルムの蒸気発生度 (制御棒駆動機構側出入口下部(12F)温度)	○	—	○
	ドライケルムの蒸気発生度 (10デシタル内(12F) 1周温度)	○	—	○
	ドライケルムの蒸気発生度 (10デシタル内(12F) 1周温度)	○	—	○
	蒸気発生ポンプ出口圧力	○	—	○
	ドライケルム水位 A (20m)	○	—	○
	ドライケルム水位 B (20m)	○	—	○
	ドライケルム水位 C (20m)	○	—	○
	ドライケルム水位 D (20m)	○	—	○
	ドライケルム水位 A (140m)	○	—	○
	ドライケルム水位 B (140m)	○	—	○
	原子炉格納容器下部水位 B (0.5m)	○	—	○
	原子炉格納容器下部水位 B (0.5m)	○	—	○
	原子炉格納容器下部水位 A (1.0m)	○	—	○
	原子炉格納容器下部水位 A (1.0m)	○	—	○
	原子炉格納容器下部水位 A (1.5m)	○	—	○
	原子炉格納容器下部水位 A (1.5m)	○	—	○
	原子炉格納容器下部水位 A (2.0m)	○	—	○
	原子炉格納容器下部水位 A (2.0m)	○	—	○
原子炉格納容器下部水位 B (2.5m)	○	—	○	
原子炉格納容器下部水位 B (2.5m)	○	—	○	
原子炉格納容器下部水位 B (2.5m)	○	—	○	
原子炉格納容器下部水位 B (2.5m)	○	—	○	
原子炉格納容器代替スプレイ流量 (A)	○	—	○	
原子炉格納容器代替スプレイ流量 (B)	○	—	○	
放射能漏洩 の状態確認	スタック放射線モニタ (1) C/A	○	○	○
	スタック放射線モニタ (1) C/B	○	○	○
	スタック放射線モニタ (5) C/1NO/A	○	○	○
	スタック放射線モニタ (5) C/1NO/B	○	○	○
	3蒸気発生器放射線高A1	○	○	○
3蒸気発生器放射線高A2	○	○	○	
3蒸気発生器放射線高B1	○	○	○	
3蒸気発生器放射線高B2	○	○	○	

泊発電所3号炉

第62-5-5表 データ表示端末で確認できるパラメータ (5/5)

目的	対象パラメータ	ERSへ 伝送している パラメータ		バックアップ 対象 パラメータ
		データ転送 非挿入入力	データ転送 挿入入力	
電源の状態確認	モニタリングポスト及び モニタリングシステムステーションの指示	○	○	—
	気象監視	○	○	—
水漏検知による原子炉格 納容器の遮断防止	水漏検知による原子炉格 納容器の遮断防止	○	○	○
	水漏検知による原子炉格 納容器の遮断防止	○	○	○
	水漏検知による原子炉格 納容器の遮断防止	○	○	○
	水漏検知による原子炉格 納容器の遮断防止	○	○	○
その他	A-1主給水ライン流量	○	○	○
	B-1主給水ライン流量	○	○	○
	C-1主給水ライン流量	○	○	○
	放射線計器	○	○	○
	蒸気発生器及びモニタ	○	○	○
	蒸気発生器プロセッサモニタ	○	○	○
	格納容器ガモニタ	○	○	○
	排水口の放射線	○	○	○

※1:「環境の状態確認」のパラメータはプラント共通設備のパラメータであり、号機ごとに設置しているブランド計算機  
 への入力が行わす、直接データ収集計算機へデータ入力している。  
 なお、「環境の状態確認」のパラメータについては、可搬型モニタリングポスト及び可搬型気象観測設備からの無線  
 伝送により緊急時対策用にて確認可能である。

赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）  
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）  
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

大飯発電所3/4号炉	女川原子力発電所2号炉	泊発電所3号炉	相違理由																																																																																																																																																			
	(6/10)																																																																																																																																																					
	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="width: 10%;">目的</th> <th style="width: 40%;">対象パラメータ</th> <th style="width: 10%;">SFC パラメータ</th> <th style="width: 10%;">SS伝送 パラメータ</th> <th style="width: 10%;">バック アップ対象 パラメータ</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td rowspan="14">放射能隔離 の状態確認</td><td>PC15内部隔離</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td></tr> <tr><td>PC15外部隔離</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td></tr> <tr><td>MS1V(第1)全弁閉</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td></tr> <tr><td>主蒸気第1隔離弁(A)閉</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td></tr> <tr><td>主蒸気第1隔離弁(B)閉</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td></tr> <tr><td>主蒸気第1隔離弁(C)閉</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td></tr> <tr><td>主蒸気第1隔離弁(D)閉</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td></tr> <tr><td>MS1V(第2)全弁閉</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td></tr> <tr><td>主蒸気第2隔離弁(A)閉</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td></tr> <tr><td>主蒸気第2隔離弁(B)閉</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td></tr> <tr><td>主蒸気第2隔離弁(C)閉</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td></tr> <tr><td>主蒸気第2隔離弁(D)閉</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td></tr> <tr><td rowspan="20">現実の監視 確認</td><td>S.G.T.S 入系動作</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td></tr> <tr><td>S.G.T.S 自系動作</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td></tr> <tr><td>S.G.T.S放射能モニタ(1C)A</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td></tr> <tr><td>S.G.T.S放射能モニタ(1C)B</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td></tr> <tr><td>S.G.T.Sトレンチ出口流量(A)</td><td>○</td><td>—</td><td>○</td></tr> <tr><td>S.G.T.Sトレンチ出口流量(B)</td><td>○</td><td>—</td><td>○</td></tr> <tr><td>原子炉建屋外気圧計(北側)</td><td>○</td><td>—</td><td>○</td></tr> <tr><td>原子炉建屋外気圧計(西側)</td><td>○</td><td>—</td><td>○</td></tr> <tr><td>原子炉建屋外気圧計(南側)</td><td>○</td><td>—</td><td>○</td></tr> <tr><td>原子炉建屋外気圧計(東側)</td><td>○</td><td>—</td><td>○</td></tr> <tr><td>取水ロキータ(2号機)</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td></tr> <tr><td>モニタリングポスト1C線量率H1</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td></tr> <tr><td>モニタリングポスト1C線量率H2</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td></tr> <tr><td>モニタリングポスト1C線量率H3</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td></tr> <tr><td>モニタリングポスト1C線量率H4</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td></tr> <tr><td>モニタリングポスト1C線量率H5</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td></tr> <tr><td>モニタリングポスト1C線量率H6</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td></tr> <tr><td>モニタリングポストNa1線量率L1</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td></tr> <tr><td>モニタリングポストNa1線量率L2</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td></tr> <tr><td>モニタリングポストNa1線量率L3</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td></tr> <tr><td>モニタリングポストNa1線量率L4</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td></tr> <tr><td>モニタリングポストNa1線量率L5</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td></tr> <tr><td>モニタリングポストNa1線量率L6</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td></tr> </tbody> </table>	目的	対象パラメータ	SFC パラメータ	SS伝送 パラメータ	バック アップ対象 パラメータ	放射能隔離 の状態確認	PC15内部隔離	○	○	○	PC15外部隔離	○	○	○	MS1V(第1)全弁閉	○	○	○	主蒸気第1隔離弁(A)閉	○	○	○	主蒸気第1隔離弁(B)閉	○	○	○	主蒸気第1隔離弁(C)閉	○	○	○	主蒸気第1隔離弁(D)閉	○	○	○	MS1V(第2)全弁閉	○	○	○	主蒸気第2隔離弁(A)閉	○	○	○	主蒸気第2隔離弁(B)閉	○	○	○	主蒸気第2隔離弁(C)閉	○	○	○	主蒸気第2隔離弁(D)閉	○	○	○	現実の監視 確認	S.G.T.S 入系動作	○	○	○	S.G.T.S 自系動作	○	○	○	S.G.T.S放射能モニタ(1C)A	○	○	○	S.G.T.S放射能モニタ(1C)B	○	○	○	S.G.T.Sトレンチ出口流量(A)	○	—	○	S.G.T.Sトレンチ出口流量(B)	○	—	○	原子炉建屋外気圧計(北側)	○	—	○	原子炉建屋外気圧計(西側)	○	—	○	原子炉建屋外気圧計(南側)	○	—	○	原子炉建屋外気圧計(東側)	○	—	○	取水ロキータ(2号機)	○	○	○	モニタリングポスト1C線量率H1	○	○	○	モニタリングポスト1C線量率H2	○	○	○	モニタリングポスト1C線量率H3	○	○	○	モニタリングポスト1C線量率H4	○	○	○	モニタリングポスト1C線量率H5	○	○	○	モニタリングポスト1C線量率H6	○	○	○	モニタリングポストNa1線量率L1	○	○	○	モニタリングポストNa1線量率L2	○	○	○	モニタリングポストNa1線量率L3	○	○	○	モニタリングポストNa1線量率L4	○	○	○	モニタリングポストNa1線量率L5	○	○	○	モニタリングポストNa1線量率L6	○	○	○		
目的	対象パラメータ	SFC パラメータ	SS伝送 パラメータ	バック アップ対象 パラメータ																																																																																																																																																		
放射能隔離 の状態確認	PC15内部隔離	○	○	○																																																																																																																																																		
	PC15外部隔離	○	○	○																																																																																																																																																		
	MS1V(第1)全弁閉	○	○	○																																																																																																																																																		
	主蒸気第1隔離弁(A)閉	○	○	○																																																																																																																																																		
	主蒸気第1隔離弁(B)閉	○	○	○																																																																																																																																																		
	主蒸気第1隔離弁(C)閉	○	○	○																																																																																																																																																		
	主蒸気第1隔離弁(D)閉	○	○	○																																																																																																																																																		
	MS1V(第2)全弁閉	○	○	○																																																																																																																																																		
	主蒸気第2隔離弁(A)閉	○	○	○																																																																																																																																																		
	主蒸気第2隔離弁(B)閉	○	○	○																																																																																																																																																		
	主蒸気第2隔離弁(C)閉	○	○	○																																																																																																																																																		
	主蒸気第2隔離弁(D)閉	○	○	○																																																																																																																																																		
	現実の監視 確認	S.G.T.S 入系動作	○	○	○																																																																																																																																																	
		S.G.T.S 自系動作	○	○	○																																																																																																																																																	
S.G.T.S放射能モニタ(1C)A		○	○	○																																																																																																																																																		
S.G.T.S放射能モニタ(1C)B		○	○	○																																																																																																																																																		
S.G.T.Sトレンチ出口流量(A)		○	—	○																																																																																																																																																		
S.G.T.Sトレンチ出口流量(B)		○	—	○																																																																																																																																																		
原子炉建屋外気圧計(北側)		○	—	○																																																																																																																																																		
原子炉建屋外気圧計(西側)		○	—	○																																																																																																																																																		
原子炉建屋外気圧計(南側)		○	—	○																																																																																																																																																		
原子炉建屋外気圧計(東側)		○	—	○																																																																																																																																																		
取水ロキータ(2号機)		○	○	○																																																																																																																																																		
モニタリングポスト1C線量率H1		○	○	○																																																																																																																																																		
モニタリングポスト1C線量率H2		○	○	○																																																																																																																																																		
モニタリングポスト1C線量率H3		○	○	○																																																																																																																																																		
モニタリングポスト1C線量率H4		○	○	○																																																																																																																																																		
モニタリングポスト1C線量率H5		○	○	○																																																																																																																																																		
モニタリングポスト1C線量率H6		○	○	○																																																																																																																																																		
モニタリングポストNa1線量率L1		○	○	○																																																																																																																																																		
モニタリングポストNa1線量率L2		○	○	○																																																																																																																																																		
モニタリングポストNa1線量率L3		○	○	○																																																																																																																																																		
モニタリングポストNa1線量率L4	○	○	○																																																																																																																																																			
モニタリングポストNa1線量率L5	○	○	○																																																																																																																																																			
モニタリングポストNa1線量率L6	○	○	○																																																																																																																																																			

赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）  
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）  
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

大飯発電所3/4号炉	女川原子力発電所2号炉	泊発電所3号炉	相違理由																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																	
	(7/10)																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																			
	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="width: 10%;">目的</th> <th style="width: 40%;">対象パラメータ</th> <th style="width: 10%;">SFD パラメータ</th> <th style="width: 10%;">HSS 伝送 パラメータ</th> <th style="width: 10%;">バック アップ対象 パラメータ</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td></td><td>風向（ドップラーフリード）</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td></tr> <tr><td></td><td>風速（標準範囲）</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td></tr> <tr><td></td><td>風速（ドップラーフリード）</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td></tr> <tr><td></td><td>風速（標準範囲）</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td></tr> <tr><td></td><td>大気安定度</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td></tr> <tr><td></td><td>可搬型モニタリングポスト1高レンジ</td><td>○</td><td>—</td><td>—*</td></tr> <tr><td></td><td>可搬型モニタリングポスト2高レンジ</td><td>○</td><td>—</td><td>—*</td></tr> <tr><td></td><td>可搬型モニタリングポスト3高レンジ</td><td>○</td><td>—</td><td>—*</td></tr> <tr><td></td><td>可搬型モニタリングポスト4高レンジ</td><td>○</td><td>—</td><td>—*</td></tr> <tr><td></td><td>可搬型モニタリングポスト5高レンジ</td><td>○</td><td>—</td><td>—*</td></tr> <tr><td></td><td>可搬型モニタリングポスト6高レンジ</td><td>○</td><td>—</td><td>—*</td></tr> <tr><td></td><td>可搬型モニタリングポスト7高レンジ</td><td>○</td><td>—</td><td>—*</td></tr> <tr><td></td><td>可搬型モニタリングポスト8高レンジ</td><td>○</td><td>—</td><td>—*</td></tr> <tr><td></td><td>可搬型モニタリングポスト9高レンジ</td><td>○</td><td>—</td><td>—*</td></tr> <tr><td></td><td>可搬型モニタリングポスト10高レンジ</td><td>○</td><td>—</td><td>—*</td></tr> <tr><td></td><td>可搬型モニタリングポスト11高レンジ</td><td>○</td><td>—</td><td>—*</td></tr> <tr><td></td><td>可搬型モニタリングポスト12高レンジ</td><td>○</td><td>—</td><td>—*</td></tr> <tr><td></td><td>可搬型モニタリングポスト13高レンジ</td><td>○</td><td>—</td><td>—*</td></tr> <tr><td></td><td>可搬型モニタリングポスト14高レンジ</td><td>○</td><td>—</td><td>—*</td></tr> <tr><td></td><td>可搬型モニタリングポスト15高レンジ</td><td>○</td><td>—</td><td>—*</td></tr> <tr><td></td><td>可搬型モニタリングポスト16高レンジ</td><td>○</td><td>—</td><td>—*</td></tr> <tr><td></td><td>可搬型モニタリングポスト17高レンジ</td><td>○</td><td>—</td><td>—*</td></tr> <tr><td></td><td>可搬型モニタリングポスト18高レンジ</td><td>○</td><td>—</td><td>—*</td></tr> <tr><td></td><td>可搬型モニタリングポスト19高レンジ</td><td>○</td><td>—</td><td>—*</td></tr> <tr><td></td><td>可搬型モニタリングポスト20高レンジ</td><td>○</td><td>—</td><td>—*</td></tr> <tr><td></td><td>可搬型モニタリングポスト21高レンジ</td><td>○</td><td>—</td><td>—*</td></tr> <tr><td></td><td>可搬型モニタリングポスト22高レンジ</td><td>○</td><td>—</td><td>—*</td></tr> <tr><td></td><td>可搬型モニタリングポスト23高レンジ</td><td>○</td><td>—</td><td>—*</td></tr> <tr><td></td><td>可搬型モニタリングポスト24高レンジ</td><td>○</td><td>—</td><td>—*</td></tr> <tr><td></td><td>可搬型モニタリングポスト25高レンジ</td><td>○</td><td>—</td><td>—*</td></tr> <tr><td></td><td>可搬型モニタリングポスト26高レンジ</td><td>○</td><td>—</td><td>—*</td></tr> <tr><td></td><td>可搬型モニタリングポスト27高レンジ</td><td>○</td><td>—</td><td>—*</td></tr> <tr><td></td><td>可搬型モニタリングポスト28高レンジ</td><td>○</td><td>—</td><td>—*</td></tr> <tr><td></td><td>可搬型モニタリングポスト29高レンジ</td><td>○</td><td>—</td><td>—*</td></tr> <tr><td></td><td>可搬型モニタリングポスト30高レンジ</td><td>○</td><td>—</td><td>—*</td></tr> <tr><td></td><td>可搬型モニタリングポスト31高レンジ</td><td>○</td><td>—</td><td>—*</td></tr> <tr><td></td><td>可搬型モニタリングポスト32高レンジ</td><td>○</td><td>—</td><td>—*</td></tr> <tr><td></td><td>可搬型モニタリングポスト33高レンジ</td><td>○</td><td>—</td><td>—*</td></tr> <tr><td></td><td>可搬型モニタリングポスト34高レンジ</td><td>○</td><td>—</td><td>—*</td></tr> <tr><td></td><td>可搬型モニタリングポスト35高レンジ</td><td>○</td><td>—</td><td>—*</td></tr> <tr><td></td><td>可搬型モニタリングポスト36高レンジ</td><td>○</td><td>—</td><td>—*</td></tr> <tr><td></td><td>可搬型モニタリングポスト37高レンジ</td><td>○</td><td>—</td><td>—*</td></tr> <tr><td></td><td>可搬型モニタリングポスト38高レンジ</td><td>○</td><td>—</td><td>—*</td></tr> <tr><td></td><td>可搬型モニタリングポスト39高レンジ</td><td>○</td><td>—</td><td>—*</td></tr> <tr><td></td><td>可搬型モニタリングポスト40高レンジ</td><td>○</td><td>—</td><td>—*</td></tr> <tr><td></td><td>可搬型モニタリングポスト41高レンジ</td><td>○</td><td>—</td><td>—*</td></tr> <tr><td></td><td>可搬型モニタリングポスト42高レンジ</td><td>○</td><td>—</td><td>—*</td></tr> <tr><td></td><td>可搬型モニタリングポスト43高レンジ</td><td>○</td><td>—</td><td>—*</td></tr> <tr><td></td><td>可搬型モニタリングポスト44高レンジ</td><td>○</td><td>—</td><td>—*</td></tr> <tr><td></td><td>可搬型モニタリングポスト45高レンジ</td><td>○</td><td>—</td><td>—*</td></tr> <tr><td></td><td>可搬型モニタリングポスト46高レンジ</td><td>○</td><td>—</td><td>—*</td></tr> <tr><td></td><td>可搬型モニタリングポスト47高レンジ</td><td>○</td><td>—</td><td>—*</td></tr> <tr><td></td><td>可搬型モニタリングポスト48高レンジ</td><td>○</td><td>—</td><td>—*</td></tr> <tr><td></td><td>可搬型モニタリングポスト49高レンジ</td><td>○</td><td>—</td><td>—*</td></tr> <tr><td></td><td>可搬型モニタリングポスト50高レンジ</td><td>○</td><td>—</td><td>—*</td></tr> <tr><td></td><td>可搬型モニタリングポスト51高レンジ</td><td>○</td><td>—</td><td>—*</td></tr> <tr><td></td><td>可搬型モニタリングポスト52高レンジ</td><td>○</td><td>—</td><td>—*</td></tr> <tr><td></td><td>可搬型モニタリングポスト53高レンジ</td><td>○</td><td>—</td><td>—*</td></tr> <tr><td></td><td>可搬型モニタリングポスト54高レンジ</td><td>○</td><td>—</td><td>—*</td></tr> <tr><td></td><td>可搬型モニタリングポスト55高レンジ</td><td>○</td><td>—</td><td>—*</td></tr> <tr><td></td><td>可搬型モニタリングポスト56高レンジ</td><td>○</td><td>—</td><td>—*</td></tr> <tr><td></td><td>可搬型モニタリングポスト57高レンジ</td><td>○</td><td>—</td><td>—*</td></tr> <tr><td></td><td>可搬型モニタリングポスト58高レンジ</td><td>○</td><td>—</td><td>—*</td></tr> <tr><td></td><td>可搬型モニタリングポスト59高レンジ</td><td>○</td><td>—</td><td>—*</td></tr> <tr><td></td><td>可搬型モニタリングポスト60高レンジ</td><td>○</td><td>—</td><td>—*</td></tr> <tr><td></td><td>可搬型モニタリングポスト61高レンジ</td><td>○</td><td>—</td><td>—*</td></tr> <tr><td></td><td>可搬型モニタリングポスト62高レンジ</td><td>○</td><td>—</td><td>—*</td></tr> <tr><td></td><td>可搬型モニタリングポスト63高レンジ</td><td>○</td><td>—</td><td>—*</td></tr> <tr><td></td><td>可搬型モニタリングポスト64高レンジ</td><td>○</td><td>—</td><td>—*</td></tr> <tr><td></td><td>可搬型モニタリングポスト65高レンジ</td><td>○</td><td>—</td><td>—*</td></tr> <tr><td></td><td>可搬型モニタリングポスト66高レンジ</td><td>○</td><td>—</td><td>—*</td></tr> <tr><td></td><td>可搬型モニタリングポスト67高レンジ</td><td>○</td><td>—</td><td>—*</td></tr> <tr><td></td><td>可搬型モニタリングポスト68高レンジ</td><td>○</td><td>—</td><td>—*</td></tr> <tr><td></td><td>可搬型モニタリングポスト69高レンジ</td><td>○</td><td>—</td><td>—*</td></tr> <tr><td></td><td>可搬型モニタリングポスト70高レンジ</td><td>○</td><td>—</td><td>—*</td></tr> <tr><td></td><td>可搬型モニタリングポスト71高レンジ</td><td>○</td><td>—</td><td>—*</td></tr> <tr><td></td><td>可搬型モニタリングポスト72高レンジ</td><td>○</td><td>—</td><td>—*</td></tr> <tr><td></td><td>可搬型モニタリングポスト73高レンジ</td><td>○</td><td>—</td><td>—*</td></tr> <tr><td></td><td>可搬型モニタリングポスト74高レンジ</td><td>○</td><td>—</td><td>—*</td></tr> <tr><td></td><td>可搬型モニタリングポスト75高レンジ</td><td>○</td><td>—</td><td>—*</td></tr> <tr><td></td><td>可搬型モニタリングポスト76高レンジ</td><td>○</td><td>—</td><td>—*</td></tr> <tr><td></td><td>可搬型モニタリングポスト77高レンジ</td><td>○</td><td>—</td><td>—*</td></tr> <tr><td></td><td>可搬型モニタリングポスト78高レンジ</td><td>○</td><td>—</td><td>—*</td></tr> <tr><td></td><td>可搬型モニタリングポスト79高レンジ</td><td>○</td><td>—</td><td>—*</td></tr> <tr><td></td><td>可搬型モニタリングポスト80高レンジ</td><td>○</td><td>—</td><td>—*</td></tr> <tr><td></td><td>可搬型モニタリングポスト81高レンジ</td><td>○</td><td>—</td><td>—*</td></tr> <tr><td></td><td>可搬型モニタリングポスト82高レンジ</td><td>○</td><td>—</td><td>—*</td></tr> <tr><td></td><td>可搬型モニタリングポスト83高レンジ</td><td>○</td><td>—</td><td>—*</td></tr> <tr><td></td><td>可搬型モニタリングポスト84高レンジ</td><td>○</td><td>—</td><td>—*</td></tr> <tr><td></td><td>可搬型モニタリングポスト85高レンジ</td><td>○</td><td>—</td><td>—*</td></tr> <tr><td></td><td>可搬型モニタリングポスト86高レンジ</td><td>○</td><td>—</td><td>—*</td></tr> <tr><td></td><td>可搬型モニタリングポスト87高レンジ</td><td>○</td><td>—</td><td>—*</td></tr> <tr><td></td><td>可搬型モニタリングポスト88高レンジ</td><td>○</td><td>—</td><td>—*</td></tr> <tr><td></td><td>可搬型モニタリングポスト89高レンジ</td><td>○</td><td>—</td><td>—*</td></tr> <tr><td></td><td>可搬型モニタリングポスト90高レンジ</td><td>○</td><td>—</td><td>—*</td></tr> <tr><td></td><td>可搬型モニタリングポスト91高レンジ</td><td>○</td><td>—</td><td>—*</td></tr> <tr><td></td><td>可搬型モニタリングポスト92高レンジ</td><td>○</td><td>—</td><td>—*</td></tr> <tr><td></td><td>可搬型モニタリングポスト93高レンジ</td><td>○</td><td>—</td><td>—*</td></tr> <tr><td></td><td>可搬型モニタリングポスト94高レンジ</td><td>○</td><td>—</td><td>—*</td></tr> <tr><td></td><td>可搬型モニタリングポスト95高レンジ</td><td>○</td><td>—</td><td>—*</td></tr> <tr><td></td><td>可搬型モニタリングポスト96高レンジ</td><td>○</td><td>—</td><td>—*</td></tr> <tr><td></td><td>可搬型モニタリングポスト97高レンジ</td><td>○</td><td>—</td><td>—*</td></tr> <tr><td></td><td>可搬型モニタリングポスト98高レンジ</td><td>○</td><td>—</td><td>—*</td></tr> <tr><td></td><td>可搬型モニタリングポスト99高レンジ</td><td>○</td><td>—</td><td>—*</td></tr> <tr><td></td><td>可搬型モニタリングポスト100高レンジ</td><td>○</td><td>—</td><td>—*</td></tr> <tr><td></td><td>風向（可搬型）</td><td>○</td><td>—</td><td>—*</td></tr> <tr><td></td><td>風速（可搬型）</td><td>○</td><td>—</td><td>—*</td></tr> <tr><td></td><td>大気安定度（可搬型）</td><td>○</td><td>—</td><td>—*</td></tr> </tbody> </table>	目的	対象パラメータ	SFD パラメータ	HSS 伝送 パラメータ	バック アップ対象 パラメータ		風向（ドップラーフリード）	○	○	○		風速（標準範囲）	○	○	○		風速（ドップラーフリード）	○	○	○		風速（標準範囲）	○	○	○		大気安定度	○	○	○		可搬型モニタリングポスト1高レンジ	○	—	—*		可搬型モニタリングポスト2高レンジ	○	—	—*		可搬型モニタリングポスト3高レンジ	○	—	—*		可搬型モニタリングポスト4高レンジ	○	—	—*		可搬型モニタリングポスト5高レンジ	○	—	—*		可搬型モニタリングポスト6高レンジ	○	—	—*		可搬型モニタリングポスト7高レンジ	○	—	—*		可搬型モニタリングポスト8高レンジ	○	—	—*		可搬型モニタリングポスト9高レンジ	○	—	—*		可搬型モニタリングポスト10高レンジ	○	—	—*		可搬型モニタリングポスト11高レンジ	○	—	—*		可搬型モニタリングポスト12高レンジ	○	—	—*		可搬型モニタリングポスト13高レンジ	○	—	—*		可搬型モニタリングポスト14高レンジ	○	—	—*		可搬型モニタリングポスト15高レンジ	○	—	—*		可搬型モニタリングポスト16高レンジ	○	—	—*		可搬型モニタリングポスト17高レンジ	○	—	—*		可搬型モニタリングポスト18高レンジ	○	—	—*		可搬型モニタリングポスト19高レンジ	○	—	—*		可搬型モニタリングポスト20高レンジ	○	—	—*		可搬型モニタリングポスト21高レンジ	○	—	—*		可搬型モニタリングポスト22高レンジ	○	—	—*		可搬型モニタリングポスト23高レンジ	○	—	—*		可搬型モニタリングポスト24高レンジ	○	—	—*		可搬型モニタリングポスト25高レンジ	○	—	—*		可搬型モニタリングポスト26高レンジ	○	—	—*		可搬型モニタリングポスト27高レンジ	○	—	—*		可搬型モニタリングポスト28高レンジ	○	—	—*		可搬型モニタリングポスト29高レンジ	○	—	—*		可搬型モニタリングポスト30高レンジ	○	—	—*		可搬型モニタリングポスト31高レンジ	○	—	—*		可搬型モニタリングポスト32高レンジ	○	—	—*		可搬型モニタリングポスト33高レンジ	○	—	—*		可搬型モニタリングポスト34高レンジ	○	—	—*		可搬型モニタリングポスト35高レンジ	○	—	—*		可搬型モニタリングポスト36高レンジ	○	—	—*		可搬型モニタリングポスト37高レンジ	○	—	—*		可搬型モニタリングポスト38高レンジ	○	—	—*		可搬型モニタリングポスト39高レンジ	○	—	—*		可搬型モニタリングポスト40高レンジ	○	—	—*		可搬型モニタリングポスト41高レンジ	○	—	—*		可搬型モニタリングポスト42高レンジ	○	—	—*		可搬型モニタリングポスト43高レンジ	○	—	—*		可搬型モニタリングポスト44高レンジ	○	—	—*		可搬型モニタリングポスト45高レンジ	○	—	—*		可搬型モニタリングポスト46高レンジ	○	—	—*		可搬型モニタリングポスト47高レンジ	○	—	—*		可搬型モニタリングポスト48高レンジ	○	—	—*		可搬型モニタリングポスト49高レンジ	○	—	—*		可搬型モニタリングポスト50高レンジ	○	—	—*		可搬型モニタリングポスト51高レンジ	○	—	—*		可搬型モニタリングポスト52高レンジ	○	—	—*		可搬型モニタリングポスト53高レンジ	○	—	—*		可搬型モニタリングポスト54高レンジ	○	—	—*		可搬型モニタリングポスト55高レンジ	○	—	—*		可搬型モニタリングポスト56高レンジ	○	—	—*		可搬型モニタリングポスト57高レンジ	○	—	—*		可搬型モニタリングポスト58高レンジ	○	—	—*		可搬型モニタリングポスト59高レンジ	○	—	—*		可搬型モニタリングポスト60高レンジ	○	—	—*		可搬型モニタリングポスト61高レンジ	○	—	—*		可搬型モニタリングポスト62高レンジ	○	—	—*		可搬型モニタリングポスト63高レンジ	○	—	—*		可搬型モニタリングポスト64高レンジ	○	—	—*		可搬型モニタリングポスト65高レンジ	○	—	—*		可搬型モニタリングポスト66高レンジ	○	—	—*		可搬型モニタリングポスト67高レンジ	○	—	—*		可搬型モニタリングポスト68高レンジ	○	—	—*		可搬型モニタリングポスト69高レンジ	○	—	—*		可搬型モニタリングポスト70高レンジ	○	—	—*		可搬型モニタリングポスト71高レンジ	○	—	—*		可搬型モニタリングポスト72高レンジ	○	—	—*		可搬型モニタリングポスト73高レンジ	○	—	—*		可搬型モニタリングポスト74高レンジ	○	—	—*		可搬型モニタリングポスト75高レンジ	○	—	—*		可搬型モニタリングポスト76高レンジ	○	—	—*		可搬型モニタリングポスト77高レンジ	○	—	—*		可搬型モニタリングポスト78高レンジ	○	—	—*		可搬型モニタリングポスト79高レンジ	○	—	—*		可搬型モニタリングポスト80高レンジ	○	—	—*		可搬型モニタリングポスト81高レンジ	○	—	—*		可搬型モニタリングポスト82高レンジ	○	—	—*		可搬型モニタリングポスト83高レンジ	○	—	—*		可搬型モニタリングポスト84高レンジ	○	—	—*		可搬型モニタリングポスト85高レンジ	○	—	—*		可搬型モニタリングポスト86高レンジ	○	—	—*		可搬型モニタリングポスト87高レンジ	○	—	—*		可搬型モニタリングポスト88高レンジ	○	—	—*		可搬型モニタリングポスト89高レンジ	○	—	—*		可搬型モニタリングポスト90高レンジ	○	—	—*		可搬型モニタリングポスト91高レンジ	○	—	—*		可搬型モニタリングポスト92高レンジ	○	—	—*		可搬型モニタリングポスト93高レンジ	○	—	—*		可搬型モニタリングポスト94高レンジ	○	—	—*		可搬型モニタリングポスト95高レンジ	○	—	—*		可搬型モニタリングポスト96高レンジ	○	—	—*		可搬型モニタリングポスト97高レンジ	○	—	—*		可搬型モニタリングポスト98高レンジ	○	—	—*		可搬型モニタリングポスト99高レンジ	○	—	—*		可搬型モニタリングポスト100高レンジ	○	—	—*		風向（可搬型）	○	—	—*		風速（可搬型）	○	—	—*		大気安定度（可搬型）	○	—	—*		
目的	対象パラメータ	SFD パラメータ	HSS 伝送 パラメータ	バック アップ対象 パラメータ																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
	風向（ドップラーフリード）	○	○	○																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
	風速（標準範囲）	○	○	○																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
	風速（ドップラーフリード）	○	○	○																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
	風速（標準範囲）	○	○	○																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
	大気安定度	○	○	○																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
	可搬型モニタリングポスト1高レンジ	○	—	—*																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
	可搬型モニタリングポスト2高レンジ	○	—	—*																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
	可搬型モニタリングポスト3高レンジ	○	—	—*																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
	可搬型モニタリングポスト4高レンジ	○	—	—*																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
	可搬型モニタリングポスト5高レンジ	○	—	—*																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
	可搬型モニタリングポスト6高レンジ	○	—	—*																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
	可搬型モニタリングポスト7高レンジ	○	—	—*																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
	可搬型モニタリングポスト8高レンジ	○	—	—*																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
	可搬型モニタリングポスト9高レンジ	○	—	—*																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
	可搬型モニタリングポスト10高レンジ	○	—	—*																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
	可搬型モニタリングポスト11高レンジ	○	—	—*																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
	可搬型モニタリングポスト12高レンジ	○	—	—*																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
	可搬型モニタリングポスト13高レンジ	○	—	—*																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
	可搬型モニタリングポスト14高レンジ	○	—	—*																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
	可搬型モニタリングポスト15高レンジ	○	—	—*																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
	可搬型モニタリングポスト16高レンジ	○	—	—*																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
	可搬型モニタリングポスト17高レンジ	○	—	—*																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
	可搬型モニタリングポスト18高レンジ	○	—	—*																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
	可搬型モニタリングポスト19高レンジ	○	—	—*																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
	可搬型モニタリングポスト20高レンジ	○	—	—*																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
	可搬型モニタリングポスト21高レンジ	○	—	—*																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
	可搬型モニタリングポスト22高レンジ	○	—	—*																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
	可搬型モニタリングポスト23高レンジ	○	—	—*																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
	可搬型モニタリングポスト24高レンジ	○	—	—*																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
	可搬型モニタリングポスト25高レンジ	○	—	—*																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
	可搬型モニタリングポスト26高レンジ	○	—	—*																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
	可搬型モニタリングポスト27高レンジ	○	—	—*																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
	可搬型モニタリングポスト28高レンジ	○	—	—*																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
	可搬型モニタリングポスト29高レンジ	○	—	—*																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
	可搬型モニタリングポスト30高レンジ	○	—	—*																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
	可搬型モニタリングポスト31高レンジ	○	—	—*																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
	可搬型モニタリングポスト32高レンジ	○	—	—*																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
	可搬型モニタリングポスト33高レンジ	○	—	—*																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
	可搬型モニタリングポスト34高レンジ	○	—	—*																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
	可搬型モニタリングポスト35高レンジ	○	—	—*																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
	可搬型モニタリングポスト36高レンジ	○	—	—*																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
	可搬型モニタリングポスト37高レンジ	○	—	—*																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
	可搬型モニタリングポスト38高レンジ	○	—	—*																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
	可搬型モニタリングポスト39高レンジ	○	—	—*																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
	可搬型モニタリングポスト40高レンジ	○	—	—*																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
	可搬型モニタリングポスト41高レンジ	○	—	—*																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
	可搬型モニタリングポスト42高レンジ	○	—	—*																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
	可搬型モニタリングポスト43高レンジ	○	—	—*																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
	可搬型モニタリングポスト44高レンジ	○	—	—*																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
	可搬型モニタリングポスト45高レンジ	○	—	—*																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
	可搬型モニタリングポスト46高レンジ	○	—	—*																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
	可搬型モニタリングポスト47高レンジ	○	—	—*																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
	可搬型モニタリングポスト48高レンジ	○	—	—*																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
	可搬型モニタリングポスト49高レンジ	○	—	—*																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
	可搬型モニタリングポスト50高レンジ	○	—	—*																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
	可搬型モニタリングポスト51高レンジ	○	—	—*																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
	可搬型モニタリングポスト52高レンジ	○	—	—*																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
	可搬型モニタリングポスト53高レンジ	○	—	—*																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
	可搬型モニタリングポスト54高レンジ	○	—	—*																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
	可搬型モニタリングポスト55高レンジ	○	—	—*																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
	可搬型モニタリングポスト56高レンジ	○	—	—*																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
	可搬型モニタリングポスト57高レンジ	○	—	—*																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
	可搬型モニタリングポスト58高レンジ	○	—	—*																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
	可搬型モニタリングポスト59高レンジ	○	—	—*																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
	可搬型モニタリングポスト60高レンジ	○	—	—*																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
	可搬型モニタリングポスト61高レンジ	○	—	—*																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
	可搬型モニタリングポスト62高レンジ	○	—	—*																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
	可搬型モニタリングポスト63高レンジ	○	—	—*																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
	可搬型モニタリングポスト64高レンジ	○	—	—*																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
	可搬型モニタリングポスト65高レンジ	○	—	—*																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
	可搬型モニタリングポスト66高レンジ	○	—	—*																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
	可搬型モニタリングポスト67高レンジ	○	—	—*																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
	可搬型モニタリングポスト68高レンジ	○	—	—*																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
	可搬型モニタリングポスト69高レンジ	○	—	—*																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
	可搬型モニタリングポスト70高レンジ	○	—	—*																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
	可搬型モニタリングポスト71高レンジ	○	—	—*																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
	可搬型モニタリングポスト72高レンジ	○	—	—*																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
	可搬型モニタリングポスト73高レンジ	○	—	—*																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
	可搬型モニタリングポスト74高レンジ	○	—	—*																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
	可搬型モニタリングポスト75高レンジ	○	—	—*																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
	可搬型モニタリングポスト76高レンジ	○	—	—*																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
	可搬型モニタリングポスト77高レンジ	○	—	—*																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
	可搬型モニタリングポスト78高レンジ	○	—	—*																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
	可搬型モニタリングポスト79高レンジ	○	—	—*																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
	可搬型モニタリングポスト80高レンジ	○	—	—*																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
	可搬型モニタリングポスト81高レンジ	○	—	—*																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
	可搬型モニタリングポスト82高レンジ	○	—	—*																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
	可搬型モニタリングポスト83高レンジ	○	—	—*																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
	可搬型モニタリングポスト84高レンジ	○	—	—*																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
	可搬型モニタリングポスト85高レンジ	○	—	—*																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
	可搬型モニタリングポスト86高レンジ	○	—	—*																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
	可搬型モニタリングポスト87高レンジ	○	—	—*																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
	可搬型モニタリングポスト88高レンジ	○	—	—*																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
	可搬型モニタリングポスト89高レンジ	○	—	—*																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
	可搬型モニタリングポスト90高レンジ	○	—	—*																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
	可搬型モニタリングポスト91高レンジ	○	—	—*																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
	可搬型モニタリングポスト92高レンジ	○	—	—*																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
	可搬型モニタリングポスト93高レンジ	○	—	—*																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
	可搬型モニタリングポスト94高レンジ	○	—	—*																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
	可搬型モニタリングポスト95高レンジ	○	—	—*																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
	可搬型モニタリングポスト96高レンジ	○	—	—*																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
	可搬型モニタリングポスト97高レンジ	○	—	—*																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
	可搬型モニタリングポスト98高レンジ	○	—	—*																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
	可搬型モニタリングポスト99高レンジ	○	—	—*																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
	可搬型モニタリングポスト100高レンジ	○	—	—*																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
	風向（可搬型）	○	—	—*																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
	風速（可搬型）	○	—	—*																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
	大気安定度（可搬型）	○	—	—*																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
	<p>※：バックアップ伝送ラインを經由せず、HSS 表示装置にて確認できる。</p>																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																			

赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）  
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）  
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

大飯発電所3/4号炉	女川原子力発電所2号炉	泊発電所3号炉	相違理由																																																																																																							
	(S/10)																																																																																																									
	<table border="1"> <thead> <tr> <th>目的</th> <th>対象パラメータ</th> <th>3F06 パラメータ</th> <th>EDS 602 パラメータ</th> <th>バック アップ対象 パラメータ</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td rowspan="13">非常用炉心冷却系（ECCS）の状態等</td><td>A.D.S. A系作動</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td></tr> <tr><td>A.D.S. B系作動</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td></tr> <tr><td>B.C.I.Cタービン止めの再開</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td></tr> <tr><td>L.P.C.Sポンプ 運転中</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td></tr> <tr><td>H.P.C.Sポンプ 運転中</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td></tr> <tr><td>圧入ポンプ（A） 運転中</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td></tr> <tr><td>圧入ポンプ（B） 運転中</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td></tr> <tr><td>圧入ポンプ（C） 運転中</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td></tr> <tr><td>圧入ポンプ A系L.P.C.I注入隔離弁閉</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td></tr> <tr><td>圧入ポンプ B系L.P.C.I注入隔離弁閉</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td></tr> <tr><td>圧入ポンプ C系L.P.C.I注入隔離弁閉</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td></tr> <tr><td>給送水流量</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td></tr> <tr><td rowspan="17">使用済燃料プールの状態確認</td><td>使用済燃料プール水位・流量（ヒートサーモ式） [使用済燃料プール流量（燃料ラック上層+7.010mm）]</td><td>○</td><td>-</td><td>○</td></tr> <tr><td>使用済燃料プール水位・流量（ヒートサーモ式） [使用済燃料プール流量（燃料ラック上層+6.810mm）]</td><td>○</td><td>-</td><td>○</td></tr> <tr><td>使用済燃料プール水位・流量（ヒートサーモ式） [使用済燃料プール流量（燃料ラック上層+6.900mm）]</td><td>○</td><td>-</td><td>○</td></tr> <tr><td>使用済燃料プール水位・流量（ヒートサーモ式） [使用済燃料プール流量（燃料ラック上層+6.000mm）]</td><td>○</td><td>-</td><td>○</td></tr> <tr><td>使用済燃料プール水位・流量（ヒートサーモ式） [使用済燃料プール流量（燃料ラック上層+4.900mm）]</td><td>○</td><td>-</td><td>○</td></tr> <tr><td>使用済燃料プール水位・流量（ヒートサーモ式） [使用済燃料プール流量（燃料ラック上層+3.000mm）]</td><td>○</td><td>-</td><td>○</td></tr> <tr><td>使用済燃料プール水位・流量（ヒートサーモ式） [使用済燃料プール流量（燃料ラック上層+2.000mm）]</td><td>○</td><td>-</td><td>○</td></tr> <tr><td>使用済燃料プール水位・流量（ヒートサーモ式） [使用済燃料プール流量（燃料ラック上層+1.000mm）]</td><td>○</td><td>-</td><td>○</td></tr> <tr><td>使用済燃料プール水位・流量（ヒートサーモ式） [使用済燃料プール流量（燃料ラック上層）]</td><td>○</td><td>-</td><td>○</td></tr> <tr><td>使用済燃料プール水位・流量（ヒートサーモ式） [使用済燃料プール流量（燃料ラック上層-1.000mm）]</td><td>○</td><td>-</td><td>○</td></tr> <tr><td>使用済燃料プール水位・流量（ヒートサーモ式） [使用済燃料プール流量（燃料ラック上層-2.000mm）]</td><td>○</td><td>-</td><td>○</td></tr> <tr><td>使用済燃料プール水位・流量（ヒートサーモ式） [使用済燃料プール流量（燃料ラック上層-3.000mm）]</td><td>○</td><td>-</td><td>○</td></tr> </tbody> </table>	目的	対象パラメータ	3F06 パラメータ	EDS 602 パラメータ	バック アップ対象 パラメータ	非常用炉心冷却系（ECCS）の状態等	A.D.S. A系作動	○	○	○	A.D.S. B系作動	○	○	○	B.C.I.Cタービン止めの再開	○	○	○	L.P.C.Sポンプ 運転中	○	○	○	H.P.C.Sポンプ 運転中	○	○	○	圧入ポンプ（A） 運転中	○	○	○	圧入ポンプ（B） 運転中	○	○	○	圧入ポンプ（C） 運転中	○	○	○	圧入ポンプ A系L.P.C.I注入隔離弁閉	○	○	○	圧入ポンプ B系L.P.C.I注入隔離弁閉	○	○	○	圧入ポンプ C系L.P.C.I注入隔離弁閉	○	○	○	給送水流量	○	○	○	使用済燃料プールの状態確認	使用済燃料プール水位・流量（ヒートサーモ式） [使用済燃料プール流量（燃料ラック上層+7.010mm）]	○	-	○	使用済燃料プール水位・流量（ヒートサーモ式） [使用済燃料プール流量（燃料ラック上層+6.810mm）]	○	-	○	使用済燃料プール水位・流量（ヒートサーモ式） [使用済燃料プール流量（燃料ラック上層+6.900mm）]	○	-	○	使用済燃料プール水位・流量（ヒートサーモ式） [使用済燃料プール流量（燃料ラック上層+6.000mm）]	○	-	○	使用済燃料プール水位・流量（ヒートサーモ式） [使用済燃料プール流量（燃料ラック上層+4.900mm）]	○	-	○	使用済燃料プール水位・流量（ヒートサーモ式） [使用済燃料プール流量（燃料ラック上層+3.000mm）]	○	-	○	使用済燃料プール水位・流量（ヒートサーモ式） [使用済燃料プール流量（燃料ラック上層+2.000mm）]	○	-	○	使用済燃料プール水位・流量（ヒートサーモ式） [使用済燃料プール流量（燃料ラック上層+1.000mm）]	○	-	○	使用済燃料プール水位・流量（ヒートサーモ式） [使用済燃料プール流量（燃料ラック上層）]	○	-	○	使用済燃料プール水位・流量（ヒートサーモ式） [使用済燃料プール流量（燃料ラック上層-1.000mm）]	○	-	○	使用済燃料プール水位・流量（ヒートサーモ式） [使用済燃料プール流量（燃料ラック上層-2.000mm）]	○	-	○	使用済燃料プール水位・流量（ヒートサーモ式） [使用済燃料プール流量（燃料ラック上層-3.000mm）]	○	-	○		
目的	対象パラメータ	3F06 パラメータ	EDS 602 パラメータ	バック アップ対象 パラメータ																																																																																																						
非常用炉心冷却系（ECCS）の状態等	A.D.S. A系作動	○	○	○																																																																																																						
	A.D.S. B系作動	○	○	○																																																																																																						
	B.C.I.Cタービン止めの再開	○	○	○																																																																																																						
	L.P.C.Sポンプ 運転中	○	○	○																																																																																																						
	H.P.C.Sポンプ 運転中	○	○	○																																																																																																						
	圧入ポンプ（A） 運転中	○	○	○																																																																																																						
	圧入ポンプ（B） 運転中	○	○	○																																																																																																						
	圧入ポンプ（C） 運転中	○	○	○																																																																																																						
	圧入ポンプ A系L.P.C.I注入隔離弁閉	○	○	○																																																																																																						
	圧入ポンプ B系L.P.C.I注入隔離弁閉	○	○	○																																																																																																						
	圧入ポンプ C系L.P.C.I注入隔離弁閉	○	○	○																																																																																																						
	給送水流量	○	○	○																																																																																																						
	使用済燃料プールの状態確認	使用済燃料プール水位・流量（ヒートサーモ式） [使用済燃料プール流量（燃料ラック上層+7.010mm）]	○	-	○																																																																																																					
使用済燃料プール水位・流量（ヒートサーモ式） [使用済燃料プール流量（燃料ラック上層+6.810mm）]		○	-	○																																																																																																						
使用済燃料プール水位・流量（ヒートサーモ式） [使用済燃料プール流量（燃料ラック上層+6.900mm）]		○	-	○																																																																																																						
使用済燃料プール水位・流量（ヒートサーモ式） [使用済燃料プール流量（燃料ラック上層+6.000mm）]		○	-	○																																																																																																						
使用済燃料プール水位・流量（ヒートサーモ式） [使用済燃料プール流量（燃料ラック上層+4.900mm）]		○	-	○																																																																																																						
使用済燃料プール水位・流量（ヒートサーモ式） [使用済燃料プール流量（燃料ラック上層+3.000mm）]		○	-	○																																																																																																						
使用済燃料プール水位・流量（ヒートサーモ式） [使用済燃料プール流量（燃料ラック上層+2.000mm）]		○	-	○																																																																																																						
使用済燃料プール水位・流量（ヒートサーモ式） [使用済燃料プール流量（燃料ラック上層+1.000mm）]		○	-	○																																																																																																						
使用済燃料プール水位・流量（ヒートサーモ式） [使用済燃料プール流量（燃料ラック上層）]		○	-	○																																																																																																						
使用済燃料プール水位・流量（ヒートサーモ式） [使用済燃料プール流量（燃料ラック上層-1.000mm）]		○	-	○																																																																																																						
使用済燃料プール水位・流量（ヒートサーモ式） [使用済燃料プール流量（燃料ラック上層-2.000mm）]		○	-	○																																																																																																						
使用済燃料プール水位・流量（ヒートサーモ式） [使用済燃料プール流量（燃料ラック上層-3.000mm）]		○	-	○																																																																																																						

赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）  
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）  
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

大飯発電所3/4号炉	女川原子力発電所2号炉	泊発電所3号炉	相違理由																																																																																		
	(9/10)																																																																																				
	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="width: 10%;">目的</th> <th style="width: 40%;">対象パラメータ</th> <th style="width: 10%;">SFRM パラメータ</th> <th style="width: 10%;">EBS 伝達 パラメータ</th> <th style="width: 10%;">バック アップ対象 パラメータ</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="10">使用済燃料プールの状態確認</td> <td>使用済燃料プール水位・温度（ヒートサーキス） [使用済燃料プール温度（燃料ラック上層-4,000ml）]</td> <td style="text-align: center;">○</td> <td style="text-align: center;">-</td> <td style="text-align: center;">○</td> </tr> <tr> <td>使用済燃料プール水位・温度（ヒートサーキス） [使用済燃料プール温度（プール底部付近）]</td> <td style="text-align: center;">○</td> <td style="text-align: center;">-</td> <td style="text-align: center;">○</td> </tr> <tr> <td>使用済燃料プール水位/温度（ガイドバルブ式） [使用済燃料プール水位（燃料ラック上層-4300mm~+1300mm）]</td> <td style="text-align: center;">○</td> <td style="text-align: center;">-</td> <td style="text-align: center;">○</td> </tr> <tr> <td>使用済燃料プール水位/温度（ガイドバルブ式） [使用済燃料プール上部温度]</td> <td style="text-align: center;">○</td> <td style="text-align: center;">-</td> <td style="text-align: center;">○</td> </tr> <tr> <td>使用済燃料プール水位/温度（ガイドバルブ式） [使用済燃料プール下部温度]</td> <td style="text-align: center;">○</td> <td style="text-align: center;">-</td> <td style="text-align: center;">○</td> </tr> <tr> <td>燃料プール上部空間放射線モニタ（低線量）</td> <td style="text-align: center;">○</td> <td style="text-align: center;">-</td> <td style="text-align: center;">○</td> </tr> <tr> <td>燃料プール上部空間放射線モニタ（高線量）</td> <td style="text-align: center;">○</td> <td style="text-align: center;">-</td> <td style="text-align: center;">○</td> </tr> <tr> <td>フィルタ装置出口水素濃度（0~30%）</td> <td style="text-align: center;">○</td> <td style="text-align: center;">-</td> <td style="text-align: center;">○</td> </tr> <tr> <td>フィルタ装置出口水素濃度（0~100%）</td> <td style="text-align: center;">○</td> <td style="text-align: center;">-</td> <td style="text-align: center;">○</td> </tr> <tr> <td>フィルタ装置水位（A）（出巻域）</td> <td style="text-align: center;">○</td> <td style="text-align: center;">-</td> <td style="text-align: center;">○</td> </tr> <tr> <td>フィルタ装置水位（B）（出巻域）</td> <td style="text-align: center;">○</td> <td style="text-align: center;">-</td> <td style="text-align: center;">○</td> </tr> <tr> <td>フィルタ装置水位（C）（出巻域）</td> <td style="text-align: center;">○</td> <td style="text-align: center;">-</td> <td style="text-align: center;">○</td> </tr> <tr> <td>フィルタ装置入口圧力（出巻域）</td> <td style="text-align: center;">○</td> <td style="text-align: center;">-</td> <td style="text-align: center;">○</td> </tr> <tr> <td>フィルタ装置出口圧力（出巻域）</td> <td style="text-align: center;">○</td> <td style="text-align: center;">-</td> <td style="text-align: center;">○</td> </tr> <tr> <td>フィルタ装置水位（A）</td> <td style="text-align: center;">○</td> <td style="text-align: center;">-</td> <td style="text-align: center;">○</td> </tr> <tr> <td>フィルタ装置水位（B）</td> <td style="text-align: center;">○</td> <td style="text-align: center;">-</td> <td style="text-align: center;">○</td> </tr> <tr> <td>フィルタ装置水位（C）</td> <td style="text-align: center;">○</td> <td style="text-align: center;">-</td> <td style="text-align: center;">○</td> </tr> <tr> <td>フィルタ装置出口放射線モニタ（A）</td> <td style="text-align: center;">○</td> <td style="text-align: center;">-</td> <td style="text-align: center;">○</td> </tr> <tr> <td>フィルタ装置出口放射線モニタ（B）</td> <td style="text-align: center;">○</td> <td style="text-align: center;">-</td> <td style="text-align: center;">○</td> </tr> </tbody> </table>	目的	対象パラメータ	SFRM パラメータ	EBS 伝達 パラメータ	バック アップ対象 パラメータ	使用済燃料プールの状態確認	使用済燃料プール水位・温度（ヒートサーキス） [使用済燃料プール温度（燃料ラック上層-4,000ml）]	○	-	○	使用済燃料プール水位・温度（ヒートサーキス） [使用済燃料プール温度（プール底部付近）]	○	-	○	使用済燃料プール水位/温度（ガイドバルブ式） [使用済燃料プール水位（燃料ラック上層-4300mm~+1300mm）]	○	-	○	使用済燃料プール水位/温度（ガイドバルブ式） [使用済燃料プール上部温度]	○	-	○	使用済燃料プール水位/温度（ガイドバルブ式） [使用済燃料プール下部温度]	○	-	○	燃料プール上部空間放射線モニタ（低線量）	○	-	○	燃料プール上部空間放射線モニタ（高線量）	○	-	○	フィルタ装置出口水素濃度（0~30%）	○	-	○	フィルタ装置出口水素濃度（0~100%）	○	-	○	フィルタ装置水位（A）（出巻域）	○	-	○	フィルタ装置水位（B）（出巻域）	○	-	○	フィルタ装置水位（C）（出巻域）	○	-	○	フィルタ装置入口圧力（出巻域）	○	-	○	フィルタ装置出口圧力（出巻域）	○	-	○	フィルタ装置水位（A）	○	-	○	フィルタ装置水位（B）	○	-	○	フィルタ装置水位（C）	○	-	○	フィルタ装置出口放射線モニタ（A）	○	-	○	フィルタ装置出口放射線モニタ（B）	○	-	○		
目的	対象パラメータ	SFRM パラメータ	EBS 伝達 パラメータ	バック アップ対象 パラメータ																																																																																	
使用済燃料プールの状態確認	使用済燃料プール水位・温度（ヒートサーキス） [使用済燃料プール温度（燃料ラック上層-4,000ml）]	○	-	○																																																																																	
	使用済燃料プール水位・温度（ヒートサーキス） [使用済燃料プール温度（プール底部付近）]	○	-	○																																																																																	
	使用済燃料プール水位/温度（ガイドバルブ式） [使用済燃料プール水位（燃料ラック上層-4300mm~+1300mm）]	○	-	○																																																																																	
	使用済燃料プール水位/温度（ガイドバルブ式） [使用済燃料プール上部温度]	○	-	○																																																																																	
	使用済燃料プール水位/温度（ガイドバルブ式） [使用済燃料プール下部温度]	○	-	○																																																																																	
	燃料プール上部空間放射線モニタ（低線量）	○	-	○																																																																																	
	燃料プール上部空間放射線モニタ（高線量）	○	-	○																																																																																	
	フィルタ装置出口水素濃度（0~30%）	○	-	○																																																																																	
	フィルタ装置出口水素濃度（0~100%）	○	-	○																																																																																	
	フィルタ装置水位（A）（出巻域）	○	-	○																																																																																	
フィルタ装置水位（B）（出巻域）	○	-	○																																																																																		
フィルタ装置水位（C）（出巻域）	○	-	○																																																																																		
フィルタ装置入口圧力（出巻域）	○	-	○																																																																																		
フィルタ装置出口圧力（出巻域）	○	-	○																																																																																		
フィルタ装置水位（A）	○	-	○																																																																																		
フィルタ装置水位（B）	○	-	○																																																																																		
フィルタ装置水位（C）	○	-	○																																																																																		
フィルタ装置出口放射線モニタ（A）	○	-	○																																																																																		
フィルタ装置出口放射線モニタ（B）	○	-	○																																																																																		

赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）  
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）  
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

大阪発電所3 / 4号炉	女川原子力発電所2号炉	泊発電所3号炉	相違理由																																																																		
	(10/10)																																																																				
	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="width: 30%;">目的</th> <th style="width: 30%;">対象パラメータ</th> <th style="width: 10%;">SPDS パラメータ</th> <th style="width: 10%;">RHS伝送 パラメータ</th> <th style="width: 10%;">バック アップ装置 パラメータ</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="16">本発電所による原子炉建屋の異常防止機能</td> <td>原子炉建屋内水漏洩度 (原子炉建屋内ベレーティングフロア水漏洩度A)</td> <td style="text-align: center;">○</td> <td style="text-align: center;">-</td> <td style="text-align: center;">○</td> </tr> <tr> <td>原子炉建屋内水漏洩度 (原子炉建屋内ベレーティングフロア水漏洩度B)</td> <td style="text-align: center;">○</td> <td style="text-align: center;">-</td> <td style="text-align: center;">○</td> </tr> <tr> <td>原子炉建屋内水漏洩度 (バルブラッピング室)</td> <td style="text-align: center;">○</td> <td style="text-align: center;">-</td> <td style="text-align: center;">○</td> </tr> <tr> <td>原子炉建屋内水漏洩度 (西員用エアロック扉室)</td> <td style="text-align: center;">○</td> <td style="text-align: center;">-</td> <td style="text-align: center;">○</td> </tr> <tr> <td>原子炉建屋内水漏洩度 (C及び補修室)</td> <td style="text-align: center;">○</td> <td style="text-align: center;">-</td> <td style="text-align: center;">○</td> </tr> <tr> <td>原子炉建屋内水漏洩度 (計装ベキトレーション室)</td> <td style="text-align: center;">○</td> <td style="text-align: center;">-</td> <td style="text-align: center;">○</td> </tr> <tr> <td>原子炉建屋内水漏洩度 (トールス室)</td> <td style="text-align: center;">○</td> <td style="text-align: center;">-</td> <td style="text-align: center;">○</td> </tr> <tr> <td>静的触媒式水素再結合装置1動作監視装置入口漏洩度</td> <td style="text-align: center;">○</td> <td style="text-align: center;">-</td> <td style="text-align: center;">○</td> </tr> <tr> <td>静的触媒式水素再結合装置1動作監視装置出口漏洩度</td> <td style="text-align: center;">○</td> <td style="text-align: center;">-</td> <td style="text-align: center;">○</td> </tr> <tr> <td>静的触媒式水素再結合装置8動作監視装置入口漏洩度</td> <td style="text-align: center;">○</td> <td style="text-align: center;">-</td> <td style="text-align: center;">○</td> </tr> <tr> <td>静的触媒式水素再結合装置8動作監視装置出口漏洩度</td> <td style="text-align: center;">○</td> <td style="text-align: center;">-</td> <td style="text-align: center;">○</td> </tr> <tr> <td>静的触媒式水素再結合装置12動作監視装置入口漏洩度</td> <td style="text-align: center;">○</td> <td style="text-align: center;">-</td> <td style="text-align: center;">○</td> </tr> <tr> <td>静的触媒式水素再結合装置12動作監視装置出口漏洩度</td> <td style="text-align: center;">○</td> <td style="text-align: center;">-</td> <td style="text-align: center;">○</td> </tr> <tr> <td>静的触媒式水素再結合装置19動作監視装置入口漏洩度</td> <td style="text-align: center;">○</td> <td style="text-align: center;">-</td> <td style="text-align: center;">○</td> </tr> <tr> <td>静的触媒式水素再結合装置19動作監視装置出口漏洩度</td> <td style="text-align: center;">○</td> <td style="text-align: center;">-</td> <td style="text-align: center;">○</td> </tr> </tbody> </table>	目的	対象パラメータ	SPDS パラメータ	RHS伝送 パラメータ	バック アップ装置 パラメータ	本発電所による原子炉建屋の異常防止機能	原子炉建屋内水漏洩度 (原子炉建屋内ベレーティングフロア水漏洩度A)	○	-	○	原子炉建屋内水漏洩度 (原子炉建屋内ベレーティングフロア水漏洩度B)	○	-	○	原子炉建屋内水漏洩度 (バルブラッピング室)	○	-	○	原子炉建屋内水漏洩度 (西員用エアロック扉室)	○	-	○	原子炉建屋内水漏洩度 (C及び補修室)	○	-	○	原子炉建屋内水漏洩度 (計装ベキトレーション室)	○	-	○	原子炉建屋内水漏洩度 (トールス室)	○	-	○	静的触媒式水素再結合装置1動作監視装置入口漏洩度	○	-	○	静的触媒式水素再結合装置1動作監視装置出口漏洩度	○	-	○	静的触媒式水素再結合装置8動作監視装置入口漏洩度	○	-	○	静的触媒式水素再結合装置8動作監視装置出口漏洩度	○	-	○	静的触媒式水素再結合装置12動作監視装置入口漏洩度	○	-	○	静的触媒式水素再結合装置12動作監視装置出口漏洩度	○	-	○	静的触媒式水素再結合装置19動作監視装置入口漏洩度	○	-	○	静的触媒式水素再結合装置19動作監視装置出口漏洩度	○	-	○		
目的	対象パラメータ	SPDS パラメータ	RHS伝送 パラメータ	バック アップ装置 パラメータ																																																																	
本発電所による原子炉建屋の異常防止機能	原子炉建屋内水漏洩度 (原子炉建屋内ベレーティングフロア水漏洩度A)	○	-	○																																																																	
	原子炉建屋内水漏洩度 (原子炉建屋内ベレーティングフロア水漏洩度B)	○	-	○																																																																	
	原子炉建屋内水漏洩度 (バルブラッピング室)	○	-	○																																																																	
	原子炉建屋内水漏洩度 (西員用エアロック扉室)	○	-	○																																																																	
	原子炉建屋内水漏洩度 (C及び補修室)	○	-	○																																																																	
	原子炉建屋内水漏洩度 (計装ベキトレーション室)	○	-	○																																																																	
	原子炉建屋内水漏洩度 (トールス室)	○	-	○																																																																	
	静的触媒式水素再結合装置1動作監視装置入口漏洩度	○	-	○																																																																	
	静的触媒式水素再結合装置1動作監視装置出口漏洩度	○	-	○																																																																	
	静的触媒式水素再結合装置8動作監視装置入口漏洩度	○	-	○																																																																	
	静的触媒式水素再結合装置8動作監視装置出口漏洩度	○	-	○																																																																	
	静的触媒式水素再結合装置12動作監視装置入口漏洩度	○	-	○																																																																	
	静的触媒式水素再結合装置12動作監視装置出口漏洩度	○	-	○																																																																	
	静的触媒式水素再結合装置19動作監視装置入口漏洩度	○	-	○																																																																	
	静的触媒式水素再結合装置19動作監視装置出口漏洩度	○	-	○																																																																	

赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）  
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）  
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

第62条 通信連絡設備

大飯発電所3/4号炉	女川原子力発電所2号炉	泊発電所3号炉	相違理由																																																																																																			
<p>【柏崎刈羽6/7号炉まとめ資料より参考掲載】</p> <p>表 62-6-6 安全パラメータ表示システム (SPDS) のデータ伝送容量</p> <table border="1" data-bbox="85 539 685 751"> <thead> <tr> <th rowspan="2">通信回線種別</th> <th rowspan="2">建屋間におけるデータ伝送路</th> <th colspan="2">必要回線容量<sup>※1</sup></th> <th rowspan="2">回線容量<sup>※1</sup></th> </tr> <tr> <th>データ伝送</th> <th>その他</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>有線系回線</td> <td>6号及び7号炉～5号炉原子炉建屋内緊急時対策所</td> <td>32kbps</td> <td>95.31Mbps</td> <td>95.43Mbps</td> <td>1Gbps</td> </tr> <tr> <td>無線系回線</td> <td>6号及び7号炉～5号炉原子炉建屋内緊急時対策所</td> <td>32kbps</td> <td>2.552kbps</td> <td>2.63Mbps</td> <td>6Mbps</td> </tr> </tbody> </table> <p>※1：各容量については、今後の詳細設計により、変更となる可能性がある。</p> <p>表 62-6-7 安全パラメータ表示システム (SPDS) のデータ表示に係る容量</p> <table border="1" data-bbox="85 802 685 1015"> <thead> <tr> <th rowspan="2"></th> <th colspan="2">必要となるプラントパラメータ数<sup>※1</sup></th> <th colspan="2">表示可能なプラントパラメータ数<sup>※1</sup></th> </tr> <tr> <th>アナログ信号</th> <th>デジタル信号</th> <th>アナログ信号</th> <th>デジタル信号</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>データ伝送設備 (6号炉)</td> <td>200点</td> <td>106点</td> <td>856点</td> <td>106点</td> </tr> <tr> <td>データ伝送設備 (7号炉)</td> <td>254点</td> <td>70点</td> <td>900点</td> <td>900点</td> </tr> <tr> <td>緊急時対策支援システム伝送装置</td> <td>165点</td> <td>119点</td> <td>1239点</td> <td>266点</td> </tr> </tbody> </table> <p>※1：各容量については、今後の詳細設計により、変更となる可能性がある。</p>	通信回線種別	建屋間におけるデータ伝送路	必要回線容量 <sup>※1</sup>		回線容量 <sup>※1</sup>	データ伝送	その他	有線系回線	6号及び7号炉～5号炉原子炉建屋内緊急時対策所	32kbps	95.31Mbps	95.43Mbps	1Gbps	無線系回線	6号及び7号炉～5号炉原子炉建屋内緊急時対策所	32kbps	2.552kbps	2.63Mbps	6Mbps		必要となるプラントパラメータ数 <sup>※1</sup>		表示可能なプラントパラメータ数 <sup>※1</sup>		アナログ信号	デジタル信号	アナログ信号	デジタル信号	データ伝送設備 (6号炉)	200点	106点	856点	106点	データ伝送設備 (7号炉)	254点	70点	900点	900点	緊急時対策支援システム伝送装置	165点	119点	1239点	266点	<p>○安全パラメータ表示システム (SPDS) の容量について                  安全パラメータ表示システム (SPDS) のデータ伝送容量は、今後のプラントパラメータの追加を考慮し、第62-6-5表に示すとおり、回線容量は必要回線容量に対し余裕を持った設計としている。                  また、安全パラメータ表示システム (SPDS) のデータ表示機能は、今後のプラントパラメータの追加を考慮し第62-6-6表に示すとおり、表示可能なプラントパラメータ数は必要なプラントパラメータ数に対し余裕を持った設計とするとともに、データ伝送設備及びSPDS伝送装置のソフトウェアを改造することにより拡張可能な設計としている。</p> <p>第 62-6-5 表 安全パラメータ表示システム (SPDS) のデータ伝送容量</p> <table border="1" data-bbox="745 539 1261 671"> <thead> <tr> <th rowspan="2">通信回線種別</th> <th rowspan="2">建屋間におけるデータ伝送路</th> <th>必要回線容量<sup>※1</sup></th> <th rowspan="2">回線容量<sup>※1</sup></th> </tr> <tr> <th>データ伝送</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>有線系回線</td> <td>2号炉～緊急時対策所</td> <td>6.252kbps</td> <td>1Gbps</td> </tr> <tr> <td>無線系回線</td> <td>2号炉～緊急時対策所</td> <td>21kbps</td> <td>20Mbps</td> </tr> </tbody> </table> <p>※1：各容量については、今後の詳細設計により、変更となる可能性がある。</p> <p>第 62-6-6 表 安全パラメータ表示システム (SPDS) のデータ表示に係る容量</p> <table border="1" data-bbox="719 722 1267 887"> <thead> <tr> <th rowspan="2"></th> <th colspan="2">必要となるプラントパラメータ数<sup>※1</sup></th> <th rowspan="2">表示可能なプラントパラメータ数<sup>※1</sup></th> </tr> <tr> <th>アナログ信号</th> <th>デジタル信号</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>データ収集装置</td> <td>310点</td> <td>190点</td> <td>1,000点</td> </tr> <tr> <td>SPDS伝送装置</td> <td>111点</td> <td>78点</td> <td>4,000点</td> </tr> </tbody> </table> <p>※1：各容量については、今後の詳細設計により、変更となる可能性がある。</p>	通信回線種別	建屋間におけるデータ伝送路	必要回線容量 <sup>※1</sup>	回線容量 <sup>※1</sup>	データ伝送	有線系回線	2号炉～緊急時対策所	6.252kbps	1Gbps	無線系回線	2号炉～緊急時対策所	21kbps	20Mbps		必要となるプラントパラメータ数 <sup>※1</sup>		表示可能なプラントパラメータ数 <sup>※1</sup>	アナログ信号	デジタル信号	データ収集装置	310点	190点	1,000点	SPDS伝送装置	111点	78点	4,000点	<p>○データ伝送設備 (発電所内) の容量について                  データ伝送設備 (発電所内) のデータ伝送容量は、今後のプラントパラメータの追加を考慮し、第62-5-6表に示すとおり、回線容量は必要回線容量に対し余裕を持った設計としている。                  また、データ伝送設備 (発電所内) のデータ表示機能は、今後のプラントパラメータの追加を考慮し第62-5-7表に示すとおり、表示可能なプラントパラメータ数は必要なプラントパラメータ数に対し余裕を持った設計とするとともに、データ収集計算機のソフトウェアを改造することにより拡張可能な設計としている。</p> <p>第 62-5-6 表 データ伝送設備 (発電所内) のデータ伝送容量</p> <table border="1" data-bbox="1346 547 1939 632"> <thead> <tr> <th>通信回線種別</th> <th>建屋間におけるデータ伝送路</th> <th>必要回線容量<sup>※</sup></th> <th>回線容量<sup>※</sup></th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>有線系回線</td> <td>3号原子炉建屋～緊急時対策所</td> <td>67Mbps</td> <td>1,000Mbps</td> </tr> <tr> <td>無線系回線</td> <td>3号原子炉建屋屋上～緊急時対策所</td> <td>67Mbps</td> <td>100Mbps</td> </tr> </tbody> </table> <p>※各容量については、今後の詳細設計により、変更となる可能性がある。</p> <p>第 62-5-7 表 データ伝送設備 (発電所内) のデータ表示に係る容量</p> <table border="1" data-bbox="1346 730 1946 823"> <thead> <tr> <th rowspan="2"></th> <th colspan="2">必要となるプラントパラメータ数<sup>※</sup></th> <th colspan="3">表示可能なプラントパラメータ数<sup>※</sup></th> </tr> <tr> <th>アナログ信号</th> <th>デジタル信号</th> <th>アナログ信号</th> <th>デジタル信号</th> <th>計算値</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>データ収集計算機</td> <td>7,615</td> <td>19,622</td> <td>772</td> <td>9,983</td> <td>31,839</td> </tr> </tbody> </table> <p>※各容量については、今後の詳細設計により、変更となる可能性がある。</p>	通信回線種別	建屋間におけるデータ伝送路	必要回線容量 <sup>※</sup>	回線容量 <sup>※</sup>	有線系回線	3号原子炉建屋～緊急時対策所	67Mbps	1,000Mbps	無線系回線	3号原子炉建屋屋上～緊急時対策所	67Mbps	100Mbps		必要となるプラントパラメータ数 <sup>※</sup>		表示可能なプラントパラメータ数 <sup>※</sup>			アナログ信号	デジタル信号	アナログ信号	デジタル信号	計算値	データ収集計算機	7,615	19,622	772	9,983	31,839	<p>【大飯】記載方針の相違 (女川審査実績の反映)</p> <p>【女川】設計の相違2-2 @記載のとおり。</p> <p>【柏崎】記載方針の相違2-3Dのとおり</p>
通信回線種別			建屋間におけるデータ伝送路	必要回線容量 <sup>※1</sup>		回線容量 <sup>※1</sup>																																																																																																
	データ伝送	その他																																																																																																				
有線系回線	6号及び7号炉～5号炉原子炉建屋内緊急時対策所	32kbps	95.31Mbps	95.43Mbps	1Gbps																																																																																																	
無線系回線	6号及び7号炉～5号炉原子炉建屋内緊急時対策所	32kbps	2.552kbps	2.63Mbps	6Mbps																																																																																																	
	必要となるプラントパラメータ数 <sup>※1</sup>		表示可能なプラントパラメータ数 <sup>※1</sup>																																																																																																			
	アナログ信号	デジタル信号	アナログ信号	デジタル信号																																																																																																		
データ伝送設備 (6号炉)	200点	106点	856点	106点																																																																																																		
データ伝送設備 (7号炉)	254点	70点	900点	900点																																																																																																		
緊急時対策支援システム伝送装置	165点	119点	1239点	266点																																																																																																		
通信回線種別	建屋間におけるデータ伝送路	必要回線容量 <sup>※1</sup>	回線容量 <sup>※1</sup>																																																																																																			
		データ伝送																																																																																																				
有線系回線	2号炉～緊急時対策所	6.252kbps	1Gbps																																																																																																			
無線系回線	2号炉～緊急時対策所	21kbps	20Mbps																																																																																																			
	必要となるプラントパラメータ数 <sup>※1</sup>		表示可能なプラントパラメータ数 <sup>※1</sup>																																																																																																			
	アナログ信号	デジタル信号																																																																																																				
データ収集装置	310点	190点	1,000点																																																																																																			
SPDS伝送装置	111点	78点	4,000点																																																																																																			
通信回線種別	建屋間におけるデータ伝送路	必要回線容量 <sup>※</sup>	回線容量 <sup>※</sup>																																																																																																			
有線系回線	3号原子炉建屋～緊急時対策所	67Mbps	1,000Mbps																																																																																																			
無線系回線	3号原子炉建屋屋上～緊急時対策所	67Mbps	100Mbps																																																																																																			
	必要となるプラントパラメータ数 <sup>※</sup>		表示可能なプラントパラメータ数 <sup>※</sup>																																																																																																			
	アナログ信号	デジタル信号	アナログ信号	デジタル信号	計算値																																																																																																	
データ収集計算機	7,615	19,622	772	9,983	31,839																																																																																																	

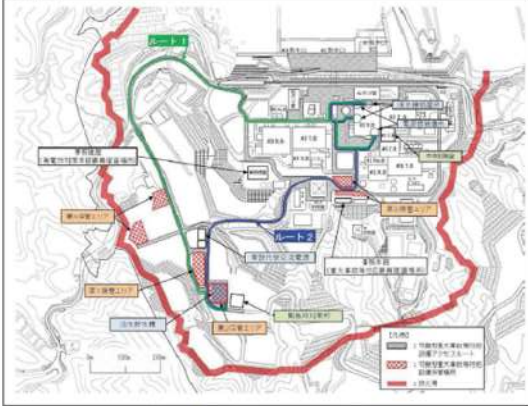
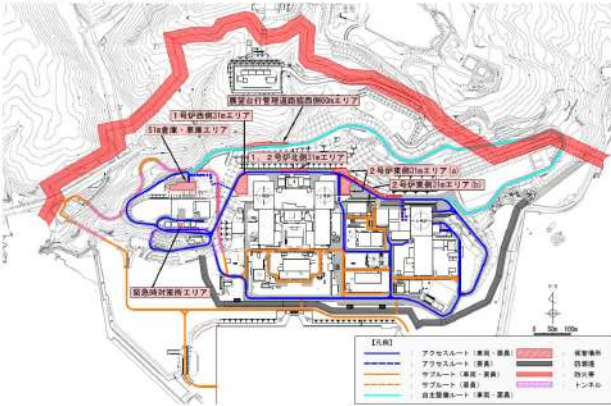


赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）  
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）  
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

大飯発電所3/4号炉	女川原子力発電所2号炉	泊発電所3号炉	相違理由																																																																																																																																								
	<p>重大事故等が発生した場合において使用する通信連絡設備（発電所外）及びデータ伝送設備が接続する通信回線は、第62-6-7表に示すとおり、必要回線容量を確保した回線容量を有している。</p> <p>第62-6-7表 通信連絡設備（発電所外）及びデータ伝送設備が接続する通信回線の回線容量</p> <table border="1" data-bbox="734 363 1261 722"> <thead> <tr> <th rowspan="2">通信回線種別</th> <th rowspan="2">主要設備</th> <th colspan="2">必要回線容量*</th> <th rowspan="2">回線容量</th> </tr> <tr> <th>主要設備</th> <th>その他**</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="4">電力保安通信用回線</td> <td>電力保安通信用電話設備** （固定電話機、FAX、備用、FAX）</td> <td>2.38bps</td> <td></td> <td rowspan="4">600bps</td> </tr> <tr> <td>有線系回線 （社内テレビ会議システム）</td> <td>10Mbps</td> <td>313bps</td> </tr> <tr> <td>データ伝送設備 （IP電話、伝送装置）</td> <td>84bps</td> <td></td> </tr> <tr> <td>無線系回線 （固定電話機、FAX、備用、FAX）</td> <td>1.08bps</td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="4">通信事業者回線</td> <td>データ伝送設備 （IP電話、伝送装置）</td> <td>84bps</td> <td>10Mbps</td> <td>328bps</td> </tr> <tr> <td>衛星電話設備 （衛星電話設備（固定型））</td> <td>4回線</td> <td>—</td> <td>4回線</td> </tr> <tr> <td>衛星電話設備 （衛星電話設備（携帯型））</td> <td>10回線</td> <td>—</td> <td>10回線</td> </tr> <tr> <td>データ伝送設備 （IP電話、伝送装置）</td> <td>84bps</td> <td>—</td> <td>84bps</td> </tr> <tr> <td rowspan="10">通信事業者回線 （統合原子力防災ネットワーク）</td> <td>統合原子力防災ネットワークを利用した通信連絡設備</td> <td>2.28bps</td> <td></td> <td rowspan="10">58bps</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">有線系回線</td> <td>IP電話</td> <td>(400bps)</td> <td rowspan="3">—</td> </tr> <tr> <td>IP-FAX</td> <td>(250bps)</td> </tr> <tr> <td>テレビ会議システム</td> <td>(1.28bps)</td> </tr> <tr> <td>データ伝送設備 （IP電話、伝送装置）</td> <td>84bps</td> <td>2.38bps</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">無線系回線</td> <td>統合原子力防災ネットワークを利用した通信連絡設備</td> <td>210bps</td> <td rowspan="3">—</td> </tr> <tr> <td>IP電話</td> <td>(225bps)</td> </tr> <tr> <td>IP-FAX</td> <td>(50bps)</td> </tr> <tr> <td>データ伝送設備 （IP電話、伝送装置）</td> <td>84bps</td> <td>294bps</td> </tr> </tbody> </table> <p>※1：有線加入電話設備に接続されており、通信事業者回線を経由して発電所外への連絡も可能。          ※2：（）は内訳を示す。          ※3：その他容量は、実装データも含まれていることから、小さな変動の可能性ある。</p>	通信回線種別	主要設備	必要回線容量*		回線容量	主要設備	その他**	電力保安通信用回線	電力保安通信用電話設備** （固定電話機、FAX、備用、FAX）	2.38bps		600bps	有線系回線 （社内テレビ会議システム）	10Mbps	313bps	データ伝送設備 （IP電話、伝送装置）	84bps		無線系回線 （固定電話機、FAX、備用、FAX）	1.08bps		通信事業者回線	データ伝送設備 （IP電話、伝送装置）	84bps	10Mbps	328bps	衛星電話設備 （衛星電話設備（固定型））	4回線	—	4回線	衛星電話設備 （衛星電話設備（携帯型））	10回線	—	10回線	データ伝送設備 （IP電話、伝送装置）	84bps	—	84bps	通信事業者回線 （統合原子力防災ネットワーク）	統合原子力防災ネットワークを利用した通信連絡設備	2.28bps		58bps	有線系回線	IP電話	(400bps)	—	IP-FAX	(250bps)	テレビ会議システム	(1.28bps)	データ伝送設備 （IP電話、伝送装置）	84bps	2.38bps	無線系回線	統合原子力防災ネットワークを利用した通信連絡設備	210bps	—	IP電話	(225bps)	IP-FAX	(50bps)	データ伝送設備 （IP電話、伝送装置）	84bps	294bps	<p>重大事故等が発生した場合において使用する通信連絡設備（発電所外）及びデータ伝送設備（発電所外）が接続する通信回線は、第62-5-8表に示すとおり、必要回線容量を確保した回線容量を有している。</p> <p>第62-5-8表 通信連絡設備（発電所外）及びデータ伝送設備（発電所外）が接続する通信回線の回線容量</p> <table border="1" data-bbox="1344 387 1944 815"> <thead> <tr> <th rowspan="2">通信回線種別</th> <th rowspan="2">主要設備</th> <th colspan="2">必要回線容量</th> <th rowspan="2">回線容量</th> </tr> <tr> <th>主要設備</th> <th>その他</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="6">電力保安通信用回線</td> <td rowspan="3">有線系回線</td> <td>電力保安通信用電話設備** （固定電話機、FAX）</td> <td>64bps</td> <td rowspan="3">64bps×12回線 =768bps</td> </tr> <tr> <td>保安電話（携帯）</td> <td>(64bps)</td> </tr> <tr> <td>FAX</td> <td>(64bps)</td> </tr> <tr> <td>データ伝送設備（発電所外）</td> <td>4.44bps</td> <td>4.44bps</td> </tr> <tr> <td rowspan="4">無線系回線</td> <td>電力保安通信用電話設備** （固定電話機、FAX）</td> <td>64bps</td> <td rowspan="4">64bps×12回線 =768bps</td> </tr> <tr> <td>保安電話（携帯）</td> <td>(64bps)</td> </tr> <tr> <td>FAX</td> <td>(64bps)</td> </tr> <tr> <td>データ伝送設備（発電所外）</td> <td>4.44bps</td> </tr> <tr> <td>社内テレビ会議システム</td> <td>60bps</td> <td>60bps</td> </tr> <tr> <td rowspan="6">通信事業者回線</td> <td rowspan="3">衛星系回線</td> <td>衛星電話設備 （衛星電話設備（固定型））</td> <td>3回線</td> <td>3回線</td> </tr> <tr> <td>衛星電話設備（FAX）</td> <td>3回線</td> <td>3回線</td> </tr> <tr> <td>衛星電話設備（携帯型）</td> <td>10回線</td> <td>10回線</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">有線系回線</td> <td>電力保安通信用電話設備</td> <td>32bps/回線</td> <td>32bps×1回線 =32bps</td> </tr> <tr> <td>統合原子力防災ネットワークを利用した通信連絡設備</td> <td>IP電話</td> <td>400bps/台</td> </tr> <tr> <td>IP-FAX</td> <td>250bps/台</td> </tr> <tr> <td>テレビ会議システム</td> <td>2.000bps</td> <td>2.401bps×n**</td> </tr> <tr> <td>データ伝送設備（発電所外）</td> <td>4.44bps</td> <td>4.44bps</td> </tr> <tr> <td rowspan="4">通信事業者回線 （統合原子力防災ネットワーク）</td> <td rowspan="2">衛星系回線</td> <td>統合原子力防災ネットワークを利用した通信連絡設備</td> <td>IP電話</td> <td>325bps/台</td> </tr> <tr> <td>IP-FAX</td> <td>500bps/台</td> </tr> <tr> <td>通信連絡設備</td> <td>128bps</td> <td>2106bps</td> </tr> <tr> <td>データ伝送設備（発電所外）</td> <td>4.44bps</td> <td>4.44bps</td> </tr> </tbody> </table> <p>各容量については、今後の詳細設計により、変更となる可能性がある。</p> <p>※1：加入電話設備に接続されており、通信事業者回線を経由して発電所外への連絡も可能          ※2：（）は内訳を示す。          ※3：帯域優先度が低いため、5Mbpsまでの空き帯域で通信する。</p>	通信回線種別	主要設備	必要回線容量		回線容量	主要設備	その他	電力保安通信用回線	有線系回線	電力保安通信用電話設備** （固定電話機、FAX）	64bps	64bps×12回線 =768bps	保安電話（携帯）	(64bps)	FAX	(64bps)	データ伝送設備（発電所外）	4.44bps	4.44bps	無線系回線	電力保安通信用電話設備** （固定電話機、FAX）	64bps	64bps×12回線 =768bps	保安電話（携帯）	(64bps)	FAX	(64bps)	データ伝送設備（発電所外）	4.44bps	社内テレビ会議システム	60bps	60bps	通信事業者回線	衛星系回線	衛星電話設備 （衛星電話設備（固定型））	3回線	3回線	衛星電話設備（FAX）	3回線	3回線	衛星電話設備（携帯型）	10回線	10回線	有線系回線	電力保安通信用電話設備	32bps/回線	32bps×1回線 =32bps	統合原子力防災ネットワークを利用した通信連絡設備	IP電話	400bps/台	IP-FAX	250bps/台	テレビ会議システム	2.000bps	2.401bps×n**	データ伝送設備（発電所外）	4.44bps	4.44bps	通信事業者回線 （統合原子力防災ネットワーク）	衛星系回線	統合原子力防災ネットワークを利用した通信連絡設備	IP電話	325bps/台	IP-FAX	500bps/台	通信連絡設備	128bps	2106bps	データ伝送設備（発電所外）	4.44bps	4.44bps	<p>【大飯】記載方針の相違（女川審査実績の反映）</p>
通信回線種別	主要設備			必要回線容量*			回線容量																																																																																																																																				
		主要設備	その他**																																																																																																																																								
電力保安通信用回線	電力保安通信用電話設備** （固定電話機、FAX、備用、FAX）	2.38bps		600bps																																																																																																																																							
	有線系回線 （社内テレビ会議システム）	10Mbps	313bps																																																																																																																																								
	データ伝送設備 （IP電話、伝送装置）	84bps																																																																																																																																									
	無線系回線 （固定電話機、FAX、備用、FAX）	1.08bps																																																																																																																																									
通信事業者回線	データ伝送設備 （IP電話、伝送装置）	84bps	10Mbps	328bps																																																																																																																																							
	衛星電話設備 （衛星電話設備（固定型））	4回線	—	4回線																																																																																																																																							
	衛星電話設備 （衛星電話設備（携帯型））	10回線	—	10回線																																																																																																																																							
	データ伝送設備 （IP電話、伝送装置）	84bps	—	84bps																																																																																																																																							
通信事業者回線 （統合原子力防災ネットワーク）	統合原子力防災ネットワークを利用した通信連絡設備	2.28bps		58bps																																																																																																																																							
	有線系回線	IP電話	(400bps)		—																																																																																																																																						
		IP-FAX	(250bps)																																																																																																																																								
		テレビ会議システム	(1.28bps)																																																																																																																																								
	データ伝送設備 （IP電話、伝送装置）	84bps	2.38bps																																																																																																																																								
	無線系回線	統合原子力防災ネットワークを利用した通信連絡設備	210bps		—																																																																																																																																						
		IP電話	(225bps)																																																																																																																																								
		IP-FAX	(50bps)																																																																																																																																								
	データ伝送設備 （IP電話、伝送装置）	84bps	294bps																																																																																																																																								
	通信回線種別	主要設備	必要回線容量		回線容量																																																																																																																																						
主要設備			その他																																																																																																																																								
電力保安通信用回線	有線系回線	電力保安通信用電話設備** （固定電話機、FAX）	64bps	64bps×12回線 =768bps																																																																																																																																							
		保安電話（携帯）	(64bps)																																																																																																																																								
		FAX	(64bps)																																																																																																																																								
	データ伝送設備（発電所外）	4.44bps	4.44bps																																																																																																																																								
	無線系回線	電力保安通信用電話設備** （固定電話機、FAX）	64bps	64bps×12回線 =768bps																																																																																																																																							
		保安電話（携帯）	(64bps)																																																																																																																																								
FAX		(64bps)																																																																																																																																									
データ伝送設備（発電所外）		4.44bps																																																																																																																																									
社内テレビ会議システム	60bps	60bps																																																																																																																																									
通信事業者回線	衛星系回線	衛星電話設備 （衛星電話設備（固定型））	3回線	3回線																																																																																																																																							
		衛星電話設備（FAX）	3回線	3回線																																																																																																																																							
		衛星電話設備（携帯型）	10回線	10回線																																																																																																																																							
	有線系回線	電力保安通信用電話設備	32bps/回線	32bps×1回線 =32bps																																																																																																																																							
		統合原子力防災ネットワークを利用した通信連絡設備	IP電話	400bps/台																																																																																																																																							
		IP-FAX	250bps/台																																																																																																																																								
テレビ会議システム	2.000bps	2.401bps×n**																																																																																																																																									
データ伝送設備（発電所外）	4.44bps	4.44bps																																																																																																																																									
通信事業者回線 （統合原子力防災ネットワーク）	衛星系回線	統合原子力防災ネットワークを利用した通信連絡設備	IP電話	325bps/台																																																																																																																																							
		IP-FAX	500bps/台																																																																																																																																								
	通信連絡設備	128bps	2106bps																																																																																																																																								
	データ伝送設備（発電所外）	4.44bps	4.44bps																																																																																																																																								

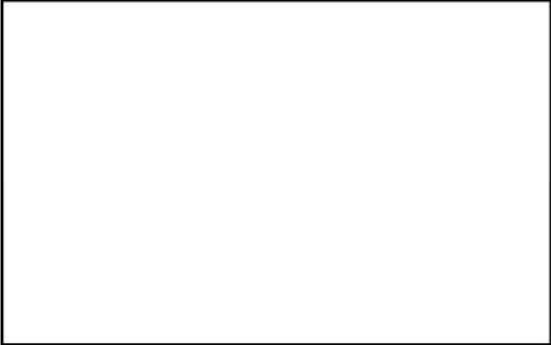
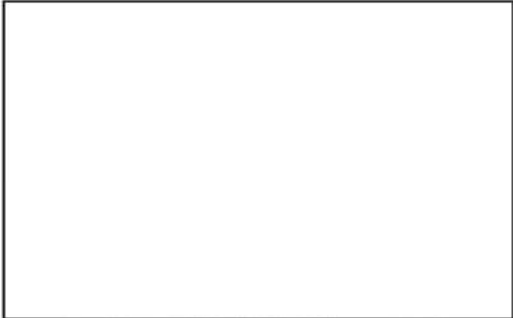

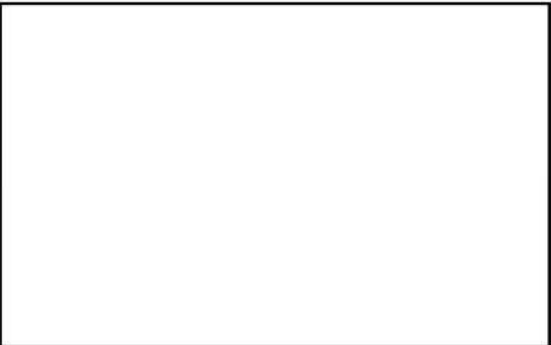




赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）  
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）  
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

大飯発電所3 / 4号炉	女川原子力発電所2号炉	泊発電所3号炉	相違理由
<div data-bbox="91 217 638 564" style="border: 1px solid black; height: 218px; width: 244px;"></div> <div data-bbox="219 571 488 592" style="border: 1px solid black; padding: 2px; margin-top: 5px;">                     特図中の範囲は概要に係る事項ですので公開することはありません。                 </div>	<p data-bbox="730 199 1223 236">審査説明資料「可搬型重大事故等対処設備保管場所及びアクセスルートについて」から引用。</p>  <p data-bbox="875 646 1093 667">第62-7-1図 屋外アクセスルート図</p>	<p data-bbox="1346 172 1955 225">審査説明資料「可搬型重大事故等対処設備保管場所及びアクセスルートについて」から引用</p>  <p data-bbox="1487 639 1816 660">第62-6-1図 屋外アクセスルート図</p>	




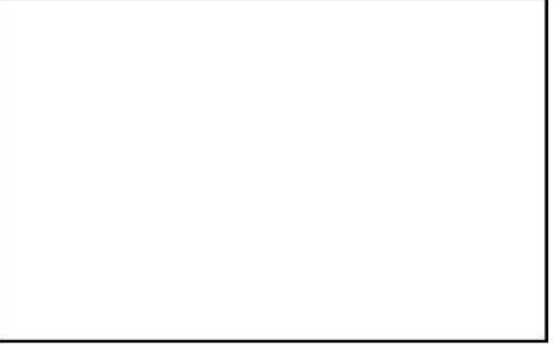
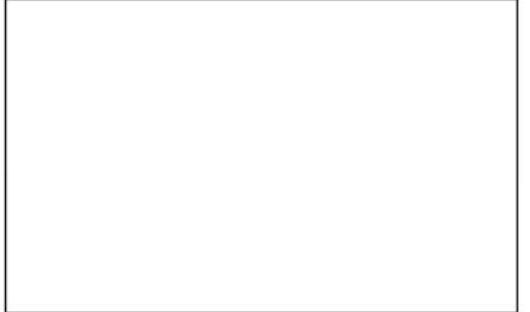

赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）  
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）  
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

第62条 通信連絡設備

大阪発電所3/4号炉	女川原子力発電所2号炉	泊発電所3号炉	相違理由
 <p data-bbox="241 544 510 560">図面が縮尺に換算に際す事項ですので公開できません。</p>	 <p data-bbox="779 512 1171 528">第62-2図 女川原子力発電所2号炉 重大事故等発生時 屋内アクセスルート（1/2）</p> <p data-bbox="1048 531 1272 547">図面が縮尺に換算に際す事項ですので公開できません。</p>	 <p data-bbox="1552 531 1753 547">第62-6-2図 屋内アクセスルート ルート図②</p>	
 <p data-bbox="226 1007 488 1023">図面が縮尺に換算に際す事項ですので公開できません。</p>	 <p data-bbox="779 975 1171 991">第62-3図 女川原子力発電所2号炉 重大事故等発生時 屋内アクセスルート（2/2）</p> <p data-bbox="1048 994 1272 1010">図面が縮尺に換算に際す事項ですので公開できません。</p>	 <p data-bbox="1552 967 1753 983">第62-6-3図 屋内アクセスルート ルート図③</p>	

赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）  
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）  
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

第62条 通信連絡設備

大阪発電所3 / 4号炉	女川原子力発電所2号炉	泊発電所3号炉	相違理由
 <p data-bbox="241 544 510 560">図面内の記載は機密に係る事項ですので公開することはできません。</p>	 <p data-bbox="788 518 1169 534">第62-04図 女川原子力発電所2号炉 電気系統等発生時 屋内アナログルート（3/7）</p> <p data-bbox="1048 539 1272 555">図面内の内容は図面上の観点から公開できません。</p>	 <p data-bbox="1384 368 1406 608">図面内の記載は機密に係る事項ですので公開することはできません。</p>	
 <p data-bbox="219 1007 488 1023">図面内の記載は機密に係る事項ですので公開することはできません。</p>	 <p data-bbox="788 975 1169 991">第62-05図 女川原子力発電所2号炉 電気系統等発生時 屋内アナログルート（4/7）</p> <p data-bbox="1048 995 1272 1011">図面内の内容は図面上の観点から公開できません。</p>	 <p data-bbox="1384 799 1406 1038">図面内の記載は機密に係る事項ですので公開することはできません。</p> <p data-bbox="1550 1002 1751 1018">第62-09図 屋内アナログルート ケーブル部</p>	

赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）  
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）  
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

大阪発電所3 / 4号炉	女川原子力発電所2号炉	泊発電所3号炉	相違理由
	<div data-bbox="714 177 1238 485" style="border: 1px solid black; height: 193px; width: 234px;"></div> <div data-bbox="786 488 1162 504" style="font-size: small;">第62-6-6図 女川原子力発電所2号炉 重大事故等発生時 炉内アクセスルート（5/27）</div> <div data-bbox="1048 504 1270 523" style="border: 1px solid black; padding: 2px; font-size: x-small;">特記の内容は図面上の観点から公開できません。</div> <div data-bbox="714 616 1238 924" style="border: 1px solid black; height: 193px; width: 234px; margin-top: 10px;"></div> <div data-bbox="786 927 1162 943" style="font-size: small;">第62-7-17図 女川原子力発電所2号炉 重大事故等発生時 炉内アクセスルート（6/27）</div> <div data-bbox="1048 943 1270 962" style="border: 1px solid black; padding: 2px; font-size: x-small;">特記の内容は図面上の観点から公開できません。</div>	<div data-bbox="1400 165 1946 504" style="border: 2px solid black; height: 212px; width: 244px;"></div> <div data-bbox="1541 504 1749 520" style="font-size: x-small;">第62-6-6図 炉内アクセスルート（5/27）</div> <div data-bbox="1377 309 1395 552" style="font-size: x-small; vertical-align: middle;">7/27時点の図面（5/27時点の図面）</div> <div data-bbox="1400 600 1946 938" style="border: 2px solid black; height: 212px; width: 244px; margin-top: 10px;"></div> <div data-bbox="1541 938 1749 954" style="font-size: x-small;">第62-6-7図 炉内アクセスルート（6/27）</div> <div data-bbox="1377 743 1395 986" style="font-size: x-small; vertical-align: middle;">7/27時点の図面（6/27時点の図面）</div>	




赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）  
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）  
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

大阪発電所3 / 4号炉	女川原子力発電所2号炉	泊発電所3号炉	相違理由
		<div data-bbox="1397 188 1957 533" style="border: 2px solid black; height: 216px; margin-bottom: 10px;"></div> <div data-bbox="1375 336 1397 580" style="writing-mode: vertical-rl; font-size: small;">                     図62-6-108 室内アークセレクト 4-1号機                 </div> <div data-bbox="1397 600 1957 944" style="border: 2px solid black; height: 216px;"></div> <div data-bbox="1375 743 1397 987" style="writing-mode: vertical-rl; font-size: small;">                     図62-6-110 室内アークセレクト 4-1号機                 </div>	



赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）  
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）  
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

第62条 通信連絡設備

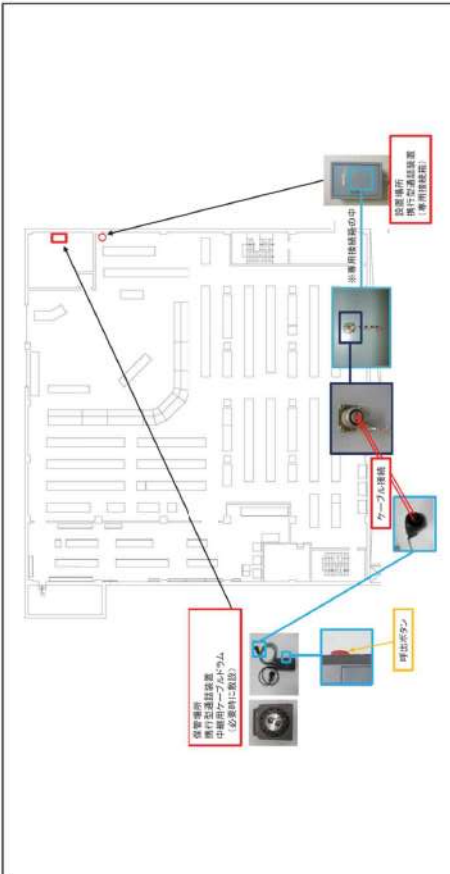

大阪発電所3 / 4号炉	女川原子力発電所2号炉	泊発電所3号炉	相違理由
		 <p>図10-6-12</p> <p>第62-6-12図 屋内アブセスレート ルート図</p>	

赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）  
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）  
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

第62条 通信連絡設備

大阪発電所3 / 4号炉	女川原子力発電所2号炉	泊発電所3号炉	相違理由
	<p style="text-align: center;">62-8 設備操作に関する説明書</p>	<p style="text-align: center;">62-7 設備操作に関する説明書</p>	<p>【大阪】記載方針の相違 大阪では当該説明資料は作成していない。</p>

赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）  
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）  
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

大阪発電所3 / 4号炉	女川原子力発電所2号炉	泊発電所3号炉	相違理由
	 <p>第62-8-11図 操作棟要図 機行型通信装置設置          (副御建屋地上3階 中央制御室)</p> <p>※本図には、イメージ、機名等が、記載されず、          ・設置又は設置場所については、実図、設備等を通して確認を行う。</p>	 <p>第62-7-11図 操作棟要図 機行型通信装置          (原子力補助建屋T.P.17.8a 中央制御室)</p> <p>特開みの内容は機密情報に属しますので公開できません。</p>	<p>【大阪】記載方針の相違          大阪では当該説明資料は作成していない。</p>



赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）  
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）  
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

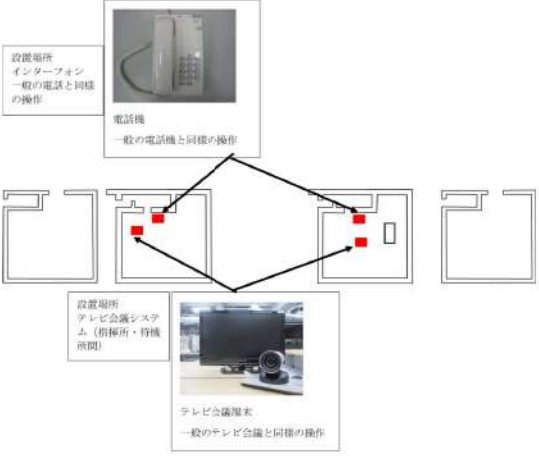
第62条 通信連絡設備

大阪発電所3/4号炉	女川原子力発電所2号炉	泊発電所3号炉	相違理由
<p>図 62-8-1 操作概要図 無線連絡設備（可搬）及び衛星電話設備（可搬）                  (5号炉原子炉建屋内緊急時対策用)</p> <p>※図中の内容は機密情報に属しますので公開できません。</p>	<p>図 62-9-3 操作概要図 無線連絡設備（携帯型）及び衛星電話設備（携帯型）                  (緊急時対策建屋地下2階)</p> <p>※図中の内容は機密情報に属しますので公開できません。</p>	<p>第 62-7-2 図 操作概要図 衛星電話設備（固定型）、無線連絡設備（固定型）                  及び衛星電話設備（携帯型）                  (原子炉補助建屋 T.P.17.8a 中央制御室)</p> <p>※図中の内容は機密情報に属しますので公開できません。</p> <p>※写真については、イメージ、形を含む                  ※設備又は保管場所については、今般、新機等を通して見直しを行う。</p> <p>第 62-7-3 図 操作概要図 衛星電話設備（固定型）、衛星電話設備（FAX）、                  衛星電話設備（携帯型）、無線連絡設備（固定型）及び無線連絡設備（携帯型）                  (緊急時対策用)</p>	<p>【大阪】記載方針の相違                  大阪では当説明資料は作成していない。</p> <p>【柏崎】記載方針の相違                  2-3Dのとおり</p>

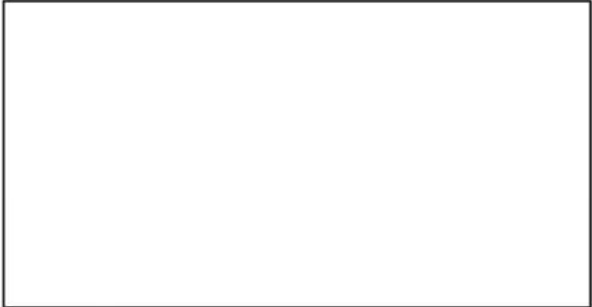

【柏崎刈羽6/7号炉まとめ資料より参考掲載】

赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）  
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）  
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

第62条 通信連絡設備

大阪発電所3/4号炉	女川原子力発電所2号炉	泊発電所3号炉	相違理由
		 <p>設置場所 インターフォン 一般の電話と同様の操作</p> <p>電話機 一般の電話機と同様の操作</p> <p>設置場所 テレビ会議システム（指揮所・待機所間）</p> <p>テレビ会議端末 一般のテレビ会議と同様の操作</p> <p>・写真については、イメージ、図を含む。          ・配線又は保安関係については、今後、調練等を基として見直しを行う。</p> <p>第62-7-4図 操作概要図 テレビ会議システム（指揮所・待機所間）          及びインターフォン（緊急時対策所）</p>	<p>【大阪】記載方針の相違              大阪では当説明資料は作成していない。</p>

赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）  
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）  
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

大飯発電所3/4号炉	女川原子力発電所2号炉	泊発電所3号炉	相違理由
	 <p>※図面については、イメージ、例を含む。              ※配線又は保管場所については、今後、訓練等を通じて見直しを行う。</p> <p>第62-7-5図 操作概要図 統合原子力防災ネットワークを用いた通信連絡設備及びデータ表示装置              (緊急時対策室地下2階)</p> <p>※図面の内容は作業機密の観点から公開できません。</p>	 <p>設置場所 統合原子力防災ネットワークに接続する通信連絡設備</p> <p>IP電話 一般の電話機と同様の操作</p> <p>IP-FAX 一般のFAXと同様の操作</p> <p>設置場所 データ表示端末</p> <p>データ表示端末 一般のPCと同様の操作</p> <p>設置場所 統合原子力防災ネットワークを用いた通信連絡設備</p> <p>テレビ会議システム 一般のテレビ会議と同様の操作</p> <p>・写真については、イメージ、例を含む              ・配線又は保管場所については、今後、訓練等を通じて見直しを行う。</p> <p>第62-7-5図 操作概要図              統合原子力防災ネットワークを用いた通信連絡設備及びデータ表示装置              (緊急時対策室)</p>	<p>【大飯】記載方針の相違              大飯では当該説明資料は作成していない。</p>

泊発電所3号炉  
前回審査資料に対する記載適正化箇所リスト  
SA

令和5年9月29日

北海道電力株式会社



## 目次

条文	通しページ
第 41 条 火災による損傷の防止	1
第 61 条 緊急時対策所	2
第 62 条 通信連絡を行うために必要な設備	3

泊発電所3号炉 前回審査資料に対する記載適正化箇所リスト

第41条 火災による損傷の防止

No	資料名称	該当ページ	適正化内容	備考
1	泊発電所3号炉 設置許可基準規則等への適合状況について（重大事故等対処設備） 1.2 火災による損傷の防止【41条】（SA41 r.12.0）	41条-35～37	泊1, 2号炉との共用設備に「既設」又は「一部既設」の記載漏れがございましたので、記載を適正化いたしました。 ・「電動消火ポンプ（1号, 2号及び3号炉共用）」に「, 既設」を追記しました。 ・「エンジン消火ポンプ（1号, 2号及び3号炉共用）」に「, 既設」を追記しました。 ・「ろ過水タンク（1号, 2号及び3号炉共用）」に「, 一部既設」を追記しました。	
2	泊発電所3号炉 設置許可基準規則等への適合状況について（重大事故等対処設備） 比較表 1.2 火災による損傷の防止【41条】（SA41-9 r11.0）	41条-本-54, 57, 58	同上	

泊発電所3号炉 前回審査資料に対する記載適正化箇所リスト

第61条 緊急時対策所

No	資料名称	該当ページ	適正化内容	備考
1	泊発電所3号炉 設置許可基準規則等への適合状況について（重大事故等対処設備） 2.18 緊急時対策所【61条】（SA61 r.14.0）	61-6 61-9	設備の共用に関する記載適正化のため、以下設備に共用に関する記載を追記（下線部参照） （旧）電力保安通信用電話設備 加入電話設備 （新）電力保安通信用電話設備（1号、2号及び3号炉共用、一部既設） 加入電話設備（1号、2号及び3号炉共用、一部既設）	
2	泊発電所3号炉 設置許可基準規則等への適合状況について（重大事故等対処設備） 比較表 2.18 緊急時対策所【61条】（SA61-9 r.14.0）	61-8 61-15	同上 上記適正化に伴い、相違理由欄に以下の記載を追記  記載方針の相違 泊は本文五号（チ.以降）及び添付書類八（3.以降）のうち、共用設備の名称が最初に記載される箇所（共用の宣言）、設備一覧等に共用を記載する方針のため。	

泊発電所3号炉 前回審査資料に対する記載適正化箇所リスト

第62条 通信連絡を行うために必要な設備

No	資料名称	該当ページ	適正化内容	備考
1	泊発電所3号炉 設置許可基準規則等への適合状況について(重大事故等対処設備) 比較表 2.19 通信連絡を行うために必要な設備【62条】 (SA62-9 r 12.0)	62-5 62-13	「電力保安通信用電話設備」の後に「(1号, 2号及び3号炉共用, 一部既設)」を追記しました。 「加入電話設備」の後に「(1号, 2号及び3号炉共用, 一部既設)」を追記しました。	
2	泊発電所3号炉 設置許可基準規則等への適合状況について(重大事故等対処設備) 2.19 通信連絡を行うために必要な設備【62条】 (SA62 r 11.1)	62-9 62-19	同上	